

常 磐 自 動 車 道
大 野 台 希 望 の 橋 (鋼 上 部 工) 工 事

大野台希望の橋 (下部工)

設 計 図

1	全体図
2	大野台希望の橋 (上部工)
3	大野台希望の橋 (下部工)
4	参考図
5	契約参考図書

令和7年11月

東日本高速道路株式会社 東北支社
いわき工事事務所

図面目次（大野台希望の橋(下部工)）

図面番号	図 面 名	図面番号	図 面 名
1	大野台希望の橋 数量総括表		
2	大野台希望の橋 橋梁一般図		
3 ～ 4	大野台希望の橋 A1橋台 構造一般図(1)～(2)		
5 ～ 6	大野台希望の橋 A1橋台 配筋図(1)～(2)		
7	大野台希望の橋 P1橋脚 構造一般図		
8 ～ 13	大野台希望の橋 P1橋脚 配筋図(1)～(6)		
14	大野台希望の橋 P2橋脚 構造一般図		
15 ～ 20	大野台希望の橋 P2橋脚 配筋図(1)～(6)		
21	大野台希望の橋 P3橋脚 構造一般図		
22 ～ 27	大野台希望の橋 P3橋脚 配筋図(1)～(6)		
28	大野台希望の橋 P4橋脚 構造一般図		
29 ～ 34	大野台希望の橋 P4橋脚 配筋図(1)～(6)		
35	大野台希望の橋 P5橋脚 構造一般図		
36 ～ 41	大野台希望の橋 P5橋脚 配筋図(1)～(6)		
42	大野台希望の橋 P6橋脚 構造一般図		
43 ～ 45	大野台希望の橋 A2橋台 構造一般図 (1)～(3)		
46 ～ 54	大野台希望の橋 A2橋台 配筋図(1)～(9)		
55	大野台希望の橋 A2橋台 踏掛版配筋図		
56	大野台希望の橋 擁壁工 構造一般図		
57	大野台希望の橋 ①ブロック擁壁工 配筋図		
58	大野台希望の橋 ②ブロック擁壁工 配筋図		
59	大野台希望の橋 ③ブロック擁壁工 配筋図		
60	大野台希望の橋 はく落防止対策工図		
61 ～ 62	大野台希望の橋 コンクリート表面被覆工詳細図(1)～(2)		

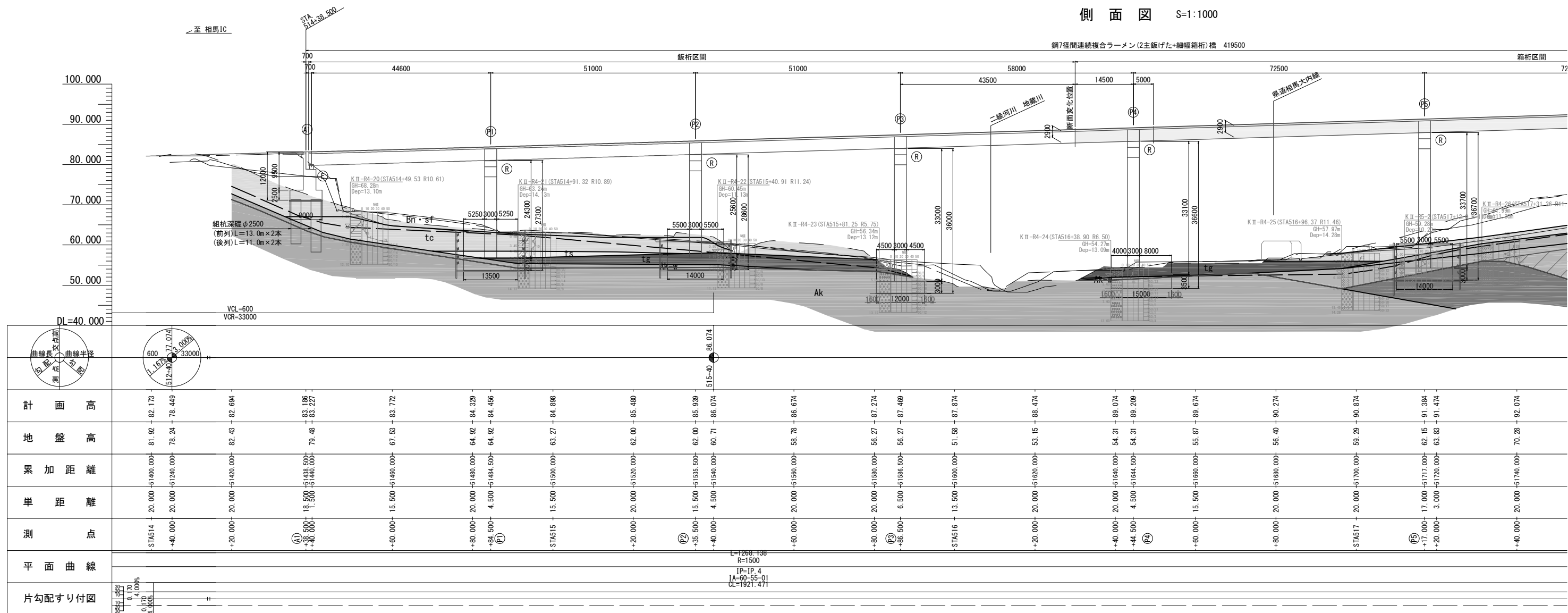
項 目	種 別	規格寸法	単位	A1	P1	P2	P3	P4	P5	P6	A2	擁壁①	擁壁②	擁壁③	合計	摘 要
コンクリート	A 1－3	$\sigma ck=30N/mm^2$	m ³	－	107.3	107.3	107.3	107.3	107.3	－	135.8	－	－	－	672.3	躯体部
	A 1－4	$\sigma ck=30N/mm^2$	m ³	3.7	－	－	－	－	－	－	5.1	2.8	2.6	2.6	16.8	壁高欄部
型わく	C		m ²	25.0	104.0	104.0	104.0	104.0	104.0	－	289.3	17.7	16.7	16.7	885.4	橋台・橋脚部
鉄筋	A	D13	t	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.171	0.171	0.342	SD345
		D16～D25	t	－	9.690	9.690	9.689	9.653	9.653	－	－	－	0.048	0.048	48.471	
		小計	t	－	9.690	9.690	9.689	9.653	9.653	－	－	－	0.219	0.219	48.813	
		小計	t	－	3.337	3.332	3.337	3.332	3.332	－	－	－	－	－	16.670	
	C	D16～D25	t	－	3.337	3.332	3.337	3.332	3.332	－	－	－	－	－	16.670	
		小計	t	－	3.337	3.332	3.337	3.332	3.332	－	－	－	－	－	16.670	
		機械式定着箇所数	箇所	－	217	217	217	217	217	－	－	－	－	－	1085	
	合 計		t	－	13.027	13.022	13.026	12.985	12.985	－	－	－	0.219	0.219	65.483	SD490
	A	D35	t	－	1.008	－	1.008	－	－	－	－	－	－	－	2.016	
		D38	t	－	－	1.239	－	－	－	－	－	－	－	－	1.239	
		D51	t	－	－	－	－	4.027	4.027	－	－	－	－	－	8.054	
		小計	t	－	1.008	1.239	1.008	4.027	4.027	－	－	－	－	－	11.309	
	B	D35	t	－	2.080	－	2.170	－	－	－	－	－	－	－	4.250	
		D38	t	－	7.806	2.664	8.052	－	－	－	－	－	－	－	18.522	
		D41	t	－	－	9.708	－	9.011	9.155	－	－	－	－	－	27.874	
		D51	t	－	－	－	－	2.660	2.741	－	－	－	－	－	5.401	
		小計	t	－	9.886	12.372	10.222	11.671	11.896	－	－	－	－	－	56.047	
	機械式継手箇所数		箇所	－	200	200	200	186	186	－	－	－	－	－	972	
	合 計		t	－	10.894	13.611	11.230	15.698	15.923	－	－	－	－	－	67.356	
	A（E）	D13	t	0.229	－	－	－	－	－	－	0.576	0.184	－	－	0.989	SD345
		D16～D25	t	0.090	－	－	－	－	－	－	1.314	0.048	－	－	1.452	
		D29～D32	t	－	－	－	－	－	－	－	1.814	－	－	－	1.814	
		D38	t	－	－	－	－	－	－	－	8.961	－	－	－	8.961	
		小計	t	0.319	－	－	－	－	－	－	12.665	0.232	－	－	13.216	
	B（E）	D16～D25	t	－	－	－	－	－	－	－	0.090	－	－	－	0.090	
		D29～D32	t	－	－	－	－	－	－	－	1.397	－	－	－	1.397	
		D38	t	－	－	－	－	－	－	－	5.588	－	－	－	5.588	
		小計	t	－	－	－	－	－	－	－	7.075	－	－	－	7.075	
		機械式継手箇所数	箇所	－	－	－	－	－	－	－	236	－	－	－	236	
	C（E）	D16～D25	t	－	－	－	－	－	－	－	0.768	－	－	－	0.768	
		小計	t	－	－	－	－	－	－	－	0.768	－	－	－	0.768	
		機械式定着箇所数	箇所	－	－	－	－	－	－	－	210	－	－	－	210	
	合 計		t	0.319	－	－	－	－	－	－	20.508	0.232	－	－	21.059	
はく落防止対策工	A		m ²	－	－	－	－	－	63.5	－	－	－	－	－	63.5	
表面保護工	コンクリート表面被覆工		m ²	83.7	－	－	－	－	－	－	90.6	－	－	－	174.3	

項 目	種 別	単位	合計	摘 要
工事前仮棧橋	撤去	t	156.461	
	道路掘削（土砂）	m ³	228.2	
	耐候性大型土のう撤去	袋	27.0	

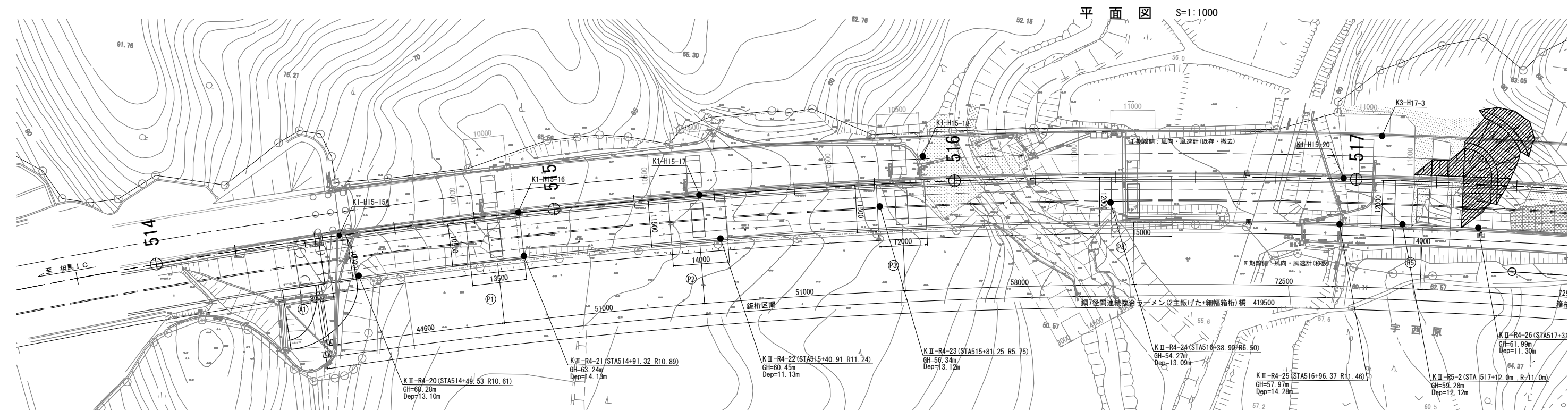
常磐自動車道 大野台希望の橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	大野台希望の橋 数量総括表		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

大野台希望の橋 橋梁一般図

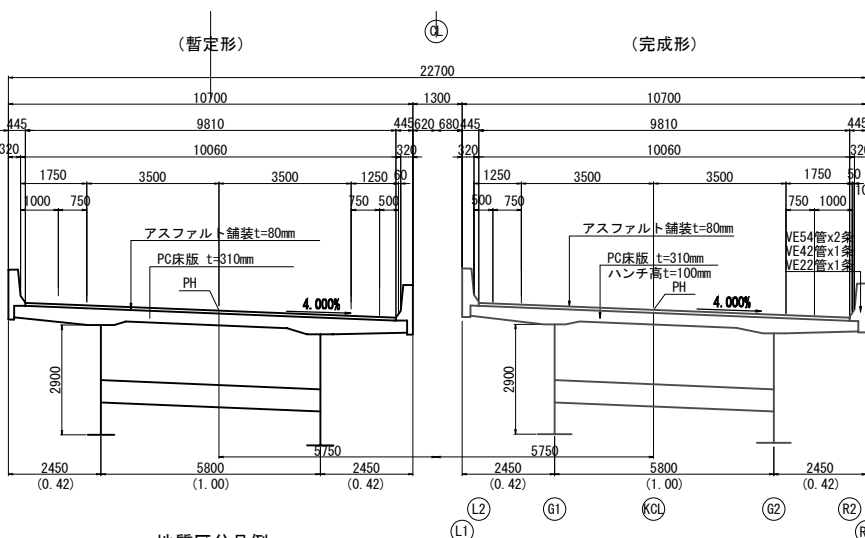
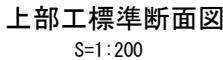
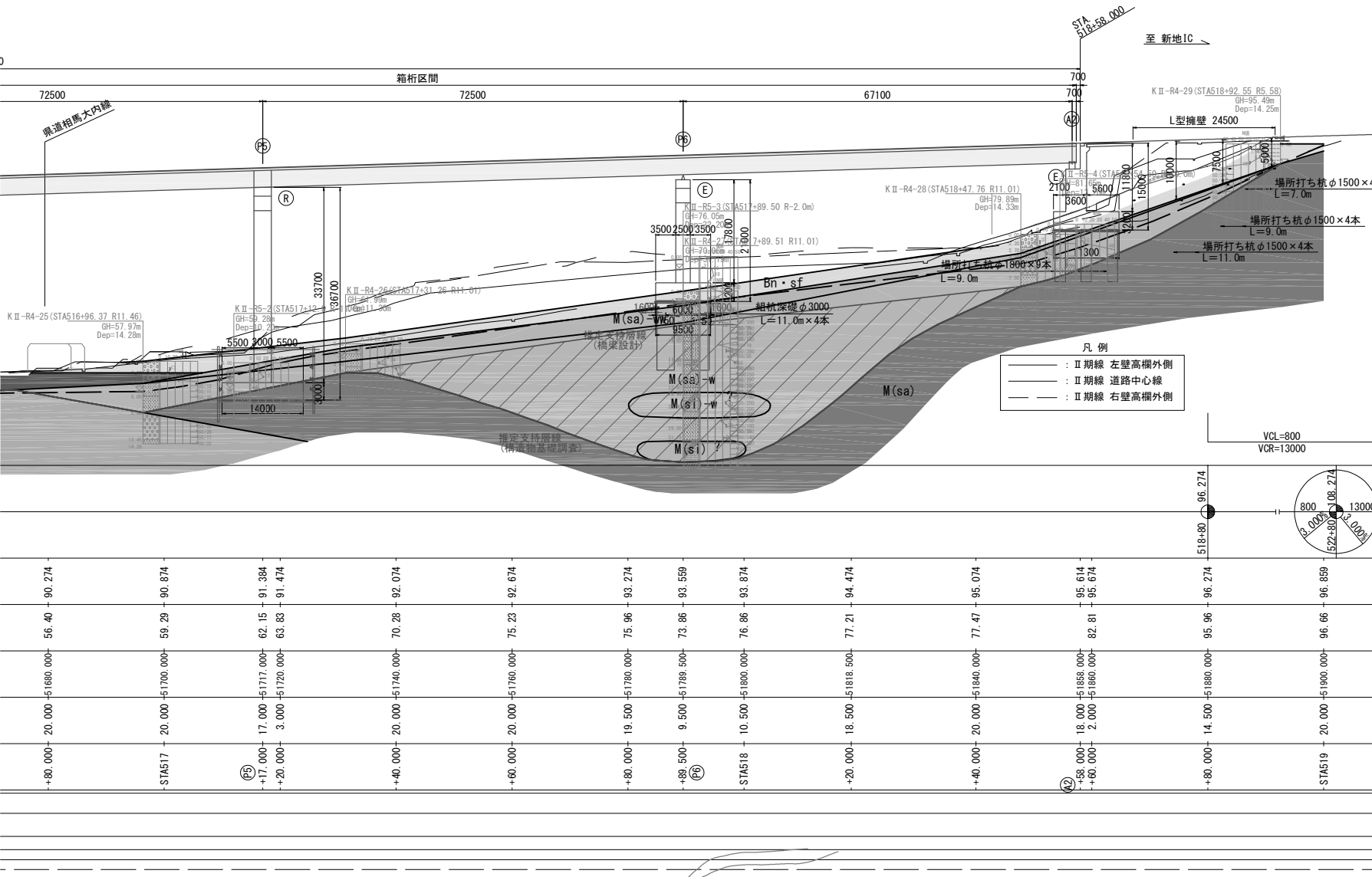
側 面 図 S=1:1000



平面图 S=1:1000

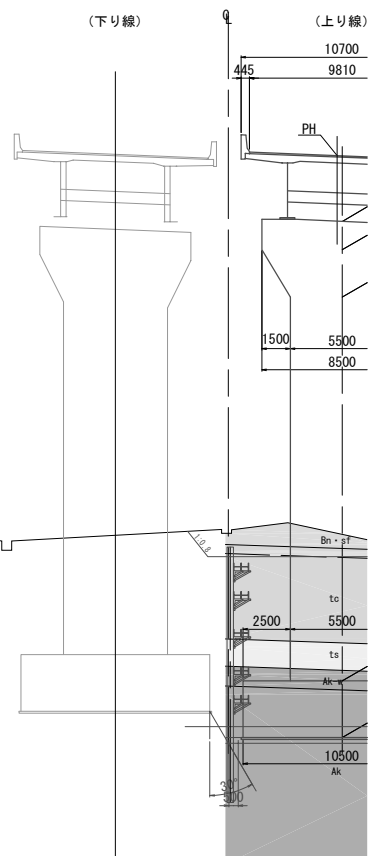
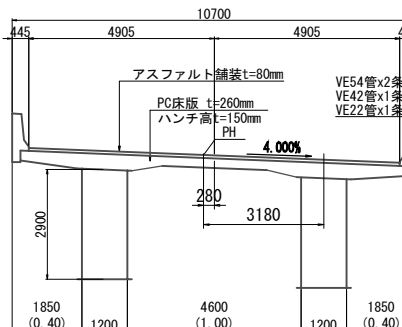


大野台希望の橋 橋梁一般図

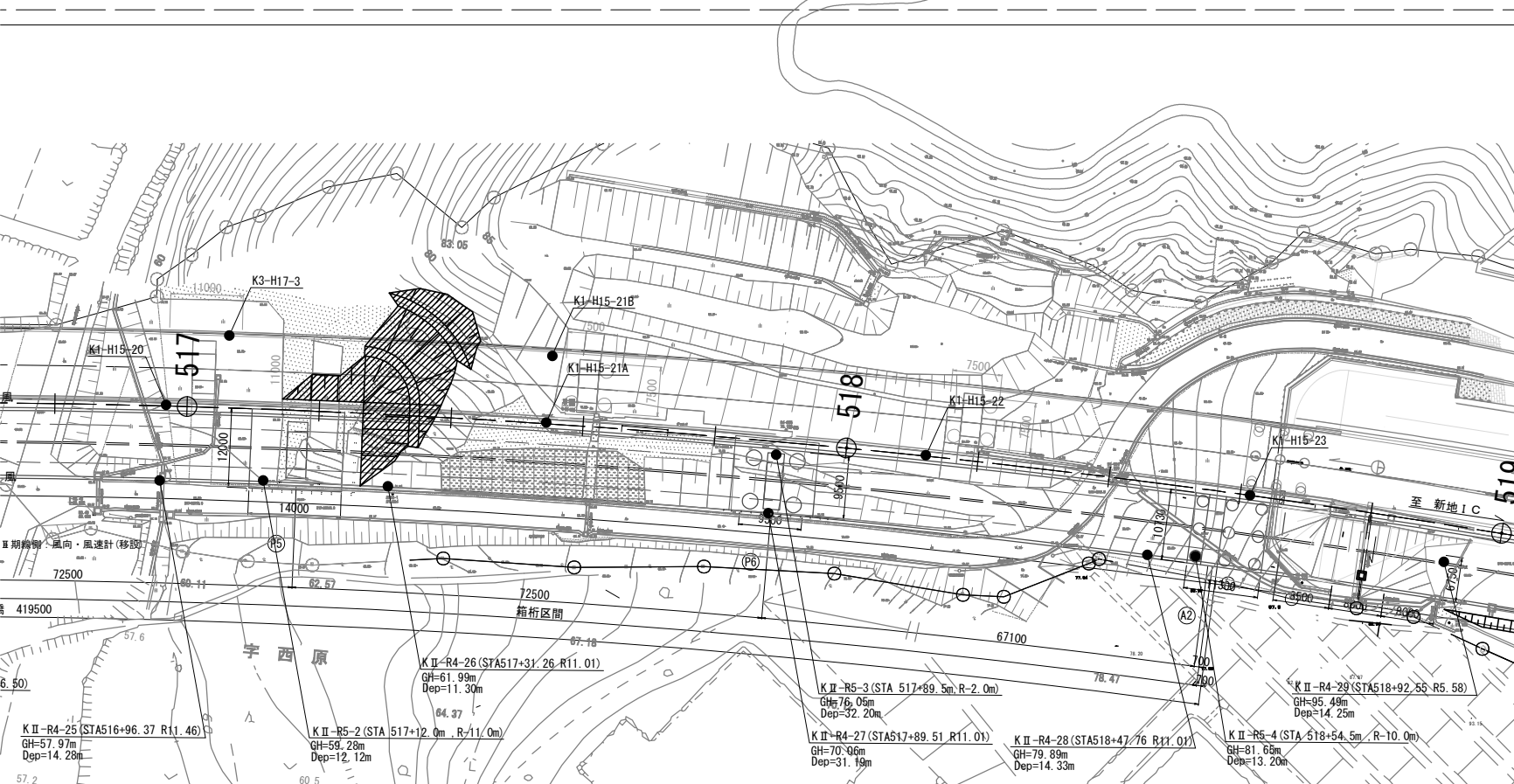
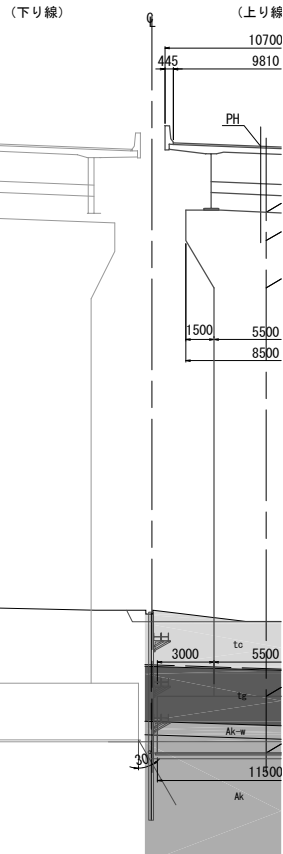


地質区分凡例

地質時代	地質名	記号	主な土質・岩石名	N値範囲
第四紀 更新世	完新世	盛土表土	Bn sf 礫混じり粘性土 硬い砂質粘土 礫、粘土混じり砂礫 シルト、シルト質砂	1~3
		段丘堆積物	tc 礫混じり粘性土 硬い砂質粘土 シルト、砂質シルト	1~11
	ts シルト質砂		3	
	tg 粘土混じり砂礫		1~33	
第三紀 新第三紀	向山層	M(sa)-ww 凝灰質細粒砂岩 凝灰質中粒砂岩	15~44	
		M(sa)-w 凝灰質中粒砂岩 細粒砂岩 凝灰質中粒砂岩 凝灰質中粒砂岩	29~136	
		M(σι)-w 凝灰質中粒砂岩 有機質土礫岩	34~75	
		M(σι) 有機質土礫岩	60~88	
		M(sa) 凝灰質中粒砂岩 極細粒砂岩 凝灰質細粒砂岩 中硬岩	50~150	
		中硬岩		
		風化中硬岩 細粒岩	21~48	
		中硬岩、大硬岩 細粒砂岩	50~300	
		赤紫層		
		中新世		

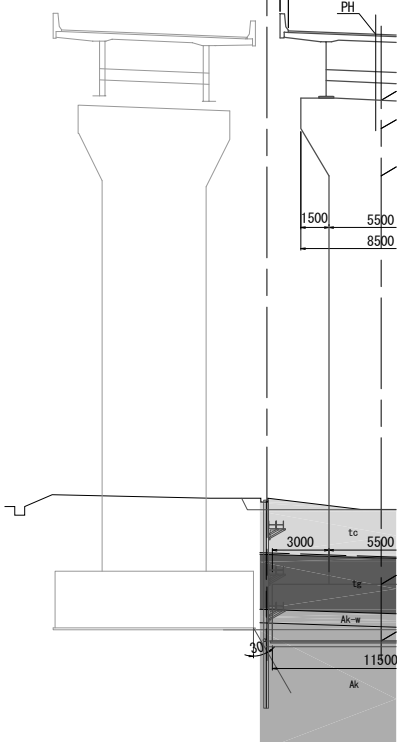
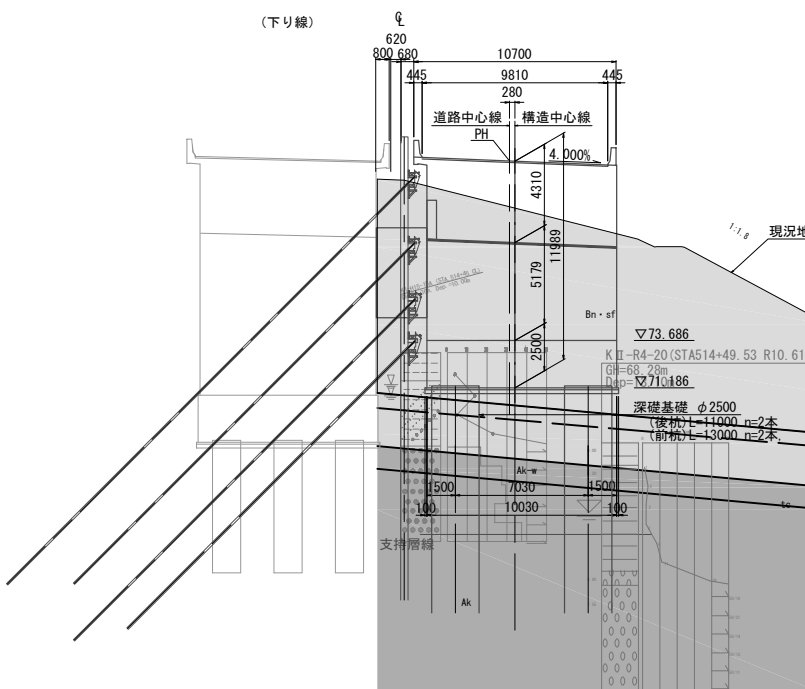


I 期線P2橋脚	II 期



I 期線A1橋台

II 期線A1橋台



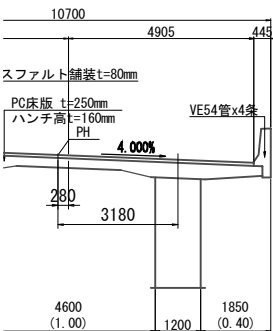
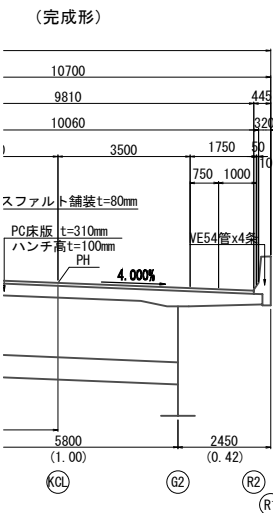
下部工断面図 S=1:400

I 期線P3橋脚

II 期線P3橋脚

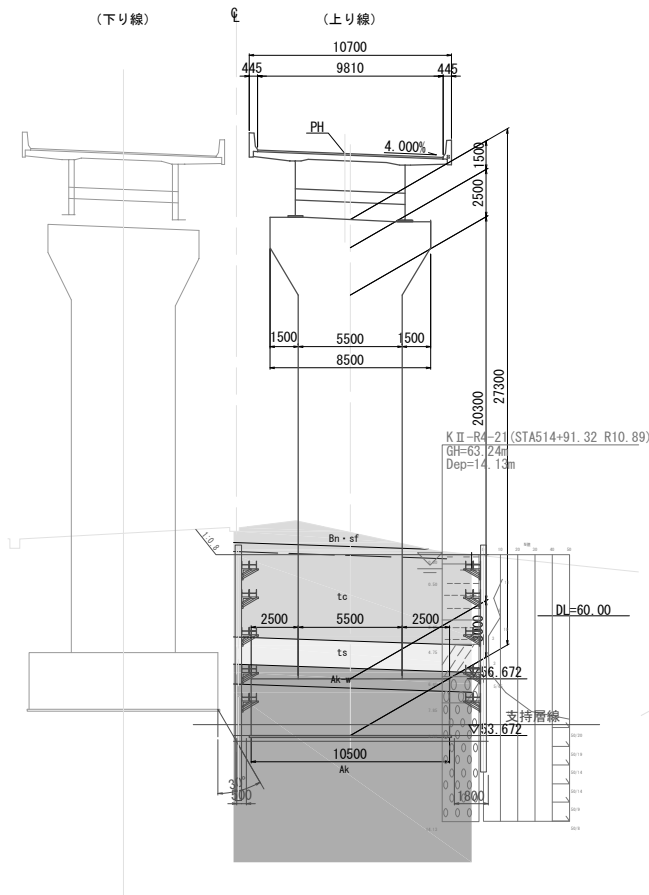
I 期線
(下り線)

II 期線P5橋脚



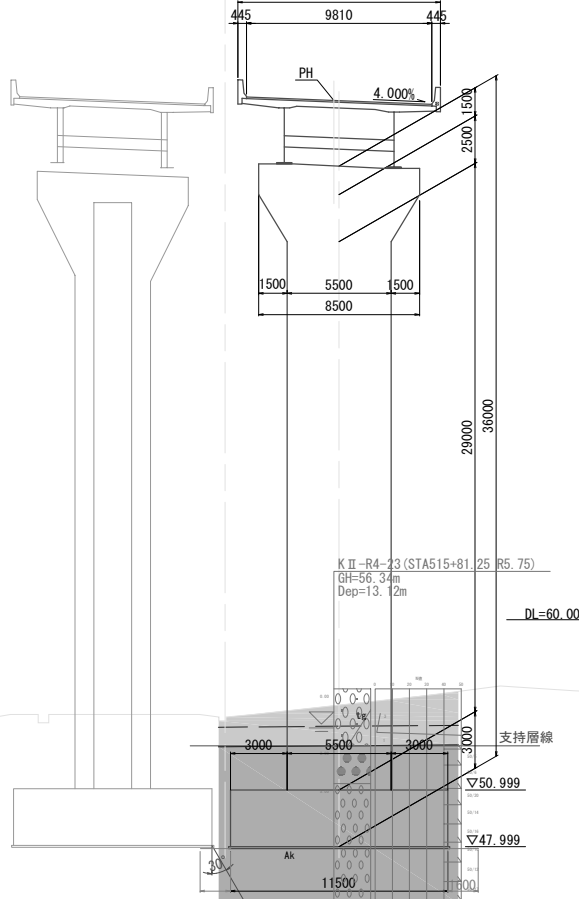
I 期線P1橋脚

II 期線P1橋脚



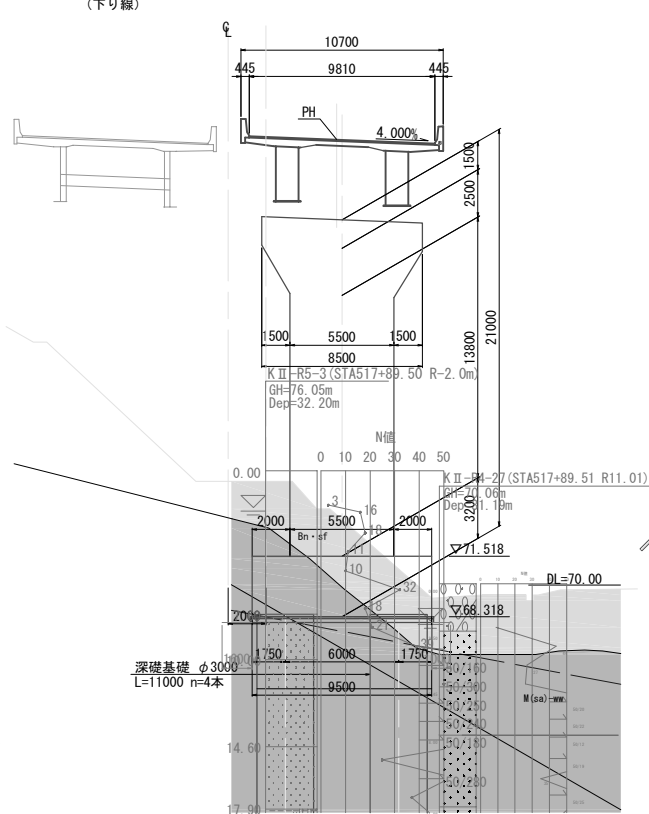
(下り線)

(上り線)



I 期線

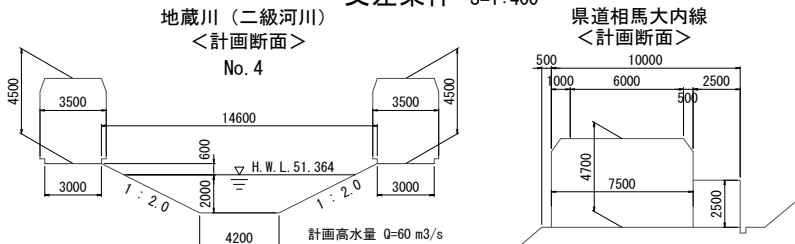
II 期線P6橋脚



設計条件表

基本条件	道路規格	第1種 第2級 B規格	設計速度	V=100km/h
	計画交通量	大型車3,067台 2方向・台/日		
	活荷重	B活荷重	荷荷重	考慮しない
	橋 長	L=419.5m (道路中心線上)	桁 長	L=418.1m
	支間長	L=44.6m+2@51.0m+58.0m+2@72.5m+67.1m (道路中心線上)		
	有効幅員	9.810m		
	縦断勾配	i=3.000% ↘		
	平面線形	R=1500m (左曲線)		
	横断勾配	j=4.0% ↗		
	斜角	90°		
上部工	重要度区分	B種の橋		
	地域区分	A2地域 (福島県相馬市)		
	設計水平震度	橋軸方向: Kh=0.20、橋軸直角方向: Kh=0.20		
	地盤種別	I 種地盤		
	支持層	AK層 (赤紫層) , M(sa)層 (向山層)		
	上部工形式	鋼7径間連続複合ラーメン (2主飯げた+細幅箱桁) 橋		
	架設工法	トラッククレーンベント架設工法+送出し架設工法		
	舗装	アスファルト舗装 t=80mm		
	支承形式	端支点【分散】+中間支点P1~P5【剛結】+中間支点P6【分散】		
	高欄形式	フロリダ型壁高欄SB理		
材 料	主要鋼材	SM570、SM520、SM490Y、SM400、SS400、S10T		
	コンクリート	σ ck =40N/mm2 (場所打ちPC床版) σ ck =30N/mm2 (壁高欄)		
	鉄 筋	SD345、SD490		
	形 式	橋台 橋脚 橋台・橋脚躯体		
下部工	材 料	σ ck =30N/mm2、SD345、SD490		
	形 式	橋台: 深礎基礎、場所打ち杭、橋脚: 直接基礎、深礎基礎 底版・深礎基礎・場所打ち杭基礎: σ ck =24N/mm2、SD345		
基礎工	材 料	P1~P5: 底版 σ ck =30N/mm2、SD345 P6: 底版 σ ck =30N/mm2、SD345 深礎基礎 σ ck =30N/mm2、SD345、SD490		
	適用示方書	道路橋示方書 (H29.11)、設計要領第二集 (H28.8)		

交差条件 $S=1:400$

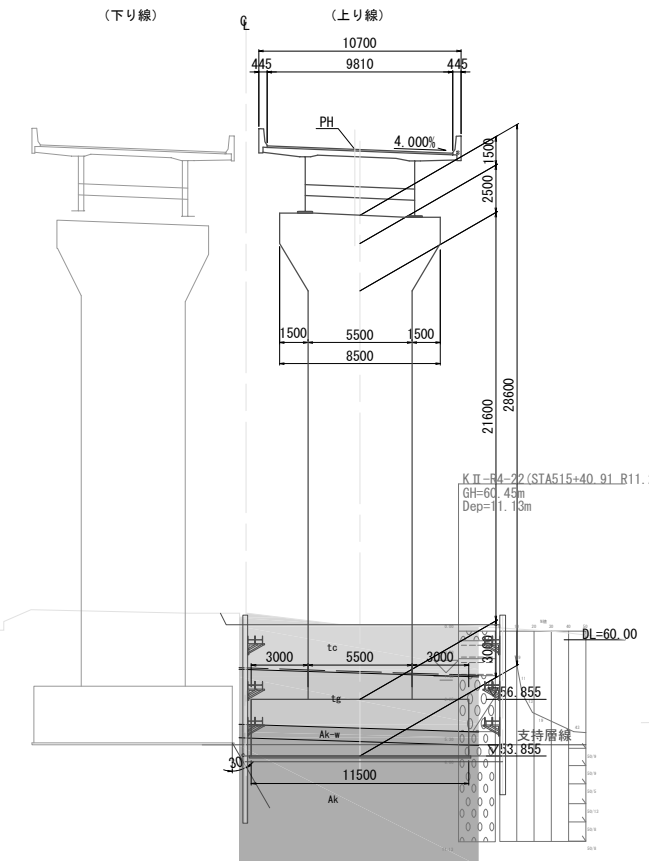


I 期線A2橋台

II 期線A2橋台

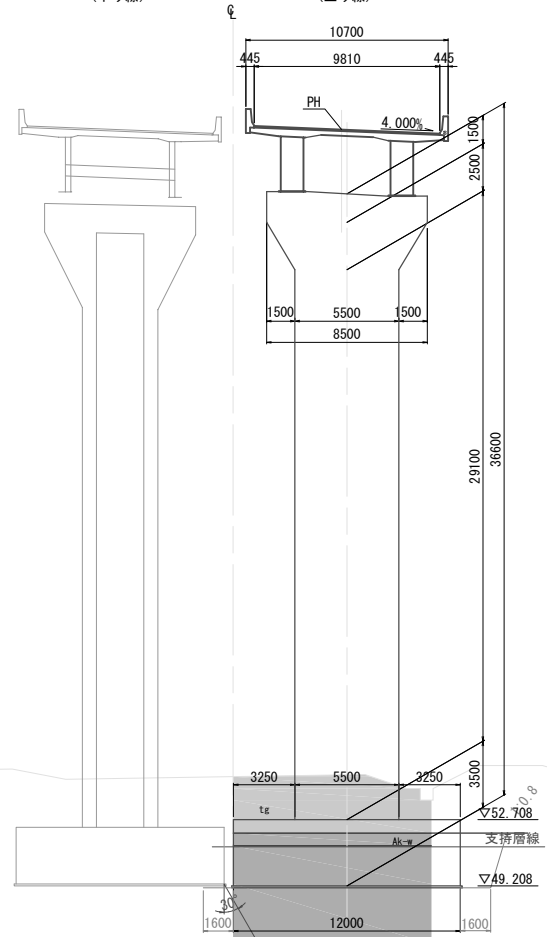
I 期線P2橋脚

II 期線P2橋脚



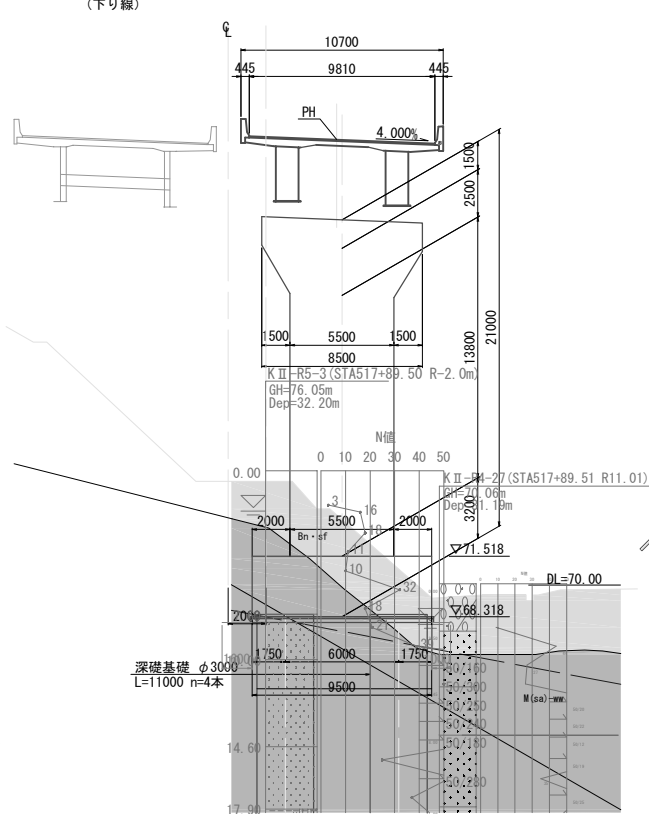
I 期線P4橋脚
(下り線)

II 期線P4橋脚



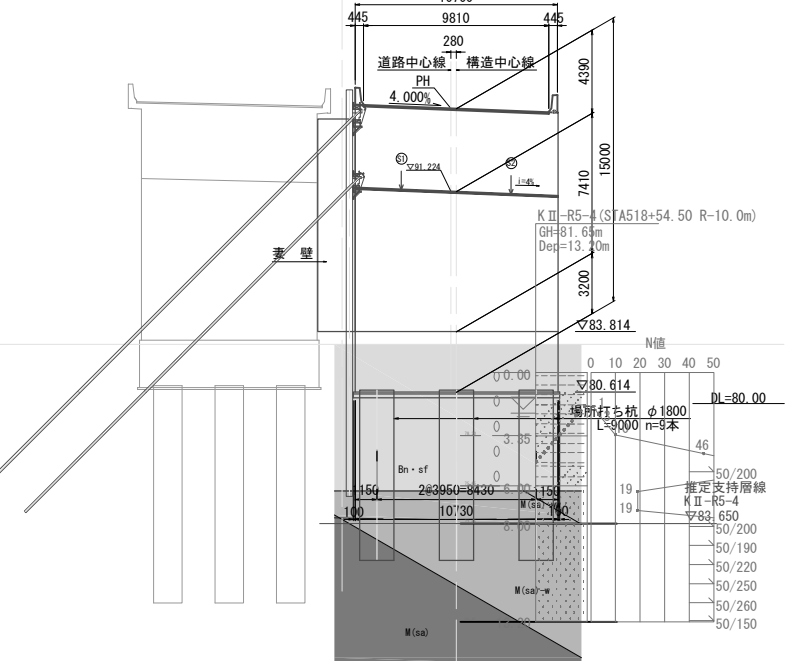
I 期線

II 期線P6橋脚



(下り線)

(上り線)

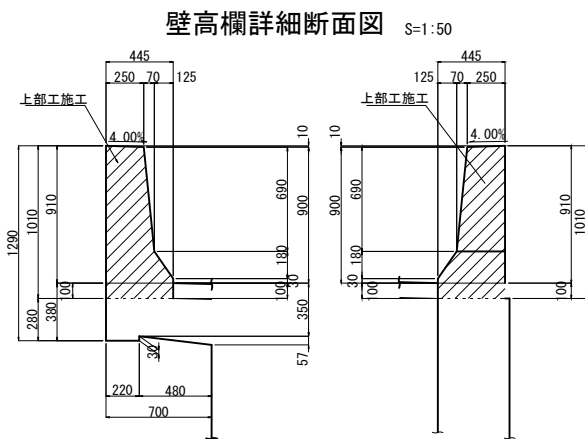
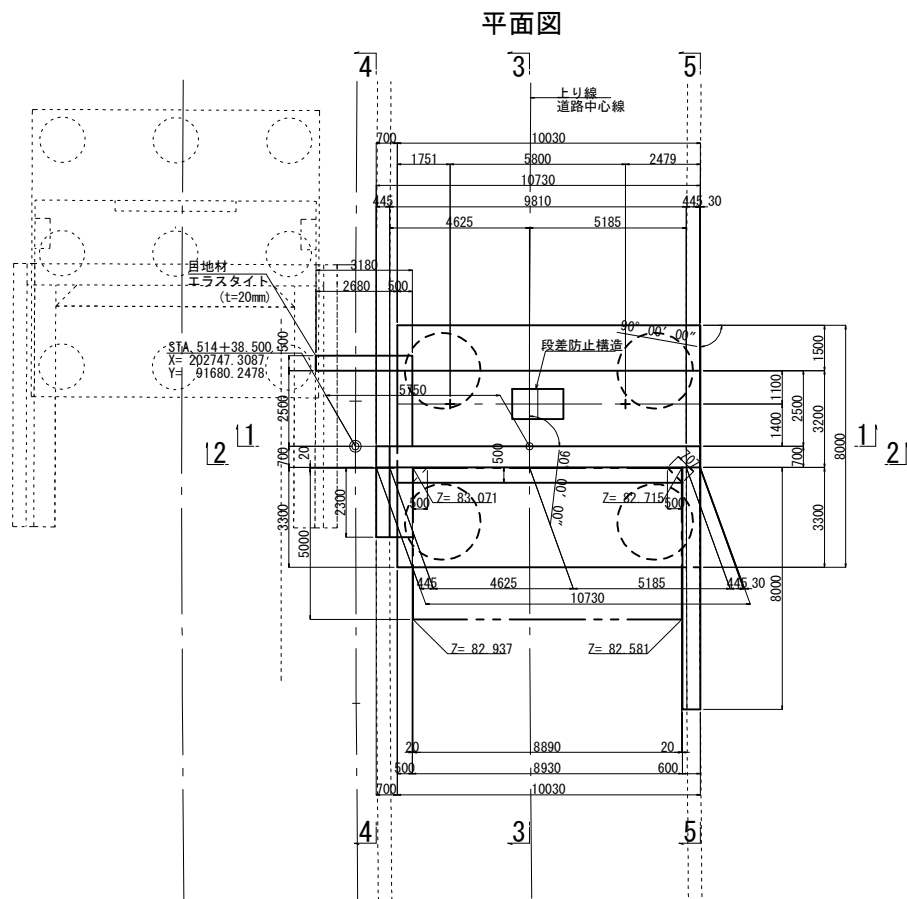
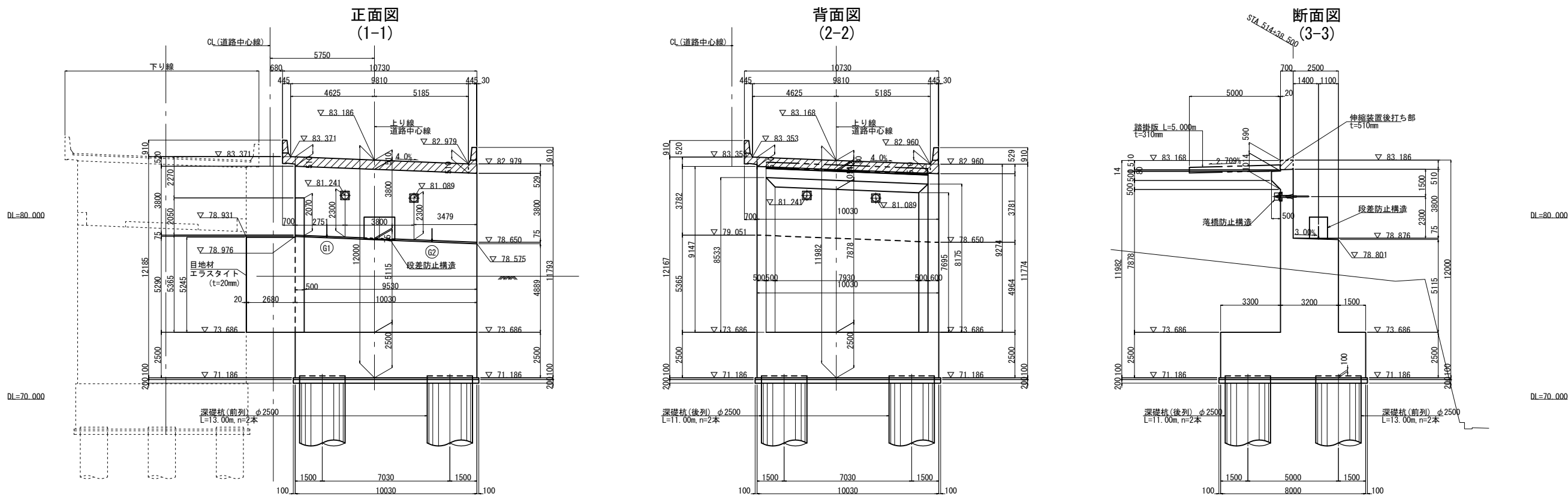


常磐自動車道
大野台希望の橋(鋼上部工)工事

図面の種類	大野台希望の橋 橋梁一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

<注記>

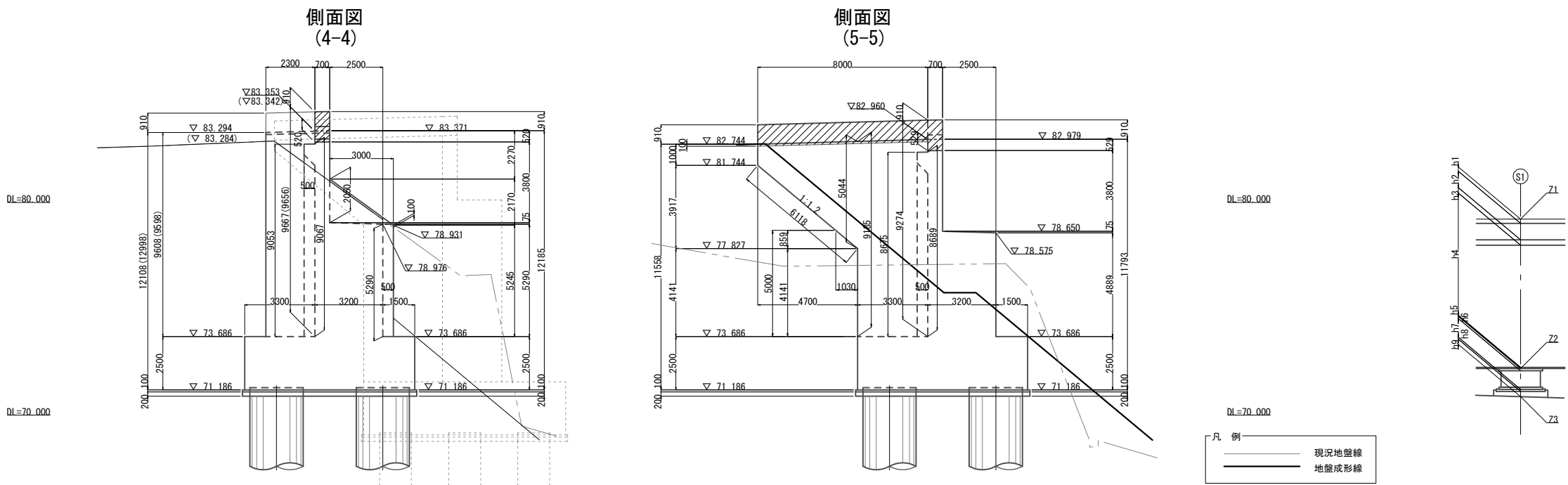
- ・平成23年の東日本大震災の影響で対象地域の地盤は移動しているため、既設のⅠ期線構造物およびⅠ期線設計時のボーリング柱状図の標高は、当初の標高から路線測量成果をもとに一律で366mmの沈下を考慮している。



使用材料		
部 材	コンクリート	鉄 筋
躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)

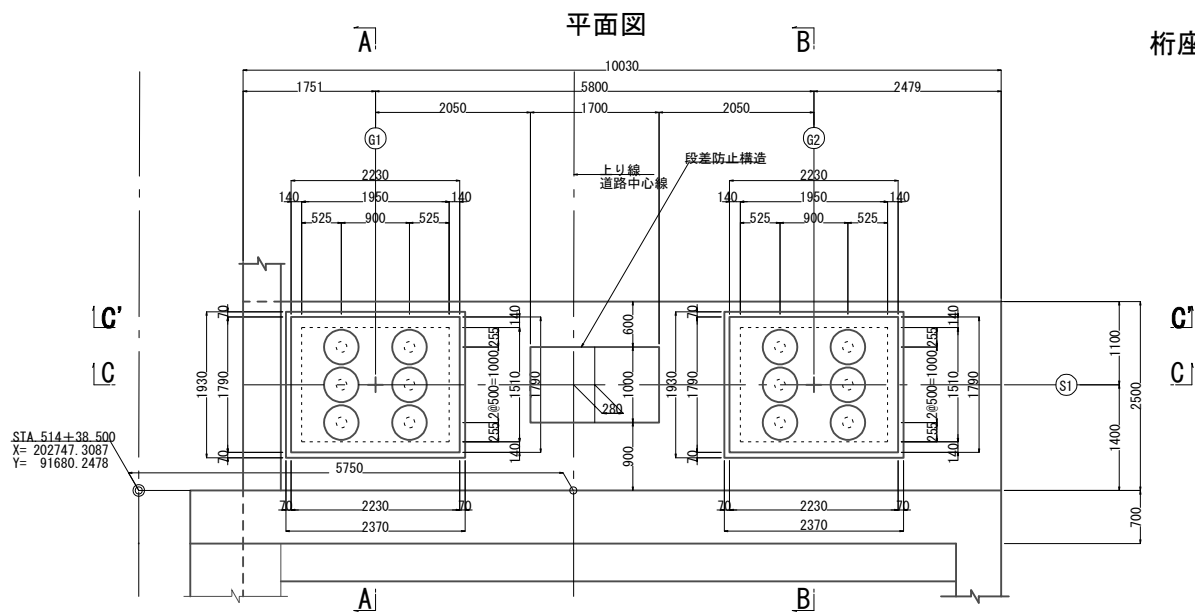
注1) 斜線部は上部工施工とする。
注2) 平面図の "Z" は、路掛板の標高を示す。
注3) 躯体にはエポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する。(ウイング、妻壁、土留壁、壁高欄を含む)

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A1橋台構造一般図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

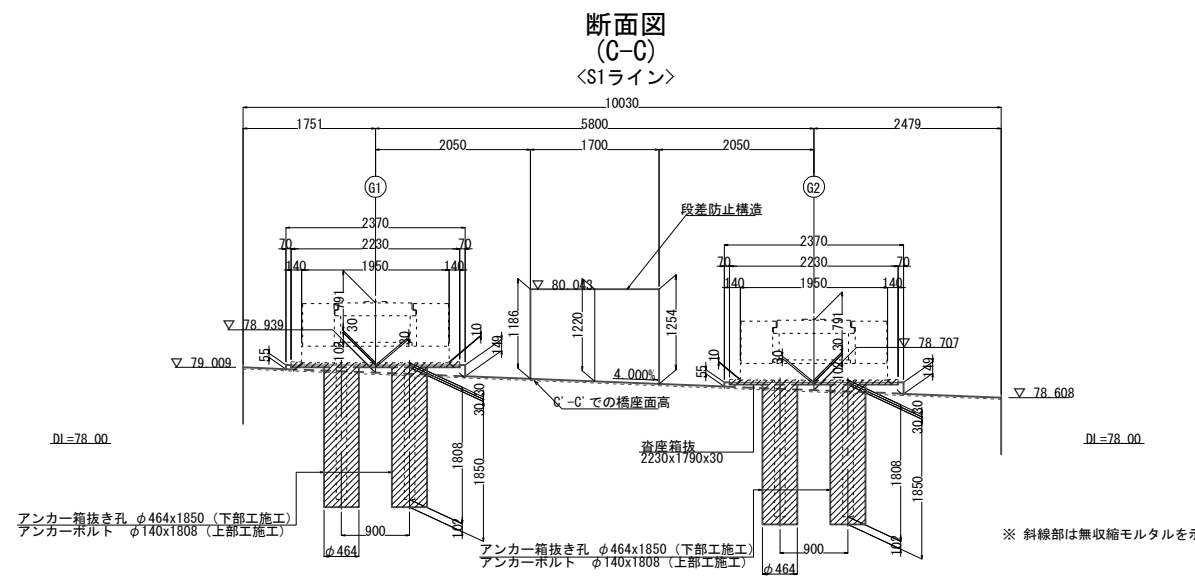
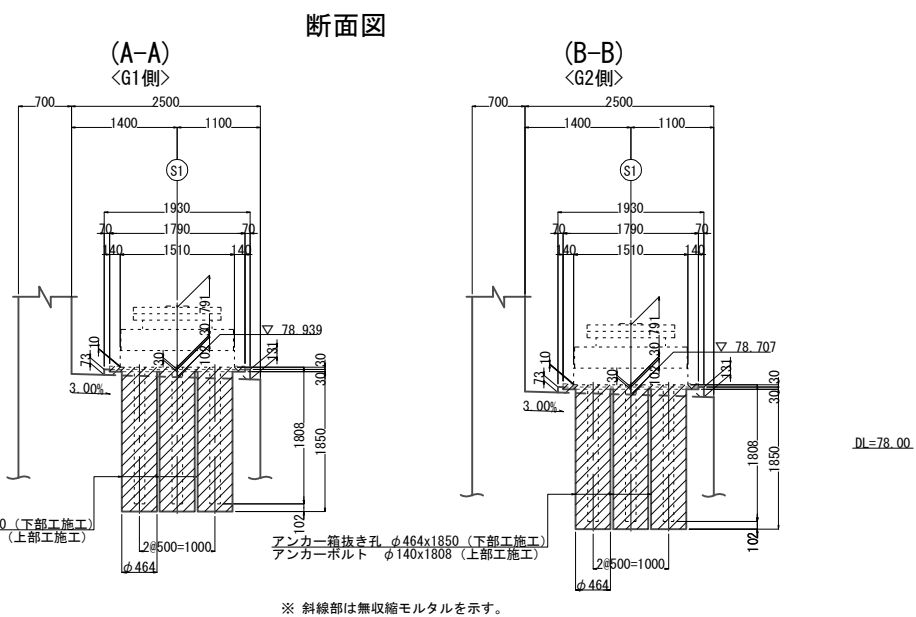


構造高表

		S1 (STA. 514+39.900)	
		G1	G2
路面計画高	Z1	▽ 83.329	▽ 83.097
舗装厚	h1	0.080	0.080
床版厚	h2	0.310	0.310
ハンチ厚 (打下し)	h3	0.100	0.100
桁 高	h4	2.900	2.900
下フランジ	h5	0.025	0.025
桁下端高	Z2	▽ 79.914	▽ 79.682
ソールプレート厚	h6	0.052	0.052
支承高	h7	0.791	0.791
モルタル厚	h8	0.030	0.030
台座コンクリート高	h9	0.102	0.102
下部工天端高	Z3	▽ 78.939	▽ 78.707



桁座詳細図 S=1:100

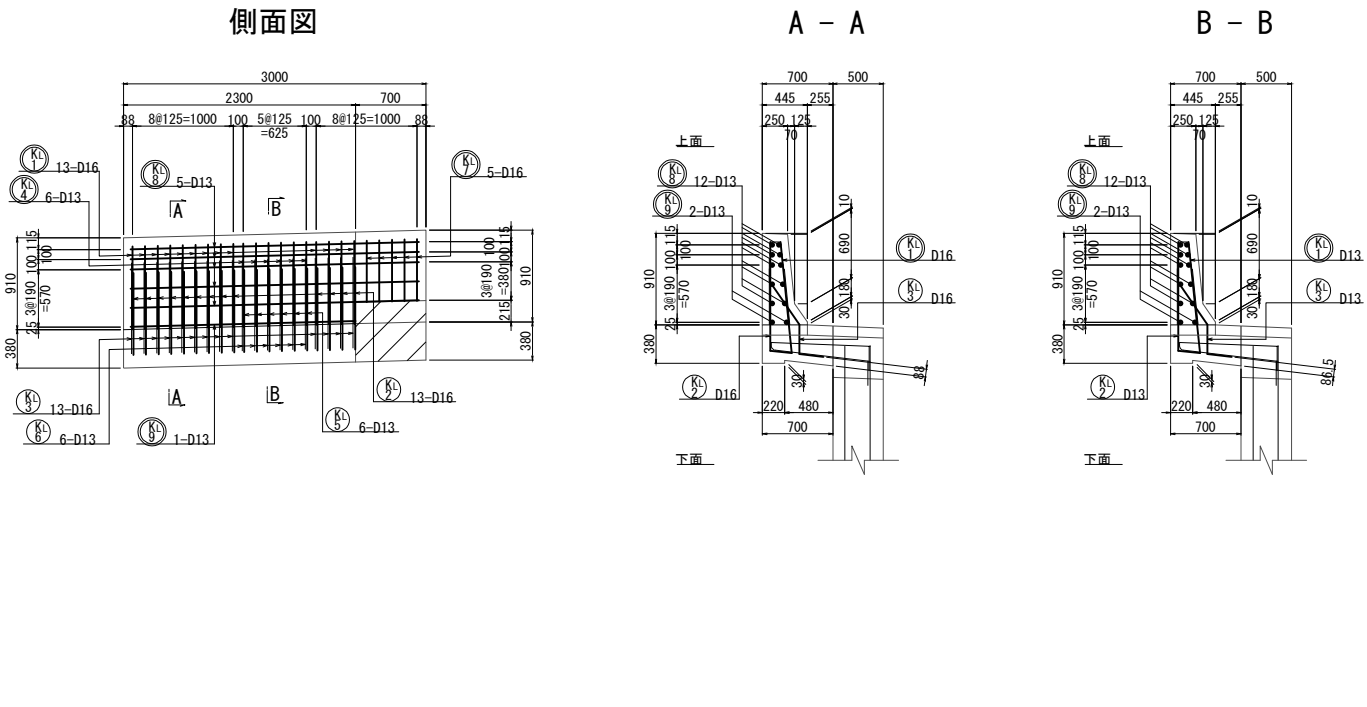


注1) 斜線部は上部工施工とする。
注2) 平面図の“Z”は、路掛板の標高を示す。
注3) 躯体にはエポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する。(ウイング、妻壁、土留壁、壁高欄を含む)

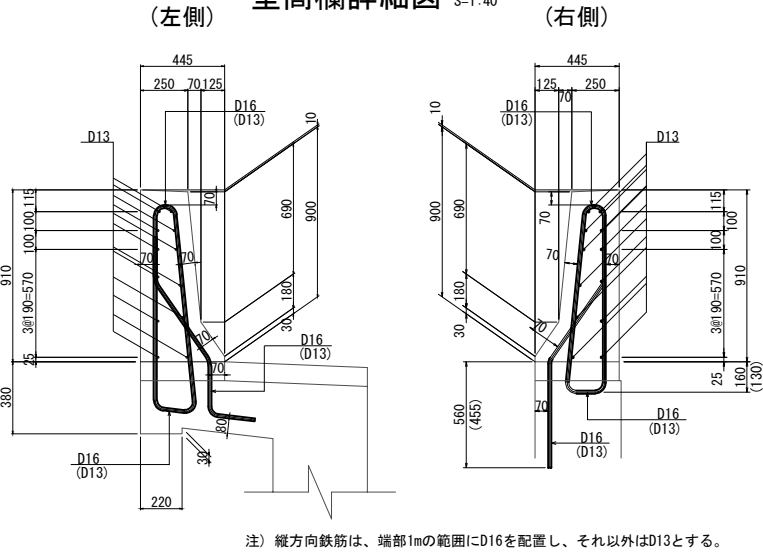
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A1橋台構造一般図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

〈壁高欄配筋図〉

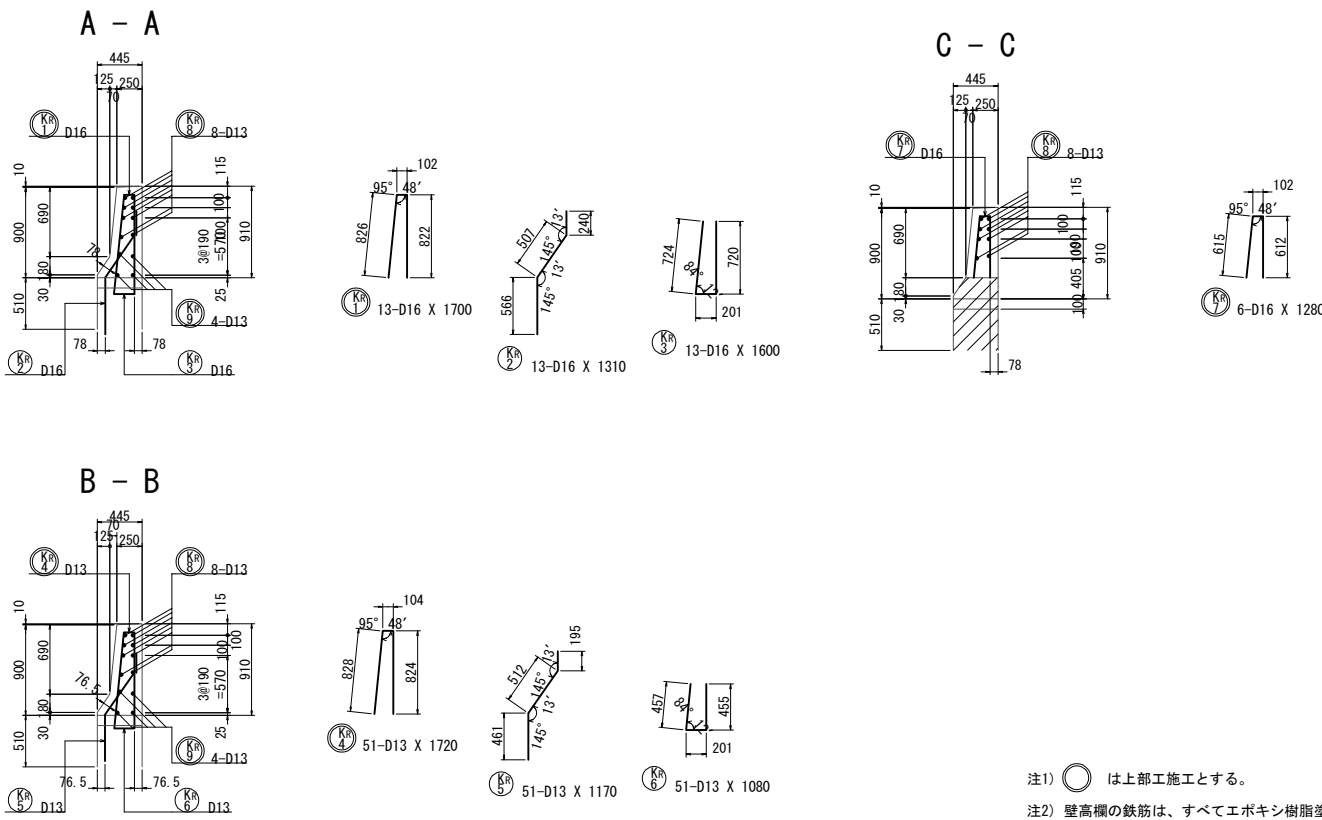
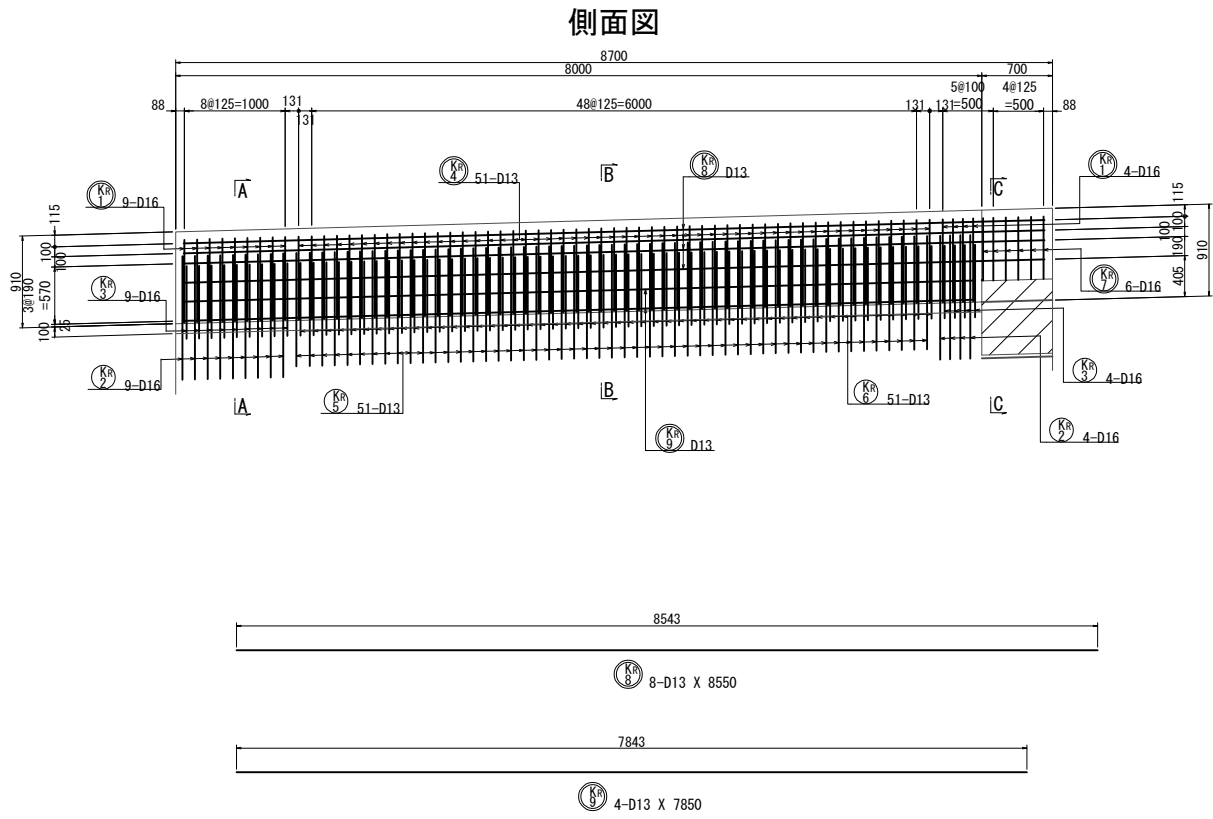
左側壁高欄



壁高欄詳細図 S=1:40



右側壁高欄



注1) 〇 は上部工施工とする。
注2) 壁高欄の鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A1橋台配筋図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

鉄筋表(上部工施工) [エポキシ被覆塗装鉄筋]

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
K ¹ ₁	D16	1700	13	1.56	2.65	34	Ⅱ
K ¹ ₂	D13	1720	6	0.995	1.71	10	Ⅱ
K ¹ ₃	D16	1280	5	1.56	2.00	10	Ⅱ
K ¹ ₄	D13	2870	10	0.995	2.86	29	――
K ¹ ₅	〃	2240	2	〃	2.23	4	――
87kg							
K ² ₁	D16	1700	13	1.56	2.65	34	Ⅱ
K ² ₂	D13	1720	51	0.995	1.71	87	Ⅱ
K ² ₃	D16	1280	6	1.56	2.00	12	Ⅱ
K ² ₄	D13	8550	8	0.995	8.51	68	――
K ² ₅	〃	7850	4	〃	7.81	31	――
232kg							
A				B	C	合計	
合 計 D16				90 kg	―	―	90 kg
D13				229 kg	―	―	229 kg
総質量				319 kg	―	―	319 kg

注) 摘要欄 "B" は、鉄筋 B を示す。
欄外の ※印は、鉄筋 C を示す。
その他は、鉄筋 A を示す。

鉄筋加工寸法表

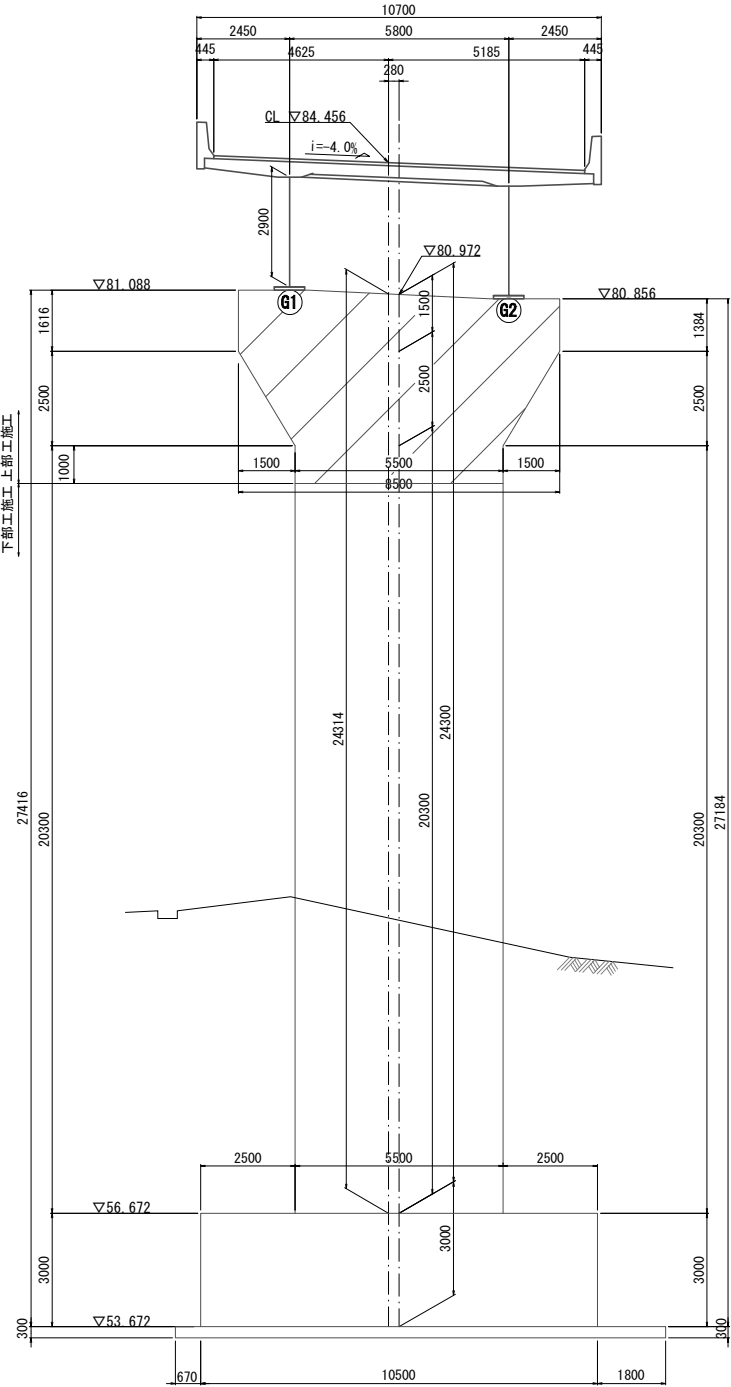
<div><div>主 筋</div><div><div>半円径フック</div><div>スターラップ</div><div>直角フック</div></div><div><div><div><div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div></div></div></div><div><div>8φ以上で12cm以上</div><div>ΔL=2L-a</div></div></div></div>											
主筋	径	θ ≤90° R=3.0φ	θ >90° R=5.5φ	θ =45°		θ =60°		θ =90°		θ =135°	
	D13	39	71.5	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D16	48	88	92	96	82	53	61	17	56	3
	径	θ = 77° 28' 0〃		θ = 84° 12' 0〃		θ = 95° 48' 0〃		θ = 96° 44' 0〃		θ = 145° 13' 0〃	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	70	27	65	21	105	24	104	23	43	1
スターラップ	D16	86	29	80	26	129	30	128	29	53	2
	径	R=3.0φ		θ =45°		θ =60°		θ =90°			
	D13			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL		
	D16	39		92	96	82	53	61	17		
	D19	48		113	119	100	66	75	21		
	D22	57		134	141	119	78	89	25		

使用材料

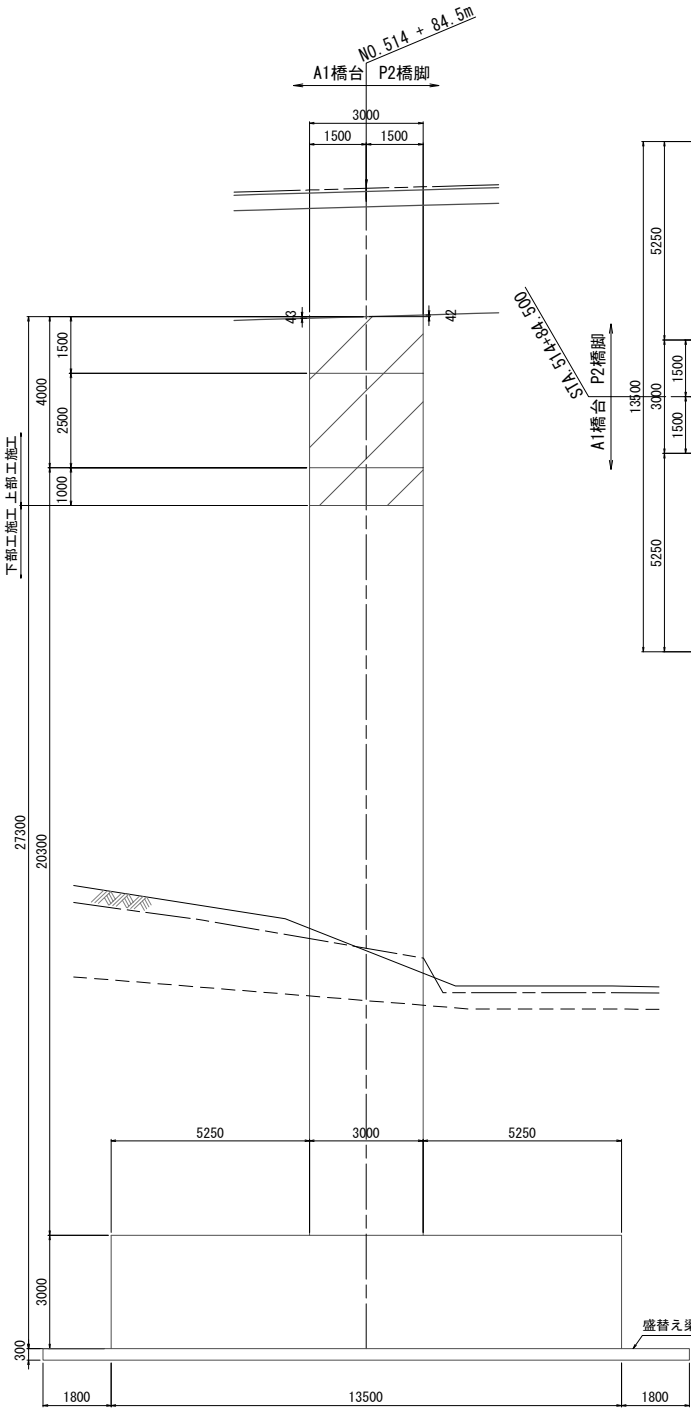
	コンクリート	鉄 筋
躯体	σ ck=30N/mm ²	SD345
フーチング	σ ck=24N/mm ²	SD345

注1) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
①道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
②機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注2) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり製品を指定するものではない。

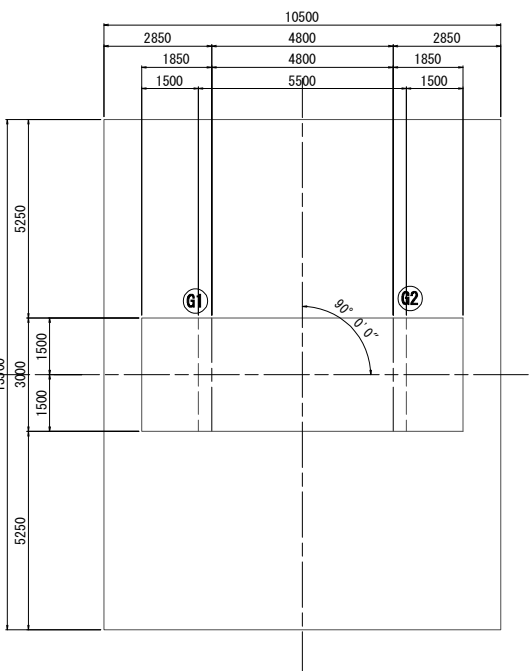
正面図 S=1:200



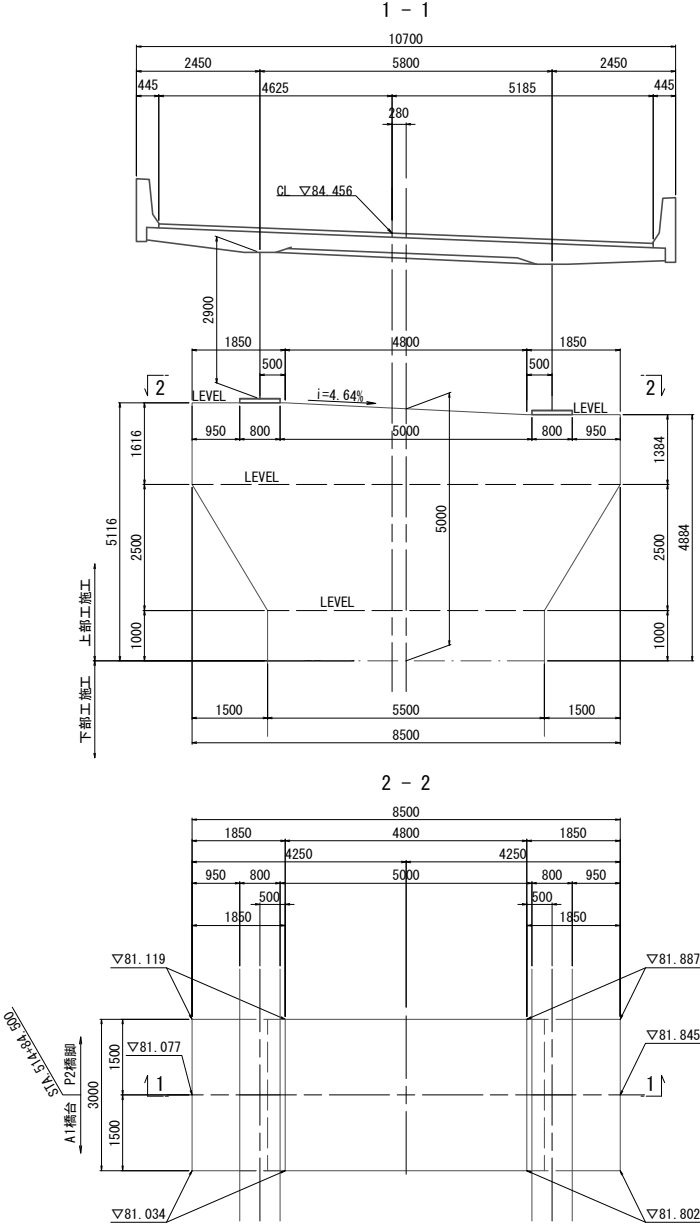
側面図 S=1:200



平面図 S=1:200

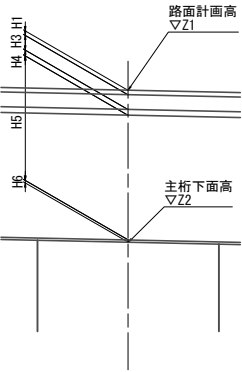


橋脚頭部詳細図 S=1:150



凡 例
--- : II 期線 左壁高欄外側
--- : II 期線 道路中心線
--- : II 期線 右壁高欄外側

盛替え梁 (t=0.300m)




路面計画高

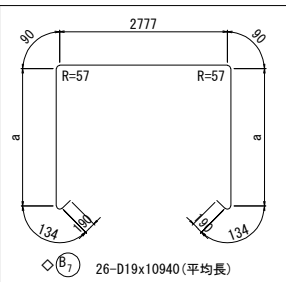
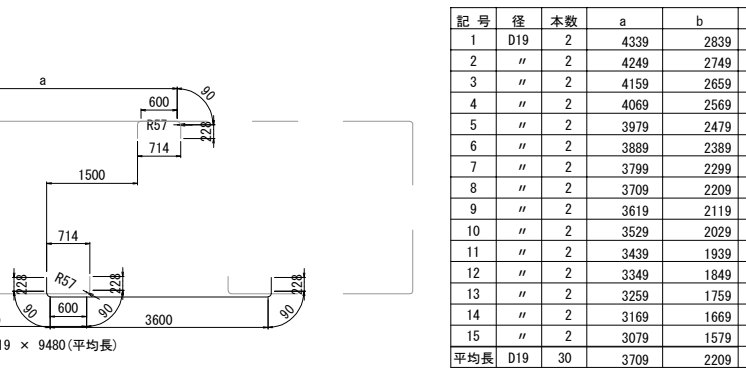
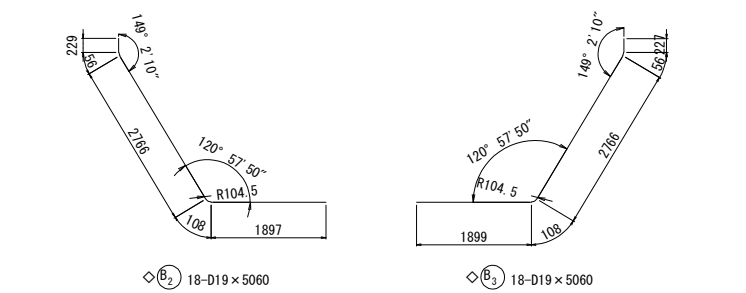
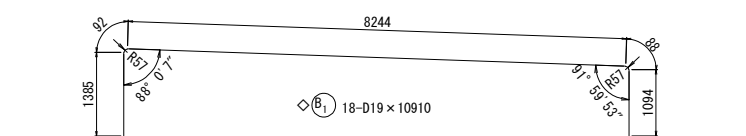
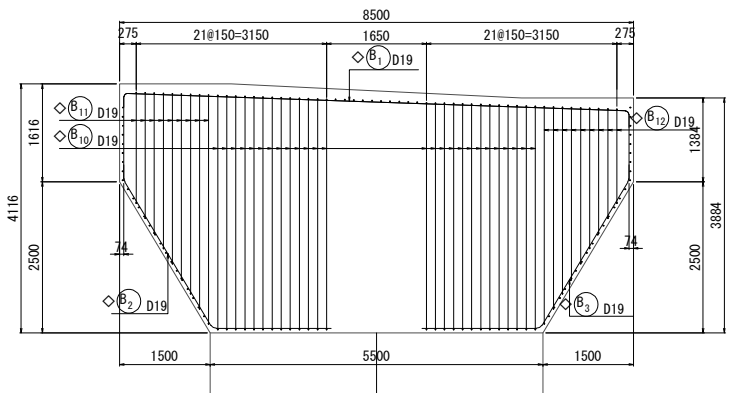
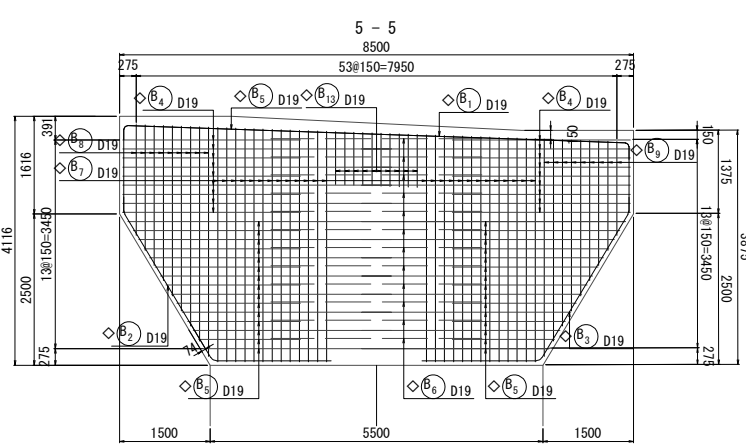
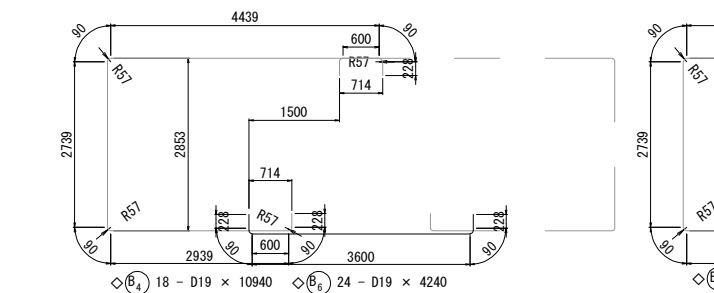
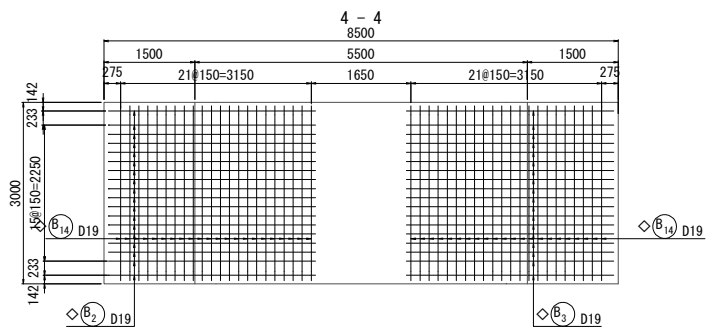
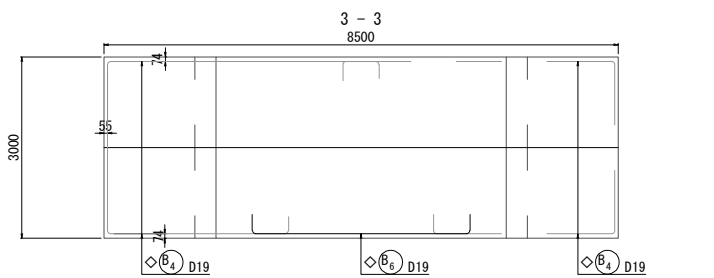
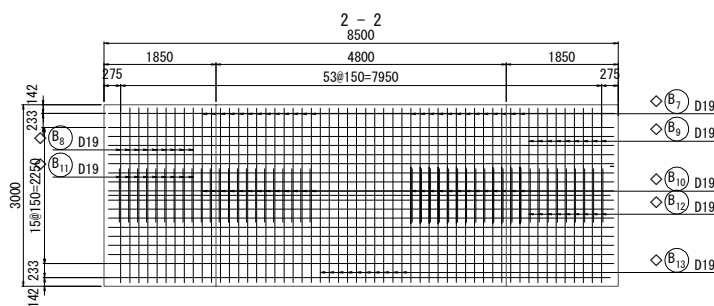
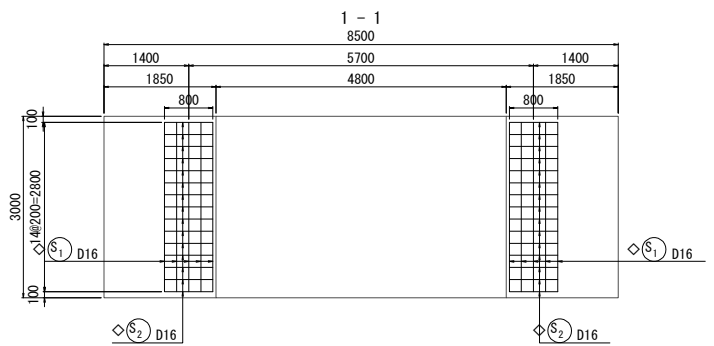
路面計画高	Z1	▽m	G1	PH (柱中心)	KCL (中心)	G2
舗装厚	H1	m	0.080	84.456	84.445	0.080
調整コンクリート	H2	m	0.000			0.000
床版厚	H3	m	0.310			0.310
ハンチ厚	H4	m	0.100			0.100
主桁高	H5	m	2.900			2.900
下フランジ厚	H6	m	0.083			0.083
構造高合計	ΣH	m	3.473			3.473
主桁下面高	Z2	▽m	81.088			80.856
下部工天端高		▽m		80.972		

使用材料

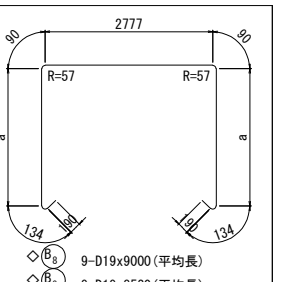
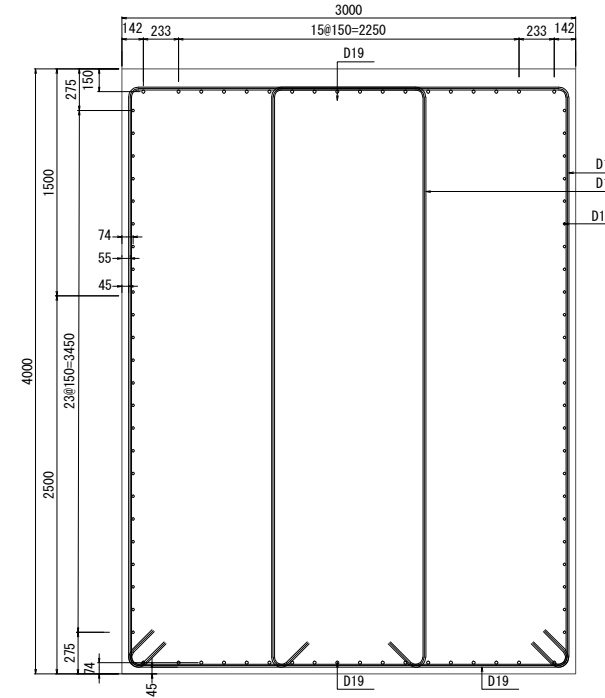
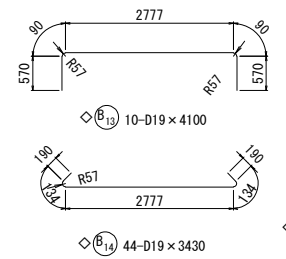
コンクリート	躯体 (はり・柱)	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
鉄 筋	はり	SD345
	柱 主鉄筋	SD490
	柱 帯鉄筋	SD345
	フーチング	SD345

注1)  は上部工施工とする。

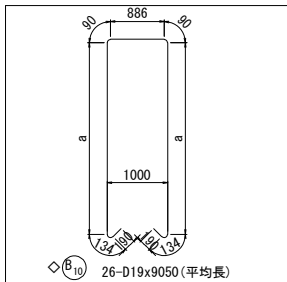
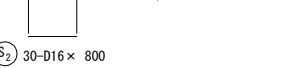
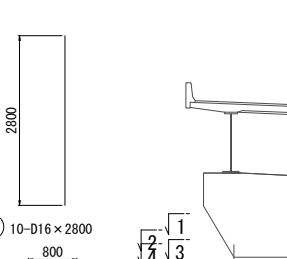
常磐自動車道 大野台希望の橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P1橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



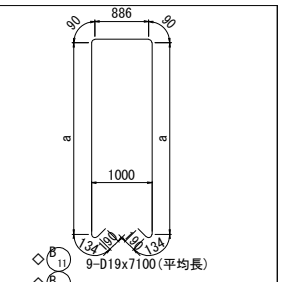
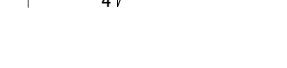
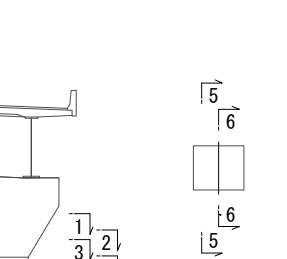
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3759	11130
2	"	1	3754	11120
3	"	1	3749	11110
4	"	1	3743	11100
5	"	1	3738	11090
6	"	1	3733	11080
7	"	1	3728	11070
8	"	1	3722	11050
9	"	1	3717	11040
10	"	1	3712	11030
11	"	1	3707	11020
12	"	1	3701	11010
13	"	1	3696	11000
14	"	1	3638	10890
15	"	1	3633	10880
16	"	1	3628	10870
17	"	1	3622	10850
18	"	1	3617	10840
19	"	1	3612	10830
20	"	1	3607	10820
21	"	1	3601	10810
22	"	1	3596	10800
23	"	1	3591	10790
24	"	1	3586	10780
25	"	1	3580	10770
26	"	1	3575	10760
平均長	D19	26	3667	10940



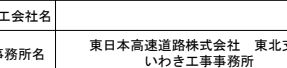
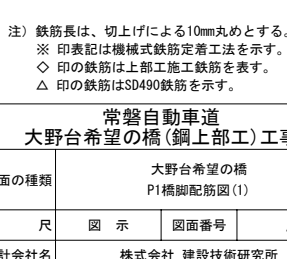
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1714	7040
2	"	1	1959	7530
3	"	1	2203	8020
4	"	1	2448	8510
5	"	1	2693	9000
6	"	1	2937	9480
7	"	1	3182	9970
8	"	1	3426	10460
9	"	1	3671	10950
平均長	D19	9	2693	9000



記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3759	9240
2	"	1	3754	9230
3	"	1	3749	9220
4	"	1	3743	9200
5	"	1	3738	9190
6	"	1	3733	9180
7	"	1	3728	9170
8	"	1	3722	9160
9	"	1	3717	9150
10	"	1	3712	9140
11	"	1	3707	9130
12	"	1	3701	9120
13	"	1	3696	9110
14	"	1	3638	8990
15	"	1	3633	8980
16	"	1	3628	8970
17	"	1	3622	8960
18	"	1	3617	8950
19	"	1	3612	8940
20	"	1	3607	8930
21	"	1	3601	8920
22	"	1	3596	8910
23	"	1	3591	8900
24	"	1	3586	8890
25	"	1	3580	8880
26	"	1	3575	8870
平均長	D19	26	3667	9050

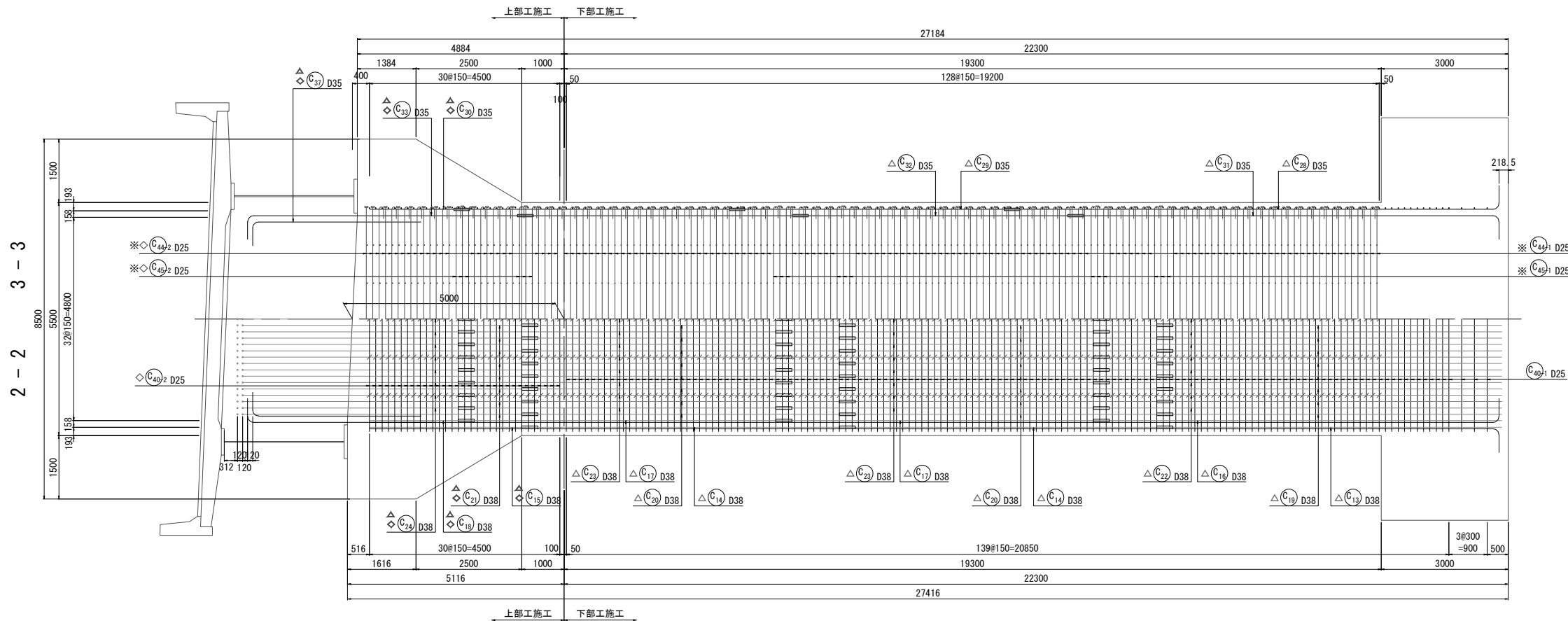
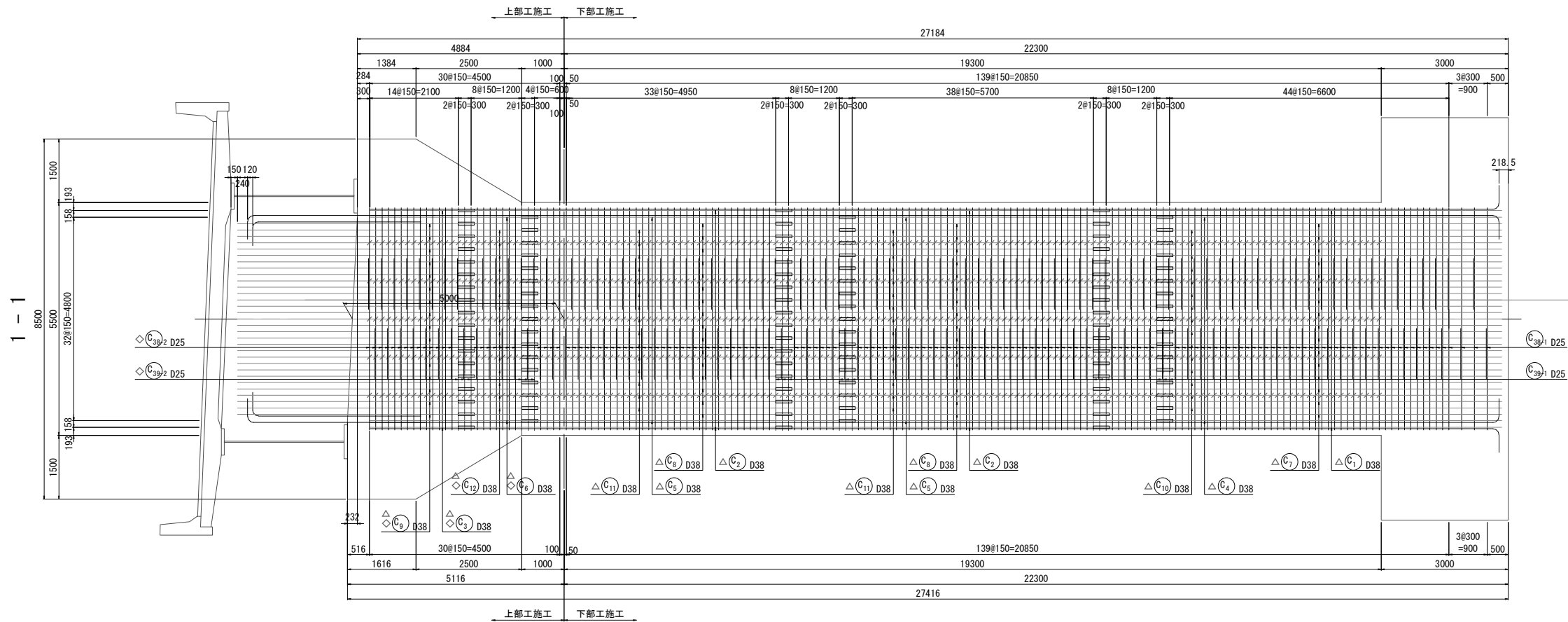


記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1714	5150
2	"	1	1959	5640
3	"	1	2203	6120
4	"	1	2448	6610
5	"	1	2693	7100
6	"	1	2937	7590
7	"	1	3182	8080
8	"	1	3426	8570
9	"	1	3671	9060
平均長	D19	9	2693	7100

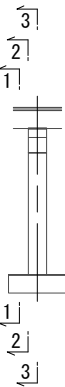


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P1橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

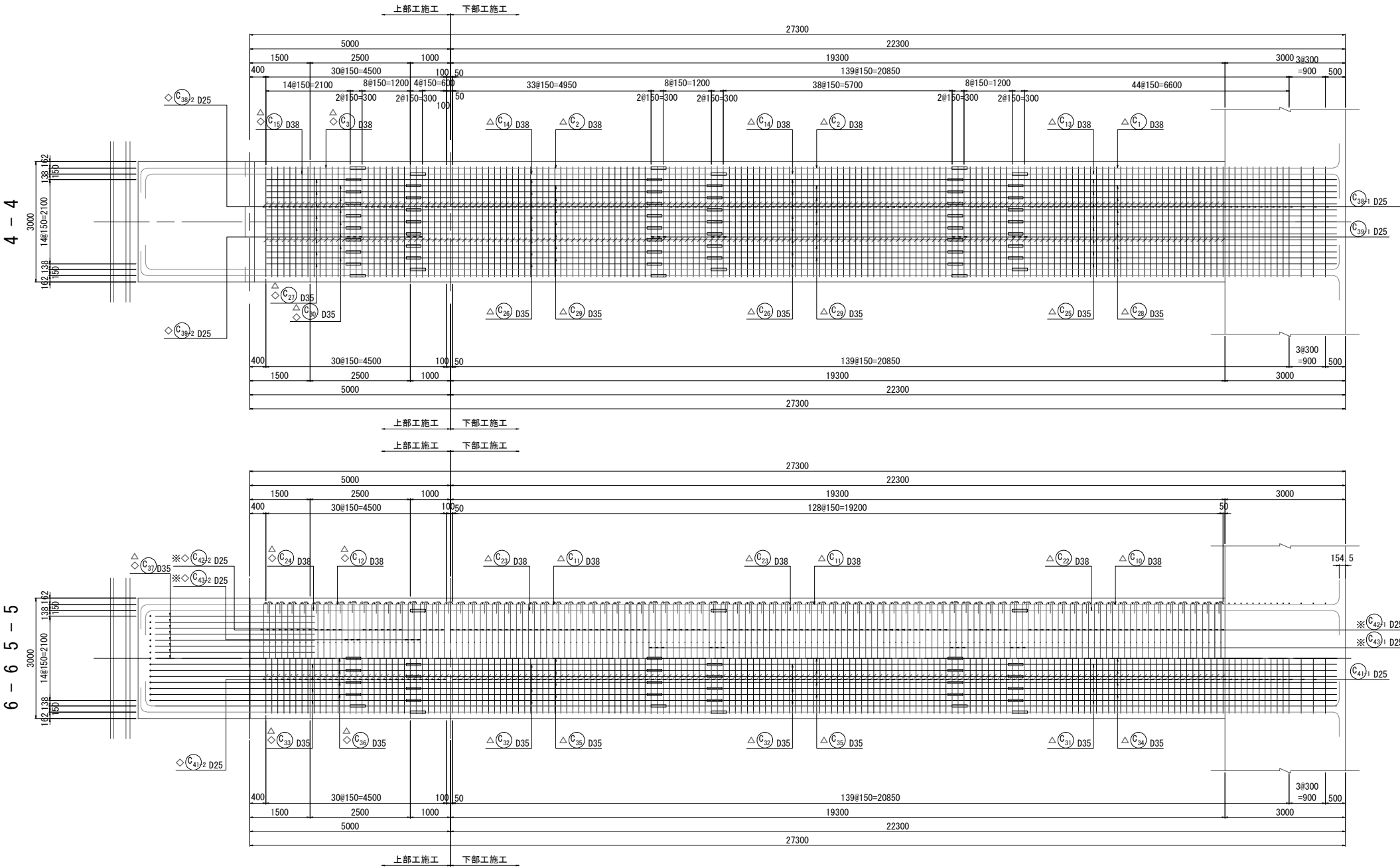


位置図

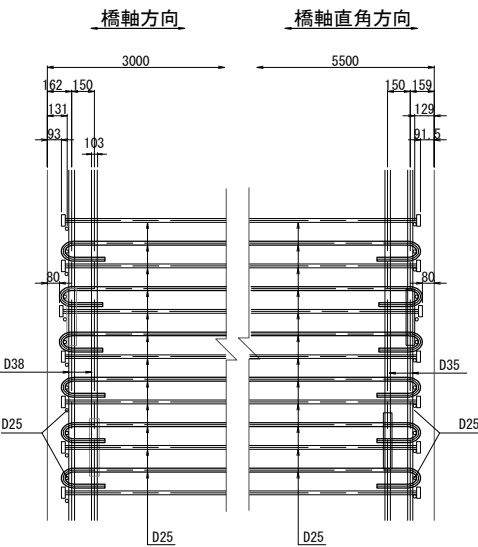


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

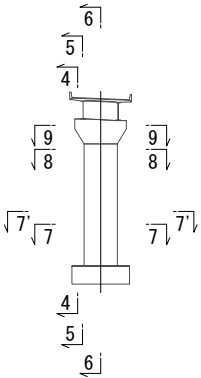
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P1橋脚配筋図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



かぶり詳細図 S=1:50



位置図

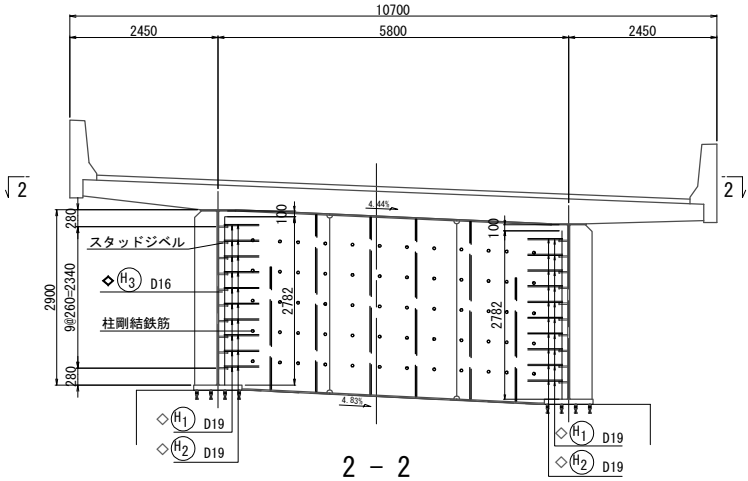


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

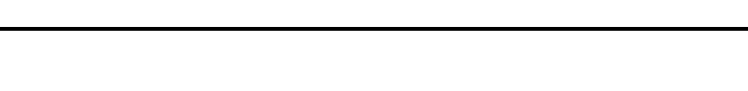
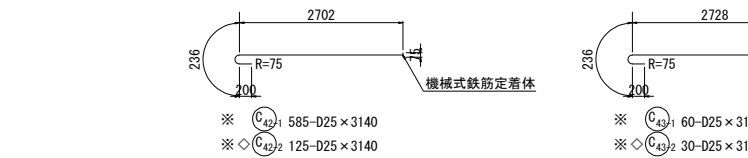
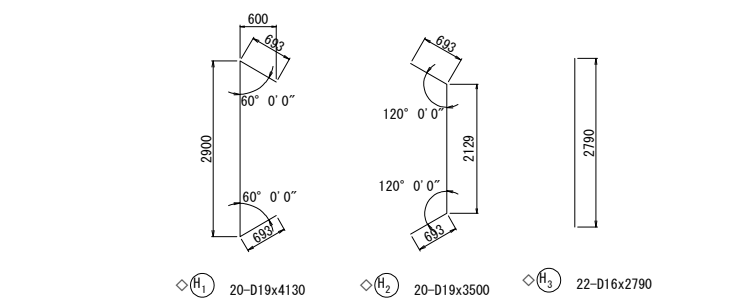
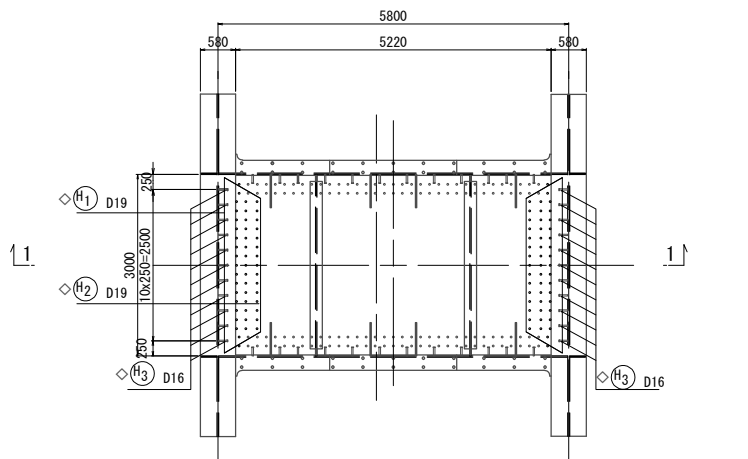
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P1橋脚配筋図(3)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

剛結部詳細図

1 - 1

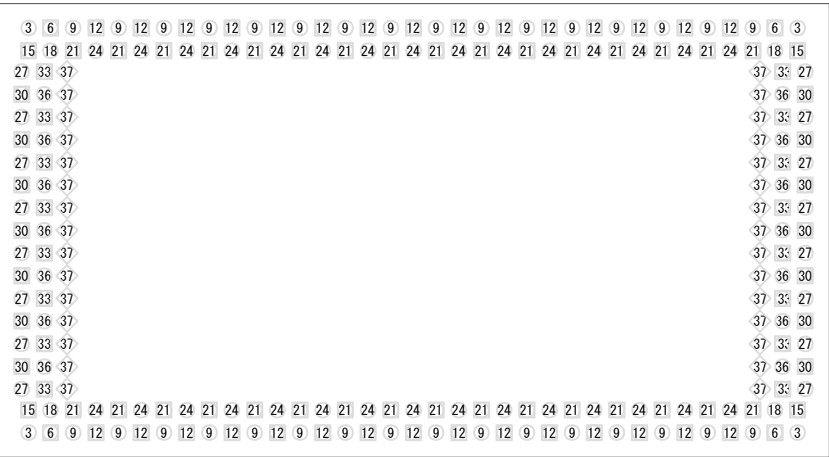


2 - 2



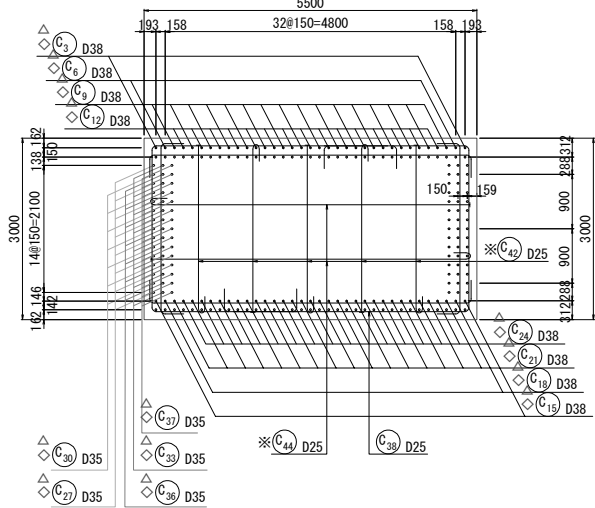
主鉄筋配置図 S=1:50

9 - 9

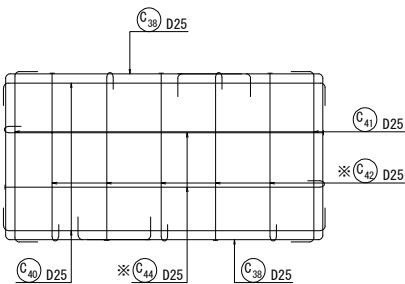


9 - 9

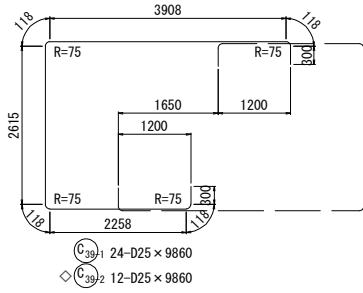
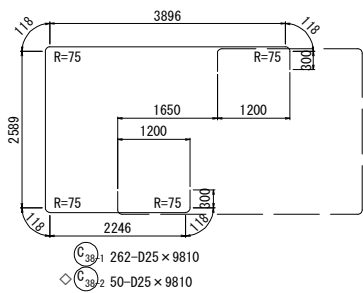
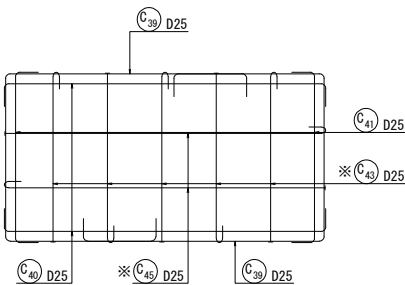
(標準部)



帯鉄筋組立図



帯鉄筋組立図

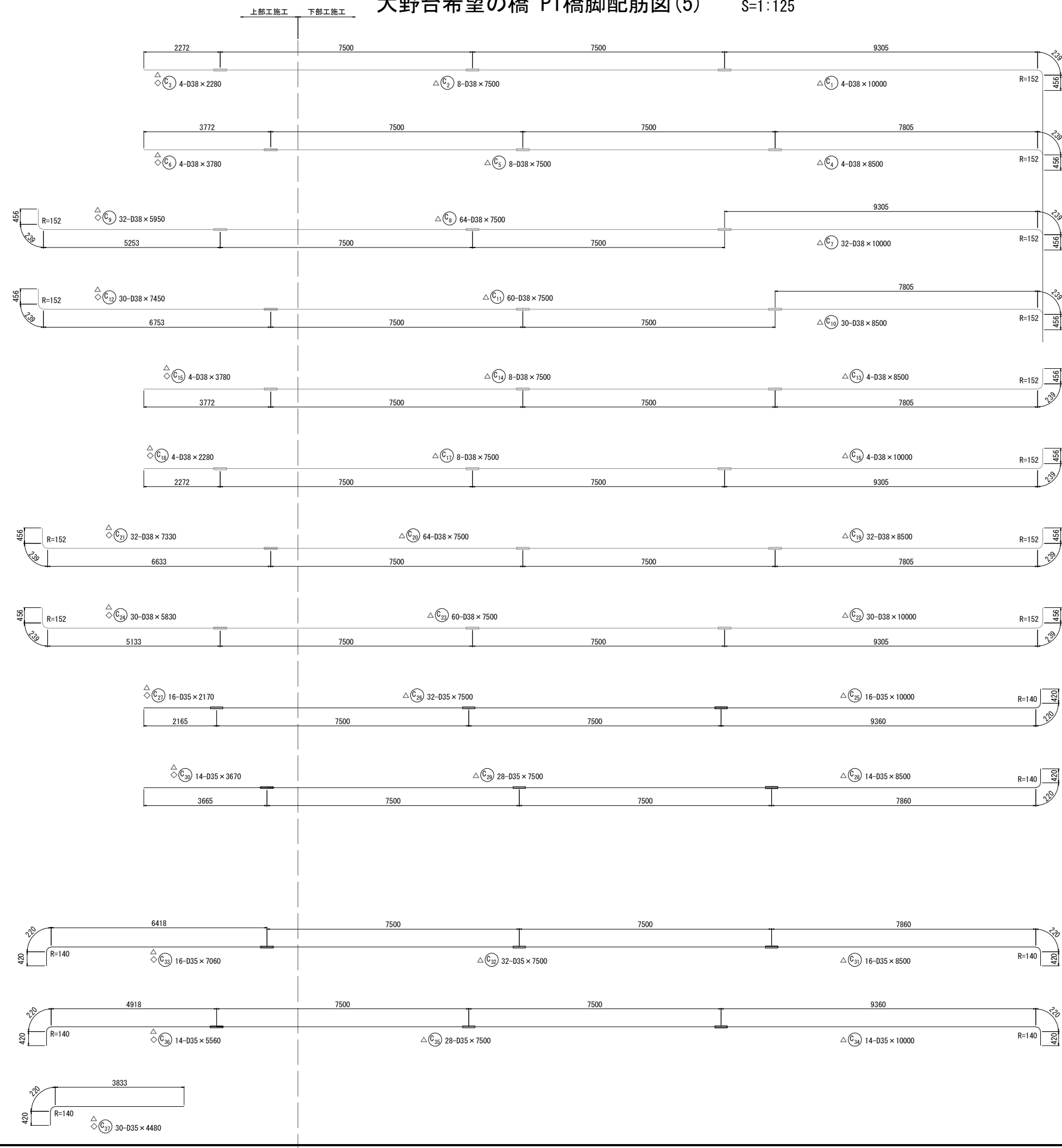


凡例

橋軸方向		橋軸直角方向	
記号	本数	記号	本数
3	4	27	16
6	4	30	14
9	32	33	16
12	30	36	14
15	4	37	(30)
18	4		
21	32		
24	30		
合計(1断面)	140	合計(1断面)	60(30)

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P1橋脚配筋図(4)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P1橋脚配筋図(5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (SD345)							
◇ B1	D19	10 910	18	2.25	24.5	441	┐
◇ B2	D19	5 060	18	2.25	11.4	205	┐
◇ B3	D19	5 060	18	2.25	11.4	205	┐
◇ B4	D19	10 940	18	2.25	24.6	443	┐
◇ B5	D19	9 480	30	2.25	21.3	639	┐ (平均長)
◇ B6	D19	4 240	24	2.25	9.54	229	┐
◇ B7	D19	10 940	26	2.25	24.6	640	┐ (平均長)
◇ B8	D19	9 000	9	2.25	20.3	183	┐ (平均長)
◇ B9	D19	8 520	9	2.25	19.2	173	┐ (平均長)
◇ B10	D19	9 050	26	2.25	20.4	530	┐ (平均長)
◇ B11	D19	7 100	9	2.25	16.0	144	┐ (平均長)
◇ B12	D19	6 630	9	2.25	14.9	134	┐ (平均長)
◇ B13	D19	4 100	10	2.25	9.23	92	┐
◇ B14	D19	3 430	44	2.25	7.72	340	┐
						4 398 kg	
◇ S1	D16	2 800	10	1.560	4.37	44	┐
◇ S2	D16	800	30	1.560	1.25	38	┐
						82 kg	
◇ H1	D19	4 130	20	2.250	9.29	186	┐
◇ H2	D19	3 500	20	2.250	7.88	158	┐
◇ H3	D16	2 790	22	1.560	4.35	96	┐
						440 kg	
◇ C38-2	D25	9 810	50	3.98	39.0	1 950	┐
◇ C39-2	D25	9 860	12	3.98	39.2	470	┐
◇ C40-2	D25	6 010	62	3.98	23.9	1 482	┐
◇ C41-2	D25	3 510	62	3.98	14.0	868	┐
◇ C42-2	D25	3 140	125	3.98	12.5	1 563	┐ [125]C
◇ C43-2	D25	3 170	30	3.98	12.6	378	┐ [30]C
◇ C44-2	D25	5 650	50	3.98	22.5	1 125	┐ [50]C
◇ C45-2	D25	5 670	12	3.98	22.6	271	┐ [12]C
						8 107 kg	
上部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式定着工法箇所数)			
D51	-	-	-	-	-	-	-
D41	-	-	-	-	-	-	-
D38	-	-	-	-	-	-	-
D35	-	-	-	-	-	-	-
D32	-	-	-	-	-	-	-
D29	-	-	-	-	-	-	-
D25	4770 kg	-	3337 kg	8107 kg	[217]		
D22	-	-	-	-	-	-	-
D19	4742 kg	-	-	4742 kg			
D16	178 kg	-	-	178 kg			
D13	-	-	-	-	-	-	-
合 計	9 690 kg	-	3 337 kg	13 027 kg			

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (SD490)							
◇△ C3	D38	2 280	4	8.95	20.4	82	┐ (4)B
◇△ C6	D38	3 780	4	8.95	33.8	135	┐ (4)B
◇△ C9	D38	5 950	32	8.95	53.3	1 706	┐ (32)B
◇△ C12	D38	7 450	30	8.95	66.7	2 001	┐ (30)B
◇△ C15	D38	3 780	4	8.95	33.8	135	┐ (4)B
◇△ C18	D38	2 280	4	8.95	20.4	82	┐ (4)B
◇△ C21	D38	7 330	32	8.95	65.6	2 099	┐ (32)B
◇△ C24	D38	5 830	30	8.95	52.2	1 566	┐ (30)B
◇△ C27	D35	2 170	16	7.51	16.3	261	┐ (16)B
◇△ C30	D35	3 670	14	7.51	27.6	386	┐ (14)B
◇△ C33	D35	7 060	16	7.51	53.0	848	┐ (16)B
◇△ C36	D35	5 560	14	7.51	41.8	585	┐ (14)B
◇△ C37	D35	4 480	30	7.51	33.6	1 008	┐
						10 894 kg	
上部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式継手箇所数)			
D51	-	-	-	-	-	-	-
D41	-	-	-	-	-	-	-
D38	-	7806 kg	-	7806 kg	(140)		
D35	1008 kg	2080 kg	-	3088 kg	(60)		
D32	-	-	-	-	-	-	-
D29	-	-	-	-	-	-	-
D25	-	-	-	-	-	-	-
D22	-	-	-	-	-	-	-
D19	-	-	-	-	-	-	-
D16	-	-	-	-	-	-	-
D13	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1 008 kg	9 886 kg	-	10 894 kg	(200)		

鉄筋加工寸法表 (SD345)

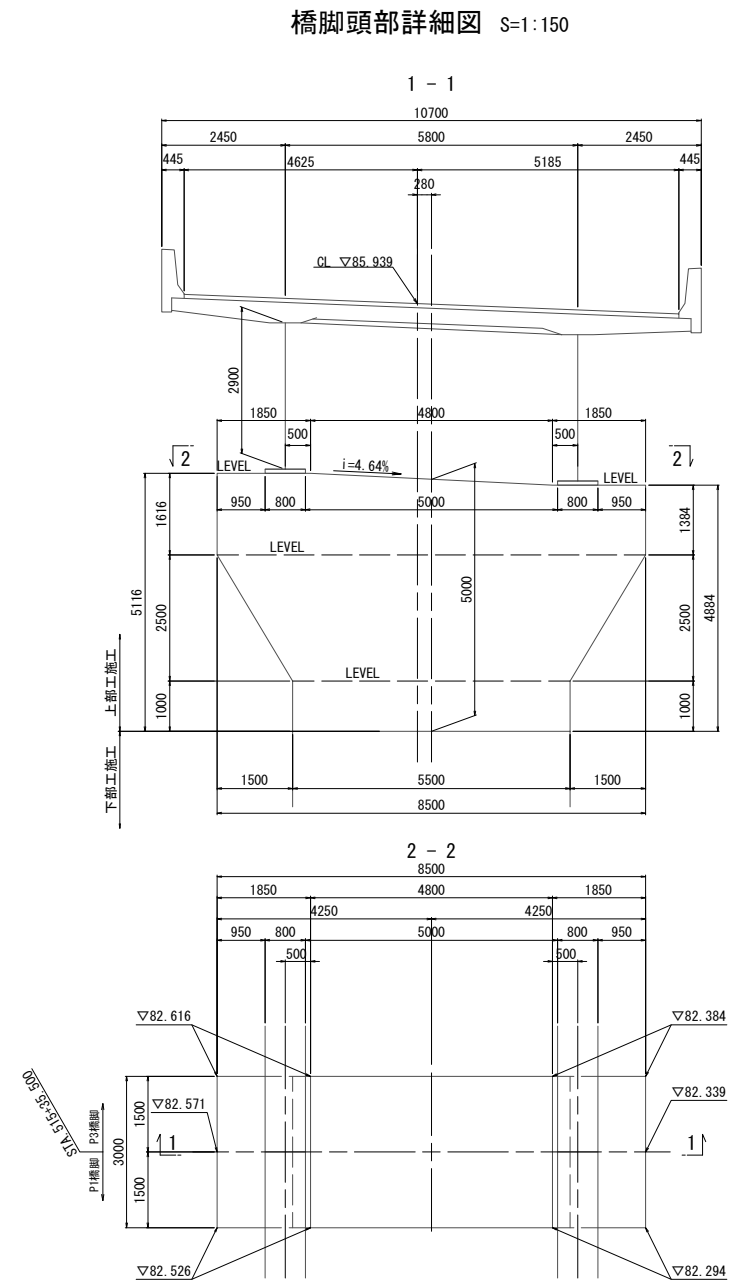
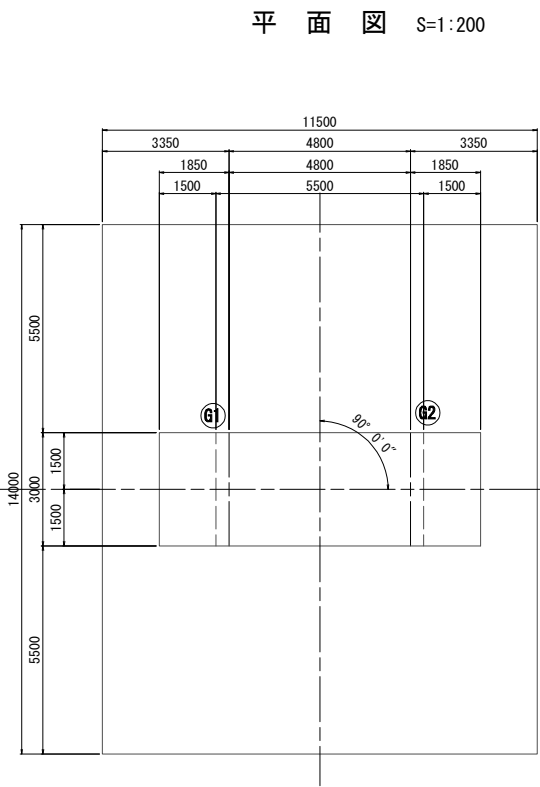
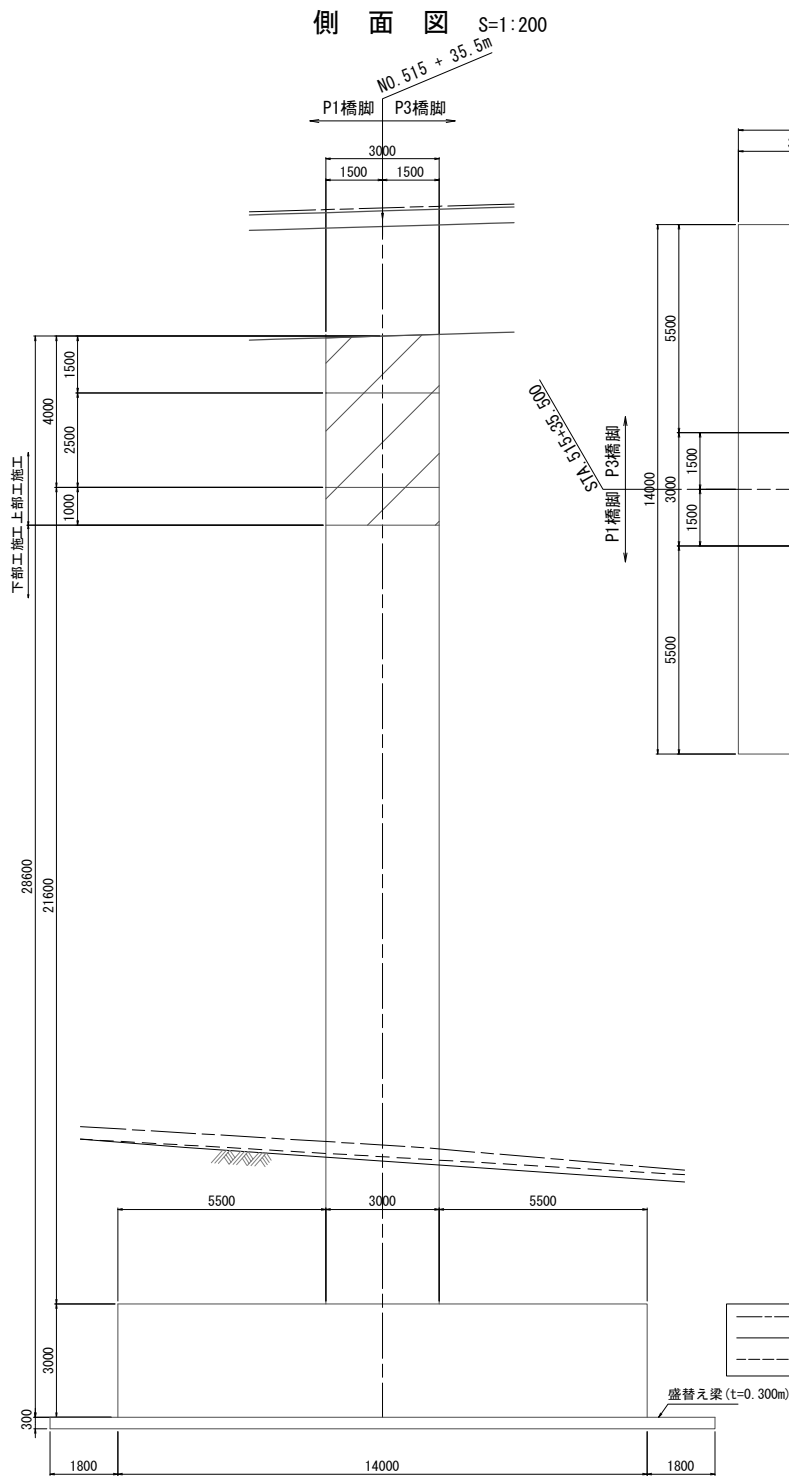
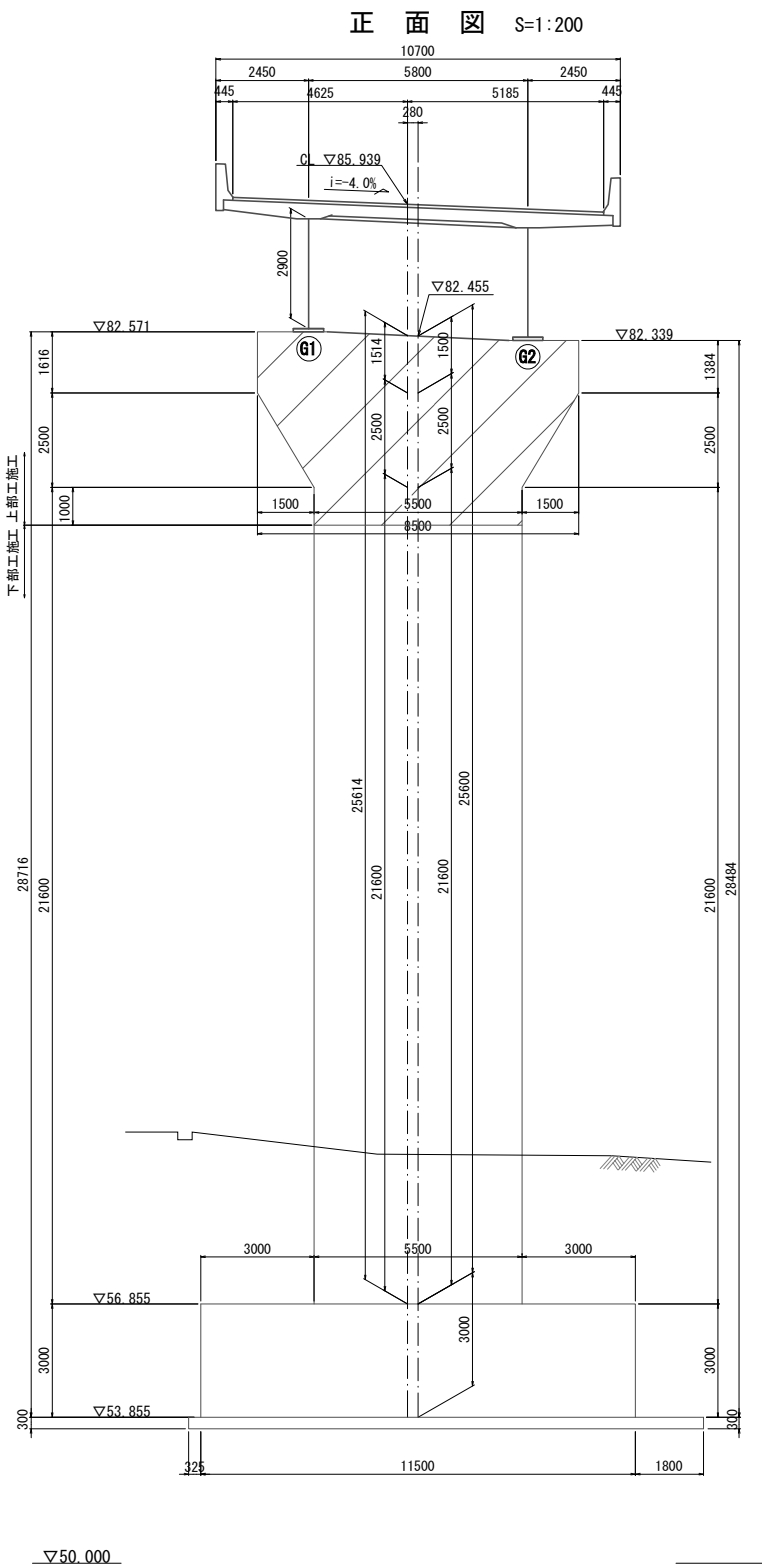
<div>主筋</div> <div>半円径フック 8φ以上で 12mm以上</div> <div>中間帯鉄筋</div> <div>直角フック</div> <div>ΔL=2L-a</div>											
主筋	径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ = 45°		θ = 60°		θ = 90°		θ = 135°	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL		
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
中間帯鉄筋	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	R=3.0φ		半円フック		直 角 フ ッ ク		—			
		a		a		ΔL		—			
スタ ー ラ ッ プ	D13	39	—	123	—	61	—	17	—	—	—
	D16	48	—	151	—	75	—	21	—	—	—
	D19	57	—	179	—	89	—	25	—	—	—
	D22	66	—	207	—	104	—	28	—	—	—
	D25	75	—	236	—	118	—	32	—	—	—
ラ ッ プ	D29	87	—	273	—	137	—	37	—	—	—
	径	R=2.5φ		直 角 フ ッ ク		—		—			
		a		ΔL		—		—			
	D13	32.5	—	51	—	14	—	—	—	—	—
	D16	40	—	63	—	17	—	—	—	—	—
ラ ッ プ	D19	47.5	—	75	—	20	—	—	—	—	—
	D22	55	—	86	—	24	—	—	—	—	—
	D25	62.5	—	98	—	27	—	—	—	—	—
	D29	72.5	—	114	—	31	—	—	—	—	—

機械式鉄筋定着工法数量表 (上部工)

(箇所)						
鉄筋径	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D25	—	—	—	155	—	62
合計						217箇所

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。
B: 機械式継手を示し、() 内は機械式継手箇所数を示す。
C: 機械式定着工法を示し、[] 内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。

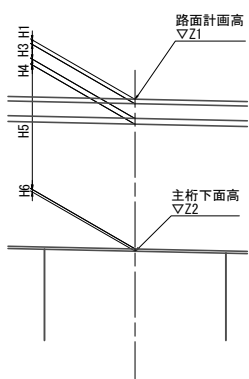
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P1橋脚配筋図(6)		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



凡例

- : II期線 左壁高欄外側
- : II期線 道路中心線
- : II期線 右壁高欄外側

盛替え梁 (t=0.300m)




路面計画高

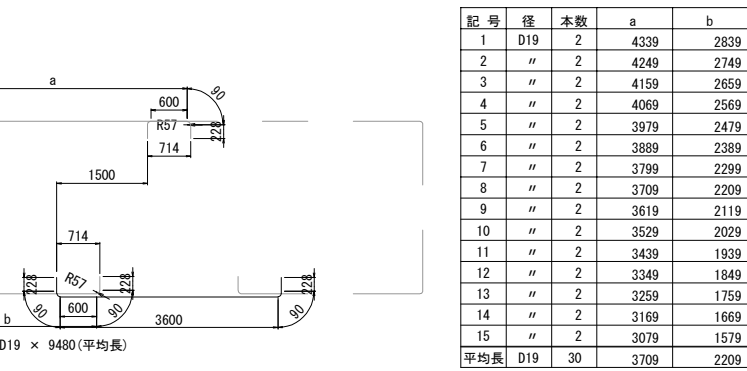
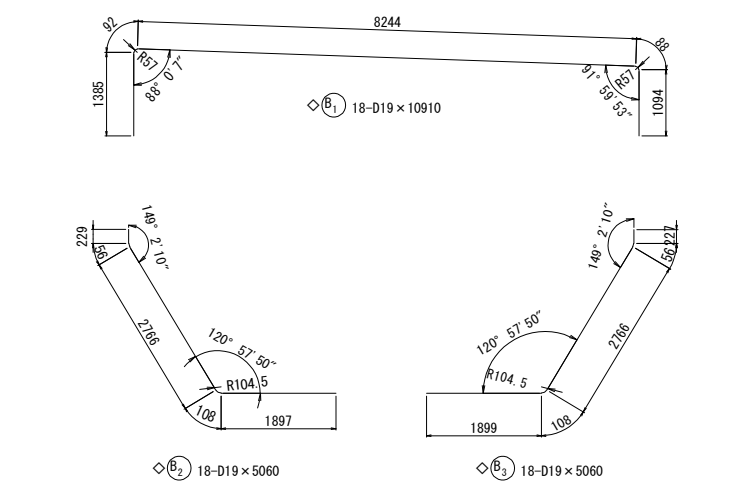
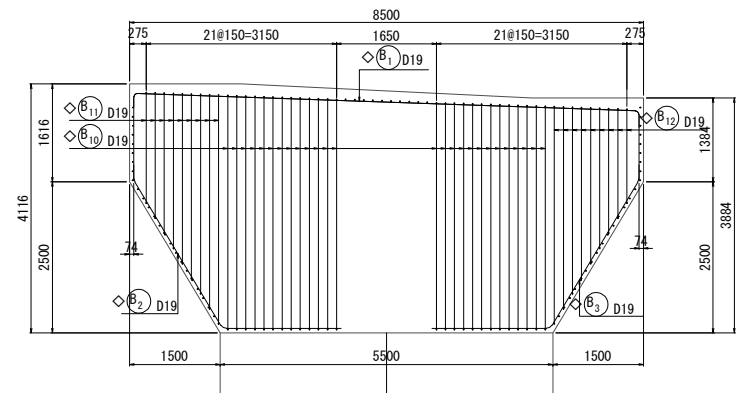
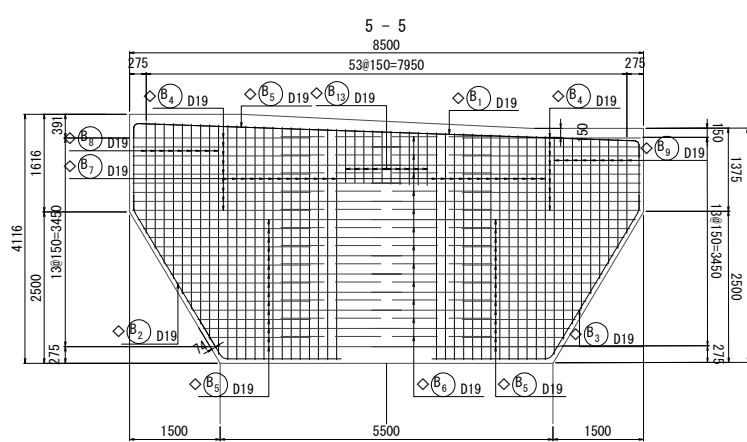
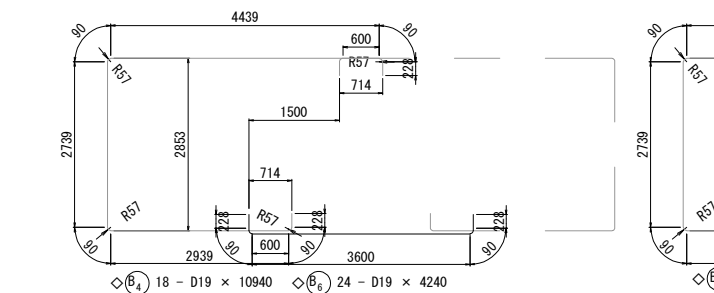
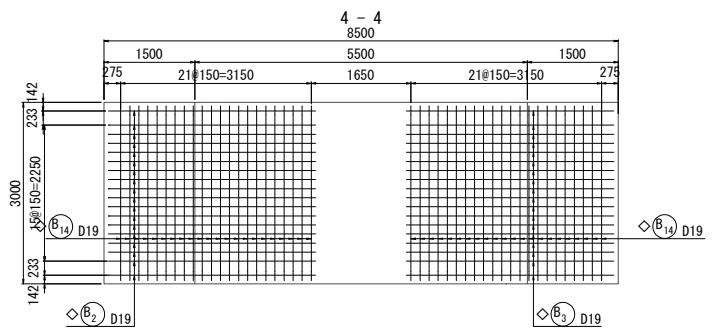
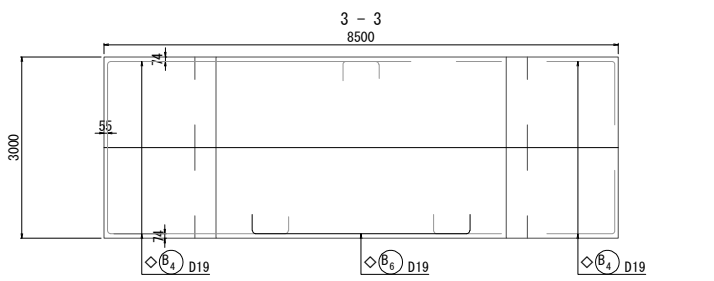
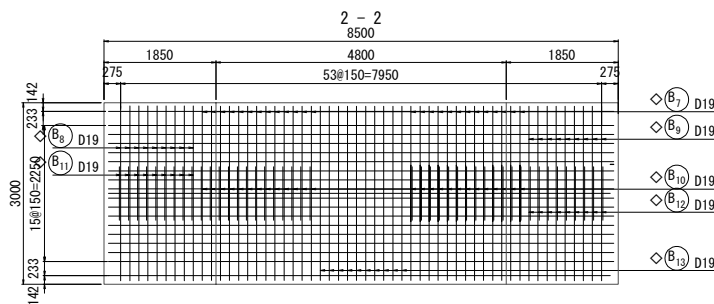
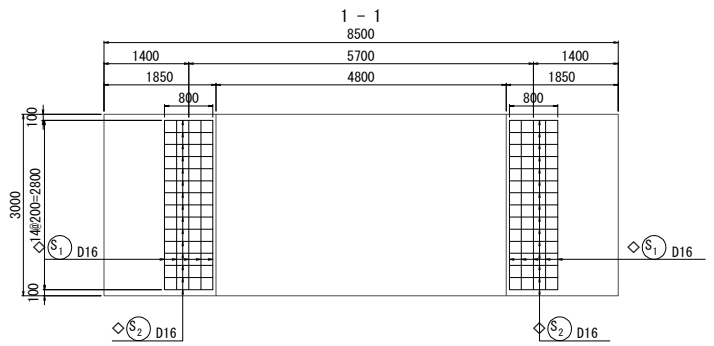
路面計画高	Z1	▽m	G1	PH (柱中心)	KCL (中心)	G2
舗装厚	H1	m	0.080	85.939	85.928	85.812
調整コンクリート	H2	m	0.000			0.000
床版厚	H3	m	0.310			0.310
ハンチ厚	H4	m	0.100			0.100
主桁高	H5	m	2.900			2.900
下フランジ厚	H6	m	0.083			0.083
構造高合計	ΣH	m	3.473			3.473
主桁下面高	Z2	▽m	82.571			82.339
下部工天端高		▽m		82.455		

使用材料

コンクリート	躯体 (はり・柱)	σ _{ck} =30N/mm ²
	フーチング	σ _{ck} =30N/mm ²
	均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²
	はり	SD345
鉄筋	柱	主鉄筋 SD490
		帯鉄筋 SD345
	フーチング	SD345

注1)  は上部工施工とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P2橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

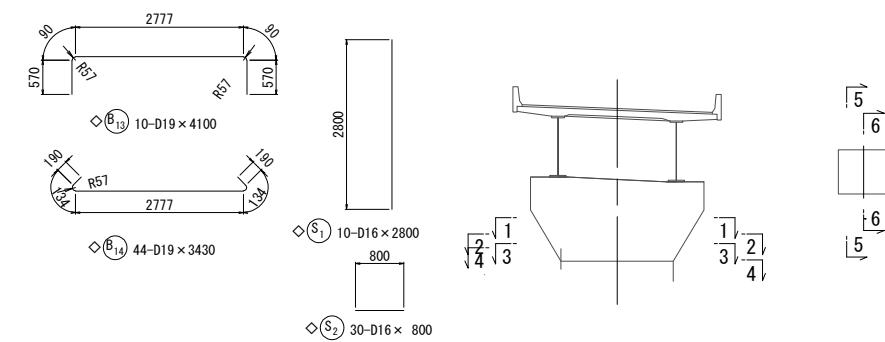


記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3759	11130
2	"	1	3754	11120
3	"	1	3749	11110
4	"	1	3743	11100
5	"	1	3738	11090
6	"	1	3733	11080
7	"	1	3728	11070
8	"	1	3722	11050
9	"	1	3717	11040
10	"	1	3712	11030
11	"	1	3707	11020
12	"	1	3701	11010
13	"	1	3696	11000
14	"	1	3638	10890
15	"	1	3633	10880
16	"	1	3628	10870
17	"	1	3622	10850
18	"	1	3617	10840
19	"	1	3612	10830
20	"	1	3607	10820
21	"	1	3601	10810
22	"	1	3596	10800
23	"	1	3591	10790
24	"	1	3586	10780
25	"	1	3580	10770
26	"	1	3575	10760
平均長	D19	26	3667	10940

記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1714	7040
2	"	1	1959	7530
3	"	1	2203	8020
4	"	1	2448	8510
5	"	1	2693	9000
6	"	1	2937	9480
7	"	1	3182	9970
8	"	1	3426	10460
9	"	1	3671	10950
平均長	D19	9	2693	9000

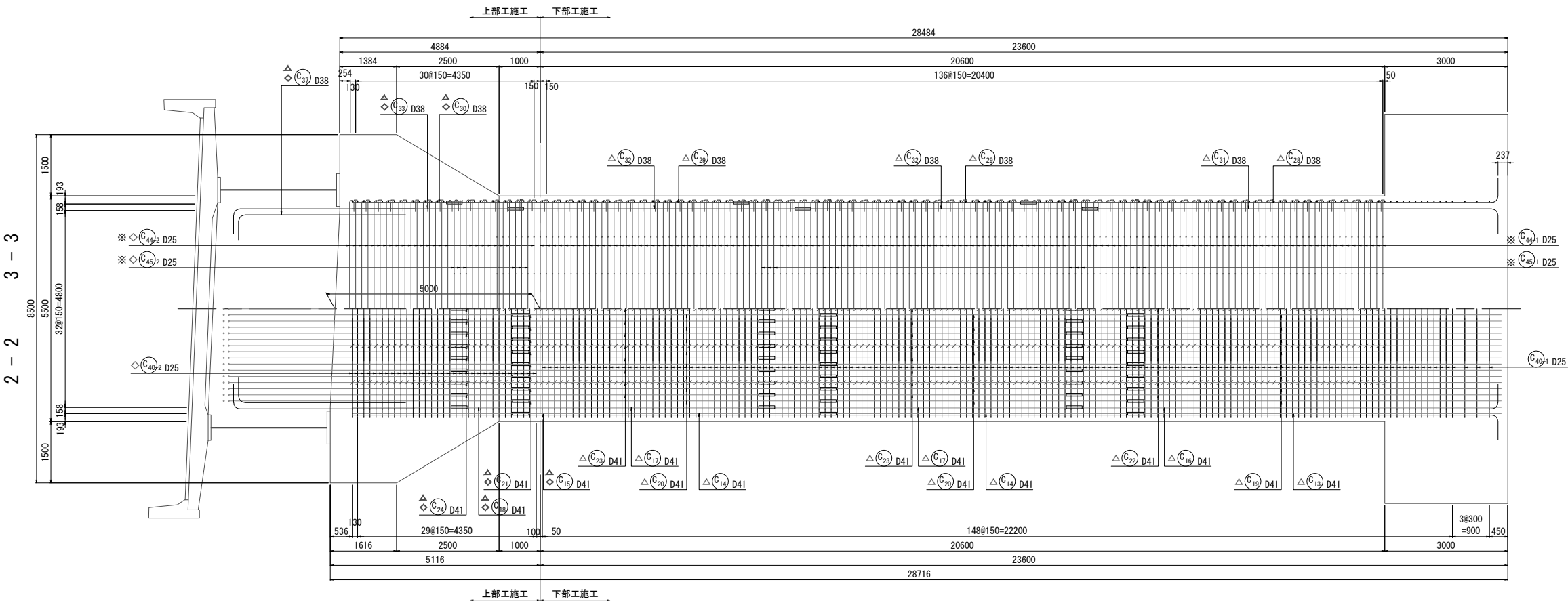
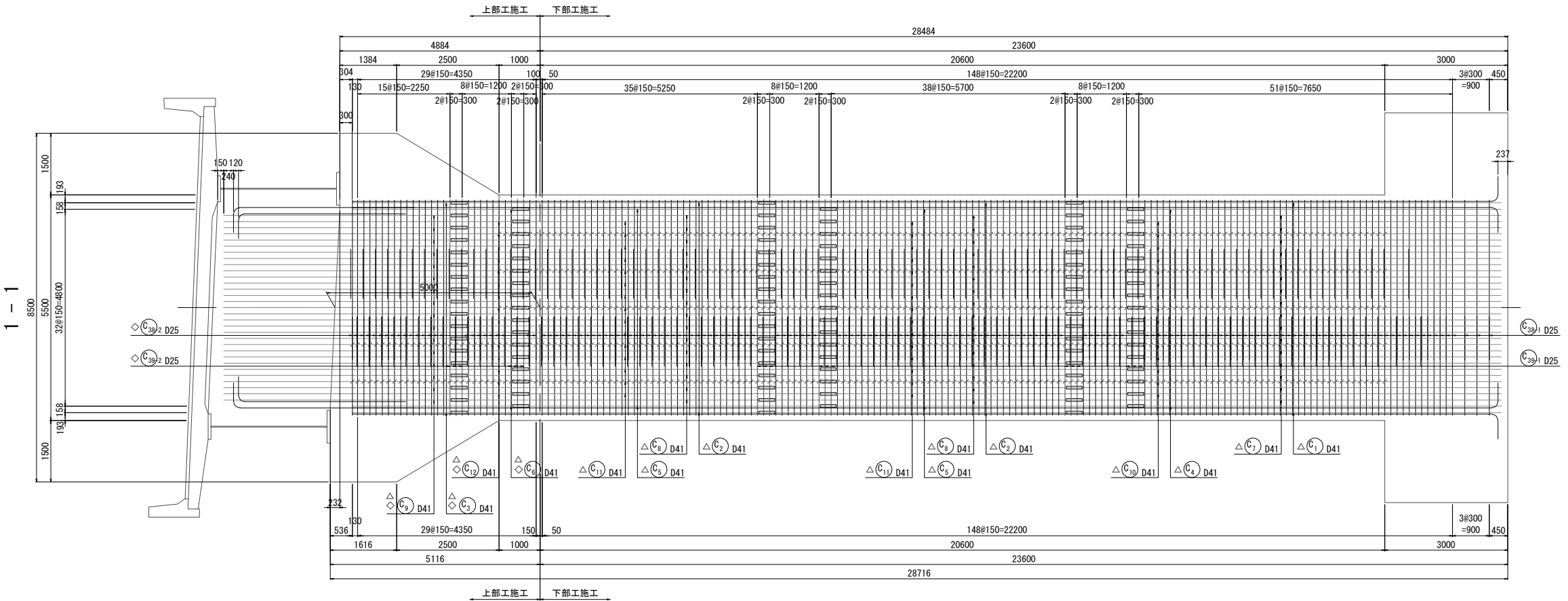
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3477	10560
2	"	1	3222	10050
3	"	1	2967	9540
4	"	1	2711	9030
5	"	1	2456	8520
6	"	1	2201	8010
7	"	1	1946	7500
8	"	1	1690	6990
9	"	1	1435	6480
平均長	D19	9	2456	8520

記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1714	9240
2	"	1	3754	9230
3	"	1	3749	9220
4	"	1	3743	9200
5	"	1	3738	9190
6	"	1	3733	9180
7	"	1	3728	9170
8	"	1	3722	9160
9	"	1	3717	9150
10	"	1	3712	9140
11	"	1	3707	9130
12	"	1	3701	9120
13	"	1	3696	9110
14	"	1	3638	8990
15	"	1	3633	8980
16	"	1	3628	8970
17	"	1	3622	8960
18	"	1	3617	8950
19	"	1	3612	8940
20	"	1	3607	8930
21	"	1	3601	8920
22	"	1	3596	8910
23	"	1	3591	8900
24	"	1	3586	8890
25	"	1	3580	8880
26	"	1	3575	8870
平均長	D19	26	3667	9050

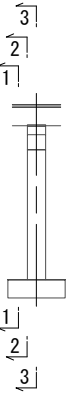


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P2橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

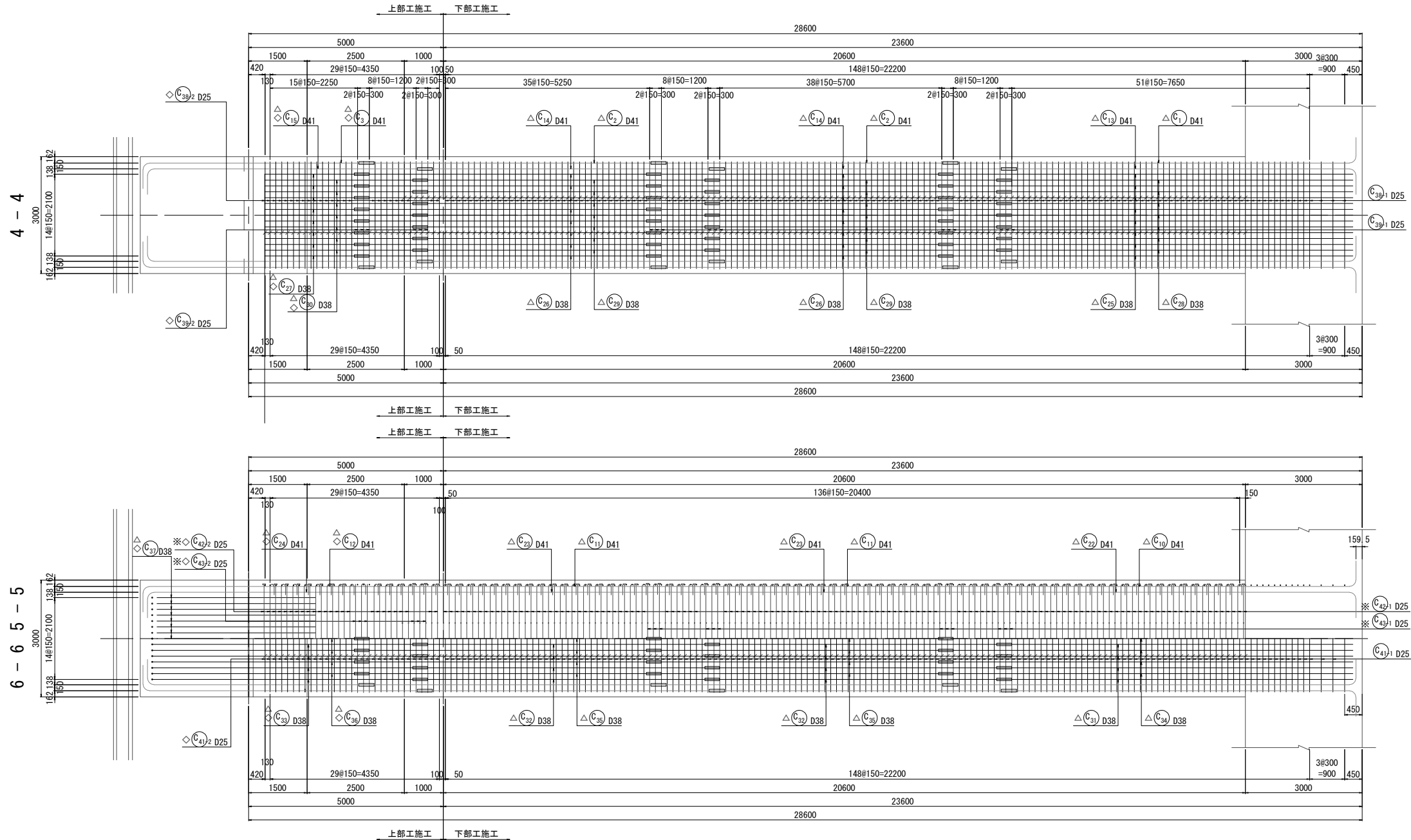


位置図

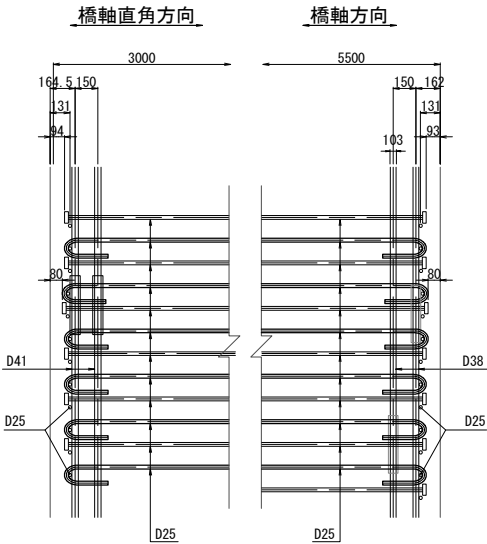


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

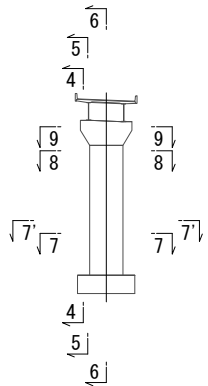
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P2橋脚配筋図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



かぶり詳細図 S=1:50

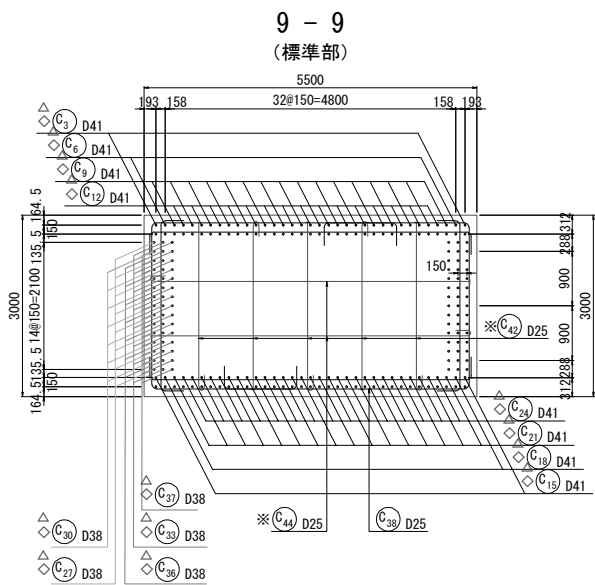


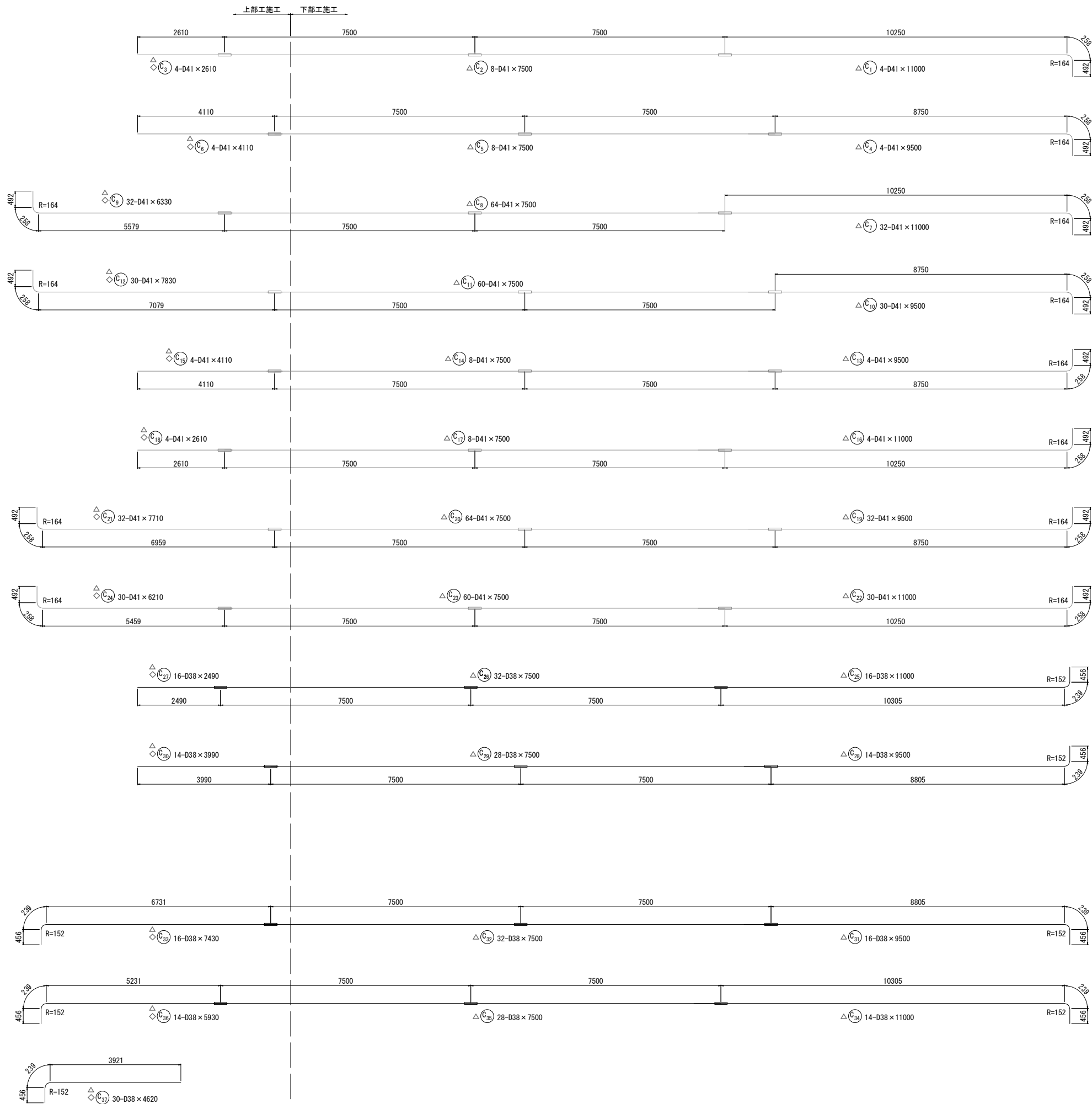
位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P2橋脚配筋図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		





注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P2橋脚配筋図 (5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要	
上部工施工鉄筋 (SD345)								
◇	B1	D19	10 910	18	2.25	24.5	441	┐
◇	B2	D19	5 060	18	2.25	11.4	205	┐
◇	B3	D19	5 060	18	2.25	11.4	205	┐
◇	B4	D19	10 940	18	2.25	24.6	443	┐
◇	B5	D19	9 480	30	2.25	21.3	639	┐ (平均長)
◇	B6	D19	4 240	24	2.25	9.54	229	┐
◇	B7	D19	10 940	26	2.25	24.6	640	┐ (平均長)
◇	B8	D19	9 000	9	2.25	20.3	183	┐ (平均長)
◇	B9	D19	8 520	9	2.25	19.2	173	┐ (平均長)
◇	B10	D19	9 050	26	2.25	20.4	530	┐ (平均長)
◇	B11	D19	7 100	9	2.25	16.0	144	┐ (平均長)
◇	B12	D19	6 630	9	2.25	14.9	134	┐ (平均長)
◇	B13	D19	4 100	10	2.25	9.23	92	┐
◇	B14	D19	3 430	44	2.25	7.72	340	┐
						4 398 kg		
◇	S1	D16	2 800	10	1.560	4.37	44	—
◇	S2	D16	800	30	1.560	1.25	38	—
						82 kg		
◇	H1	D19	4 130	20	2.250	9.29	186	┐
◇	H2	D19	3 500	20	2.250	7.88	158	┐
◇	H3	D16	2 790	22	1.560	4.35	96	—
						440 kg		
◇	C38-2	D25	9 810	50	3.98	39.0	1 950	┐
◇	C39-2	D25	9 860	12	3.98	39.2	470	┐
◇	C40-2	D25	6 010	62	3.98	23.9	1 482	┐
◇	C41-2	D25	3 510	62	3.98	14.0	868	┐
◇	C42-2	D25	3 140	125	3.98	12.5	1 563	┐ [125]C
◇	C43-2	D25	3 170	30	3.98	12.6	378	┐ [30]C
◇	C44-2	D25	5 640	50	3.98	22.4	1 120	┐ [50]C
◇	C45-2	D25	5 670	12	3.98	22.6	271	┐ [12]C
						8 102 kg		
上部工施工鉄筋								
鉄筋質量集計 (SD345)								
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式定着工法箇所数)				
	D51	—	—	—				
	D41	—	—	—				
	D38	—	—	—				
	D35	—	—	—				
	D32	—	—	—				
	D29	—	—	—				
	D25	4770 kg	—	3332 kg	8102 kg	[217]		
	D22	—	—	—				
	D19	4742 kg	—	4742 kg				
	D16	178 kg	—	178 kg				
	D13	—	—	—				
	合 計	9,690 kg	—	3,332 kg	13,022 kg			

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (SD490)								
◇△	C3	D41	2 610	4	10.5	27.4	110	↓ (4)B
◇△	C6	D41	4 110	4	10.5	43.2	173	↓ (4)B
◇△	C9	D41	6 330	32	10.5	66.5	2 128	↓ (32)B
◇△	C12	D41	7 830	30	10.5	82.2	2 466	↓ (30)B
◇△	C15	D41	4 110	4	10.5	43.2	173	↓ (4)B
◇△	C18	D41	2 610	4	10.5	27.4	110	↓ (4)B
◇△	C21	D41	7 710	32	10.5	81.0	2 592	↓ (32)B
◇△	C24	D41	6 210	30	10.5	65.2	1 956	↓ (30)B
◇△	C27	D38	2 490	16	8.95	22.3	357	↓ (16)B
◇△	C30	D38	3 990	14	8.95	35.7	500	↓ (14)B
◇△	C33	D38	7 430	16	8.95	66.5	1 064	↓ (16)B
◇△	C36	D38	5 930	14	8.95	53.1	743	↓ (14)B
◇△	C37	D38	4 620	30	8.95	41.3	1 239	↓
							13 611 kg	
上部工施工鉄筋								
鉄筋質量集計 (SD490)								
		鉄筋A		鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式継手箇所数)		
	D51	-		-	-	-		
	D41	-		9708 kg	-	9708 kg	(140)	
	D38	1239 kg		2664 kg	-	3903 kg	(60)	
	D35	-		-	-	-		
	D32	-		-	-	-		
	D29	-		-	-	-		
	D25	-		-	-	-		
	D22	-		-	-	-		
	D19	-		-	-	-		
	D16	-		-	-	-		
	D13	-		-	-	-		
	合 計	1 239 kg		12 372 kg	-	13 611 kg	(200)	

鉄筋加工寸法表 (SD345)

		主 筋		半円径フック 8φ以上で 12φ以上		中間帯鉄筋		直角フック	
		△L=2L-a							
主 筋	径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ = 45° a	θ = 45° △L	θ = 60° a	θ = 60° △L	θ = 90° a	θ = 90° △L
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49
中 間 帯 鉄 筋	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66
	径	R=3.0φ		半円フック		直 角 フ ッ ク		—	
				a		a		△L	
	D13	39		123		61		17	
	D16	48		151		75		21	
	D19	57		179		89		25	
	D22	66		207		104		28	
	D25	75		236		118		32	
	D29	87		273		137		37	
ス タ ー ラ ッ プ	径	R=2.5φ		半円フック		直 角 フ ッ ク		—	
				a		△L		—	
	D13	32.5		51		14		—	
	D16	40		63		17		—	
	D19	47.5		75		20		—	
	D22	55		86		24		—	
	D25	62.5		98		27		—	
	D29	72.5		114		31		—	

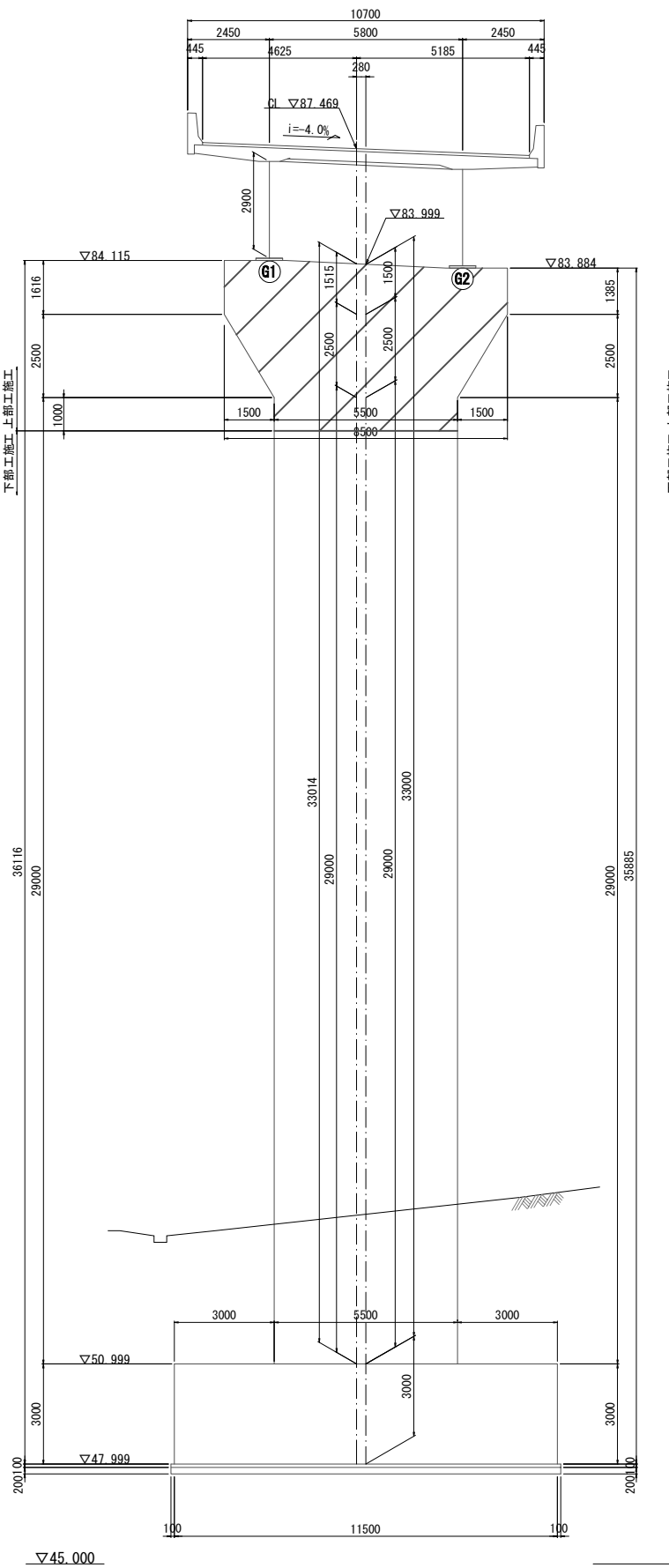
機械式鉄筋定着工法数量表 (上部工)

(箇所)						
鉄筋径	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D25	—	—	—	155	—	62
合計	217 箇所					

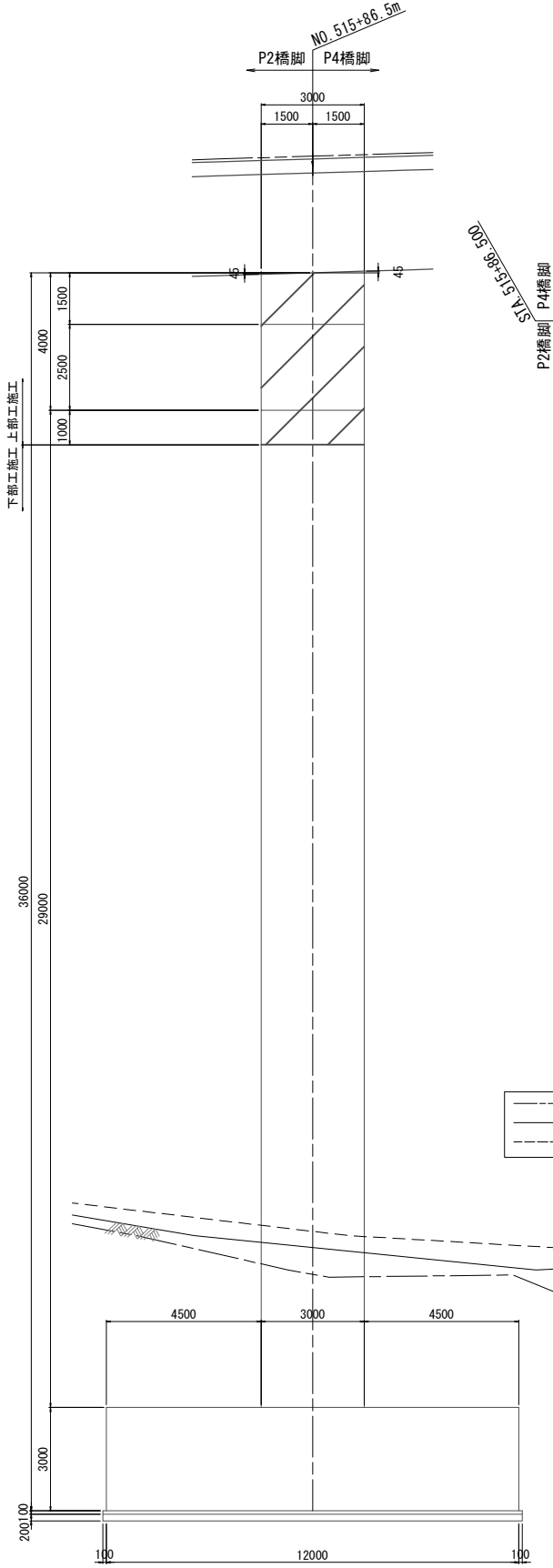
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。
B : 機械式継手を示し、() 内は
機械式継手箇所数を示す。
C : 機械式定着工法を示し、[] 内は
機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P2橋脚配筋図(6)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

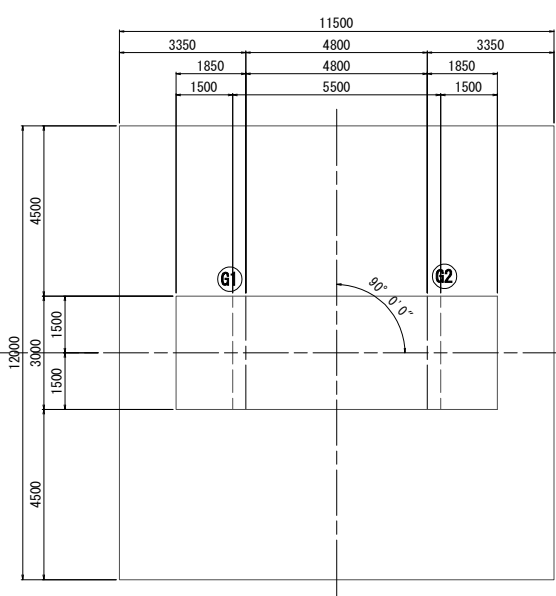
正面図 S=1:200



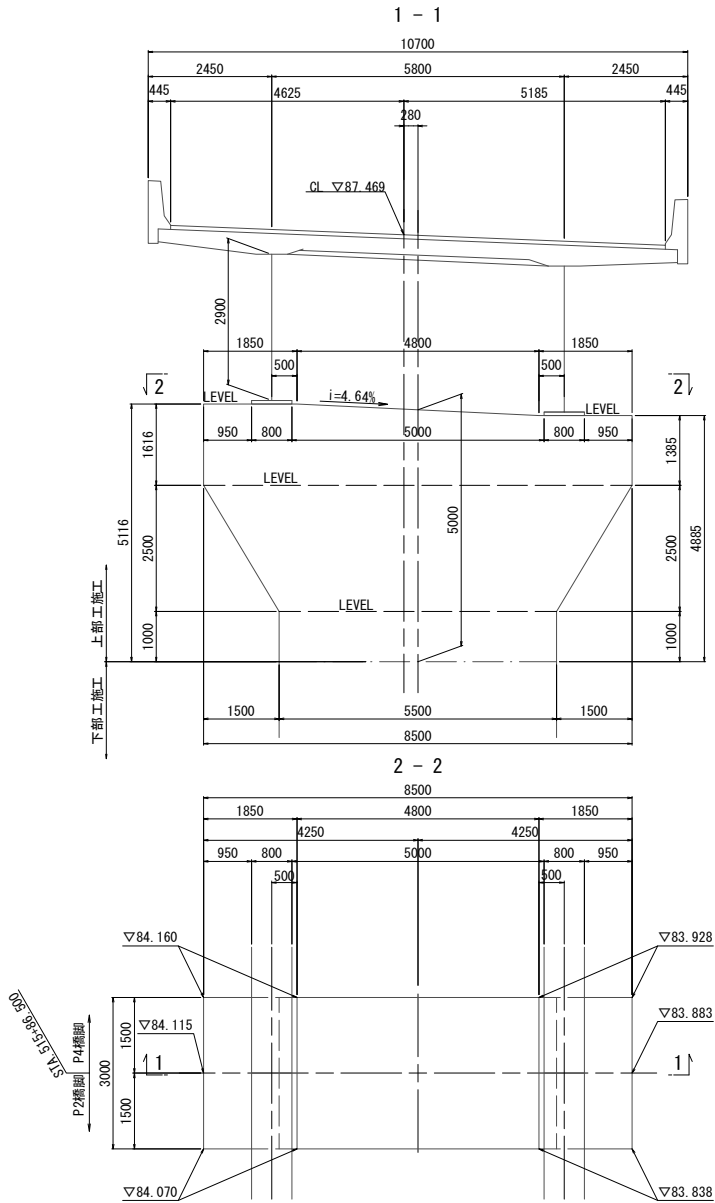
側面図 S=1:200



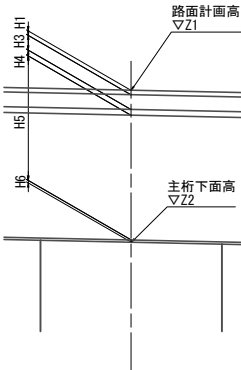
平面図 S=1:200



橋脚頭部詳細図 S=1:150



- 凡 例
- : II 期線 左壁高欄外側
 - : II 期線 道路中心線
 - : II 期線 右壁高欄外側




路面計画高

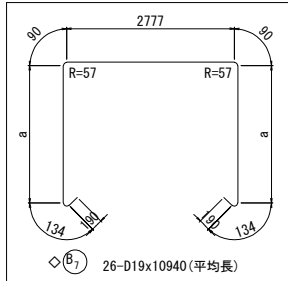
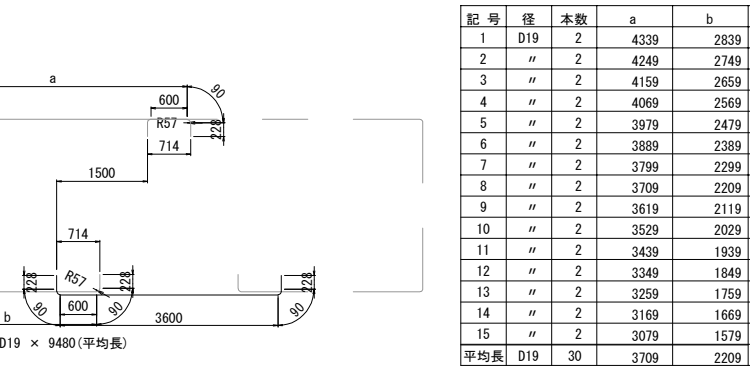
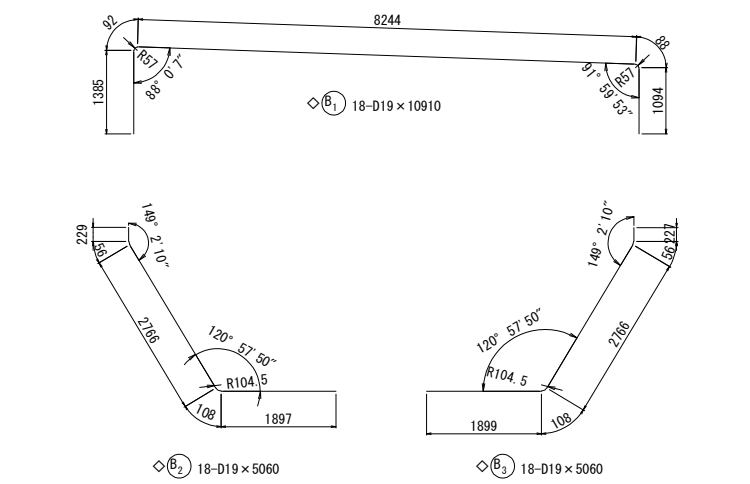
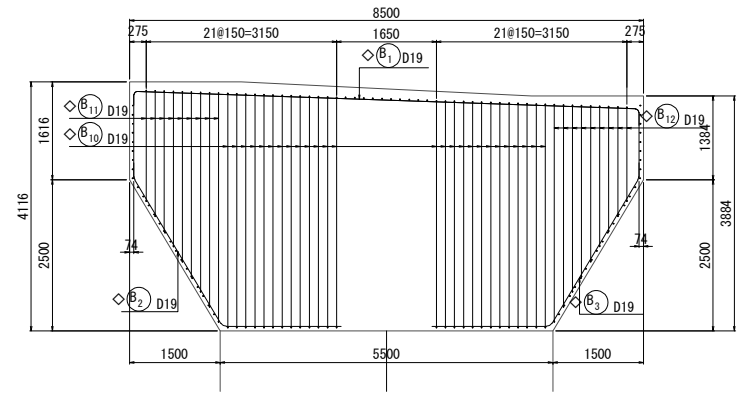
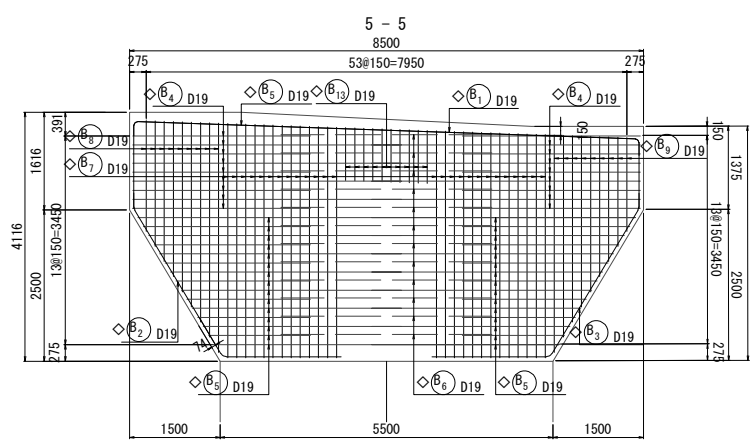
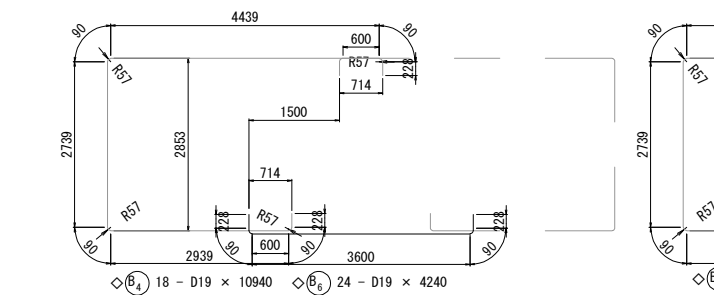
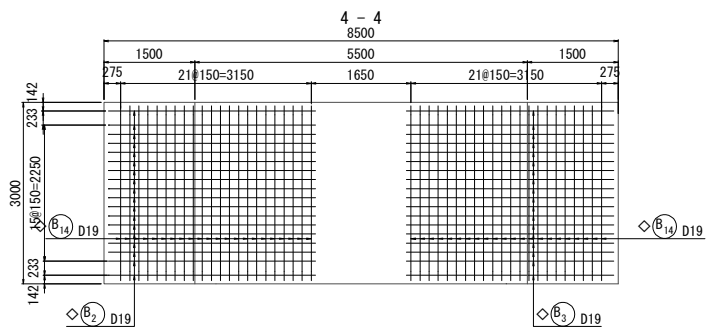
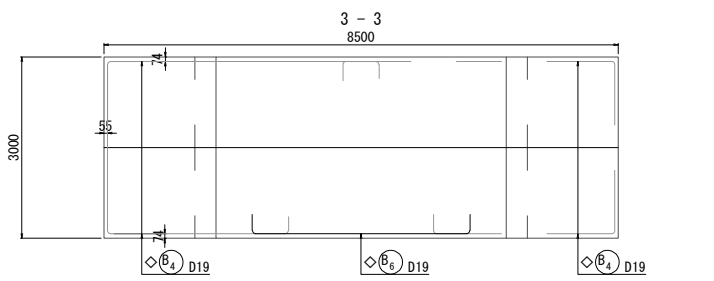
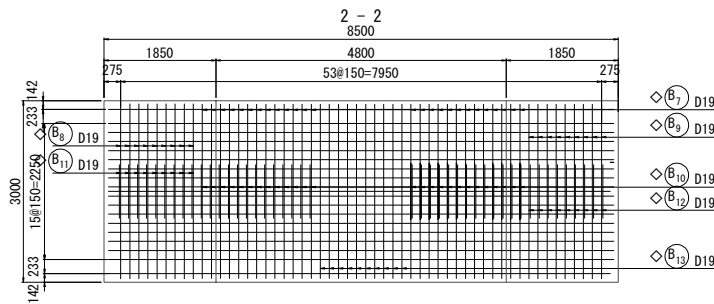
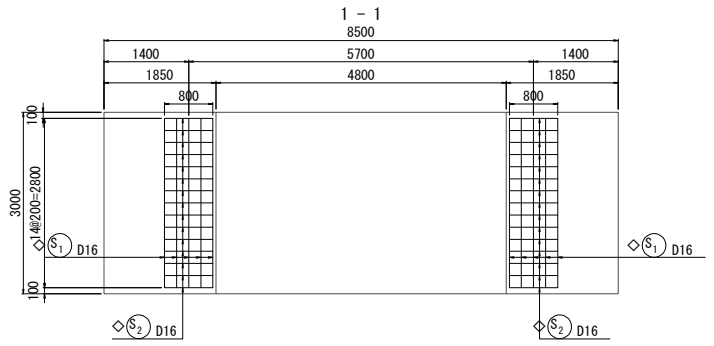
路面計画高	Z1	▽m	G1	PH (柱中心)	KCL (中心)	G2
舗装厚	H1	m	0.080	87.469	87.458	0.080
調整コンクリート	H2	m	0.000			0.000
床版厚	H3	m	0.310			0.310
ハンチ厚	H4	m	0.100			0.100
主桁高	H5	m	2.900			2.900
下フランジ厚	H6	m	0.069			0.069
構造高合計	ΣH	m	3.459			3.459
主桁下面高	Z2	▽m	84.115			83.883
下部工天端高		▽m		83.999		

使用材料

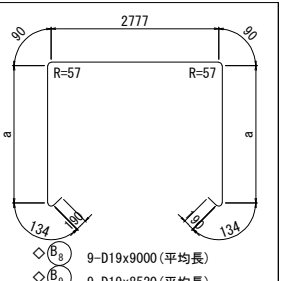
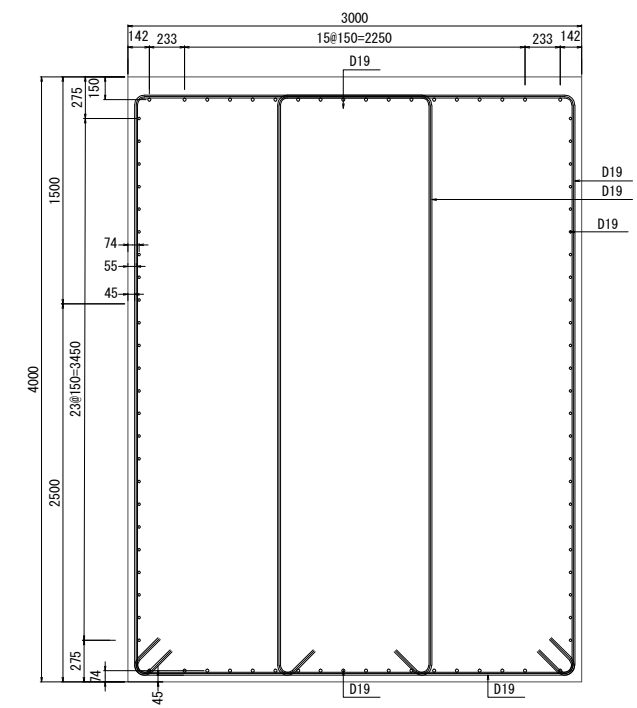
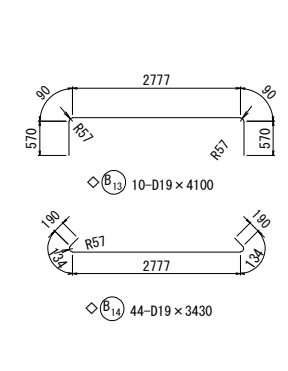
コンクリート	躯体 (はり・柱)	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
	はり	SD345
鉄 筋	柱 主鉄筋	SD490
	帯鉄筋	SD345
	フーチング	SD345

注1)  は上部工施工とする。

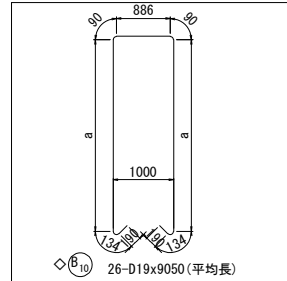
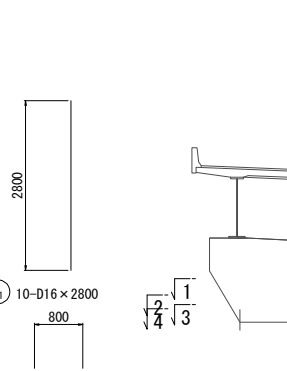
常磐自動車道 大野台希望の橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P3橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



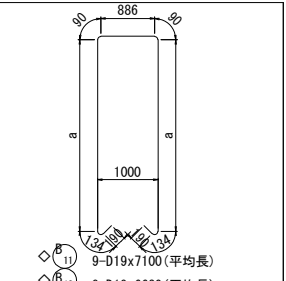
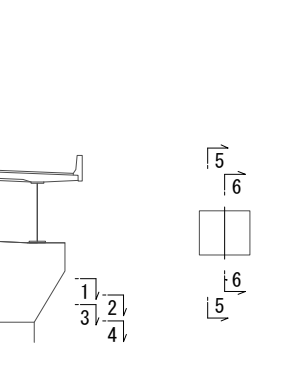
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3759	11130
2	"	1	3754	11120
3	"	1	3749	11110
4	"	1	3743	11100
5	"	1	3738	11090
6	"	1	3733	11080
7	"	1	3728	11070
8	"	1	3722	11050
9	"	1	3717	11040
10	"	1	3712	11030
11	"	1	3707	11020
12	"	1	3701	11010
13	"	1	3696	11000
14	"	1	3638	10890
15	"	1	3633	10880
16	"	1	3628	10870
17	"	1	3622	10850
18	"	1	3617	10840
19	"	1	3612	10830
20	"	1	3607	10820
21	"	1	3601	10810
22	"	1	3596	10800
23	"	1	3591	10790
24	"	1	3586	10780
25	"	1	3580	10770
26	"	1	3575	10760
平均長	D19	26	3667	10940



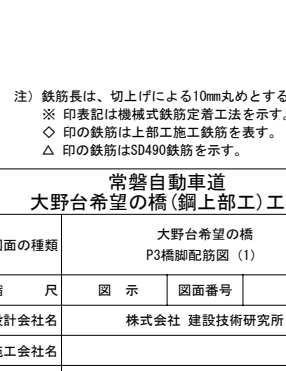
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1714	7040
2	"	1	1959	7530
3	"	1	2203	8020
4	"	1	2448	8510
5	"	1	2693	9000
6	"	1	2937	9480
7	"	1	3182	9970
8	"	1	3426	10460
9	"	1	3671	10950
平均長	D19	9	2693	9000



記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3759	9240
2	"	1	3754	9230
3	"	1	3749	9220
4	"	1	3743	9200
5	"	1	3738	9190
6	"	1	3733	9180
7	"	1	3728	9170
8	"	1	3722	9160
9	"	1	3717	9150
10	"	1	3712	9140
11	"	1	3707	9130
12	"	1	3701	9120
13	"	1	3696	9110
14	"	1	3638	8990
15	"	1	3633	8980
16	"	1	3628	8970
17	"	1	3622	8960
18	"	1	3617	8950
19	"	1	3612	8940
20	"	1	3607	8930
21	"	1	3601	8920
22	"	1	3596	8910
23	"	1	3591	8900
24	"	1	3586	8890
25	"	1	3580	8880
26	"	1	3575	8870
平均長	D19	26	3667	9050

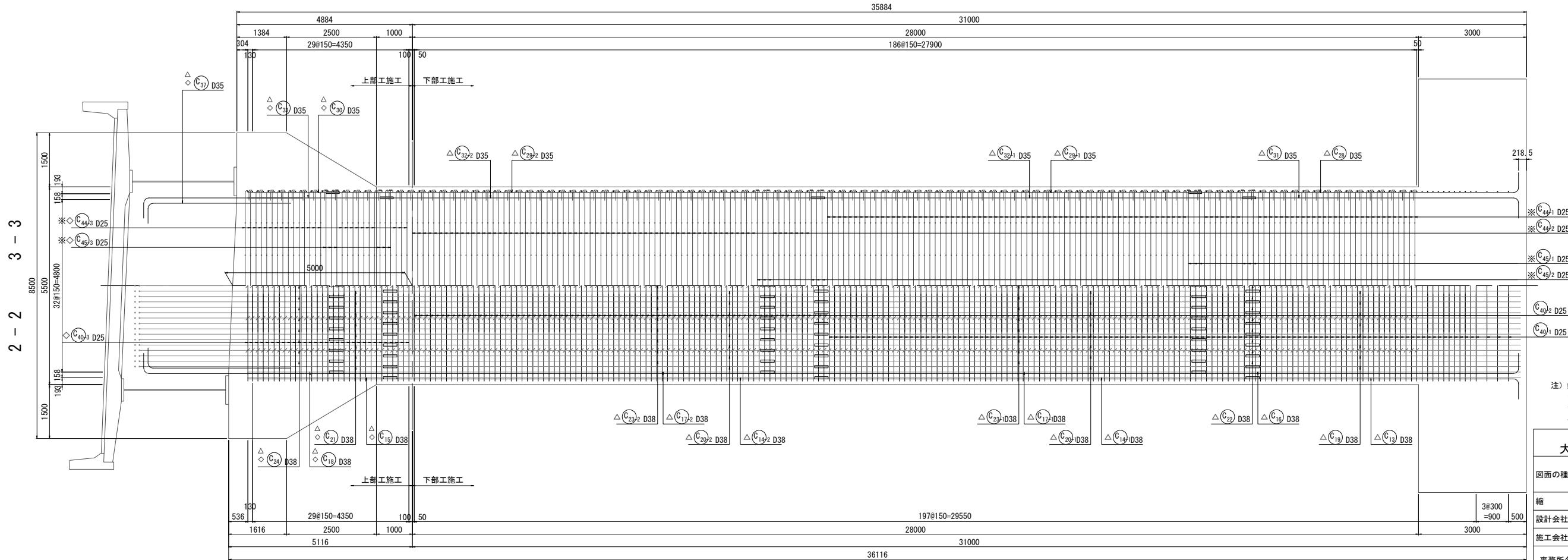
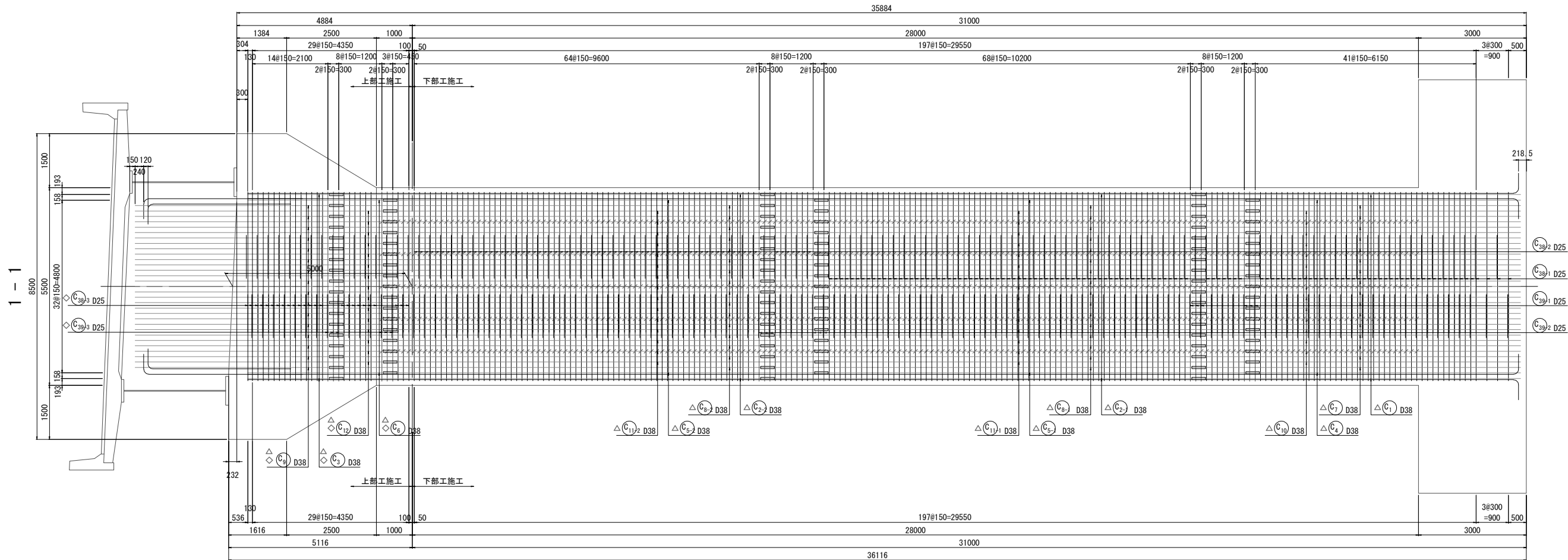


記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1714	5150
2	"	1	1959	5640
3	"	1	2203	6120
4	"	1	2448	6610
5	"	1	2693	7100
6	"	1	2937	7590
7	"	1	3182	8080
8	"	1	3426	8570
9	"	1	3671	9060
平均長	D19	9	2693	7100

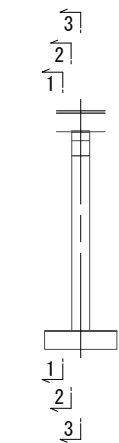


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P3橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

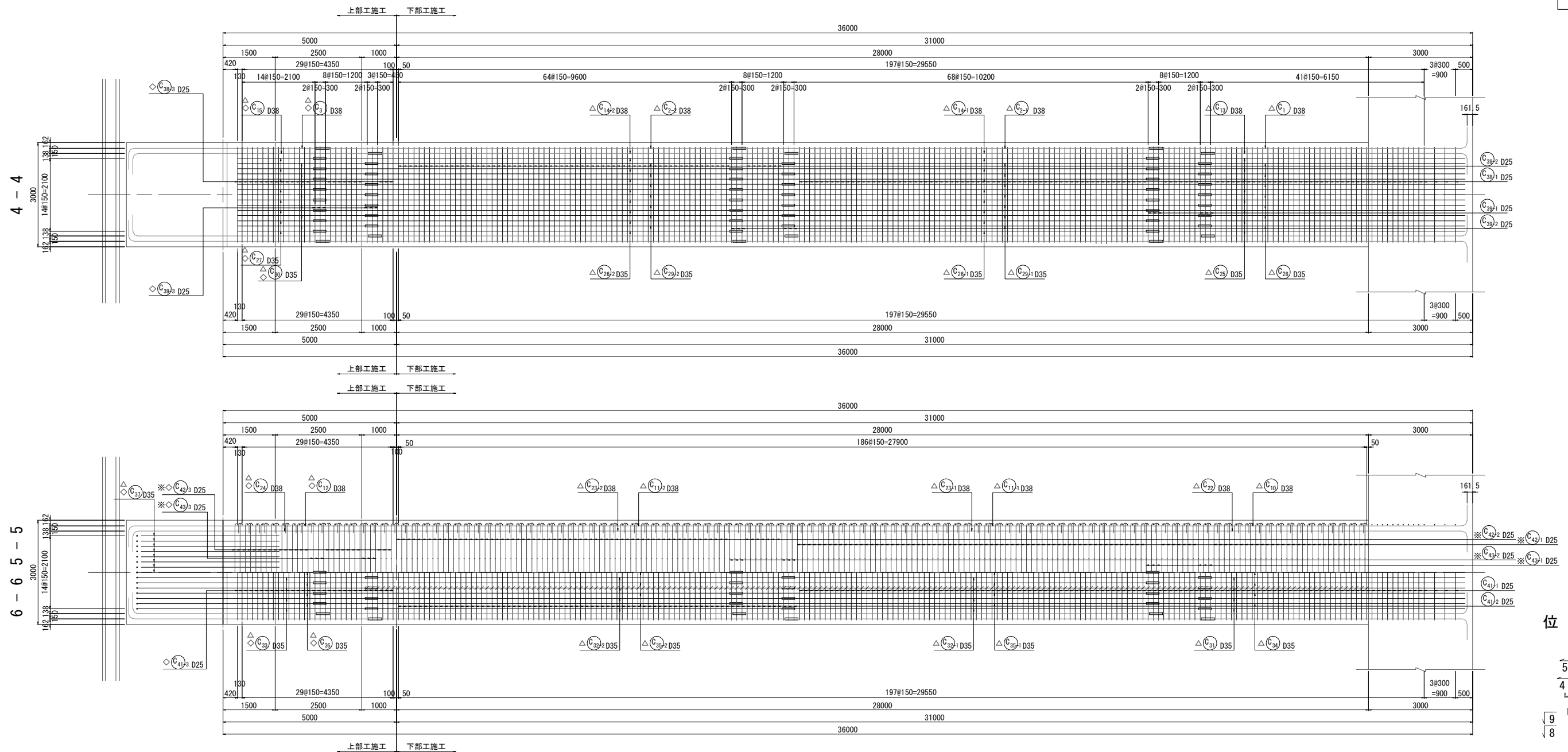


位置図

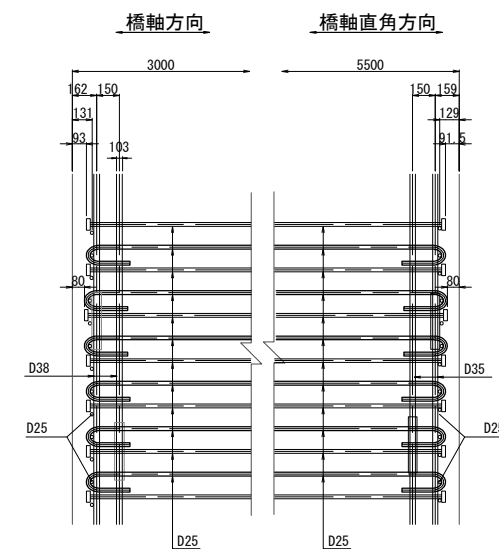


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

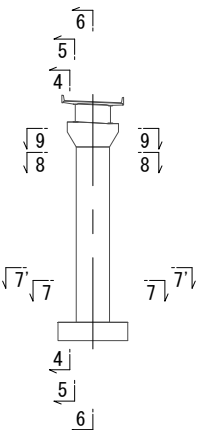
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P3橋脚配筋図(2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



かぶり詳細図 S=1:50



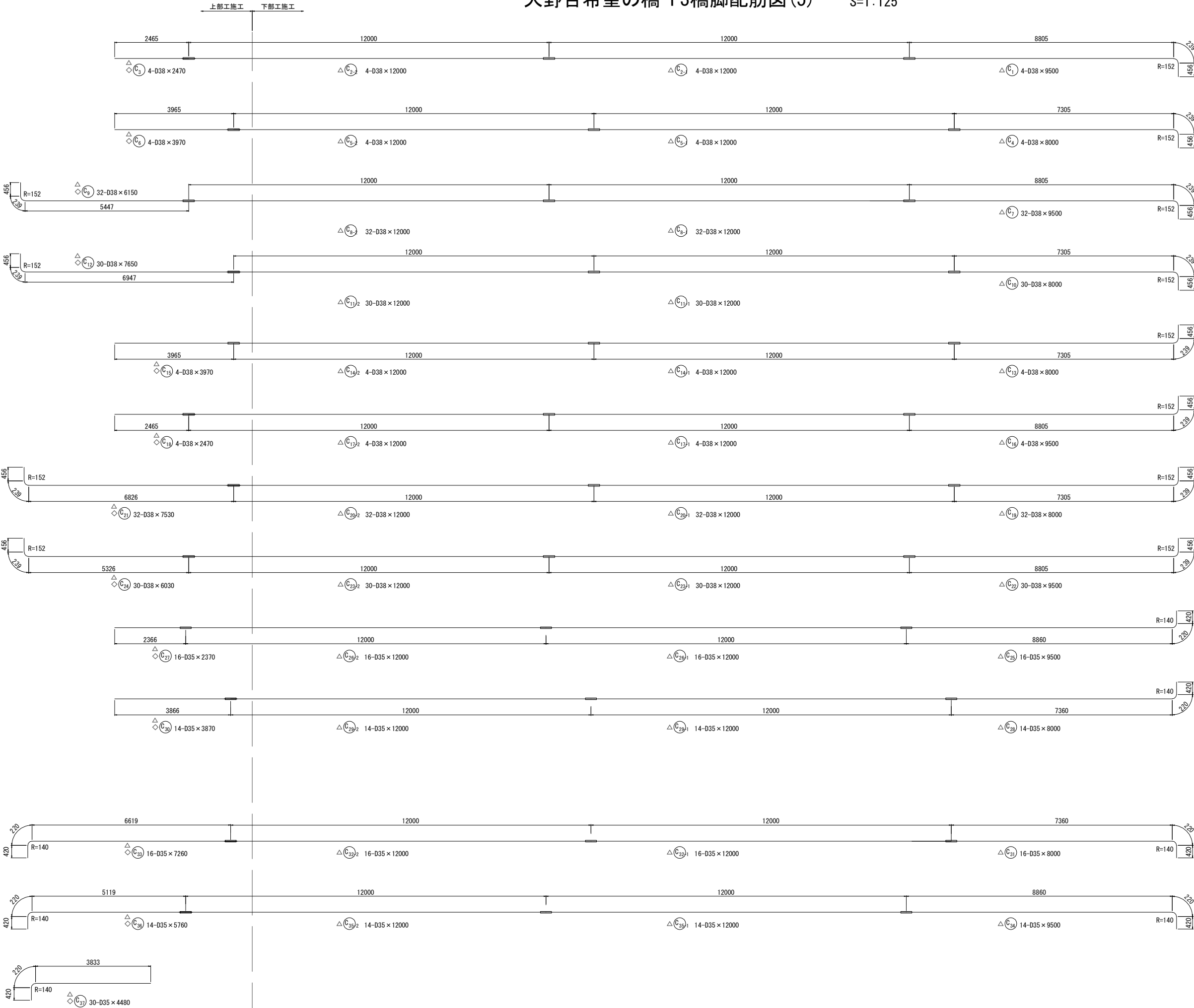
位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

<p align="center">常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上土工)工事</p>			
図面の種類	大野台希望の橋 P3橋脚配筋図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P3橋脚配筋図(4)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P3橋脚配筋図(5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (SD345) 25m<H							
◇	B1	D19	10 910	18	2.25	24.5	441
◇	B2	D19	5 060	18	2.25	11.4	205
◇	B3	D19	5 060	18	2.25	11.4	205
◇	B4	D19	10 940	18	2.25	24.6	443
◇	B5	D19	9 480	30	2.25	21.3	639 (平均長)
◇	B6	D19	4 240	24	2.25	9.54	229
◇	B7	D19	10 940	26	2.25	24.6	640 (平均長)
◇	B8	D19	9 000	9	2.25	20.3	183 (平均長)
◇	B9	D19	8 520	9	2.25	19.2	173 (平均長)
◇	B10	D19	9 050	26	2.25	20.4	530 (平均長)
◇	B11	D19	7 100	9	2.25	16.0	144 (平均長)
◇	B12	D19	6 630	9	2.25	14.9	134 (平均長)
◇	B13	D19	4 100	10	2.25	9.23	92
◇	B14	D19	3 430	44	2.25	7.72	340
						4 398	kg
◇	S1	D16	2 800	10	1.560	4.37	44
◇	S2	D16	800	30	1.560	1.25	38
						82	kg
◇	H1	D19	4 130	20	2.250	9.29	186
◇	H2	D19	3 500	20	2.250	7.88	158
◇	H3	D16	2 780	22	1.560	4.34	95
						439	kg
◇	C38-3	D25	9 810	50	3.98	39.0	1 950
◇	C39-3	D25	9 860	12	3.98	39.2	470
◇	C40-3	D25	6 010	62	3.98	23.9	1 482
◇	C41-3	D25	3 510	62	3.98	14.0	868
◇	C42-3	D25	3 140	125	3.98	12.5	1 563
◇	C43-3	D25	3 170	30	3.98	12.6	378
◇	C44-3	D25	5 650	50	3.98	22.5	1 125
◇	C45-3	D25	5 670	12	3.98	22.6	271
						8 107	kg
上部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
				鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式定着工法箇所数)
				D51	-	-	-
				D41	-	-	-
				D38	-	-	-
				D35	-	-	-
				D32	-	-	-
				D29	-	-	-
				D25	4770 kg	3337 kg	8107 kg [217]
				D22	-	-	-
				D19	4742 kg	-	4742 kg
				D16	177 kg	-	177 kg
				D13	-	-	-
				合 計	9,689 kg	3,337 kg	13,026 kg

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (SD490) 25m<H							
◇△	C3	D38	2 470	4	8.95	22.1	88 (4)B
◇△	C6	D38	3 970	4	8.95	35.5	142 (4)B
◇△	C9	D38	6 150	32	8.95	55.0	1 760 (32)B
◇△	C12	D38	7 650	30	8.95	68.5	2 055 (30)B
◇△	C15	D38	3 970	4	8.95	35.5	142 (4)B
◇△	C18	D38	2 470	4	8.95	22.1	88 (4)B
◇△	C21	D38	7 530	32	8.95	67.4	2 157 (32)B
◇△	C24	D38	6 030	30	8.95	54.0	1 620 (30)B
◇△	C27	D35	2 370	16	7.51	17.8	285 (16)B
◇△	C30	D35	3 870	14	7.51	29.1	407 (14)B
◇△	C33	D35	7 260	16	7.51	54.5	872 (16)B
◇△	C36	D35	5 760	14	7.51	43.3	606 (14)B
◇△	C37	D35	4 480	30	7.51	33.6	1 008
						11 230	kg
上部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
				鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式継手箇所数)
				D51	-	-	-
				D41	-	-	-
				D38	-	8052 kg	8052 kg (140)
				D35	1008 kg	2170 kg	3178 kg (60)
				D32	-	-	-
				D29	-	-	-
				D25	-	-	-
				D22	-	-	-
				D19	-	-	-
				D16	-	-	-
				D13	-	-	-
				合 計	1,008 kg	10,222 kg	11,230 kg (200)

鉄筋加工寸法表 (SD345)

<div>主 筋</div> <div>半円径フック 8φ以上で 12φ以上</div> <div>中間帯鉄筋</div> <div>直角フック</div> <div>$\Delta L=2L-a$</div>											
径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$		ΔL
			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	
主 筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
中 間 帯 鉄 筋	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	R=3.0φ		半円フック		直 角 フ ッ ク				――	
				a		a		ΔL		――	
	D13	39		123		61		17		――	
	D16	48		151		75		21		――	
	D19	57		179		89		25		――	
	D22	66		207		104		28		――	
	D25	75		236		118		32		――	
	D29	87		273		137		37		――	
	径	R=2.5φ		直角フック				――		――	
ス タ ー ラ ッ プ				a		ΔL		――		――	
	D13	32.5		51		14		――		――	
	D16	40		63		17		――		――	
	D19	47.5		75		20		――		――	
	D22	55		86		24		――		――	
	D25	62.5		98		27		――		――	
	D29	72.5		114		31		――		――	

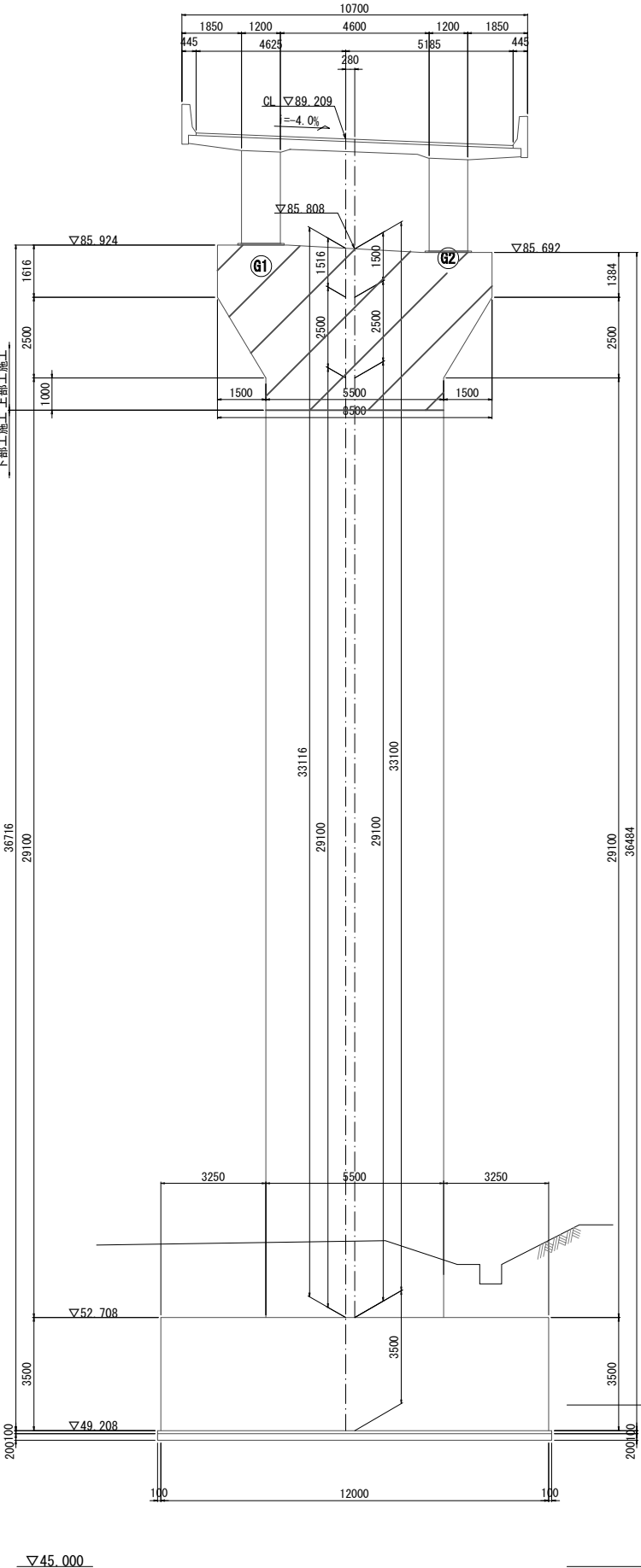
機械式鉄筋定着工法数量表 (上部工)

(箇所)						
鉄筋径	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D25	――	――	――	155	――	62
合計	217 箇所					

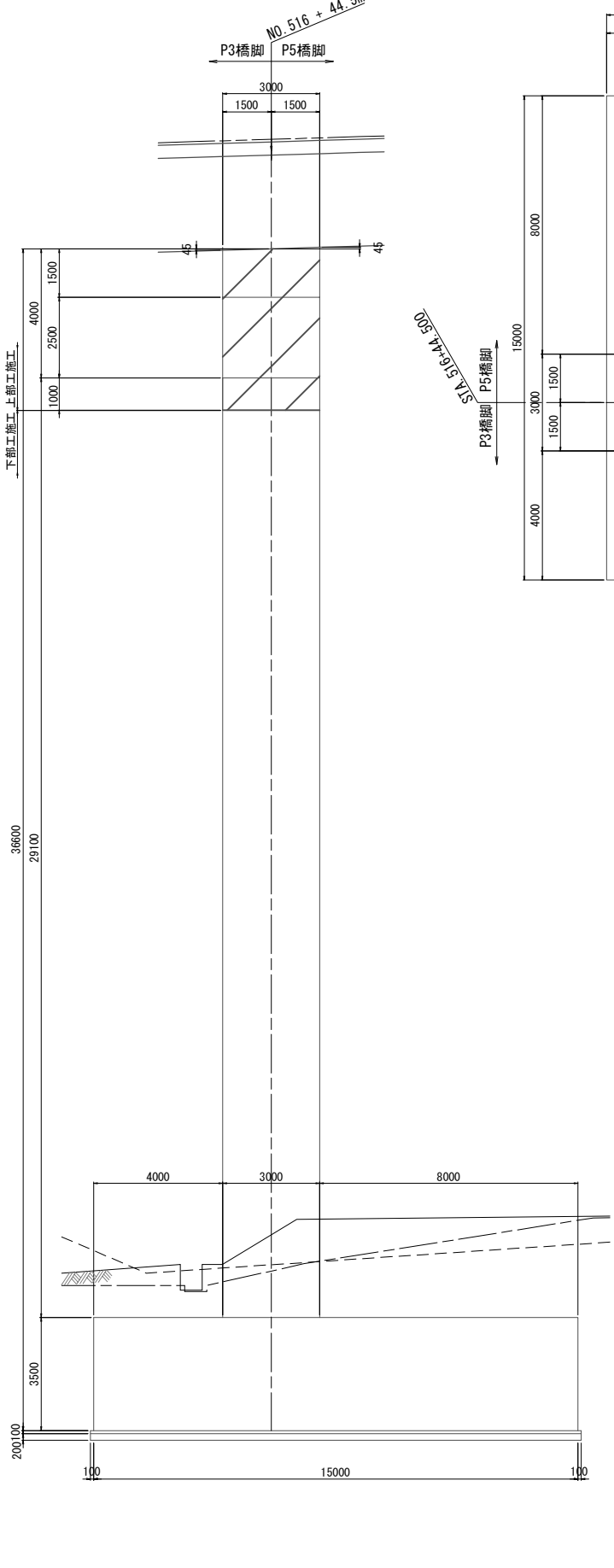
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。
B: 機械式継手を示し、() 内は
機械式継手箇所数を示す。
C: 機械式定着工法を示し、[] 内は
機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P3橋脚配筋図(6)		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

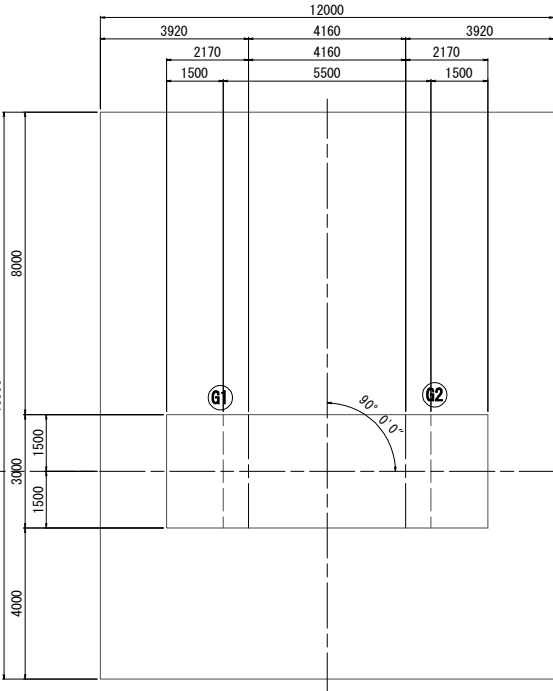
正面図 S=1:200



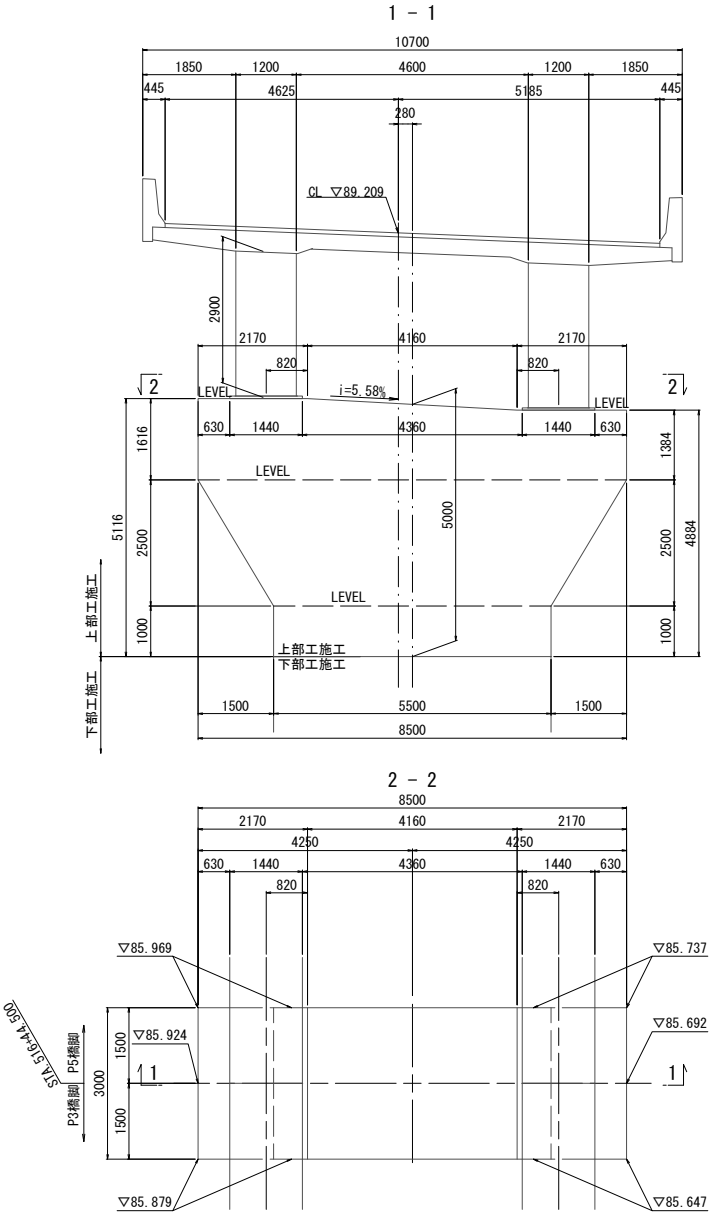
側面図 S=1:200



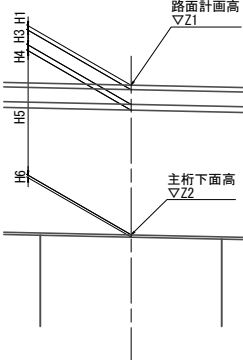
平面図 S=1:200



橋脚頭部詳細図 S=1:150



凡 例
—— : II 期線 左壁高欄外側
—— : II 期線 道路中心線
- - - - : II 期線 右壁高欄外側




路面計画高

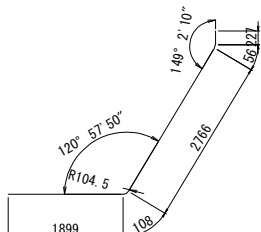
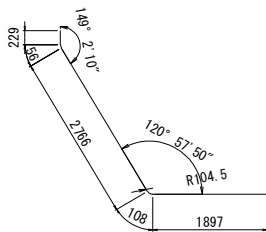
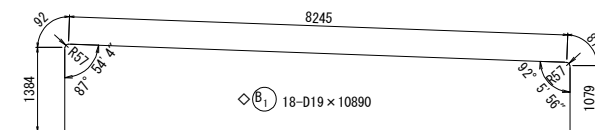
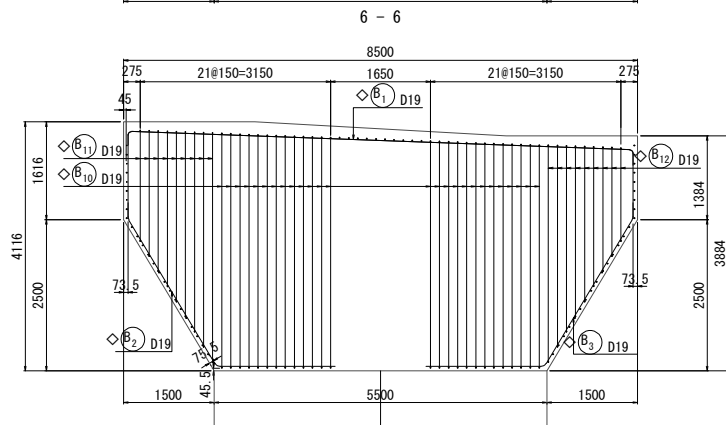
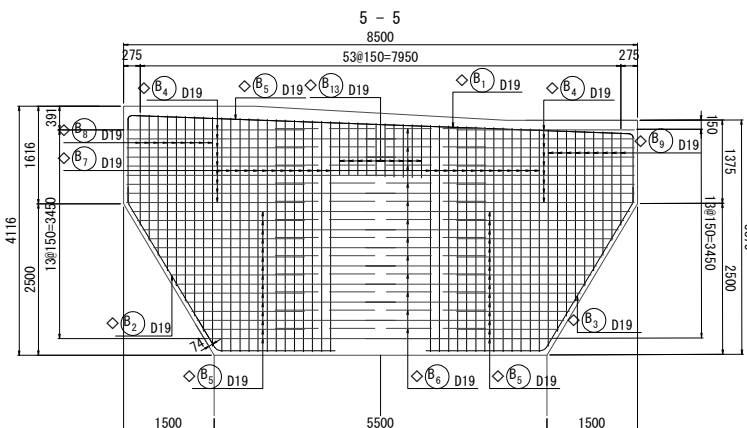
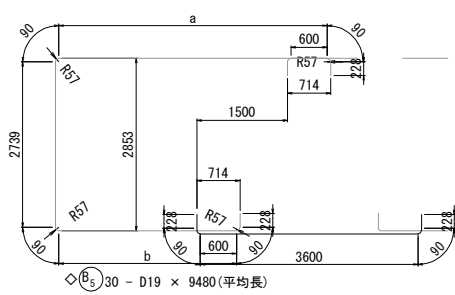
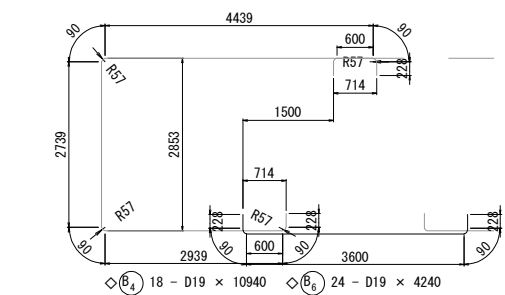
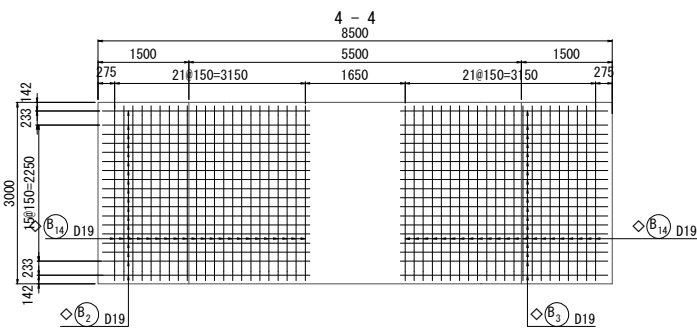
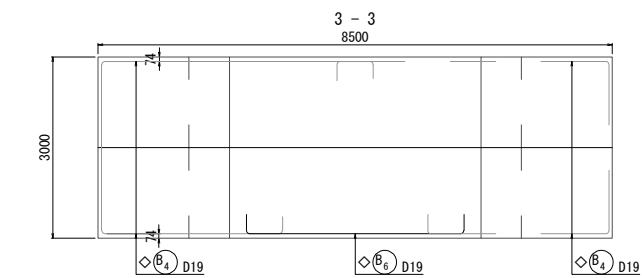
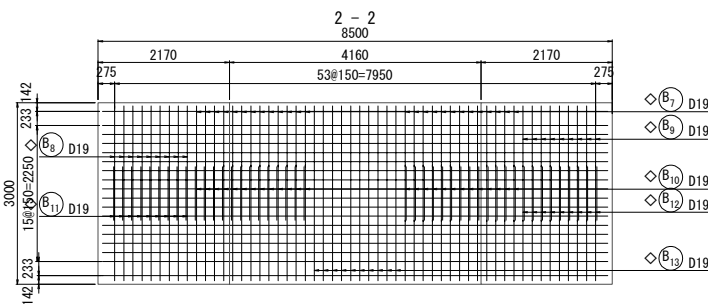
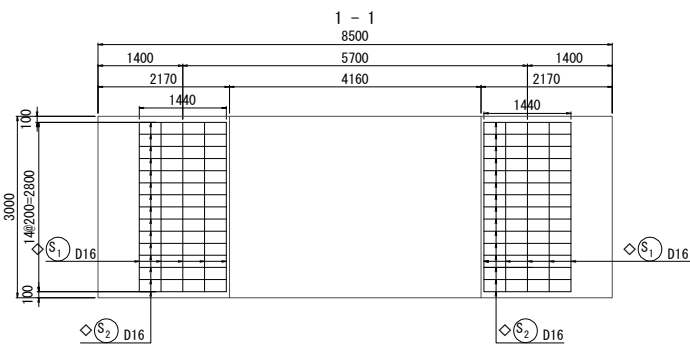
		G1	PH (柱中心)	KCL (中心)	G2
路面計画高	Z1	▽m	89.314	89.209	89.198
舗装厚	H1	m	0.080		0.080
調整コンクリート	H2	m	0.000		0.000
床版厚	H3	m	0.260		0.260
ハンチ厚	H4	m	0.150		0.150
主桁高	H5	m	2.900		2.900
下フランジ厚	H6	m	0.049		0.049
構造高合計	ΣH	m	3.390		3.390
主桁下面高	Z2	▽m	85.924		85.692
下部工天端高		▽m		85.808	

使用材料

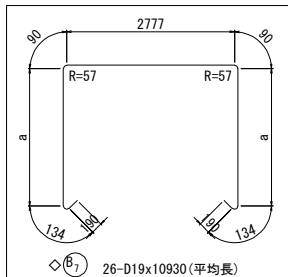
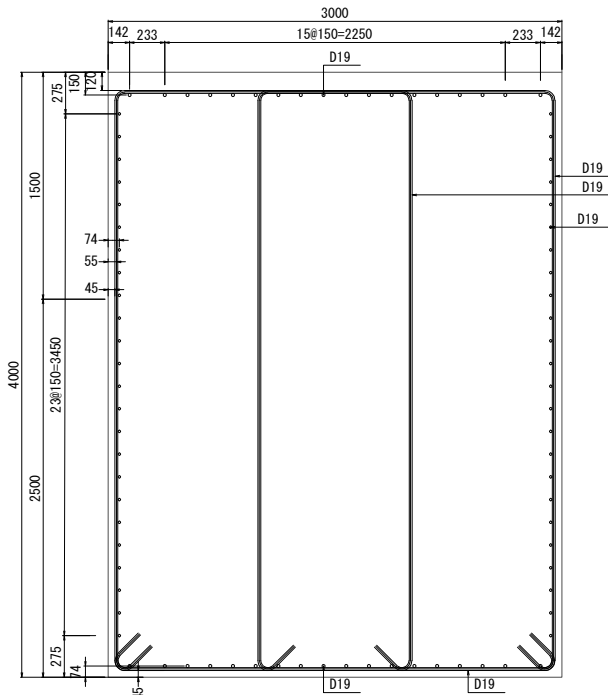
コンクリート	躯体 (はり・柱)	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄 筋	はり	SD345
	主鉄筋	SD490
	帯鉄筋	SD345
	フーチング	SD345

注1)  は上部工施工とする。

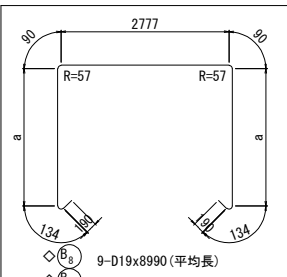
常磐自動車道 大野台希望の橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P4橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



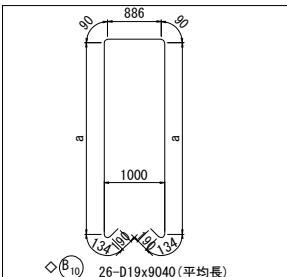
記号	径	本数	a	b	L
1	D19	2	4339	2839	10740
2	"	2	4249	2749	10560
3	"	2	4159	2659	10380
4	"	2	4069	2569	10200
5	"	2	3979	2479	10020
6	"	2	3889	2389	9840
7	"	2	3799	2299	9660
8	"	2	3709	2209	9480
9	"	2	3619	2119	9300
10	"	2	3529	2029	9120
11	"	2	3439	1939	8940
12	"	2	3349	1849	8760
13	"	2	3259	1759	8580
14	"	2	3169	1669	8400
15	"	2	3079	1579	8220
平均長	D19	30	3709	2209	9480



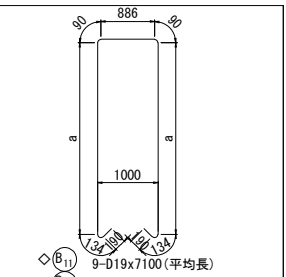
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3757	11120
2	"	1	3752	11110
3	"	1	3746	11100
4	"	1	3741	11090
5	"	1	3735	11080
6	"	1	3730	11070
7	"	1	3724	11060
8	"	1	3719	11050
9	"	1	3713	11040
10	"	1	3708	11030
11	"	1	3702	11010
12	"	1	3697	11000
13	"	1	3691	10990
14	"	1	3630	10870
15	"	1	3625	10860
16	"	1	3619	10850
17	"	1	3614	10840
18	"	1	3608	10830
19	"	1	3603	10820
20	"	1	3597	10800
21	"	1	3592	10790
22	"	1	3586	10780
23	"	1	3581	10770
24	"	1	3575	10760
25	"	1	3570	10750
26	"	1	3564	10740
平均長	D19	26	3661	10930



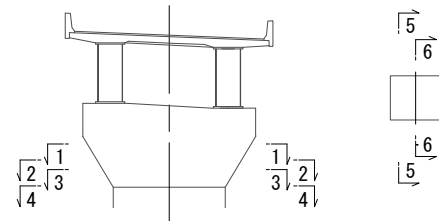
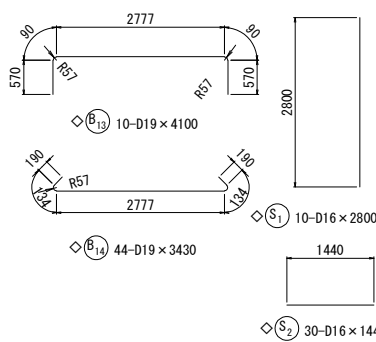
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1713	7040
2	"	1	1958	7530
3	"	1	2202	8010
4	"	1	2447	8500
5	"	1	2691	8990
6	"	1	2936	9480
7	"	1	3180	9970
8	"	1	3425	10460
9	"	1	3669	10950
平均長	D19	9	2691	8990



記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3757	9230
2	"	1	3752	9220
3	"	1	3746	9210
4	"	1	3741	9200
5	"	1	3735	9190
6	"	1	3730	9180
7	"	1	3724	9170
8	"	1	3719	9160
9	"	1	3713	9140
10	"	1	3708	9130
11	"	1	3702	9120
12	"	1	3697	9110
13	"	1	3691	9100
14	"	1	3630	8980
15	"	1	3625	8970
16	"	1	3619	8960
17	"	1	3614	8950
18	"	1	3608	8930
19	"	1	3603	8920
20	"	1	3597	8910
21	"	1	3592	8900
22	"	1	3586	8890
23	"	1	3581	8880
24	"	1	3575	8870
25	"	1	3570	8860
26	"	1	3564	8850
平均長	D19	26	3661	9040

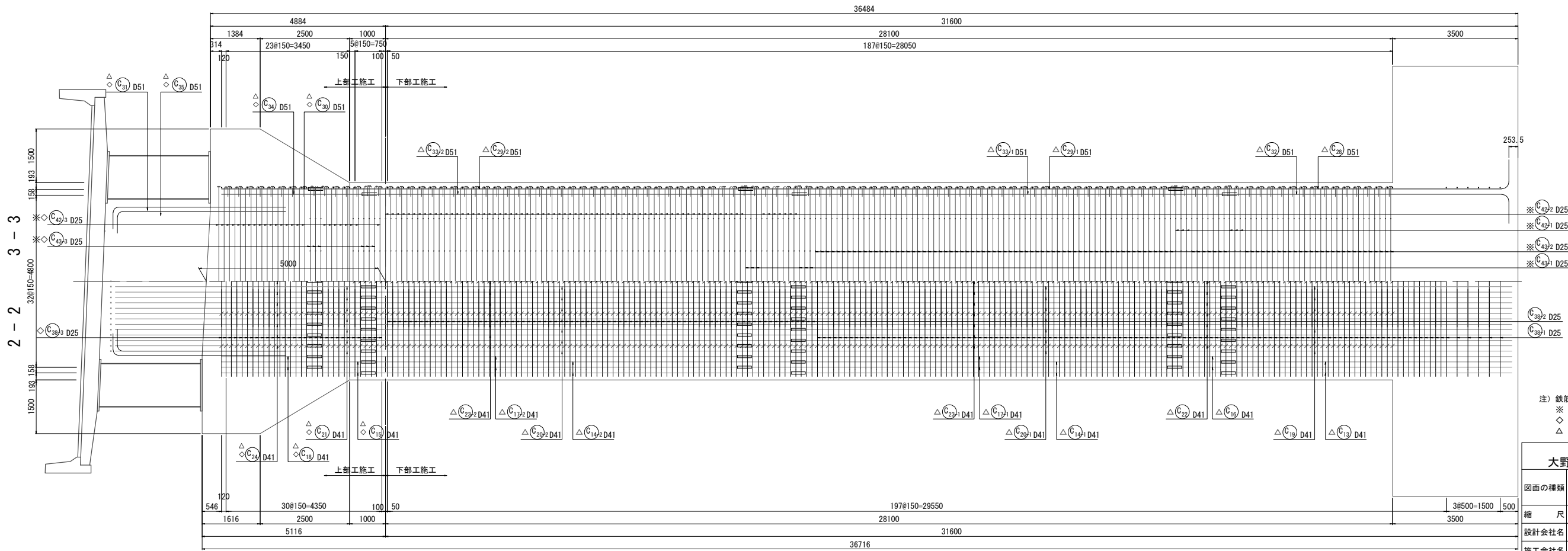
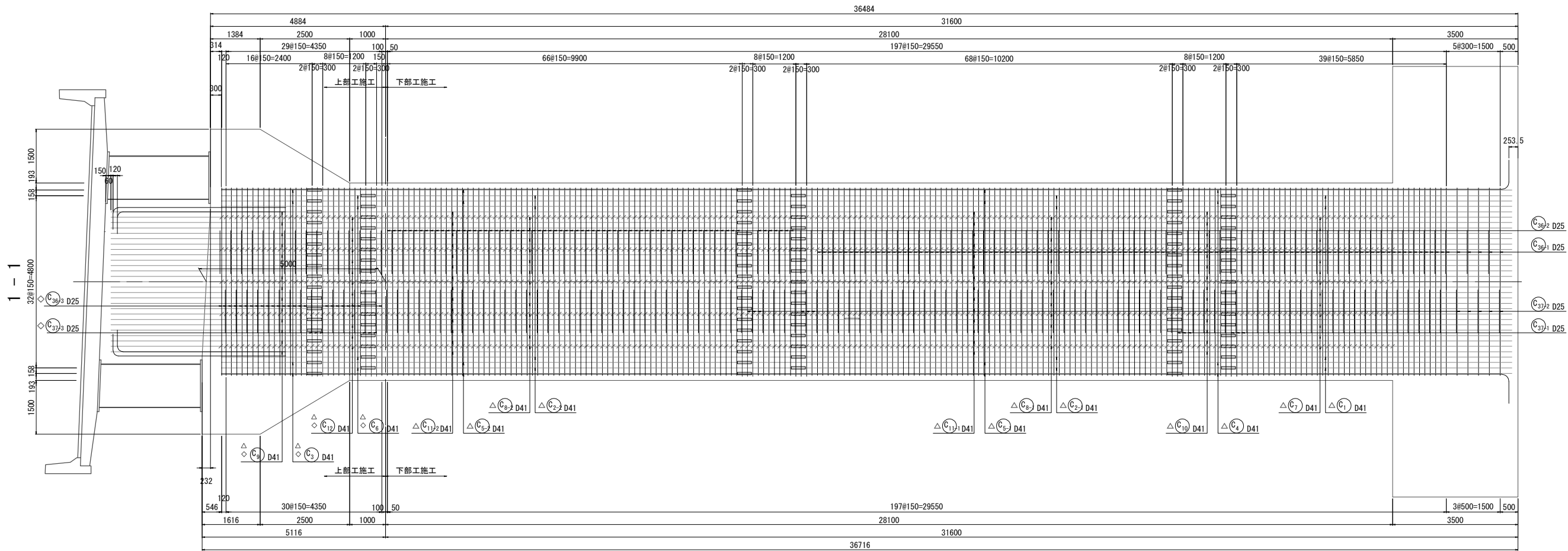


記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1713	5140
2	"	1	1958	5630
3	"	1	2202	6120
4	"	1	2447	6610
5	"	1	2691	7100
6	"	1	2936	7590
7	"	1	3180	8080
8	"	1	3425	8570
9	"	1	3669	9060
平均長	D19	9	2691	7100

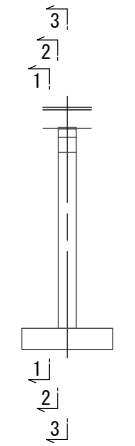


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P4橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

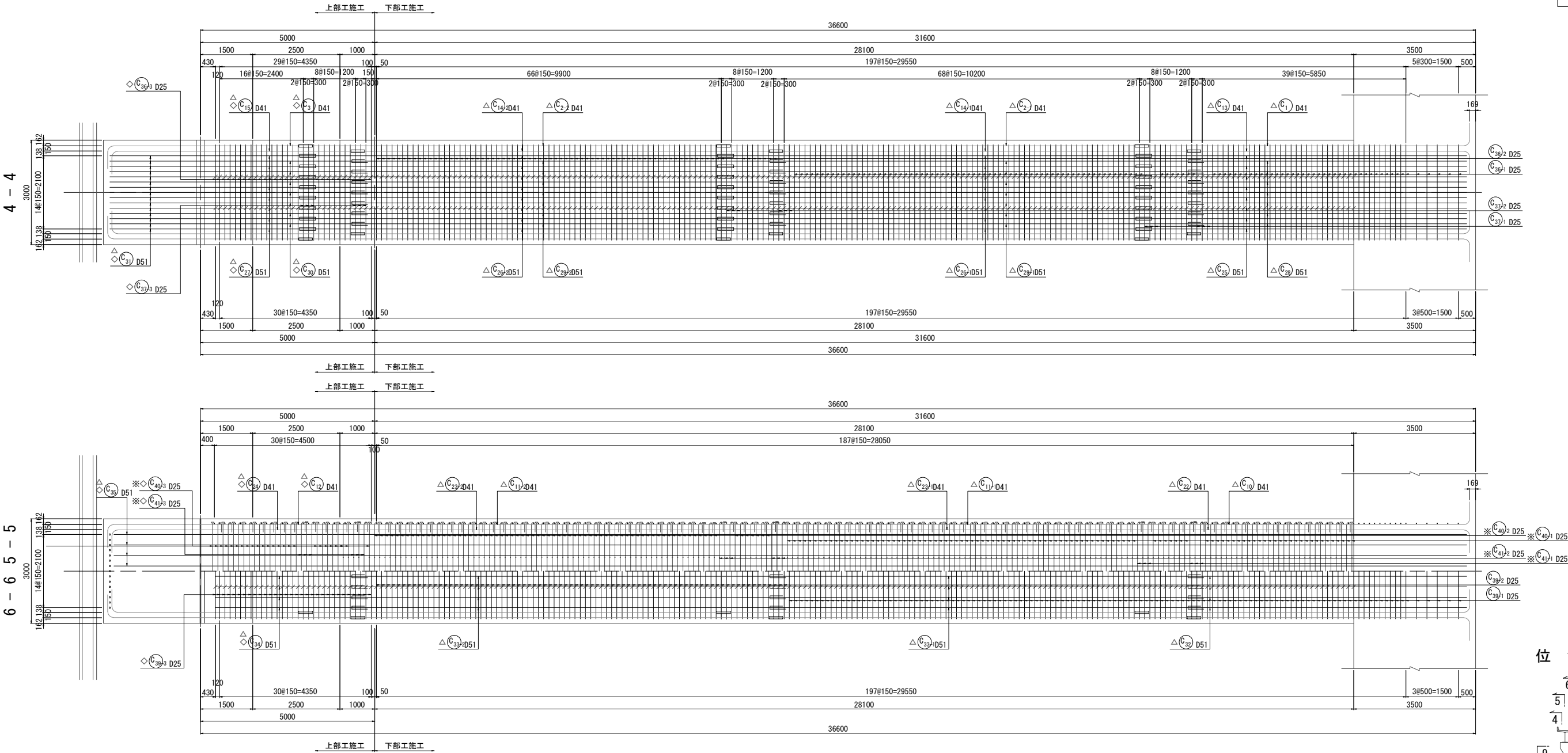


位置図

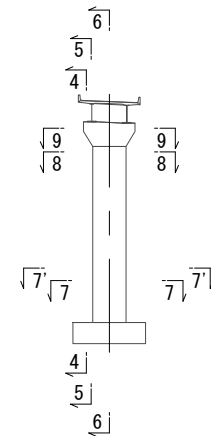


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

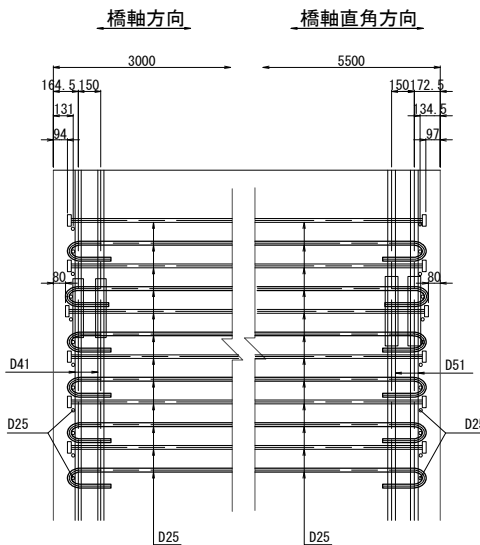
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P4橋脚配筋図(2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



位置図



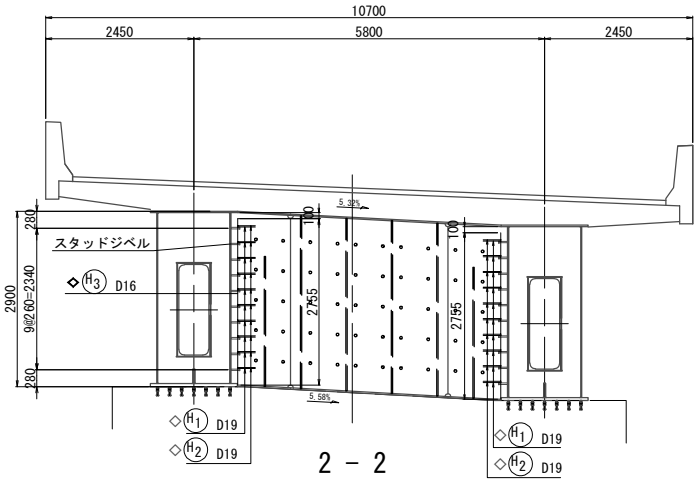
かぶり詳細図 S=1:50



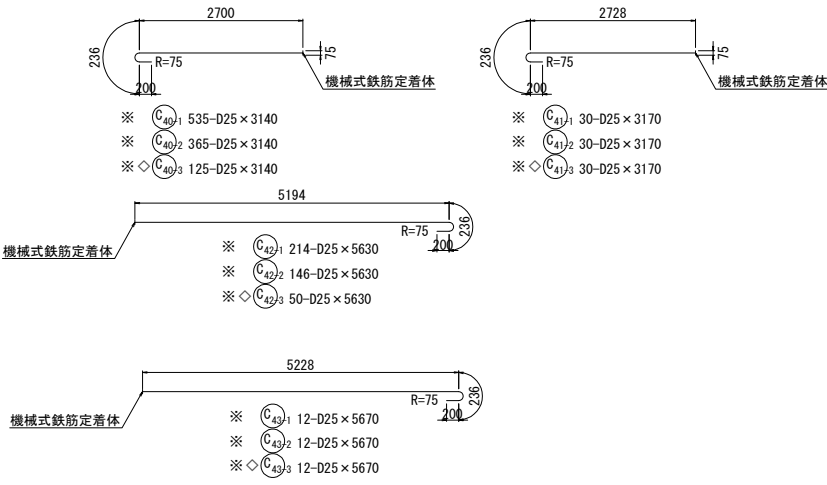
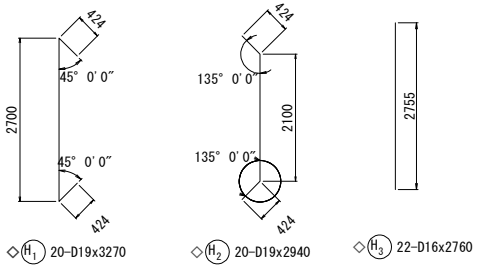
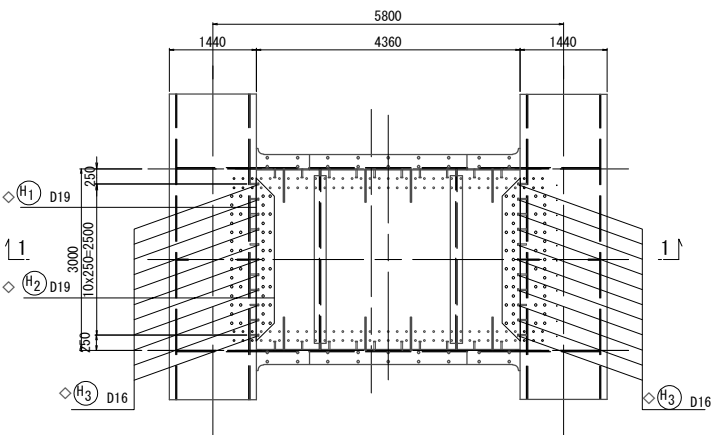
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P4橋脚配筋図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

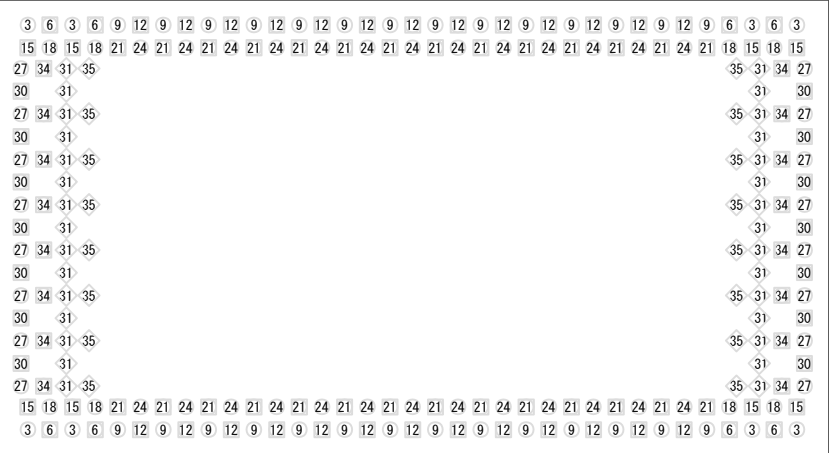
剛結部詳細図
1 - 1



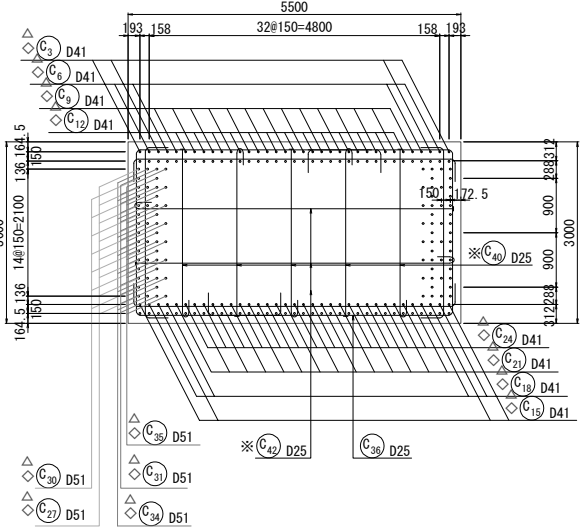
2 - 2



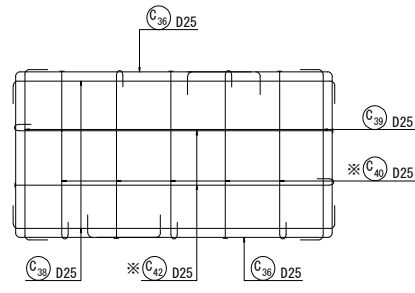
主鉄筋配置図 S=1:50
9 - 9



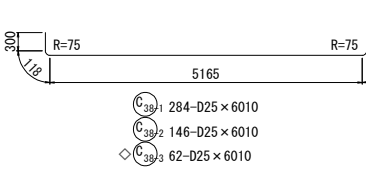
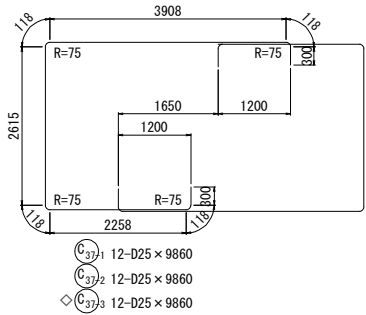
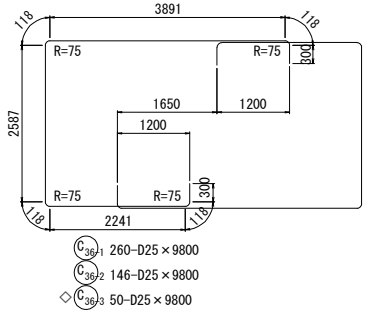
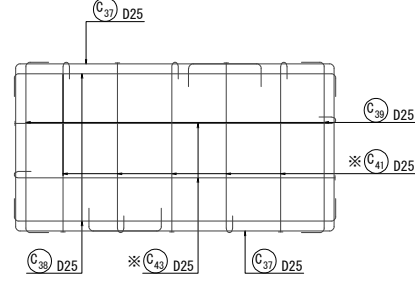
9 - 9
(標準部)



帯鉄筋組立図



帯鉄筋組立図

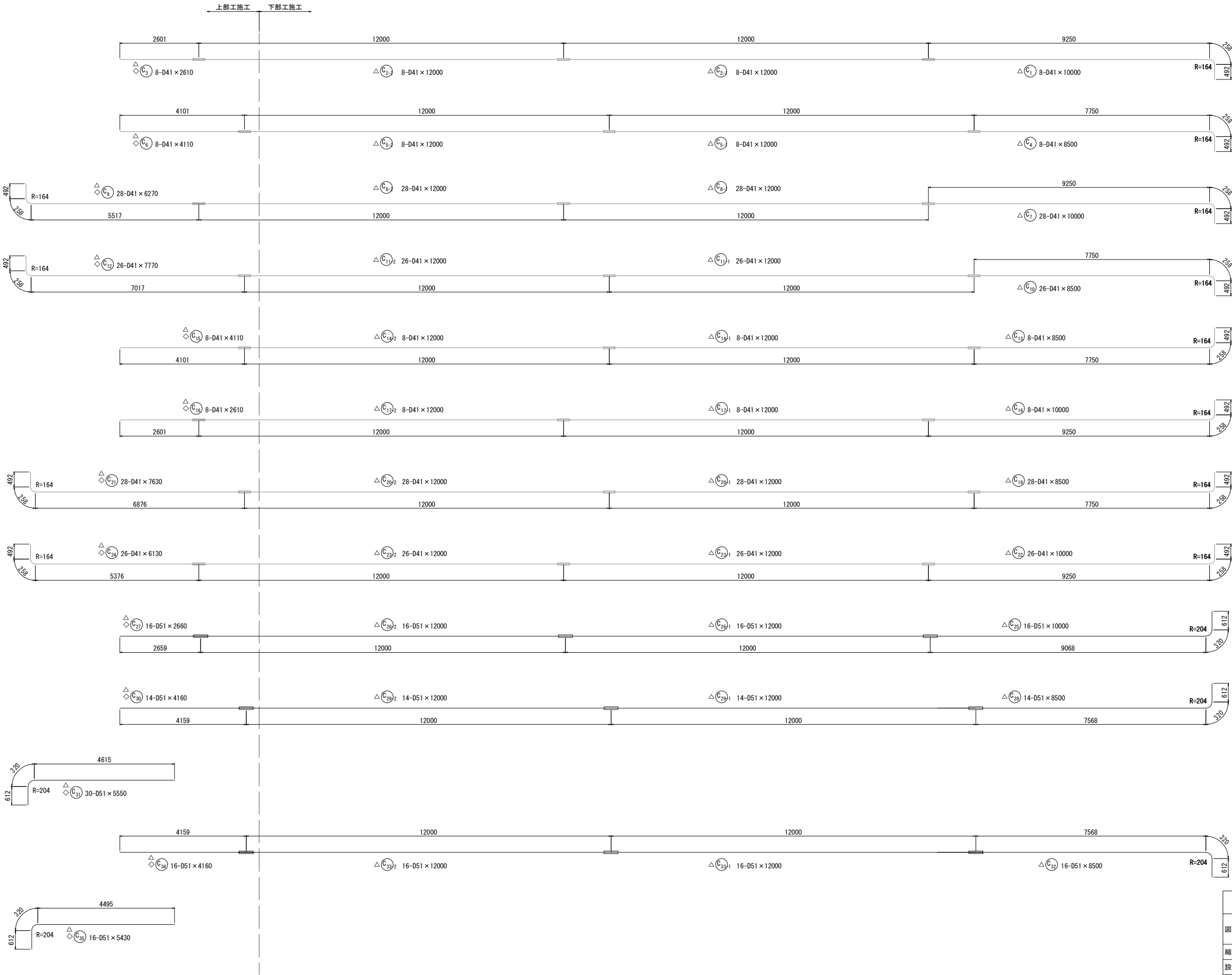


凡例

橋軸方向		橋軸直角方向	
記号	本数	記号	本数
3	8	27	16
6	8	30	14
9	28	31	(30)
12	26	34	16
15	8	35	(16)
18	8		
21	28		
24	26		
合計(1断面)	140	合計(1断面)	60(30)

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P4橋脚配筋図(4)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事				
図面の種類		大野台希望の橋 P4橋脚配筋図(5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/	
設計会社名		株式会社 建設技術研究所		
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部施工鉄筋 (SD345) 25m<H							
◇	B1	D19	10 890	18	2.25	24.5	441
◇	B2	D19	5 060	18	2.25	11.4	205
◇	B3	D19	5 060	18	2.25	11.4	205
◇	B4	D19	10 940	18	2.25	24.6	443
◇	B5	D19	9 480	30	2.25	21.3	639 (平均長)
◇	B6	D19	4 240	24	2.25	9.54	229
◇	B7	D19	10 930	26	2.25	24.6	640 (平均長)
◇	B8	D19	8 990	9	2.25	20.2	182 (平均長)
◇	B9	D19	8 560	9	2.25	19.3	174 (平均長)
◇	B10	D19	9 040	26	2.25	20.3	528 (平均長)
◇	B11	D19	7 100	9	2.25	16.0	144 (平均長)
◇	B12	D19	6 660	9	2.25	15.0	135 (平均長)
◇	B13	D19	4 100	10	2.25	9.23	92
◇	B14	D19	3 430	44	2.25	7.72	340
4 397kg							
◇	S1	D16	2 800	10	1.560	4.37	44
◇	S2	D16	1 440	30	1.560	2.25	68
112kg							
◇	H1	D19	3 270	20	2.250	7.36	147
◇	H2	D19	2 940	20	2.250	6.62	132
◇	H3	D16	2 760	22	1.560	4.31	95
374kg							
◇	C36-3	D25	9 800	50	3.98	39.0	1 950
◇	C37-3	D25	9 860	12	3.98	39.2	470
◇	C38-3	D25	6 010	62	3.98	23.9	1 482
◇	C39-3	D25	3 510	62	3.98	14.0	868
◇	C40-3	D25	3 140	125	3.98	12.5	1 563
◇	C41-3	D25	3 170	30	3.98	12.6	378
◇	C42-3	D25	5 630	50	3.98	22.4	1 120
◇	C43-3	D25	5 670	12	3.98	22.6	271
8 102 kg							
上部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式継手箇所数)			
	D51	-	-	-	-	-	-
	D41	-	-	-	-	-	-
	D38	-	-	-	-	-	-
	D35	-	-	-	-	-	-
	D32	-	-	-	-	-	-
	D29	-	-	-	-	-	-
	D25	4770 kg	-	3332 kg	8102 kg		[217]
	D22	-	-	-	-	-	-
	D19	4676 kg	-	-	4676 kg		
	D16	207 kg	-	-	207 kg		
	D13	-	-	-	-	-	-
	合 計	9,653 kg	-	3,332 kg	12,985 kg		
上部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式継手箇所数)			
	D51	4027 kg	2660 kg	-	6687 kg	(46)	
	D41	-	9011 kg	-	9011 kg	(140)	
	D38	-	-	-	-	-	-
	D35	-	-	-	-	-	-
	D32	-	-	-	-	-	-
	D29	-	-	-	-	-	-
	D25	-	-	-	-	-	-
	D22	-	-	-	-	-	-
	D19	-	-	-	-	-	-
	D16	-	-	-	-	-	-
	D13	-	-	-	-	-	-
	合 計	4,027 kg	11,671 kg	-	15,698 kg	(186)	

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部施工鉄筋 (SD490) 25m<H							
◇△	C3	D41	2 610	8	10.5	27.4	219 (8)B
◇△	G6	D41	4 110	8	10.5	43.2	346 (8)B
◇△	G9	D41	6 270	28	10.5	65.8	1 842 (28)B
◇△	C12	D41	7 770	26	10.5	81.6	2 122 (26)B
◇△	C15	D41	4 110	8	10.5	43.2	346 (8)B
◇△	C18	D41	2 610	8	10.5	27.4	219 (8)B
◇△	C21	D41	7 630	28	10.5	80.1	2 243 (28)B
◇△	C24	D41	6 130	26	10.5	64.4	1 674 (26)B
◇△	C27	D51	2 660	16	15.9	42.3	677 (16)B
◇△	C30	D51	4 160	14	15.9	66.1	925 (14)B
◇△	C31	D51	5 550	30	15.9	88.2	2 646 (30)B
◇△	C34	D51	4 160	16	15.9	66.1	1 058 (16)B
◇△	C35	D51	5 430	16	15.9	86.3	1 381 (16)B
15 698 kg							
上部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式継手箇所数)			
	D51	4027 kg	2660 kg	-	6687 kg	(46)	
	D41	-	9011 kg	-	9011 kg	(140)	
	D38	-	-	-	-	-	-
	D35	-	-	-	-	-	-
	D32	-	-	-	-	-	-
	D29	-	-	-	-	-	-
	D25	-	-	-	-	-	-
	D22	-	-	-	-	-	-
	D19	-	-	-	-	-	-
	D16	-	-	-	-	-	-
	D13	-	-	-	-	-	-
	合 計	4,027 kg	11,671 kg	-	15,698 kg	(186)	

鉄筋加工寸法表 (SD345)

<div><div>主筋</div><div>半円径フック 8φ以上で 12cm以上</div><div>中間帯鉄筋</div><div>直角フック</div><div>△L=2L-a</div></div>											
主筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
中間帯鉄筋	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	R=3.0φ	半円フック		直 角 フ ッ ク		—				
			a		a		△L	—			
中間帯鉄筋	D13	39	123		61		17		—		
	D16	48	151		75		21		—		
	D19	57	179		89		25		—		
	D22	66	207		104		28		—		
	D25	75	236		118		32		—		
スタ ー ラ ッ プ	D29	87	273		137		37		—		
	径	R=2.5φ	直角フック		直 角 フ ッ ク		—				
			a		△L		—				
	D13	32.5	51		14		—				
	D16	40	63		17		—				
スタ ー ラ ッ プ	D19	47.5	75		20		—				
	D22	55	86		24		—				
	D25	62.5	98		27		—				
	D29	72.5	114		31		—				

機械式鉄筋定着工法数量表 (上部工)

	(箇所)					
鉄筋径	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D25	—	—	—	155	—	62
合計	217 箇所					

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。
B: 機械式継手を示し、() 内は機械式継手箇所数を示す。
C: 機械式定着工法を示し、[] 内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。

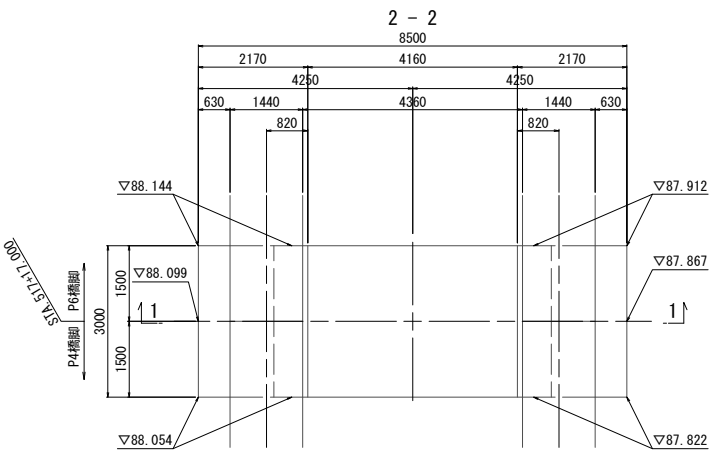
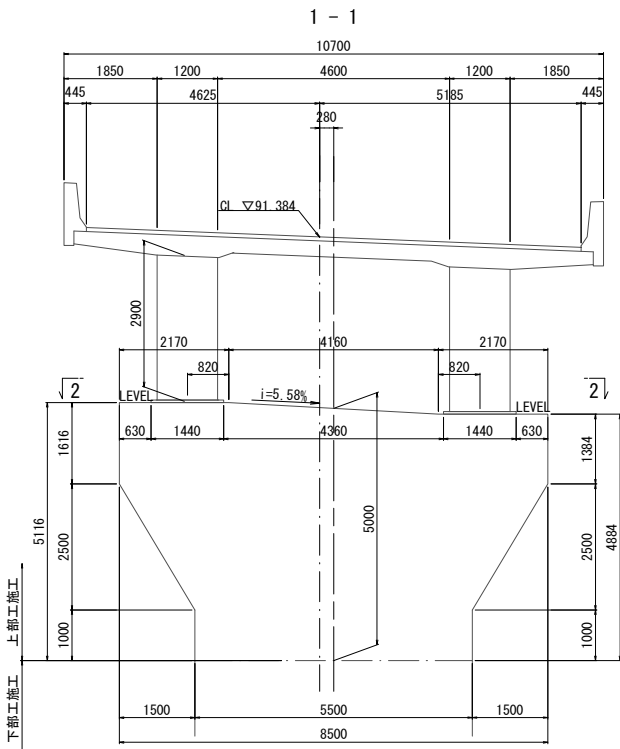
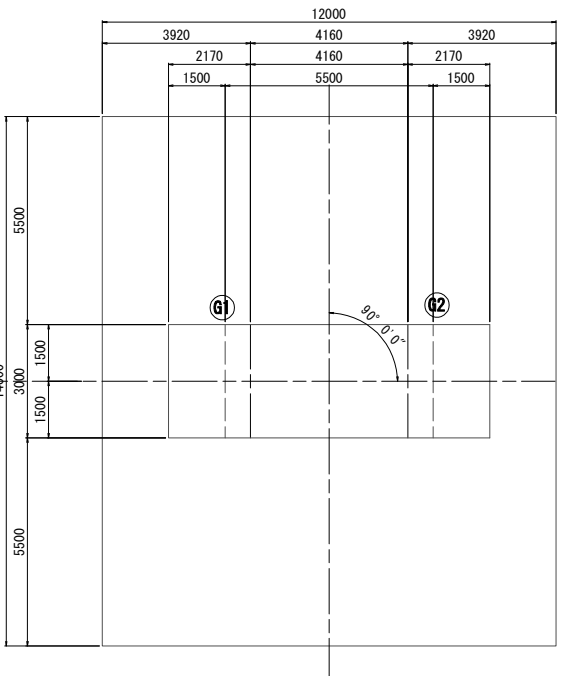
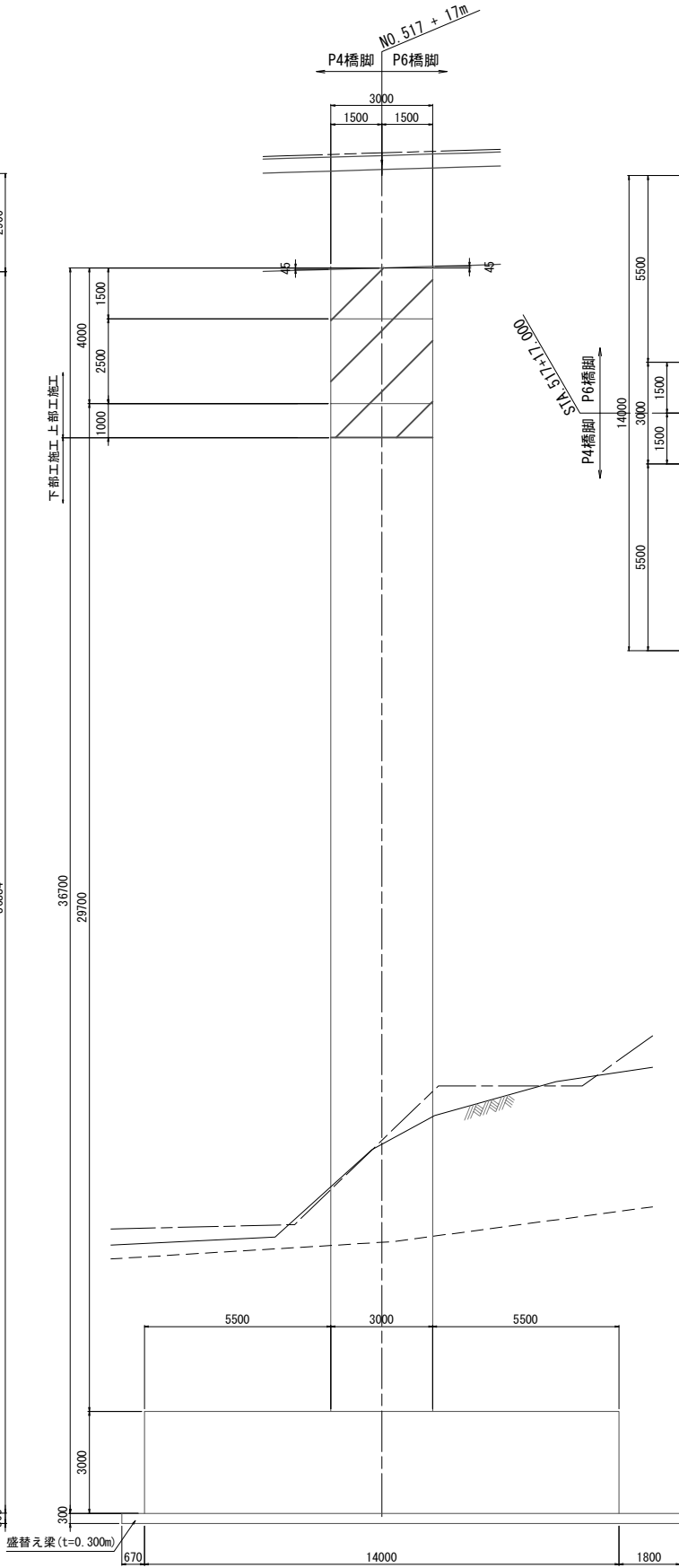
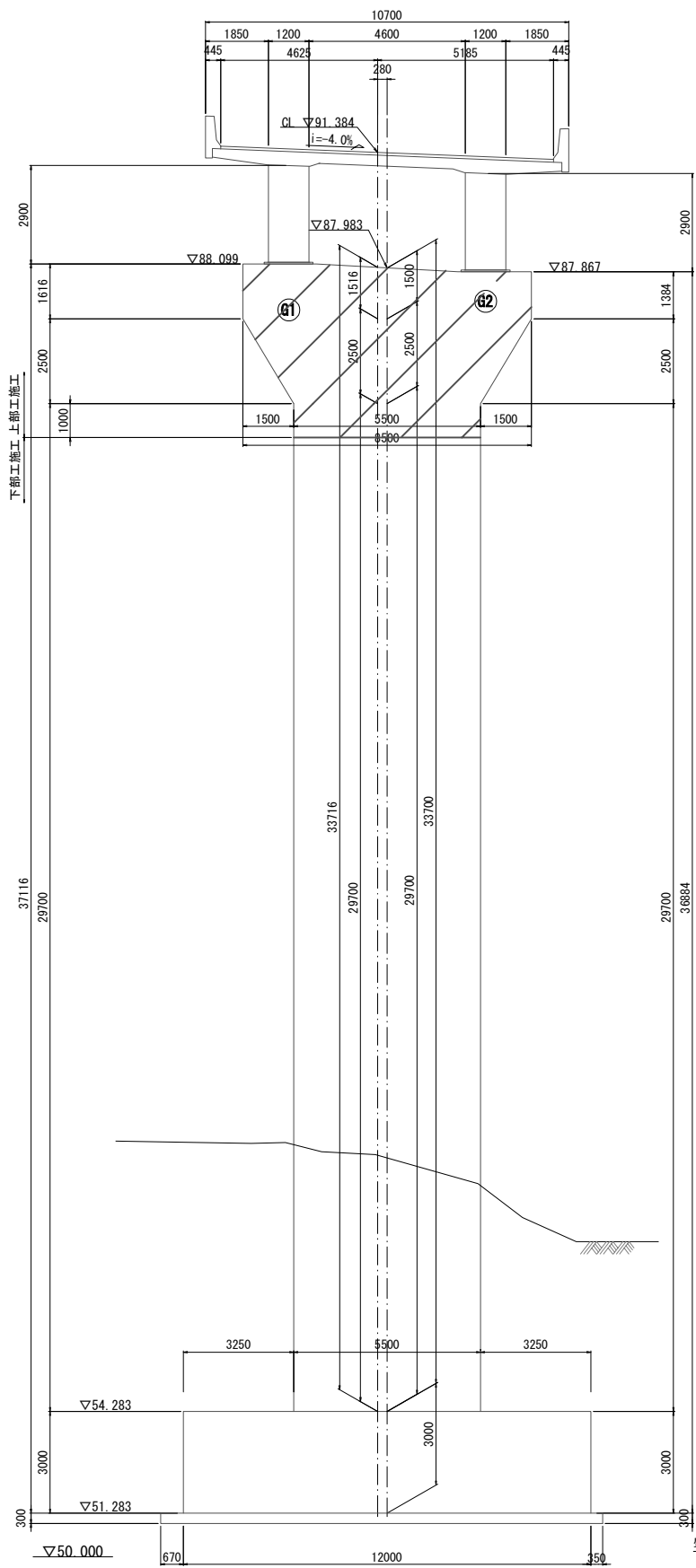
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P4橋脚配筋図(6)		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

正面図 S=1:200

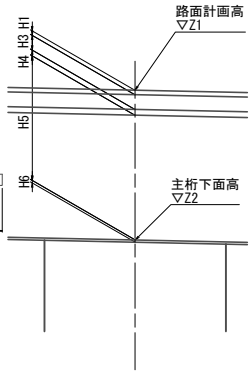
側面図 S=1:200

平面図 S=1:200

橋脚頭部詳細図 S=1:150



凡例
—— : II期線 左壁高欄外側
—— : II期線 道路中心線
—— : II期線 右壁高欄外側



路面計画高

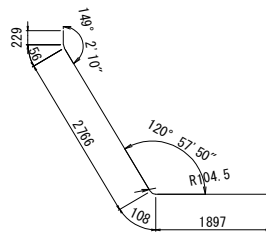
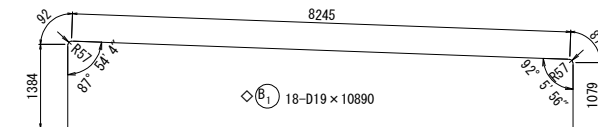
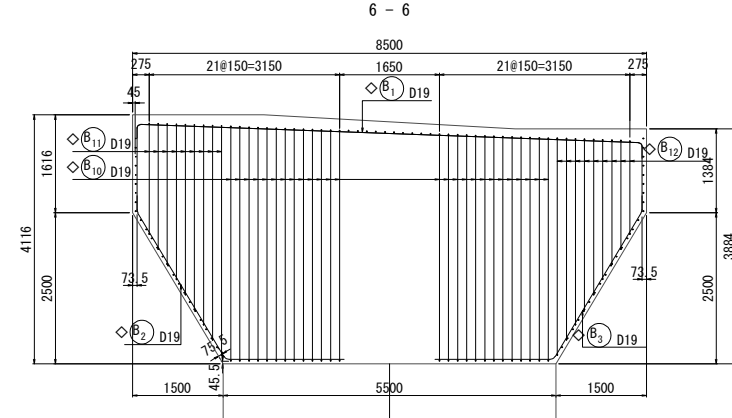
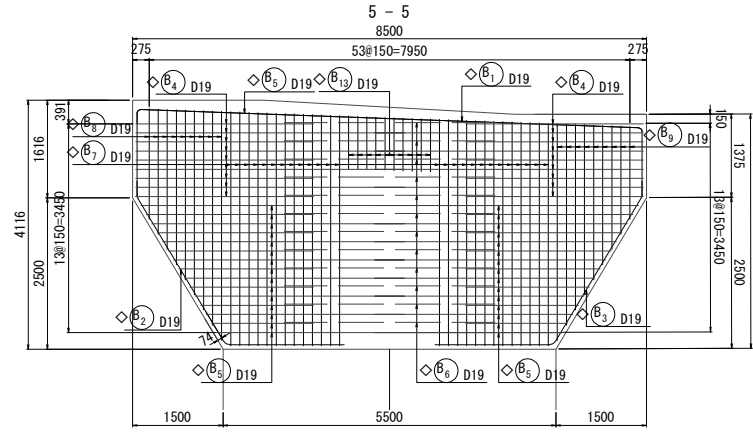
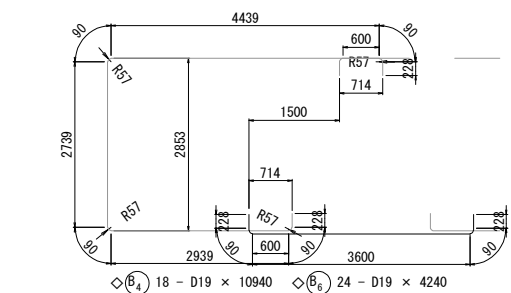
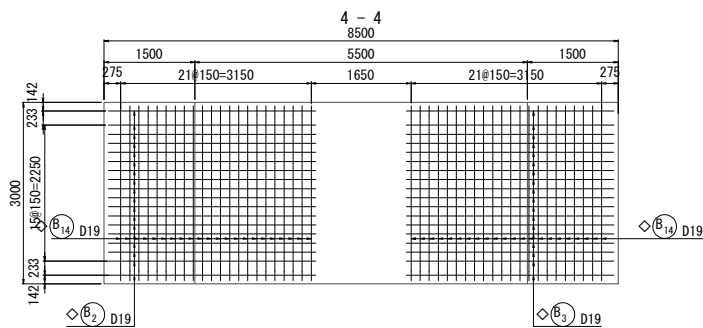
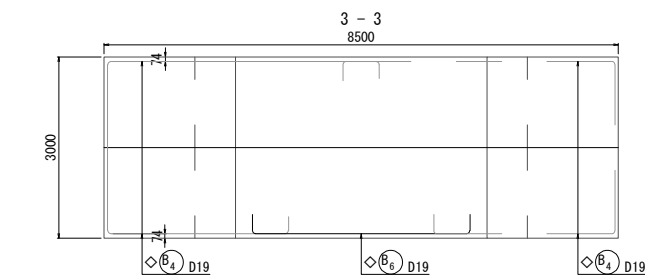
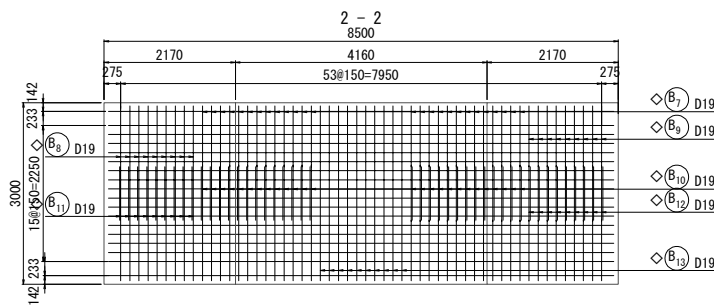
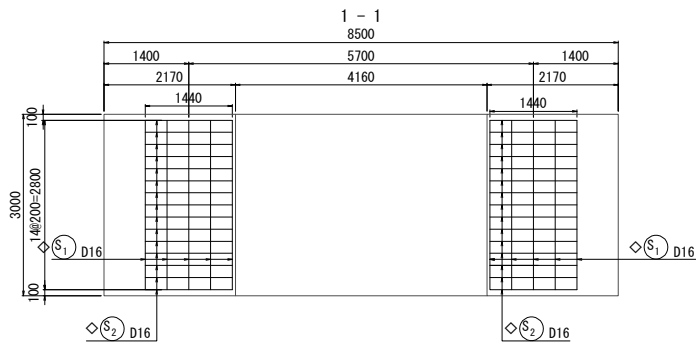
			G1	PH(柱中心)	KOL(中心)	G2
路面計画高	Z1	▽m	91.489	91.384	91.373	91.257
舗装厚	H1	m	0.080			0.080
調整コンクリート	H2	m	0.000			0.000
床版厚	H3	m	0.260			0.260
ハンチ厚	H4	m	0.150			0.150
主桁高	H5	m	2.900			2.900
下フランジ厚	H6	m	0.051			0.051
構造高合計	ΣH	m	3.390			3.390
主桁下面高	Z2	▽m	88.099			87.867
下部工天端高		▽m		87.983		

使用材料

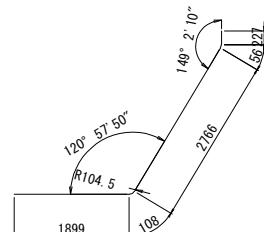
コンクリート	躯体 (はり・柱)	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
	はり	SD345
鉄筋	柱 主鉄筋	SD490
	帯鉄筋	SD345
	フーチング	SD345

注1) は上部工施工とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P5橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

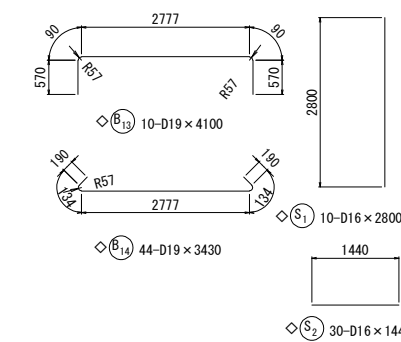


◇B₂ 18-D19×5060

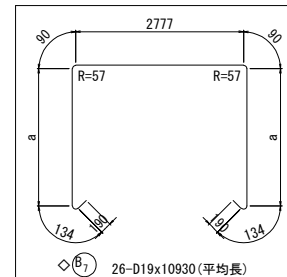
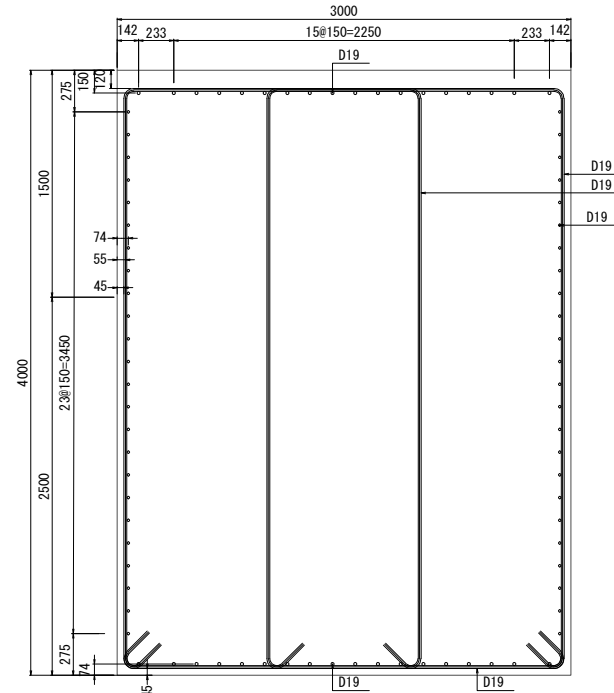


◇B₃ 18-D19×5060

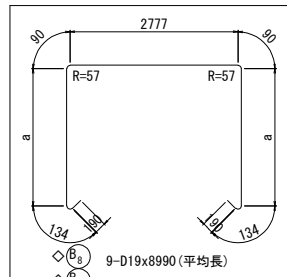
記号	径	本数	a	b	L
1	D19	2	4339	2839	10740
2	"	2	4249	2749	10560
3	"	2	4159	2659	10380
4	"	2	4069	2569	10200
5	"	2	3979	2479	10020
6	"	2	3889	2389	9840
7	"	2	3799	2299	9660
8	"	2	3709	2209	9480
9	"	2	3619	2119	9300
10	"	2	3529	2029	9120
11	"	2	3439	1939	8940
12	"	2	3349	1849	8760
13	"	2	3259	1759	8580
14	"	2	3169	1669	8400
15	"	2	3079	1579	8220
平均長	D19	30	3709	2209	9480



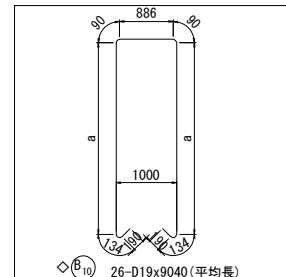
◇S₂ 30-D16×1440



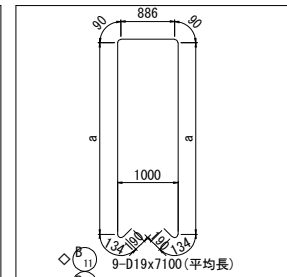
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3757	11120
2	"	1	3752	11110
3	"	1	3746	11100
4	"	1	3741	11090
5	"	1	3735	11080
6	"	1	3730	11070
7	"	1	3724	11060
8	"	1	3719	11050
9	"	1	3713	11040
10	"	1	3708	11030
11	"	1	3702	11010
12	"	1	3697	11000
13	"	1	3691	10990
14	"	1	3630	10870
15	"	1	3625	10860
16	"	1	3619	10850
17	"	1	3614	10840
18	"	1	3608	10830
19	"	1	3603	10820
20	"	1	3597	10800
21	"	1	3592	10790
22	"	1	3586	10780
23	"	1	3581	10770
24	"	1	3575	10760
25	"	1	3570	10750
26	"	1	3564	10740
平均長	D19	26	3661	10930



記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1713	7040
2	"	1	1958	7530
3	"	1	2202	8010
4	"	1	2447	8500
5	"	1	2691	8990
6	"	1	2936	9480
7	"	1	3180	9970
8	"	1	3425	10460
9	"	1	3669	10950
平均長	D19	9	2691	8990



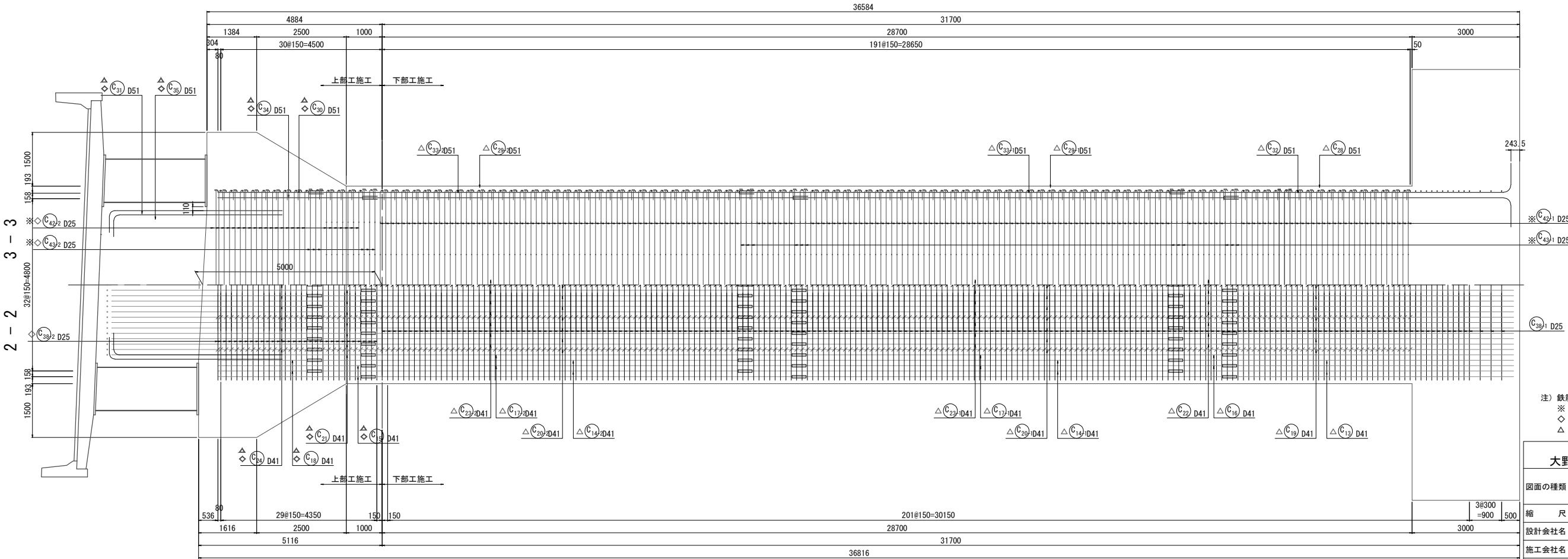
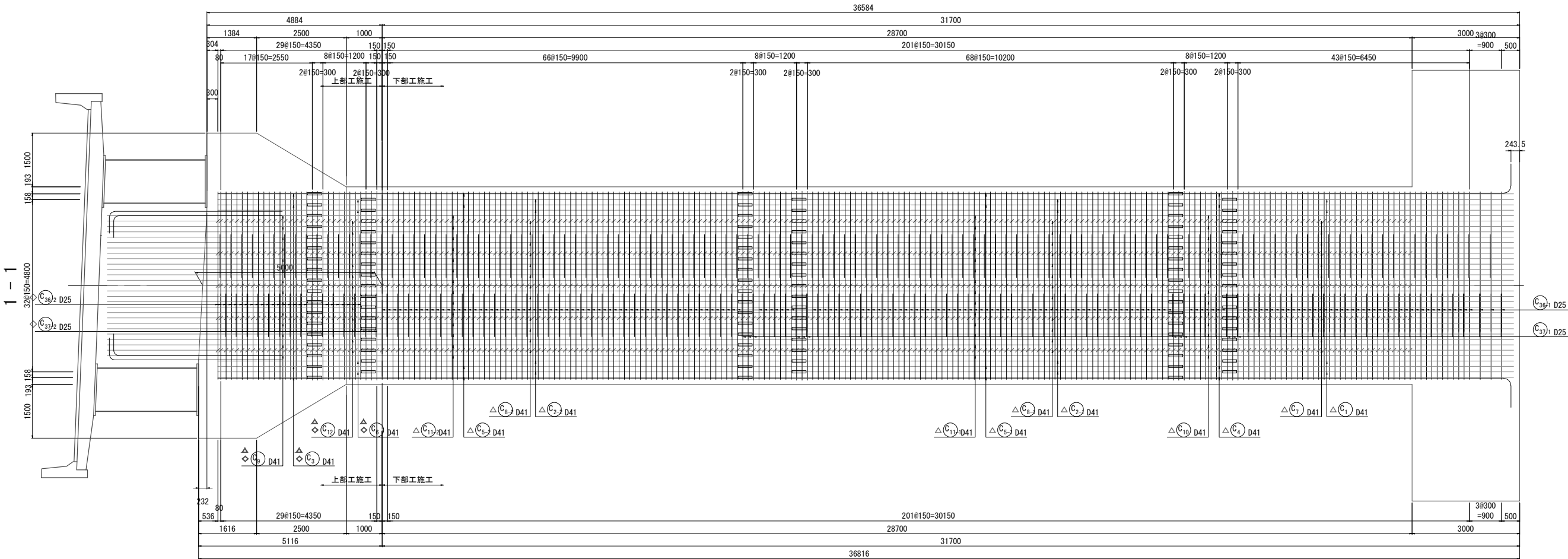
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	3757	9230
2	"	1	3752	9220
3	"	1	3746	9210
4	"	1	3741	9200
5	"	1	3735	9190
6	"	1	3730	9180
7	"	1	3724	9170
8	"	1	3719	9160
9	"	1	3713	9140
10	"	1	3708	9130
11	"	1	3702	9120
12	"	1	3697	9110
13	"	1	3691	9100
14	"	1	3630	8980
15	"	1	3625	8970
16	"	1	3619	8960
17	"	1	3614	8950
18	"	1	3608	8930
19	"	1	3603	8920
20	"	1	3597	8910
21	"	1	3592	8900
22	"	1	3586	8890
23	"	1	3581	8880
24	"	1	3575	8870
25	"	1	3570	8860
26	"	1	3564	8850
平均長	D19	26	3661	9040



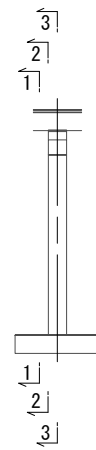
記号	径	本数	a	L
1	D19	1	1713	5140
2	"	1	1958	5630
3	"	1	2202	6120
4	"	1	2447	6610
5	"	1	2691	7100
6	"	1	2936	7590
7	"	1	3180	8080
8	"	1	3425	8570
9	"	1	3669	9060
平均長	D19	9	2691	7100

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を表す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P5橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

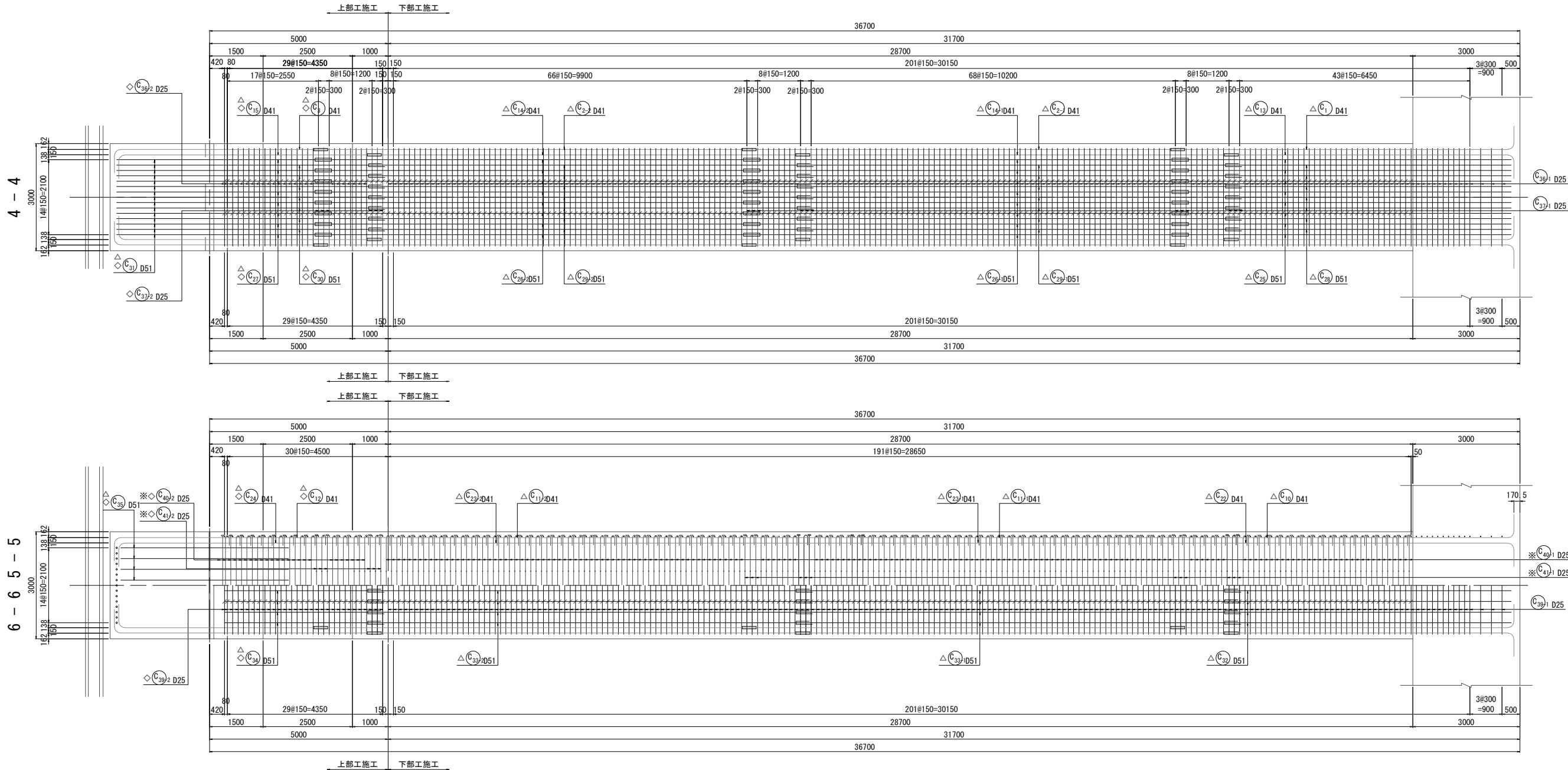


位置図

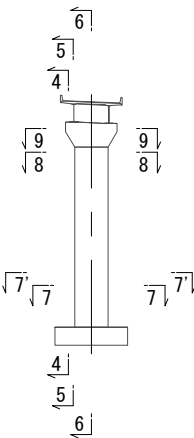


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

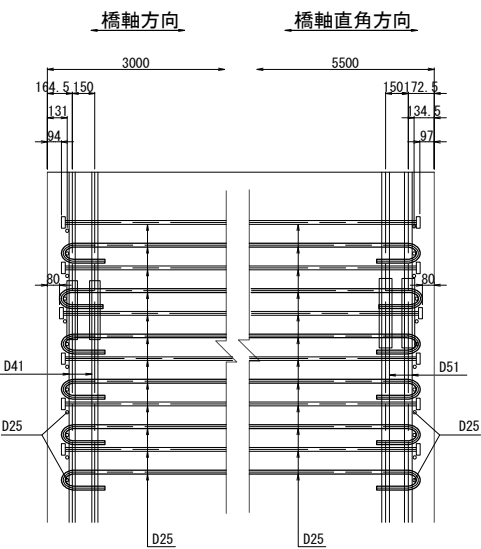
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P5橋脚配筋図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



位置図



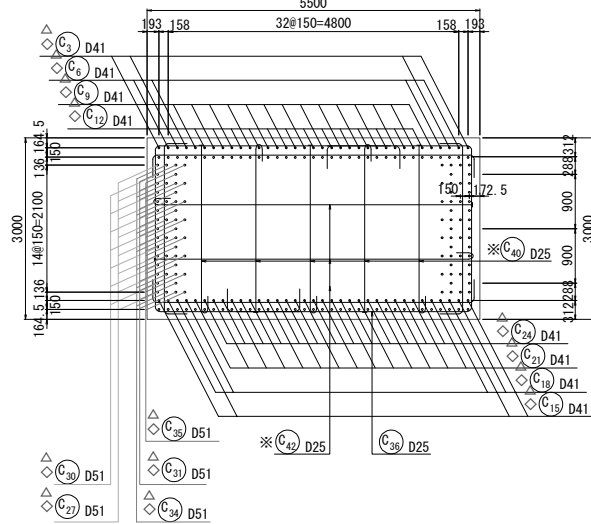
かぶり詳細図 S=1:50



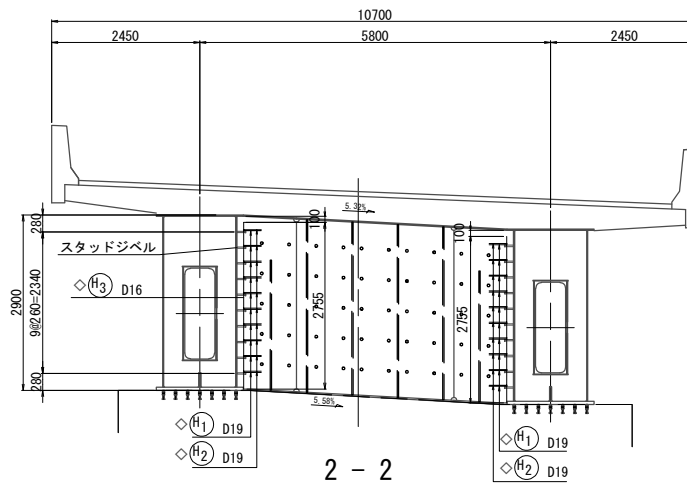
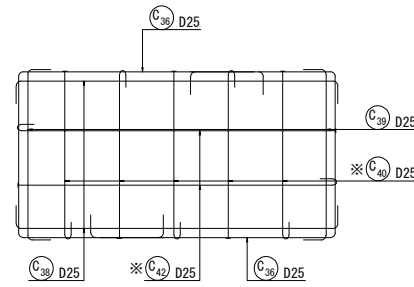
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P5橋脚配筋図(3)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

1 - 1



帶鉄筋組立図

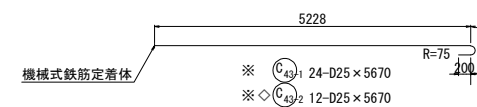
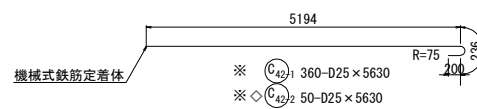
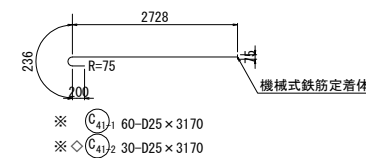
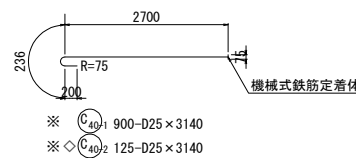
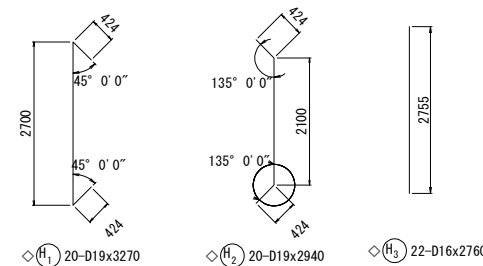
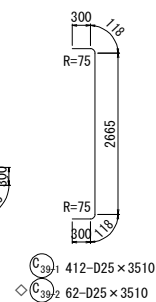
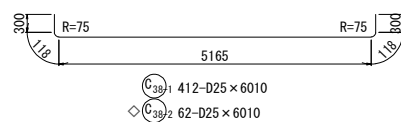
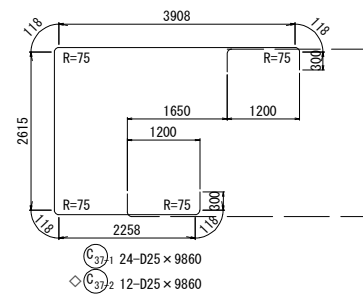
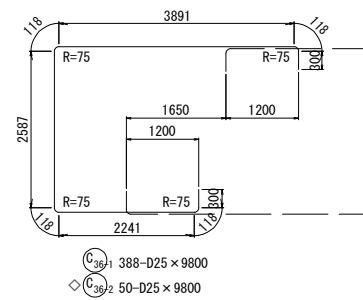
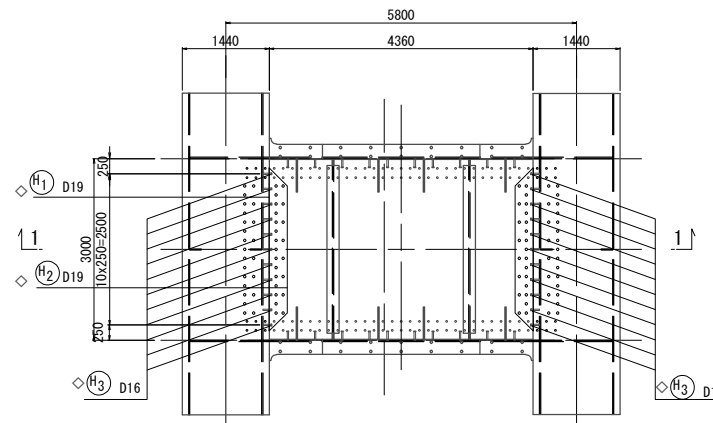
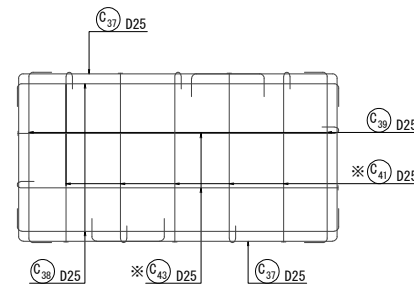


主鉄筋配置図 S=1:50

9 - 9

[illegible]

帶鉄筋組立図

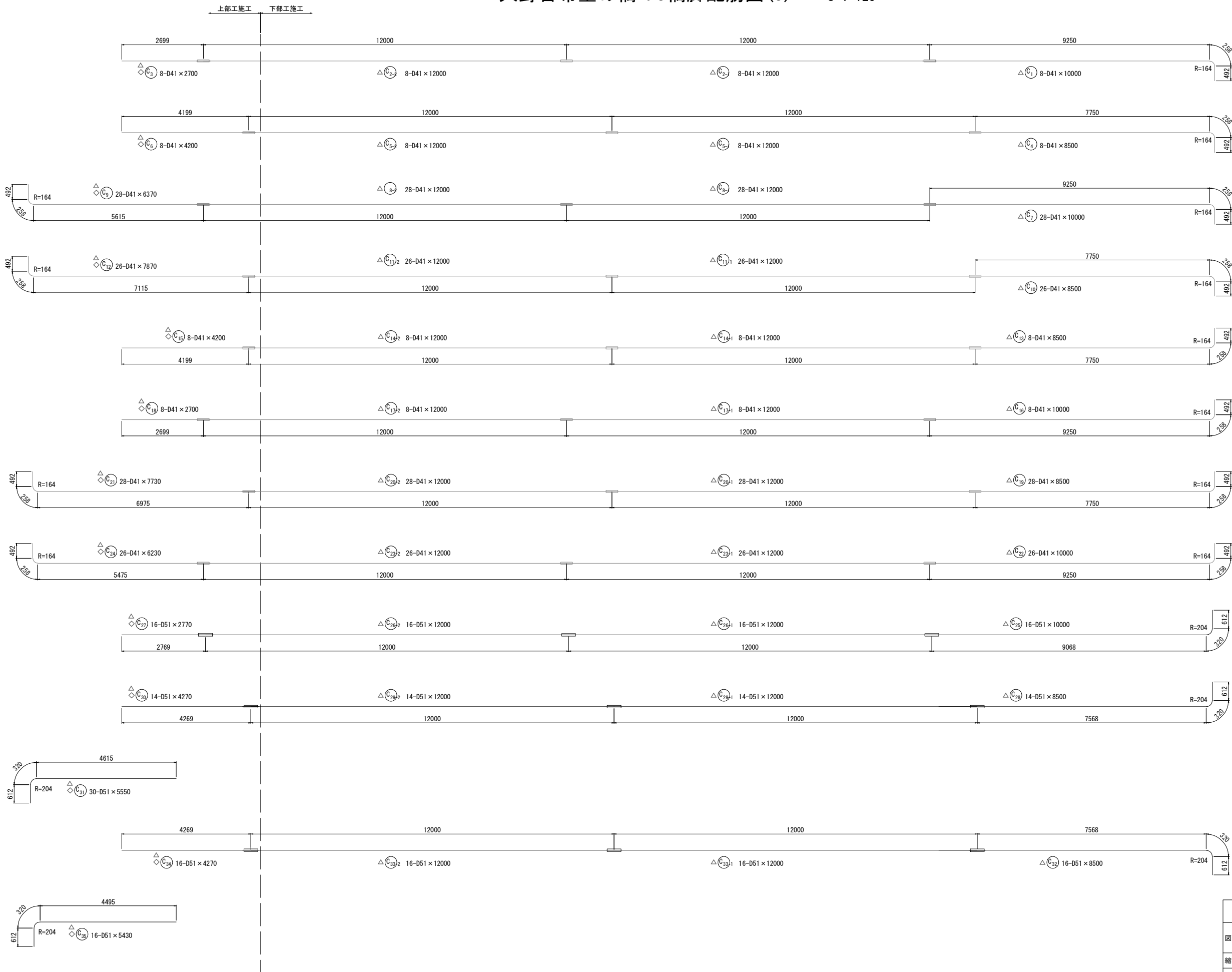


凡例

橋軸方向		橋軸直角方向	
記号	本数	記号	本数
3	8	27	16
6	8	30	14
9	28	31	30
12	26	34	16
15	8	35	16
18	8		
21	28		
24	26		
合計(1断面)	140	合計(1断面)	60(30)

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P5橋脚配筋図(4)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P5橋脚配筋図(5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

大野台希望の橋 P5橋脚配筋図(6)

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要	
上部工施工鉄筋 (SD345)								
◇	B1	D19	10 890	18	2.25	24.5	441	┐
◇	B2	D19	5 060	18	2.25	11.4	205	┐
◇	B3	D19	5 060	18	2.25	11.4	205	┐
◇	B4	D19	10 940	18	2.25	24.6	443	┐
◇	B5	D19	9 480	30	2.25	21.3	639	┐ (平均長)
◇	B6	D19	4 240	24	2.25	9.54	229	┐
◇	B7	D19	10 930	26	2.25	24.6	640	┐ (平均長)
◇	B8	D19	8 990	9	2.25	20.2	182	┐ (平均長)
◇	B9	D19	8 560	9	2.25	19.3	174	┐ (平均長)
◇	B10	D19	9 040	26	2.25	20.3	528	┐ (平均長)
◇	B11	D19	7 100	9	2.25	16.0	144	┐ (平均長)
◇	B12	D19	6 660	9	2.25	15.0	135	┐ (平均長)
◇	B13	D19	4 100	10	2.25	9.23	92	┐
◇	B14	D19	3 430	44	2.25	7.72	340	┐
						4 397kg		
◇	S1	D16	2 800	10	1.560	4.37	44	—
◇	S2	D16	1 440	30	1.560	2.25	68	—
						112kg		
◇	H1	D19	3 270	20	2.250	7.36	147	┐
◇	H2	D19	2 940	20	2.250	6.62	132	┐
◇	H3	D16	2 760	22	1.560	4.31	95	—
						374kg		
◇	C36-2	D25	9 800	50	3.98	39.0	1 950	┐
◇	C37-2	D25	9 860	12	3.98	39.2	470	┐
◇	C38-2	D25	6 010	62	3.98	23.9	1 482	┐
◇	C39-2	D25	3 510	62	3.98	14.0	868	┐
◇	C40-2	D25	3 140	125	3.98	12.5	1 563	┐ [125]C
◇	C41-2	D25	3 170	30	3.98	12.6	378	┐ [30]C
◇	C42-2	D25	5 630	50	3.98	22.4	1 120	┐ [50]C
◇	C43-2	D25	5 670	12	3.98	22.6	271	┐ [12]C
						8 102 kg		
上部工施工鉄筋								
鉄筋質量集計 (SD345)								
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (機械式定着工法箇所数)			
	D51	—	—	—	—			
	D41	—	—	—	—			
	D38	—	—	—	—			
	D35	—	—	—	—			
	D32	—	—	—	—			
	D29	—	—	—	—			
	D25	4770 kg	—	3332 kg	8102 kg	[217]		
	D22	—	—	—	—			
	D19	4676 kg	—	—	4676 kg			
	D16	207 kg	—	—	207 kg			
	D13	—	—	—	—			
	合 計	9,653 kg	— kg	3,332 kg	12,985 kg			

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
上部工施工鉄筋 (SD490)							
◇△	C3	D41	2 700	8	10.5	28.4	1 (8) B
◇△	C6	D41	4 200	8	10.5	44.1	1 (8) B
◇△	C9	D41	6 370	28	10.5	66.9	1 (28) B
◇△	C12	D41	7 870	26	10.5	82.6	1 (26) B
◇△	C15	D41	4 200	8	10.5	44.1	1 (8) B
◇△	C18	D41	2 700	8	10.5	28.4	1 (8) B
◇△	C21	D41	7 730	28	10.5	81.2	1 (28) B
◇△	C24	D41	6 230	26	10.5	65.4	1 (26) B
◇△	C27	D51	2 770	16	15.9	44.0	1 (16) B
◇△	C30	D51	4 270	14	15.9	67.9	1 (14) B
◇△	C31	D51	5 550	30	15.9	88.2	1 (30) B
◇△	C34	D51	4 270	16	15.9	67.9	1 (16) B
◇△	C35	D51	5 430	16	15.9	86.3	1 (16) B
15.923 kg							
上部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD490)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	(機械式継手箇所数)		
D51	4027 kg	2741 kg	-	6768 kg	(46)		
D41	-	9155 kg	-	9155 kg	(140)		
D38	-	-	-	-			
D35	-	-	-	-			
D32	-	-	-	-			
D29	-	-	-	-			
D25	-	-	-	-			
D22	-	-	-	-			
D19	-	-	-	-			
D16	-	-	-	-			
D13	-	-	-	-			
合 計	4 027 kg	11 896 kg	-	15.923 kg	(186)		

鉄筋加工寸法表 (SD345)

主 筋

半円径フック
8φ以上で
12cm以上

中間帯鉄筋

直角フック

$\Delta L=2L-a$

	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
中間帯鉄筋	D45	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	半円フック		直 角 フ ッ ク								
	径	R=3.0φ	a	a	ΔL						
	D13	39		123	61	17					
	D16	48		151	75	21					
	D19	57		179	89	25					
	D22	66		207	104	28					
	D25	75		236	118	32					
	D29	87		273	137	37					
			直角フック								
	径	R=2.5φ	a	ΔL							
スターループ	D13	32.5		51	14						
	D16	40		63	17						
	D19	47.5		75	20						
	D22	55		86	24						
	D25	62.5		98	27						
	D29	72.5		114	31						

機械式鉄筋定着工法数量表(上部工)

機械式鉄筋定着工法数量表(工部工)						(箇所)
鉄筋径	$0 < L \leq 1m$	$1m < L \leq 2m$	$2m < L \leq 3m$	$3m < L \leq 4m$	$4m < L \leq 5m$	$5m < L \leq 6m$
D25	1000 箇所	1000 箇所	1000 箇所	155	1000 箇所	62
合計						217 箇所

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。

◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

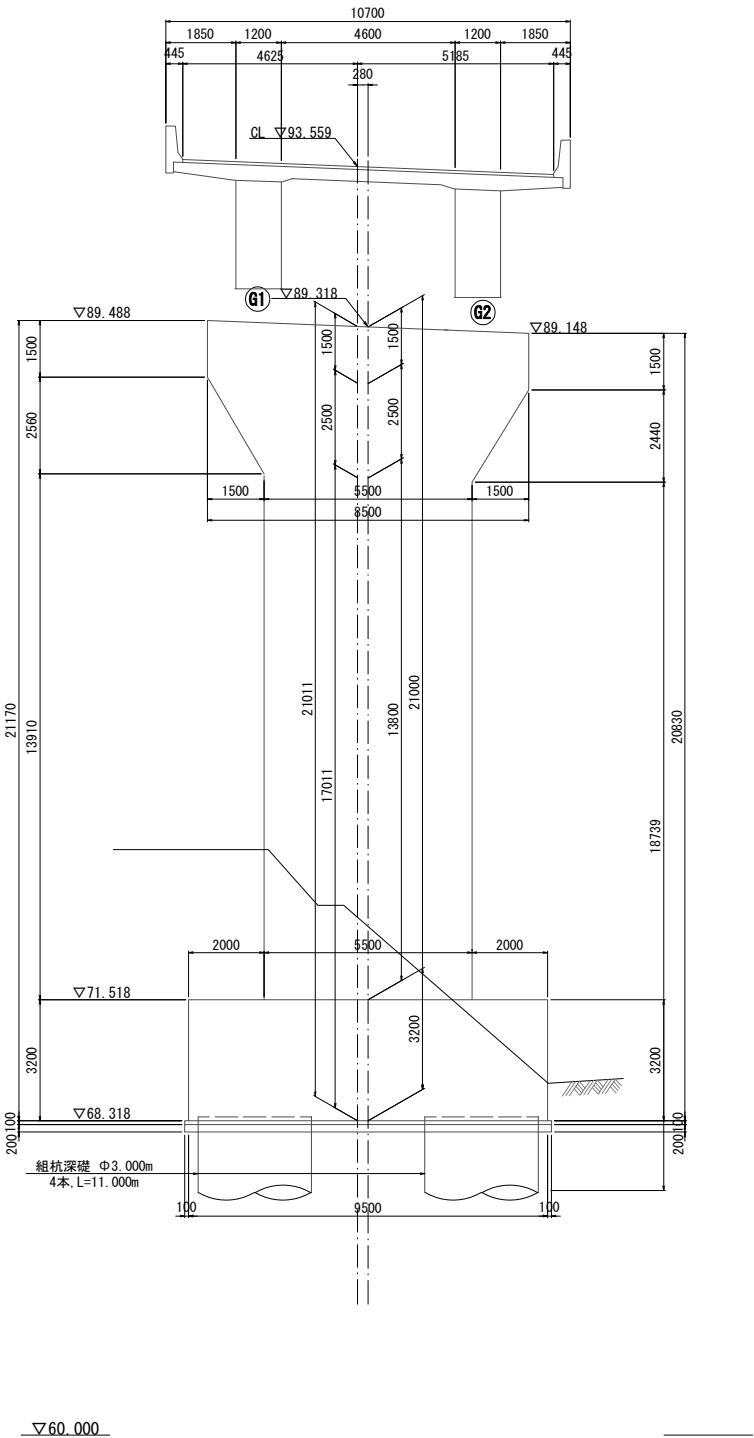
△ 印の鉄筋はSD490鉄筋を示す。

B: 機械式継手を示し、() 内は
機械式継手箇所数を示す。

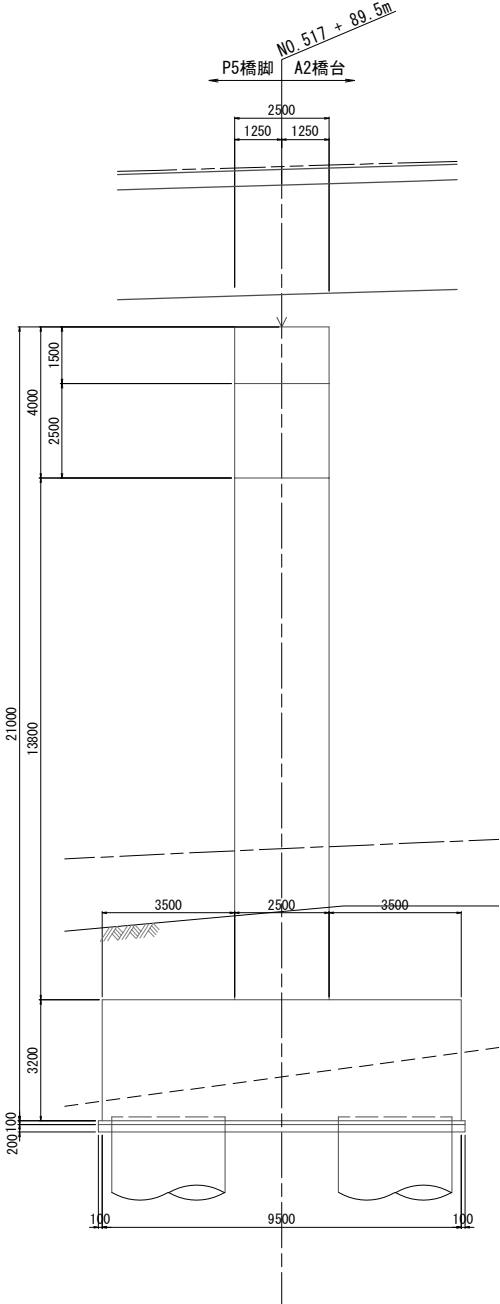
C: 機械式定着工法を示し、[] 内は
機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P5橋脚配筋図(6)		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

正面図 S=1:200

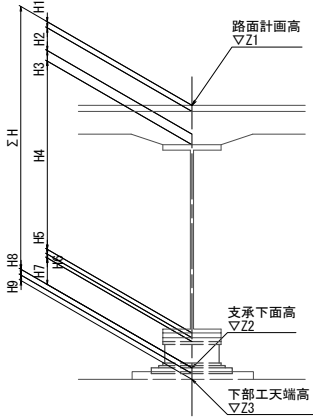
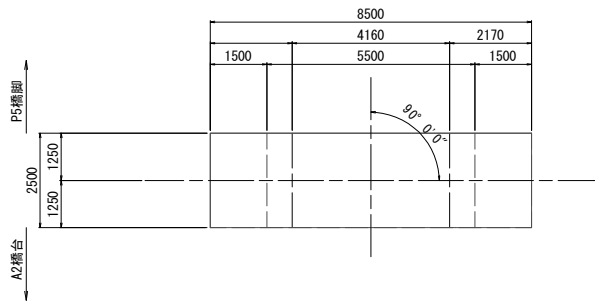


側面図 S=1:200



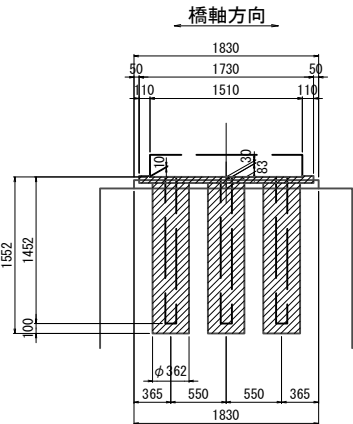
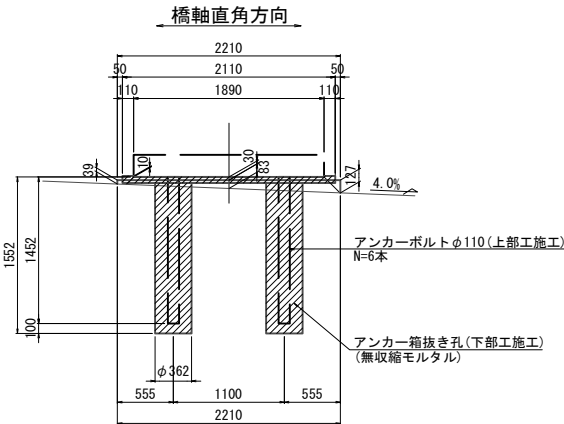
- 凡 例
- Ⅱ 期線 左壁高欄外側
 - Ⅱ 期線 道路中心線
 - Ⅱ 期線 右壁高欄外側

平面図 S=1:200



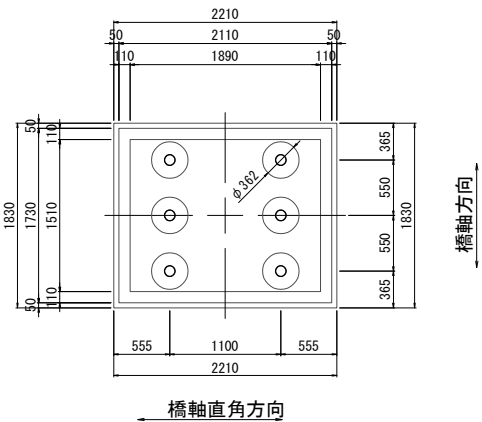
構造高表						
			G1	PH (柱中心)	KCL (中心)	G2
路面計画高	Z1	▽m	93.664	93.559	93.548	93.432
舗 装 厚	H1	m	0.080			0.080
調整コンクリート	H2	m	0.000			0.000
床 版 厚	H3	m	0.260			0.260
ハンチ厚	H4	m	0.150			0.150
主 桁 高	H5	m	2.900			2.900
ソールプレート厚	H6	m	0.055			0.055
支承高	H7	m	0.672			0.672
構造高	ΣH	m	4.117			4.117
支承下面高	Z2	▽m	89.547			89.315
モルタル厚	H8	m	0.030			0.030
台座高	H9	m	0.083			0.083
下部工天端高	Z3	▽m	89.434		89.318	89.202

支承部詳細図 S=1:75

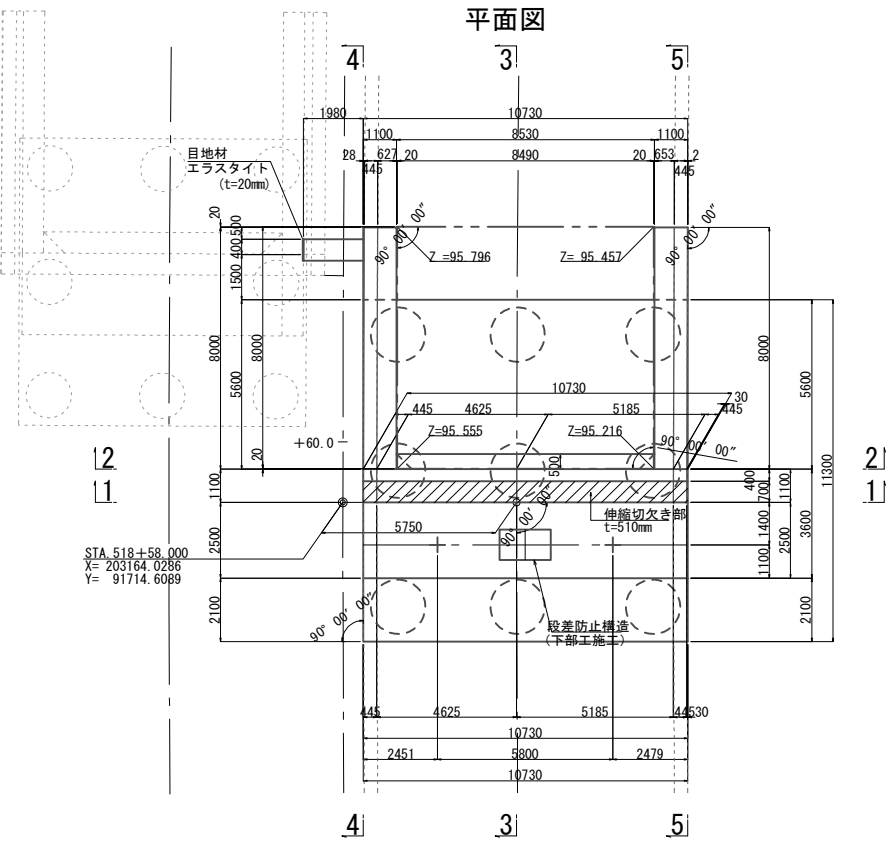
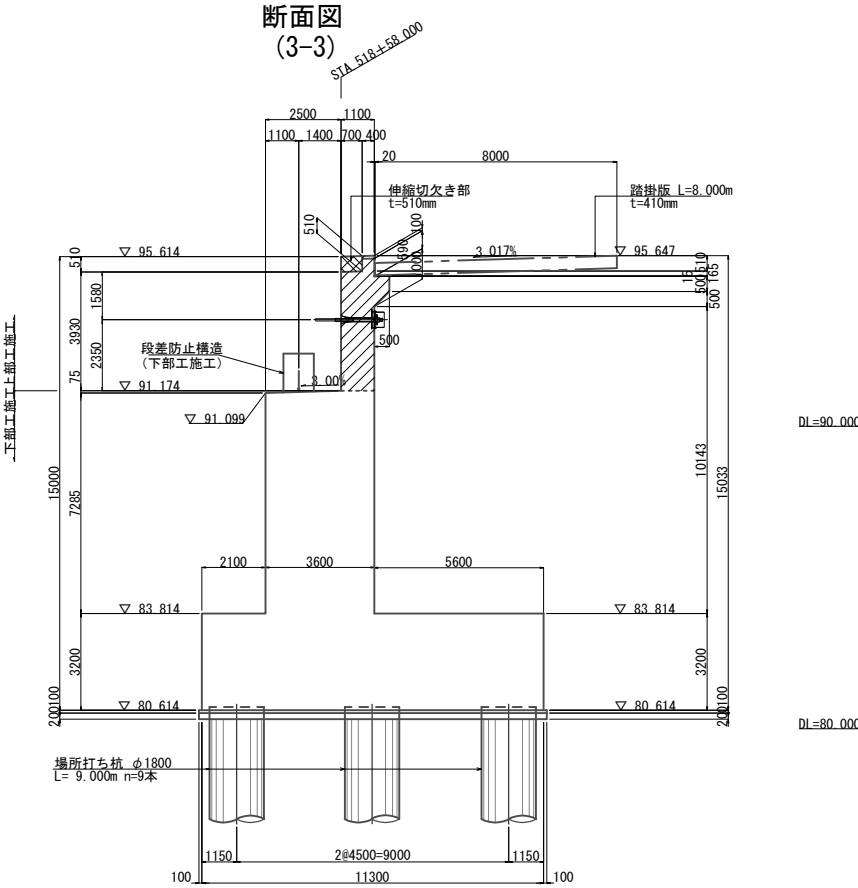
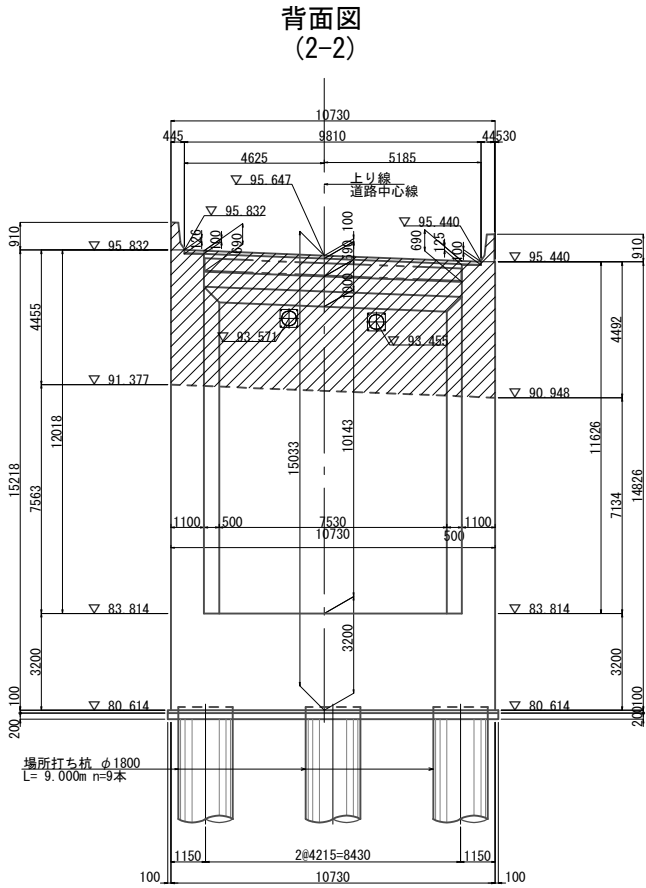
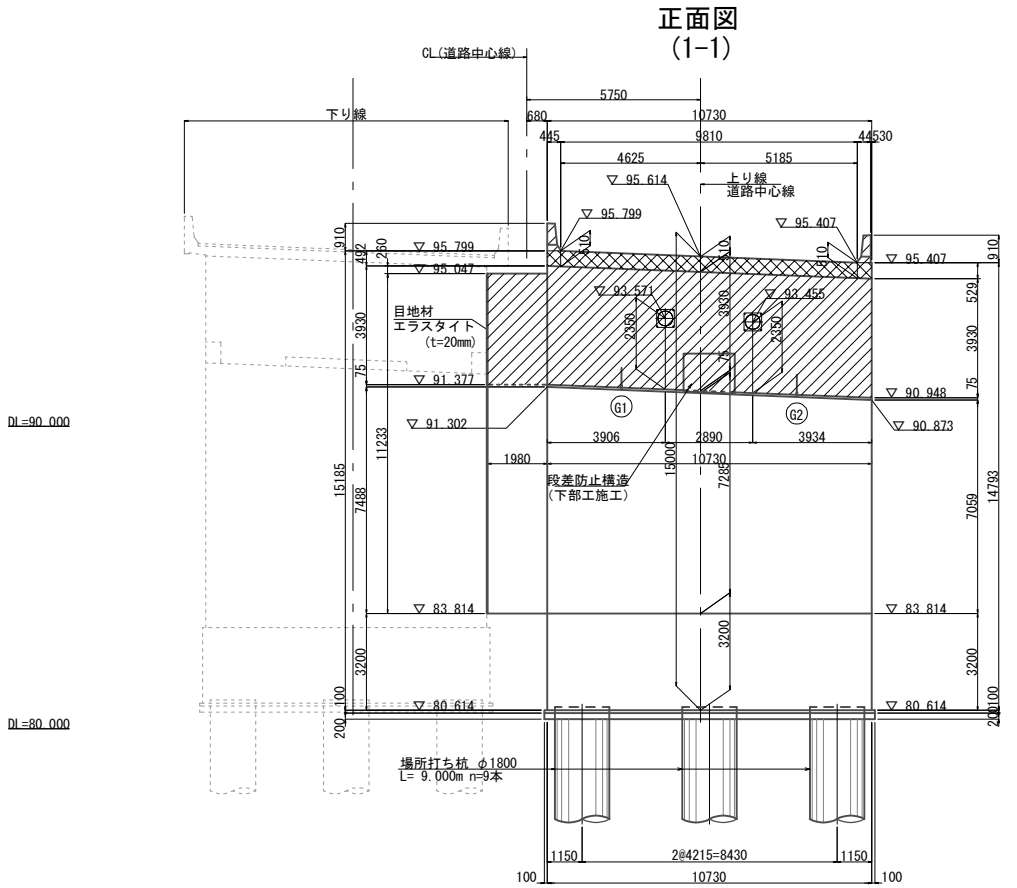


注1: 部は無収縮モルタルを示す。
なお、無収縮モルタルは上部工施工とする。

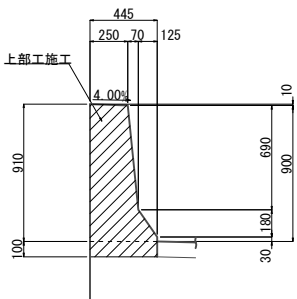
平面図



常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 P6橋脚構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



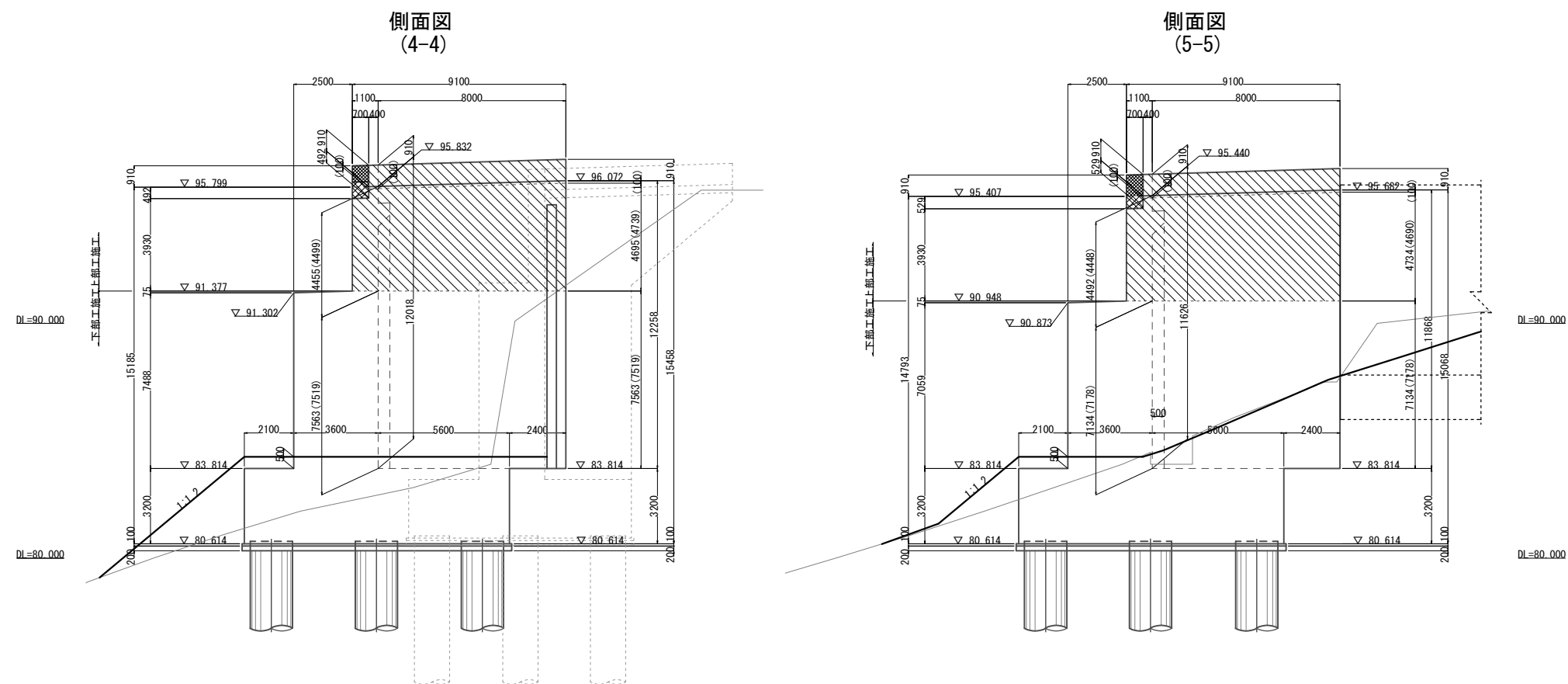
壁高欄詳細断面図 S=1:50



使用材料		
躯体	コンクリート	鉄筋
	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$	S0345 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)

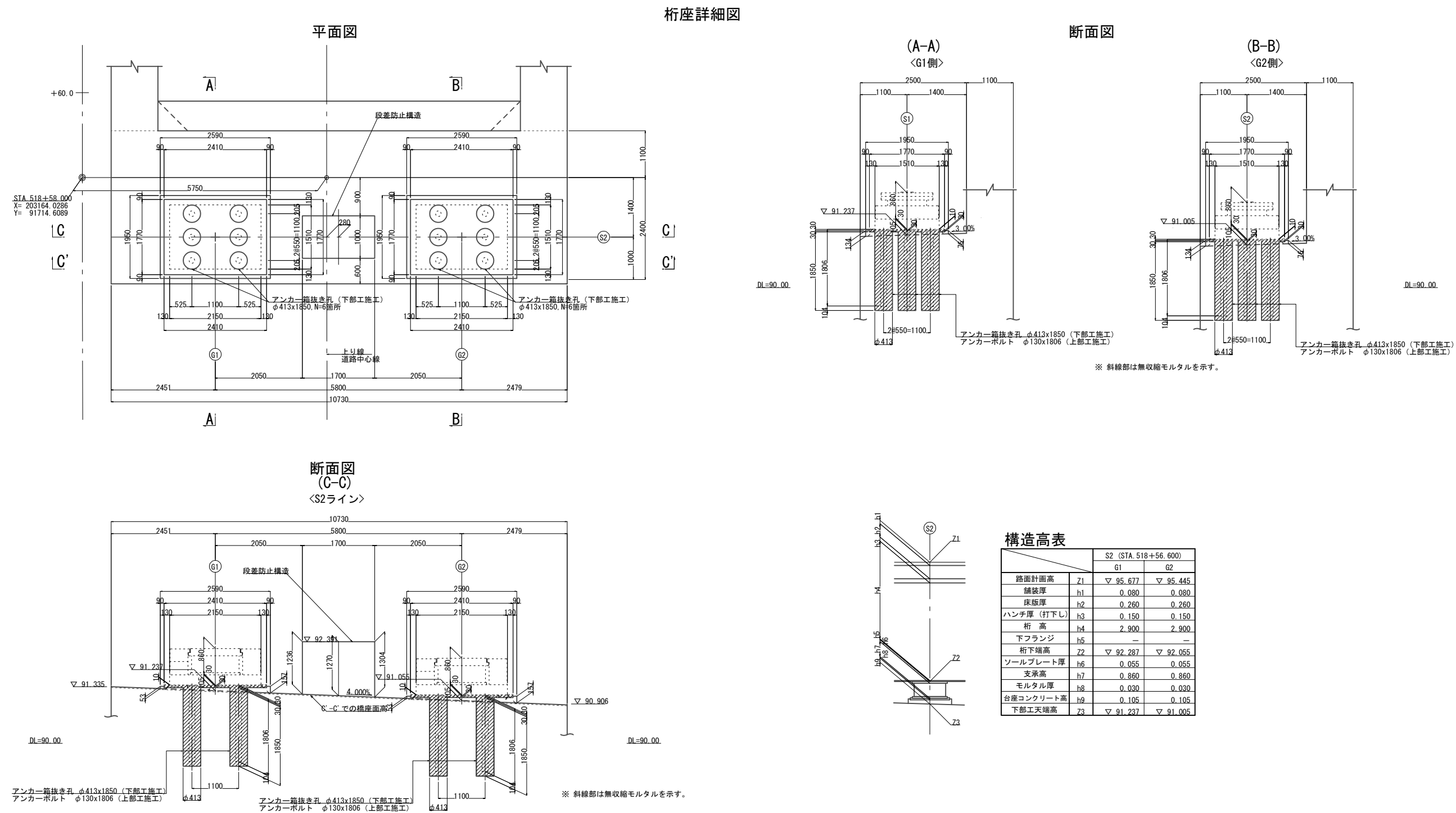
注1) 斜線は上部工施工とする。
注2) 平面図の“Z”は、踏掛版の標高を示す。
注3) 躯体にはエポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する。
(ウイング、妻壁、土留壁、壁高欄を含む)
注4) 伸縮切欠き部を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台構造一般図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



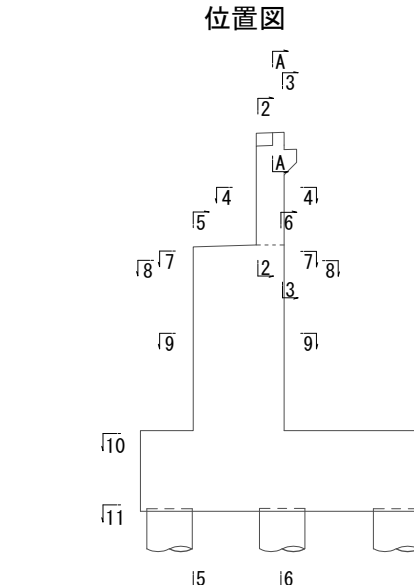
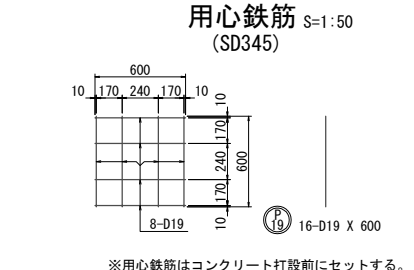
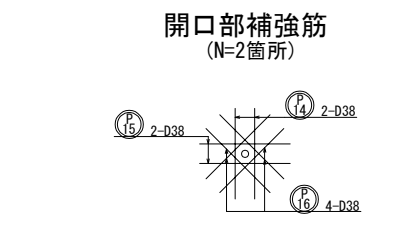
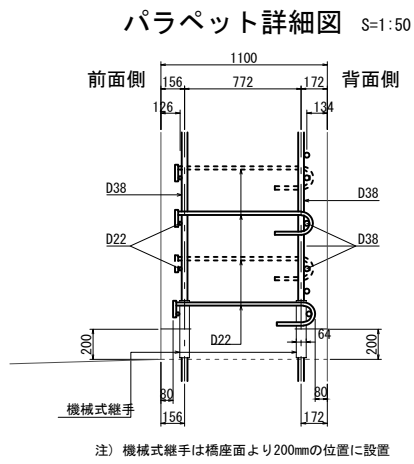
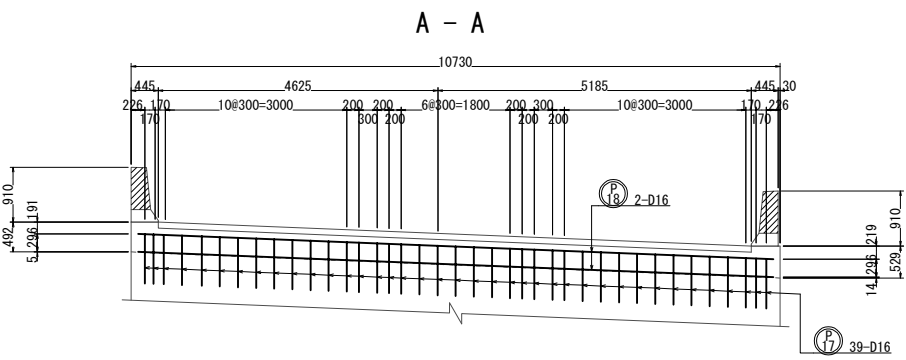
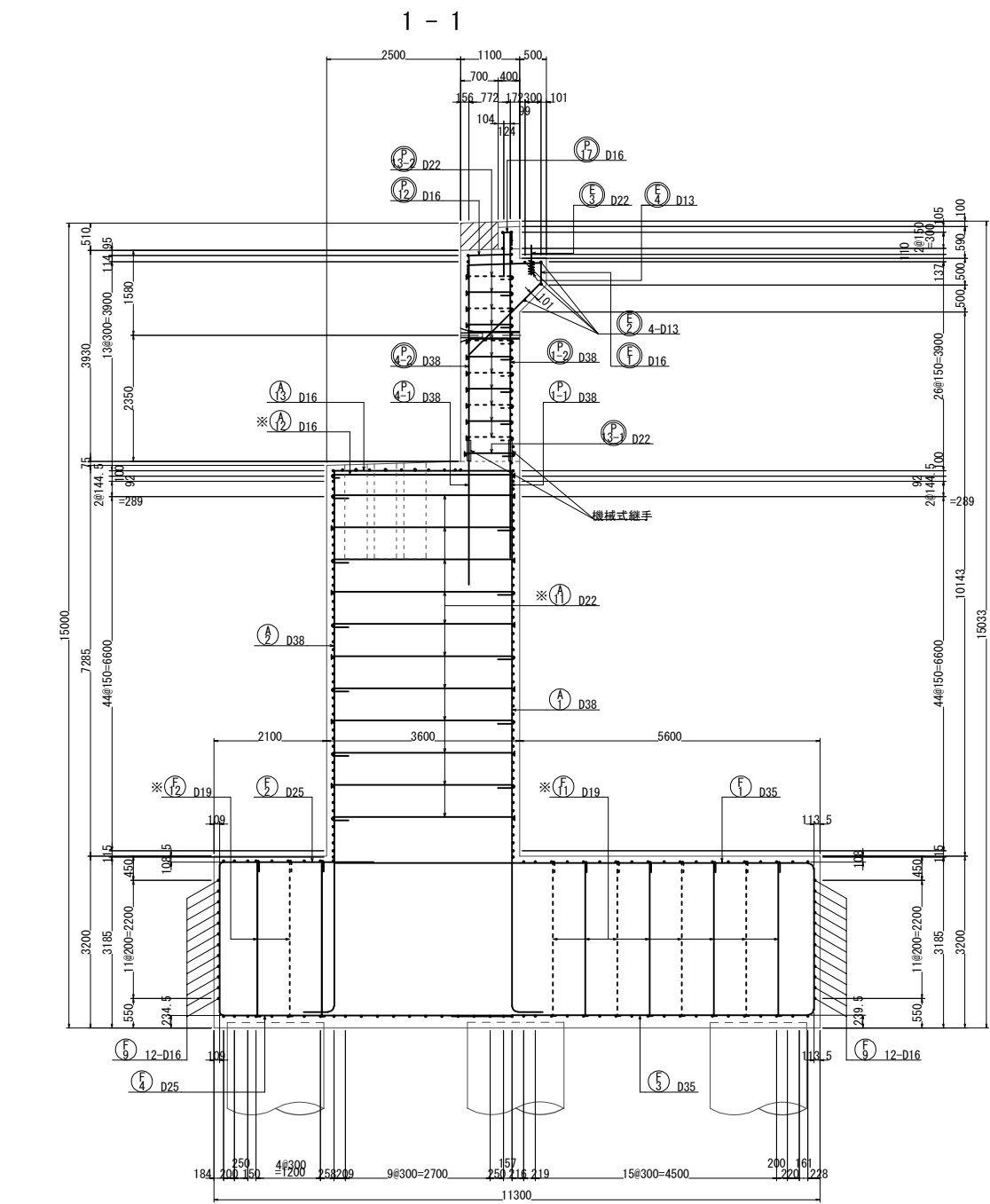
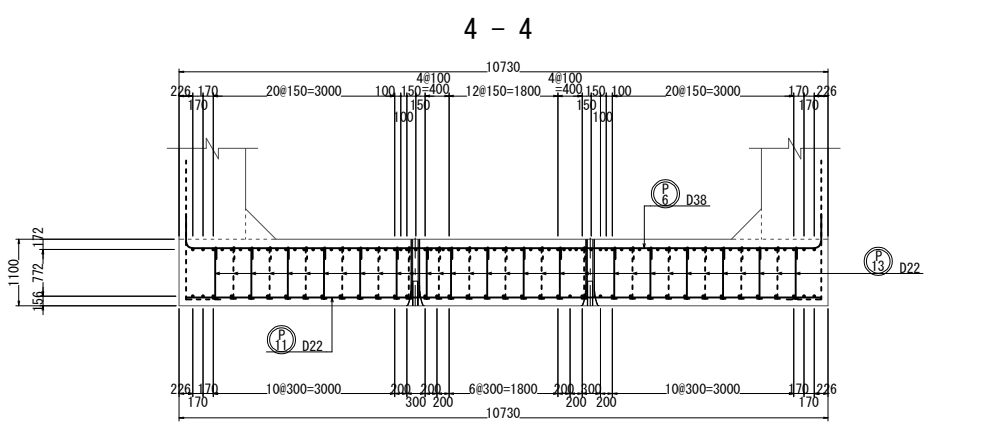
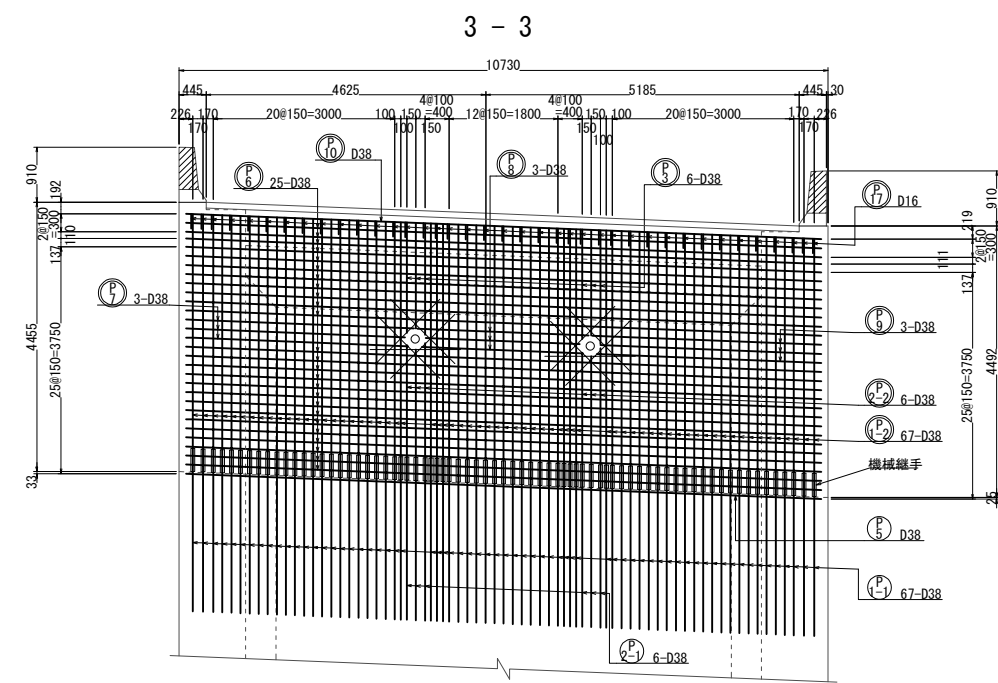
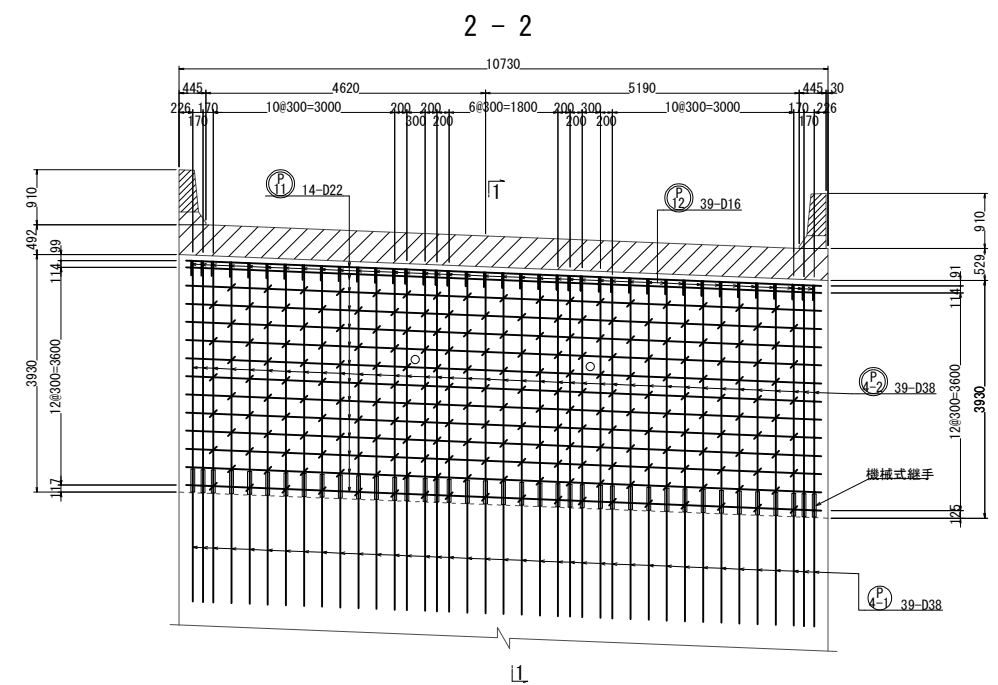
注1) は上部工施工とする。
注2) 平面図の“Z”は、踏掛版の標高を示す。
注3) 躯体にはエポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する。
(ウイング、妻壁、土留壁、壁高欄を含む)
注4) は伸縮切欠き部を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台構造一般図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



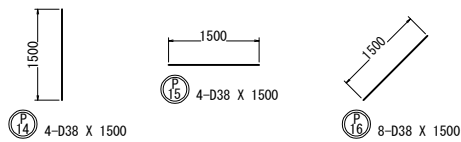
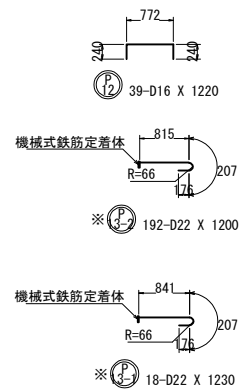
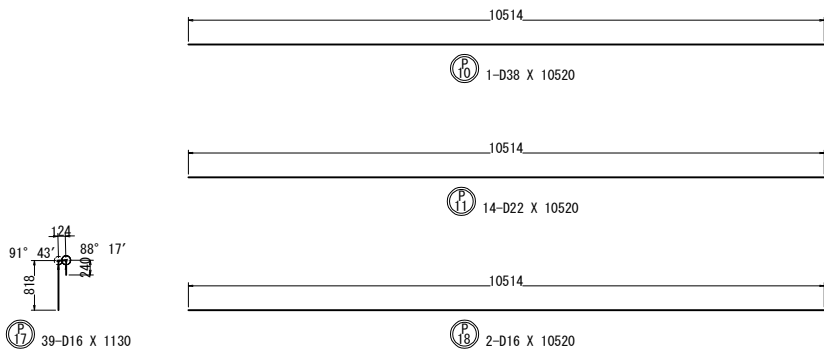
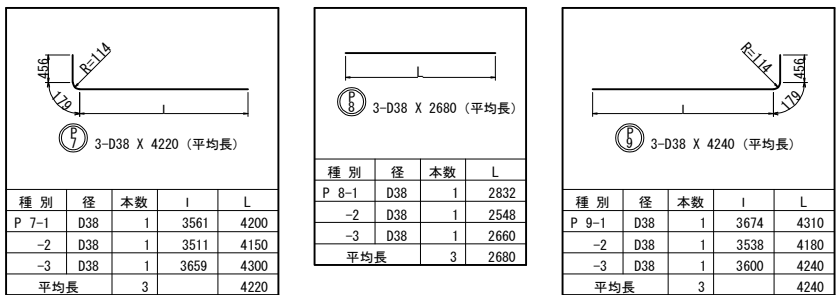
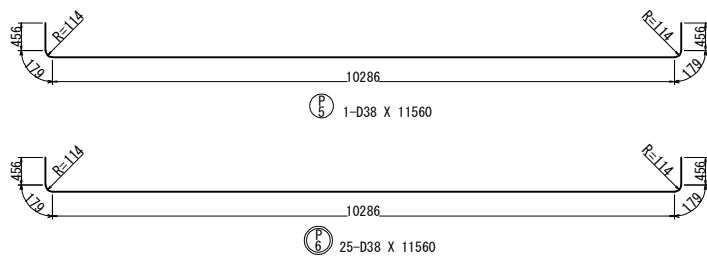
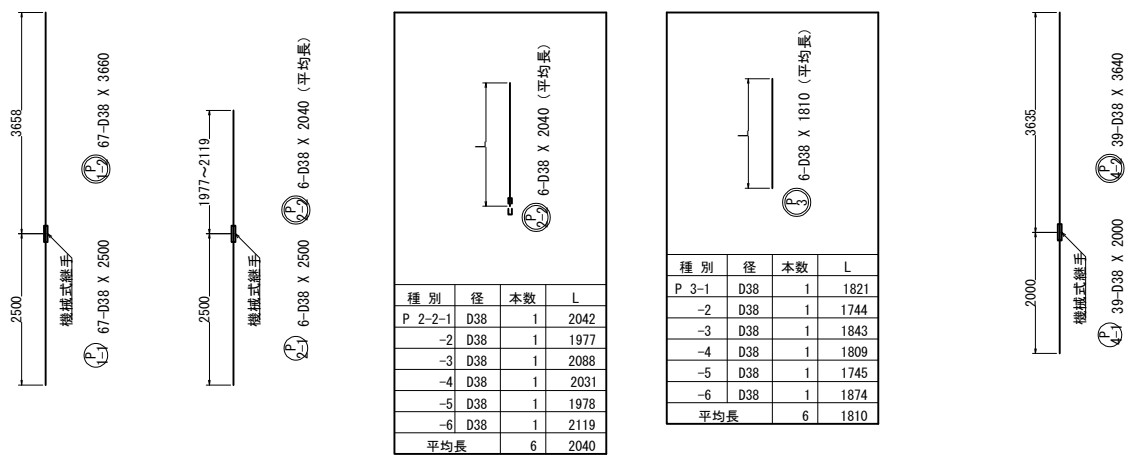
注1) 斜線部は無収縮モルタルとする。
注2) 平面図の“Z”は、踏掛版の標高を示す。
注3) 躯体にはエポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する。
(ウイング、妻壁、土留壁、壁高欄を含む)
注4) 斜線部は伸縮切欠き部を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台構造一般図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



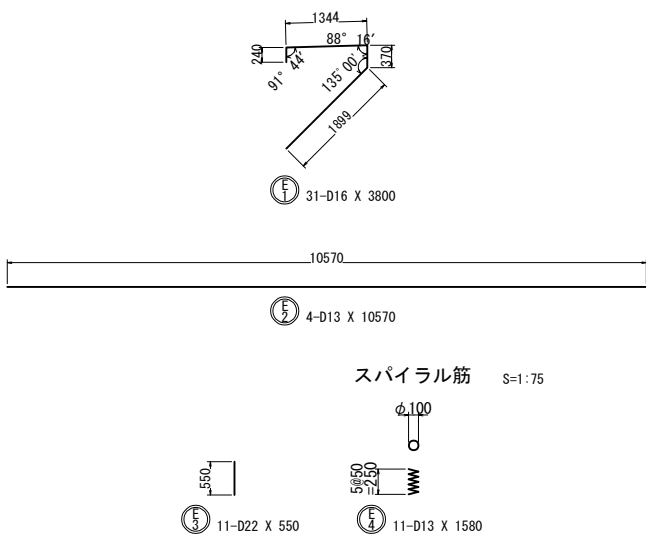
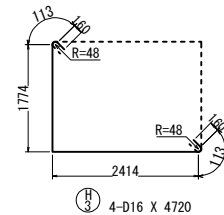
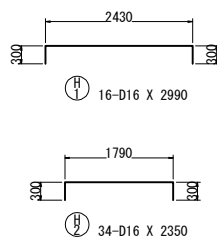
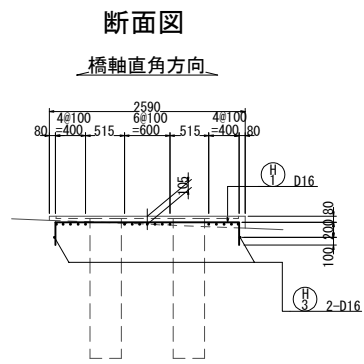
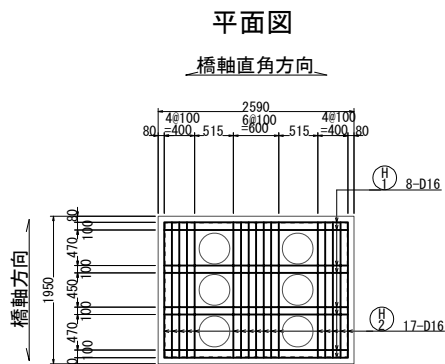
注1) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
①道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
②機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注2) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり製品を指定するものではない。
注3) フーチング以外の鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。
注4) ◎ は上部工施工とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

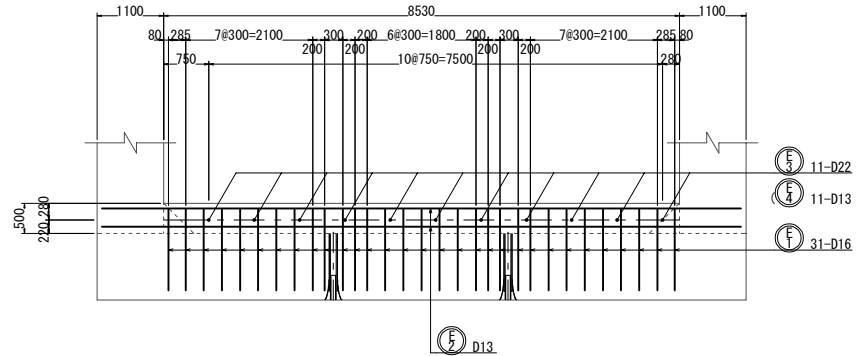


台座コンクリート配筋図 (N=2箇所)

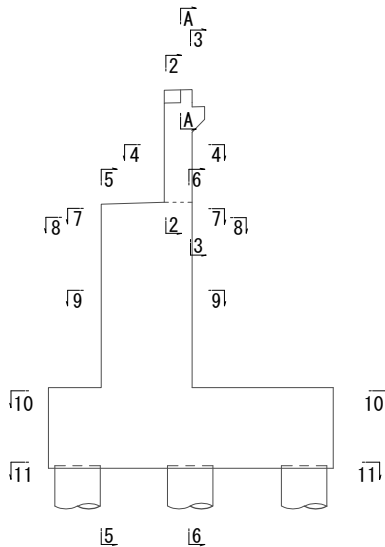
S=1:100



受台配筋図

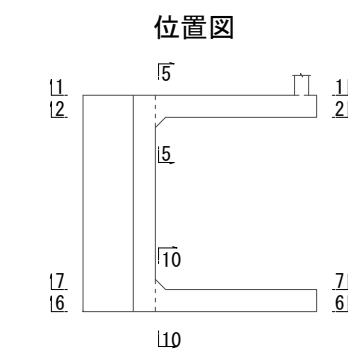
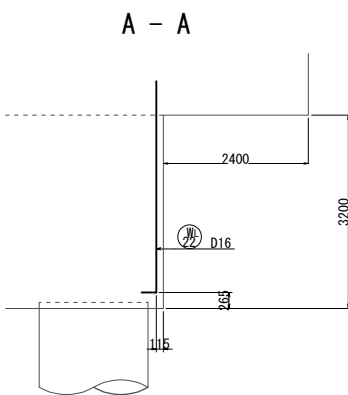
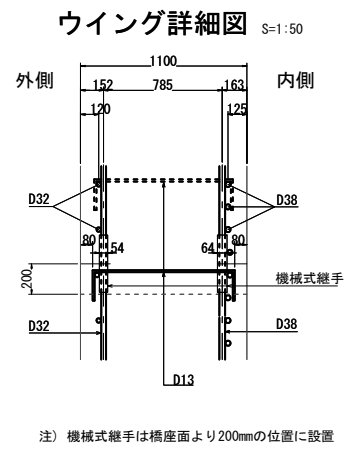
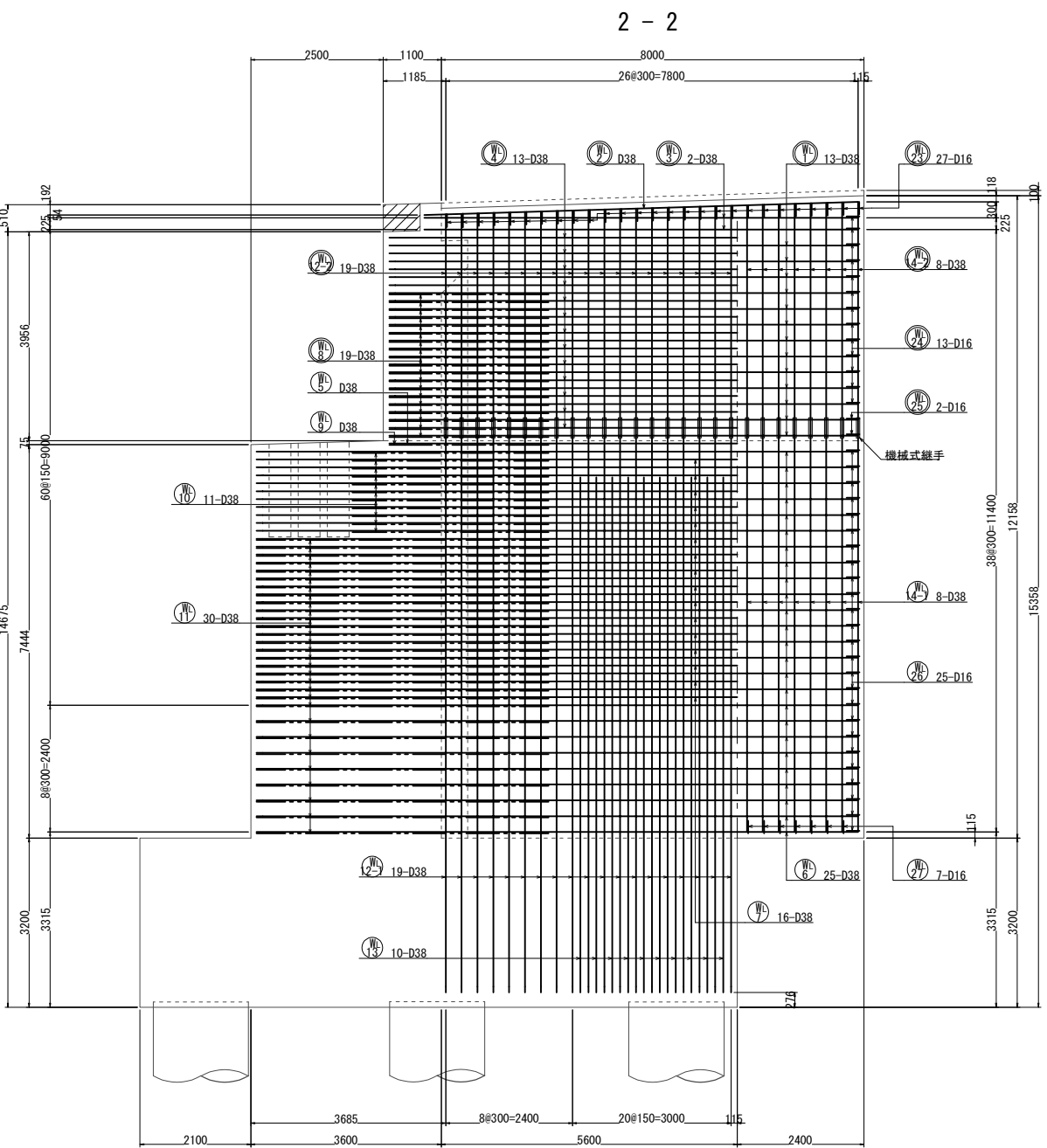
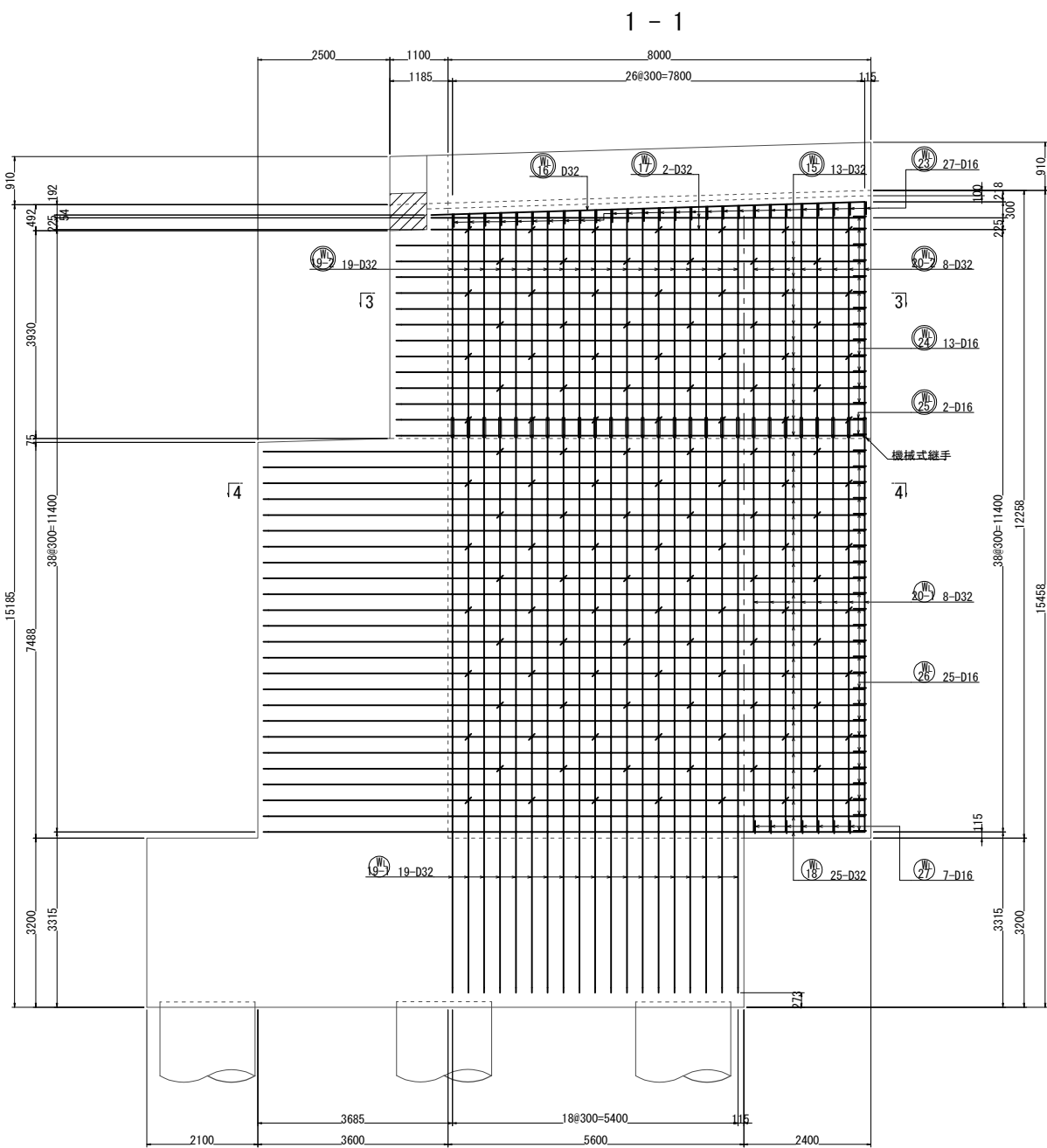


位置図

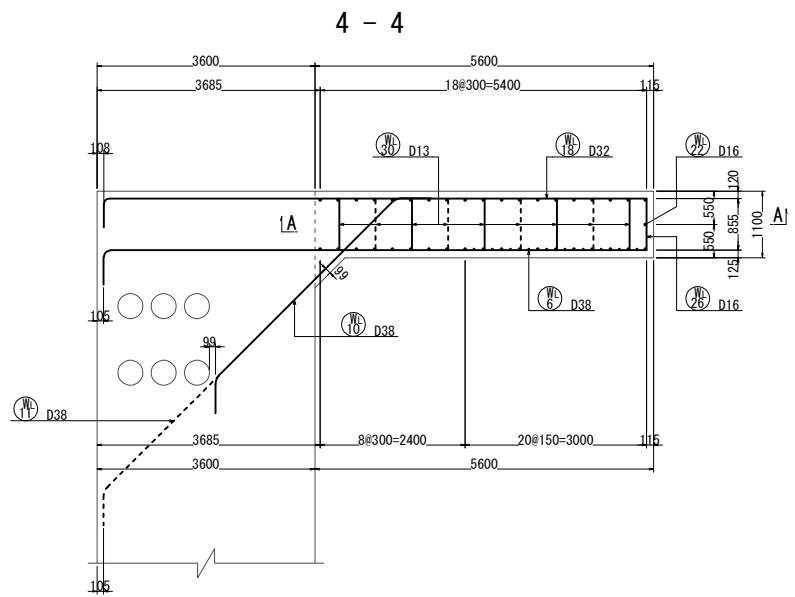
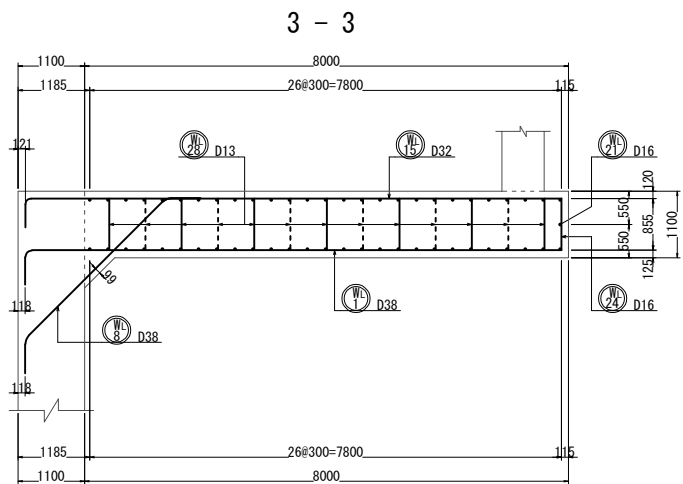


注1) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
①道路橋示方書・同解説(H29.11 日本道路協会)
②機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注2) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり製品を指定するものではない。
注3) フーテング以外の鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。
注4) ○ は上部工施工とする。

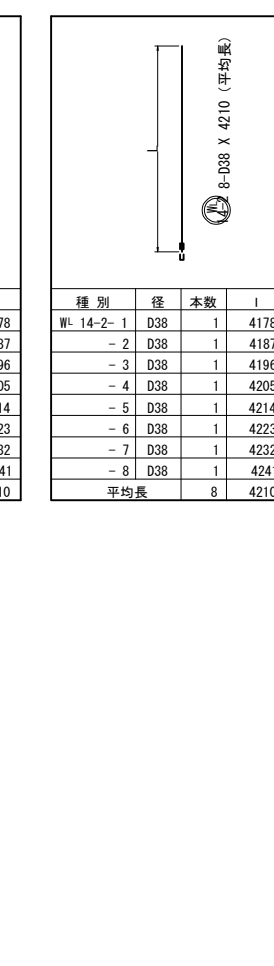
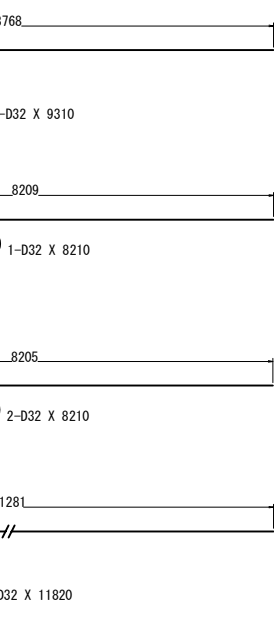
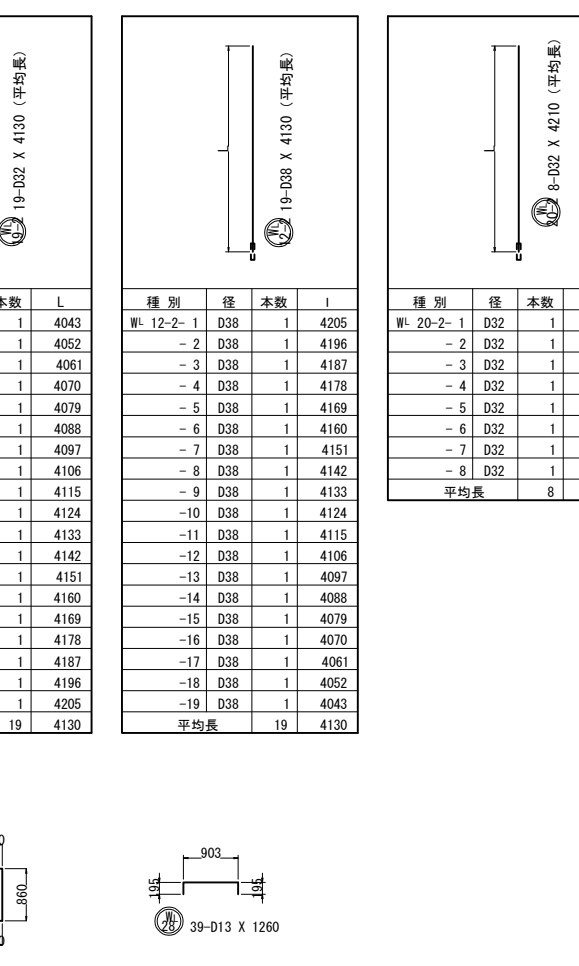
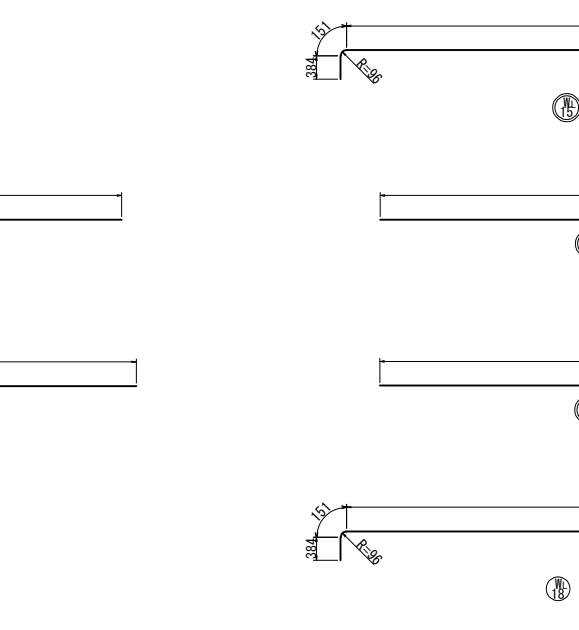
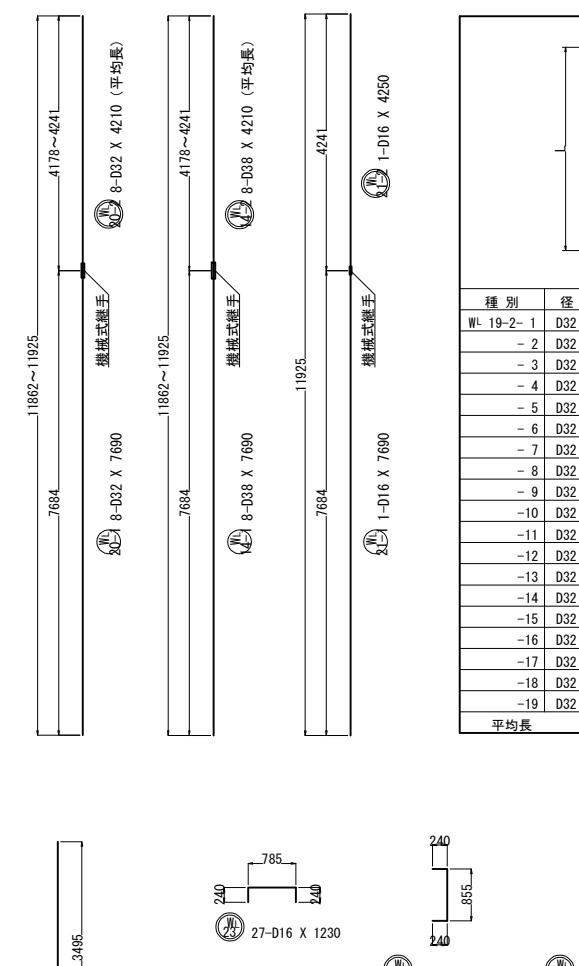
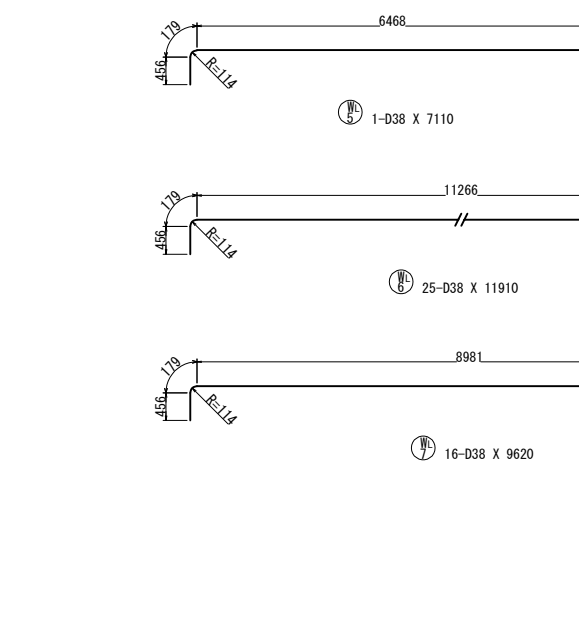
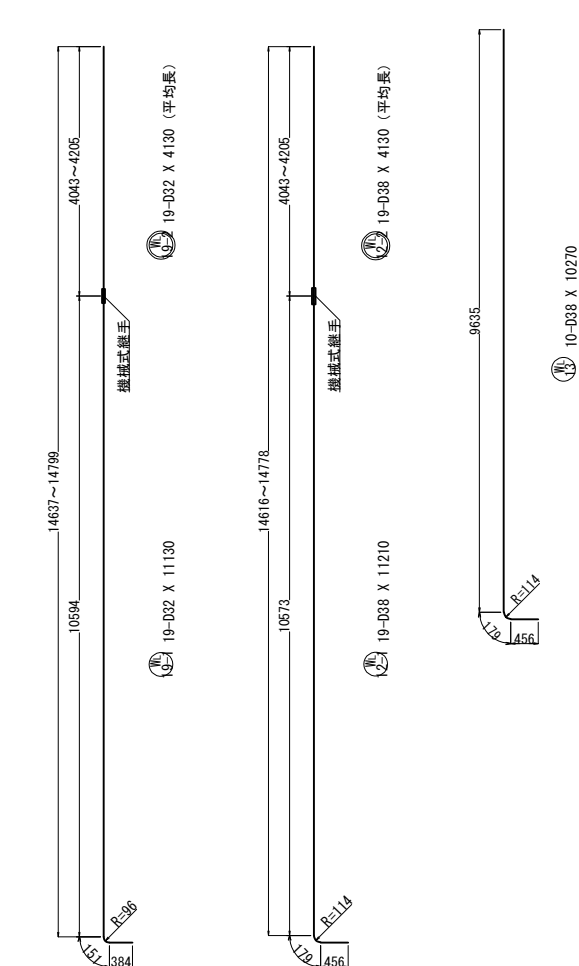
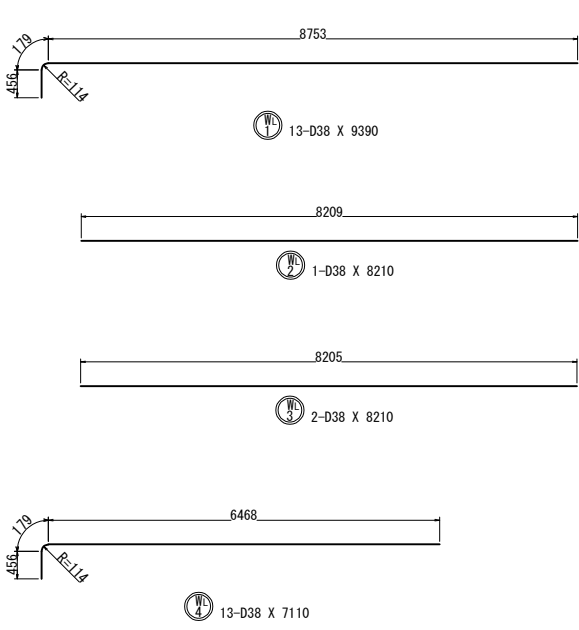
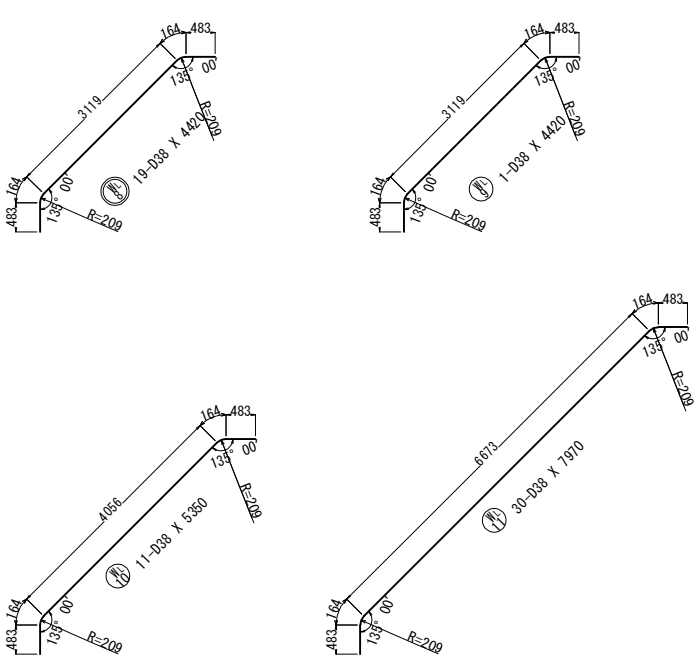
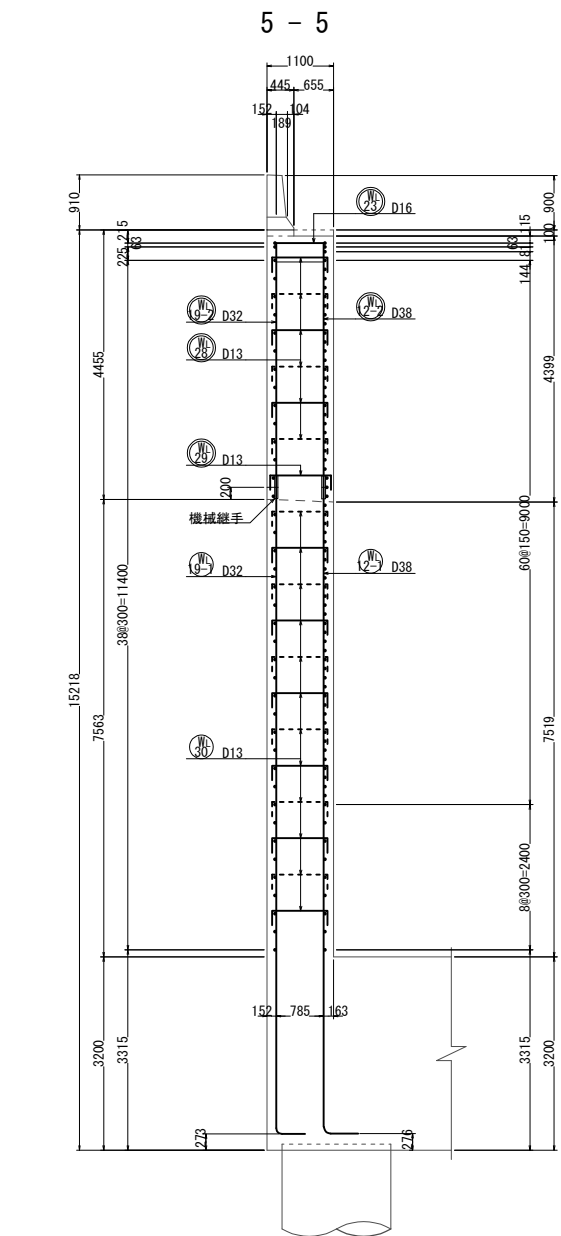
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		



注1) ウイングの鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。
注2) 〇 は上部工施工とする。



常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

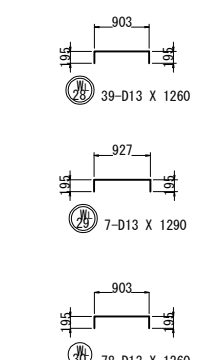
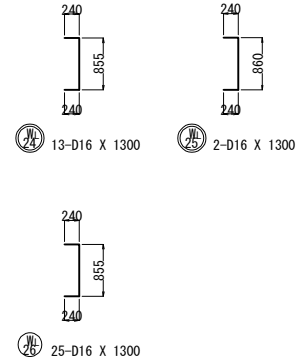
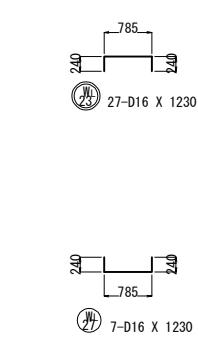
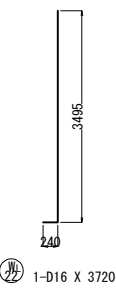


種別	径	本数	L
WL 19-2- 1	D32	1	4043
- 2	D32	1	4052
- 3	D32	1	4061
- 4	D32	1	4070
- 5	D32	1	4079
- 6	D32	1	4088
- 7	D32	1	4097
- 8	D32	1	4106
- 9	D32	1	4115
-10	D32	1	4124
-11	D32	1	4133
-12	D32	1	4142
-13	D32	1	4151
-14	D32	1	4160
-15	D32	1	4169
-16	D32	1	4178
-17	D32	1	4187
-18	D32	1	4196
-19	D32	1	4205
平均長		19	4130

種別	径	本数	L
WL 12-2- 1	D38	1	4205
- 2	D38	1	4196
- 3	D38	1	4187
- 4	D38	1	4178
- 5	D38	1	4169
- 6	D38	1	4160
- 7	D38	1	4151
- 8	D38	1	4142
- 9	D38	1	4133
-10	D38	1	4124
-11	D38	1	4115
-12	D38	1	4106
-13	D38	1	4097
-14	D38	1	4088
-15	D38	1	4079
-16	D38	1	4070
-17	D38	1	4061
-18	D38	1	4052
-19	D38	1	4043
平均長		19	4130

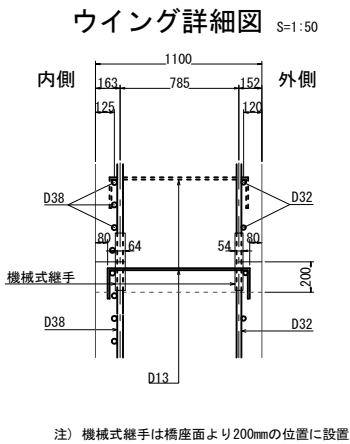
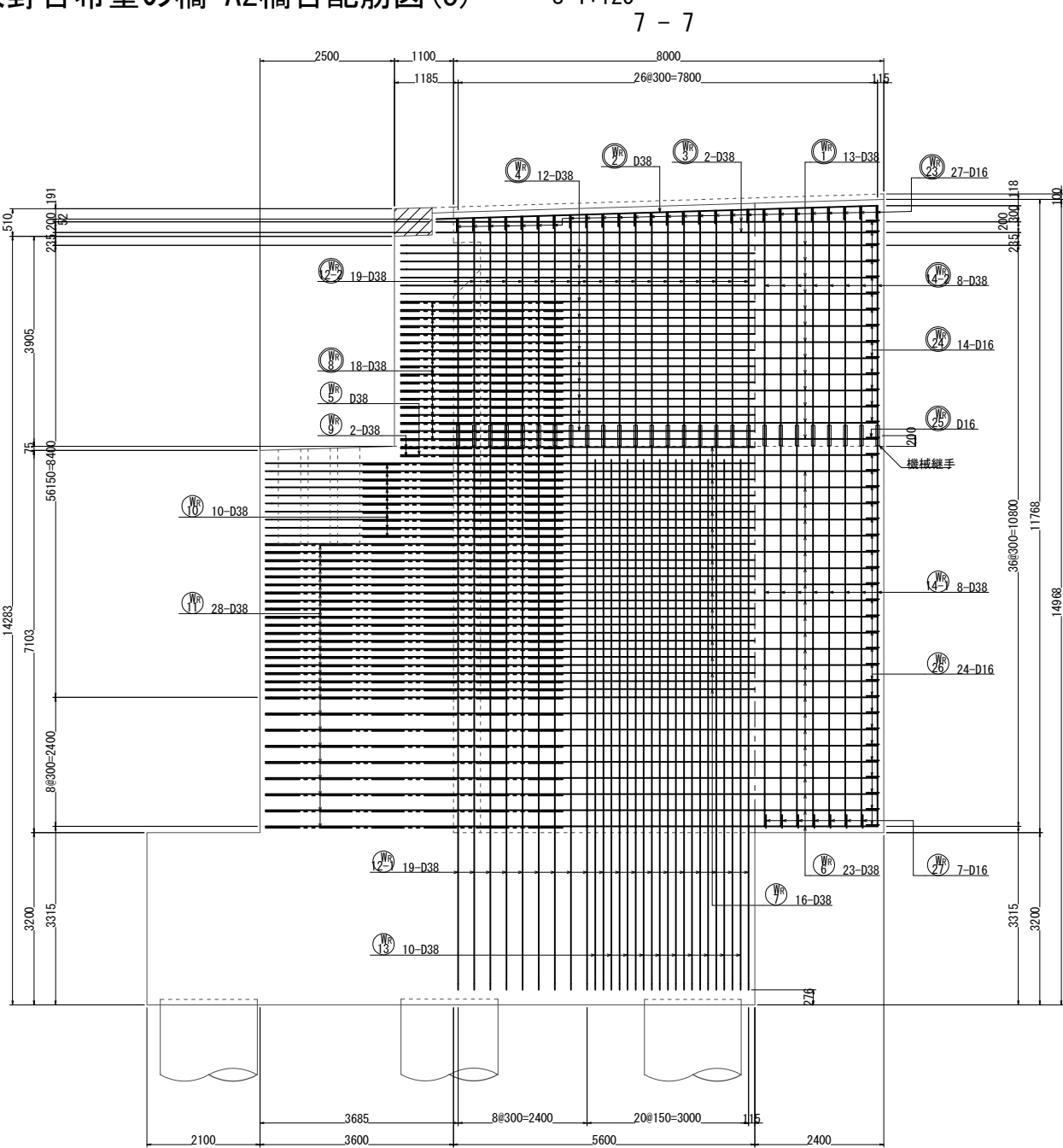
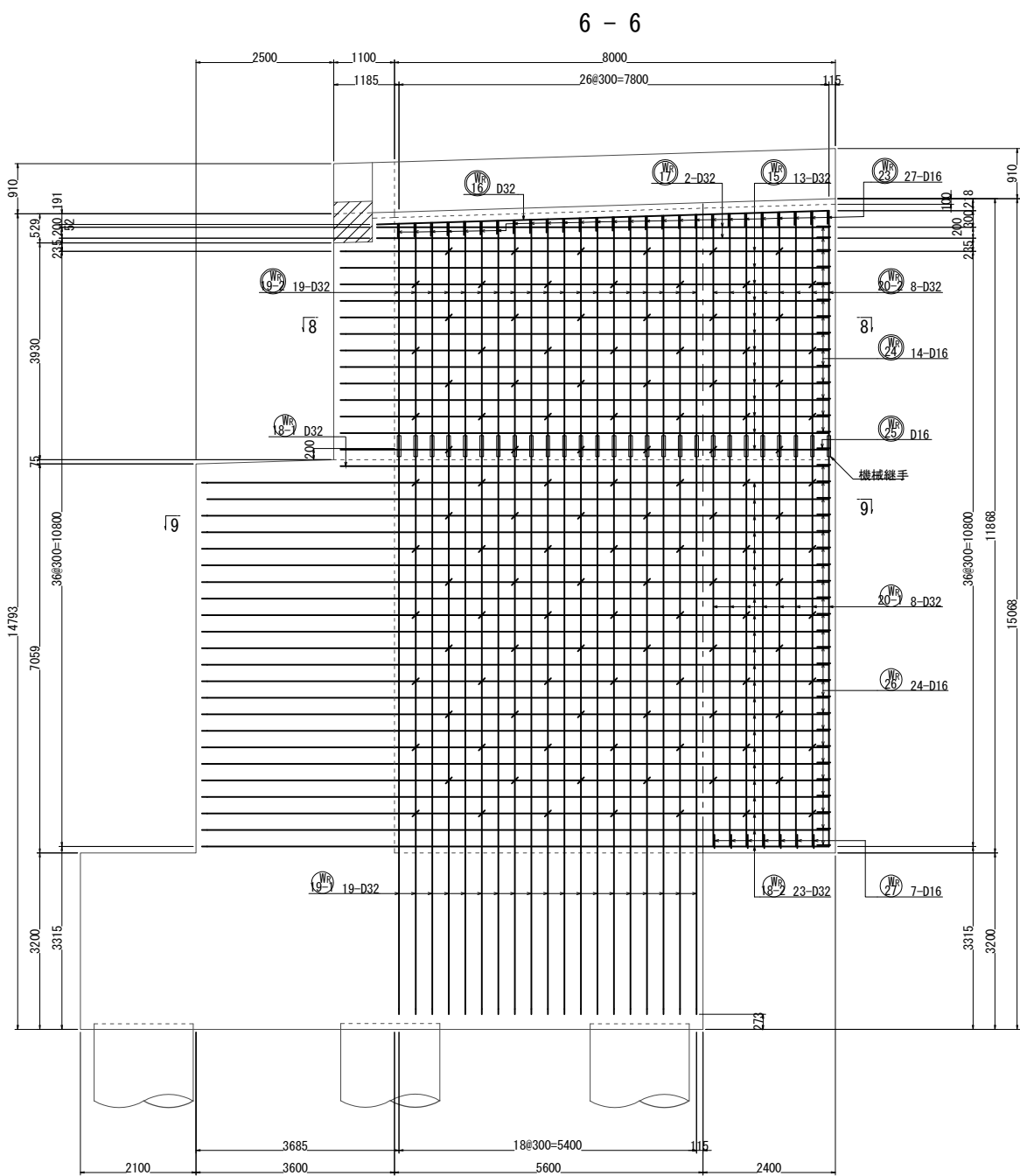
種別	径	本数	L
WL 20-2- 1	D32	1	4178
- 2	D32	1	4187
- 3	D32	1	4196
- 4	D32	1	4205
- 5	D32	1	4214
- 6	D32	1	4223
- 7	D32	1	4232
- 8	D32	1	4241
平均長		8	4210

種別	径	本数	L
WL 14-2- 1	D38	1	4178
- 2	D38	1	4187
- 3	D38	1	4196
- 4	D38	1	4205
- 5	D38	1	4214
- 6	D38	1	4223
- 7	D38	1	4232
- 8	D38	1	4241
平均長		8	4210

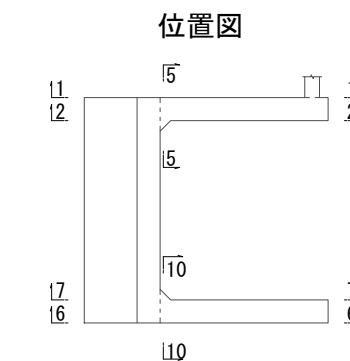
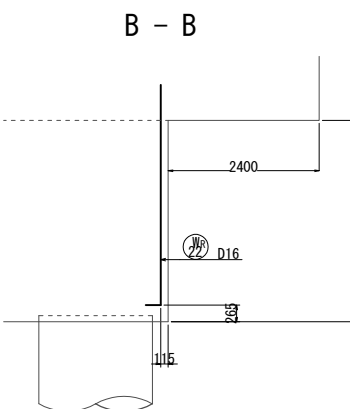


注1) ウイングの鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。
注2) 〇 は上部工施工とする。

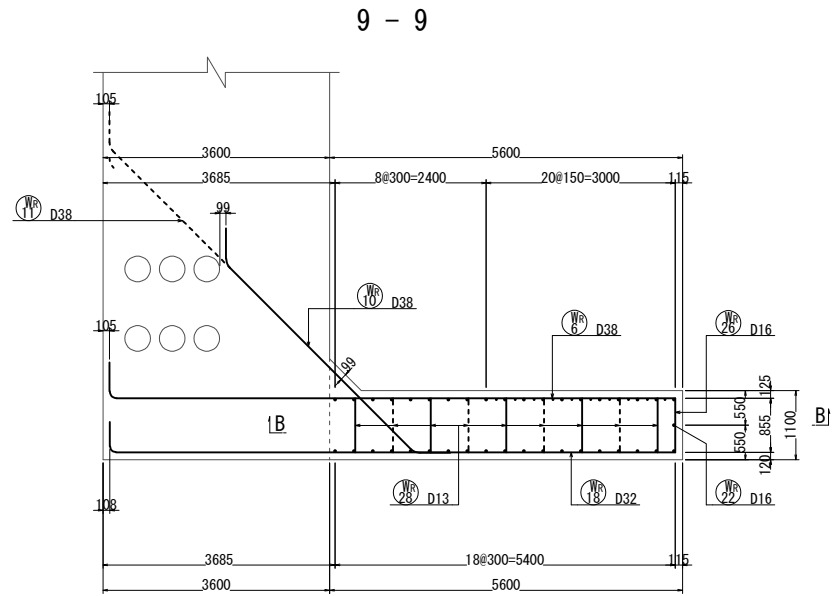
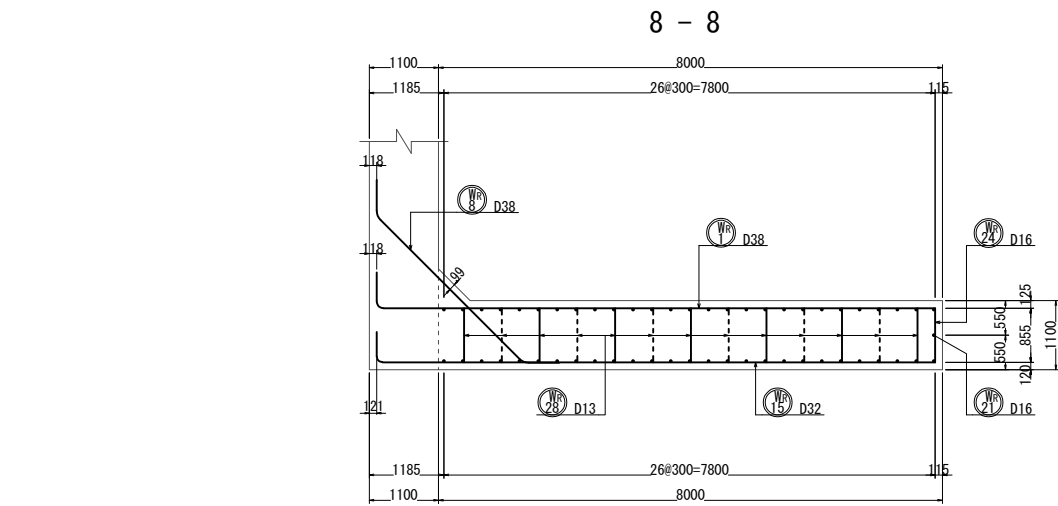
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(4)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



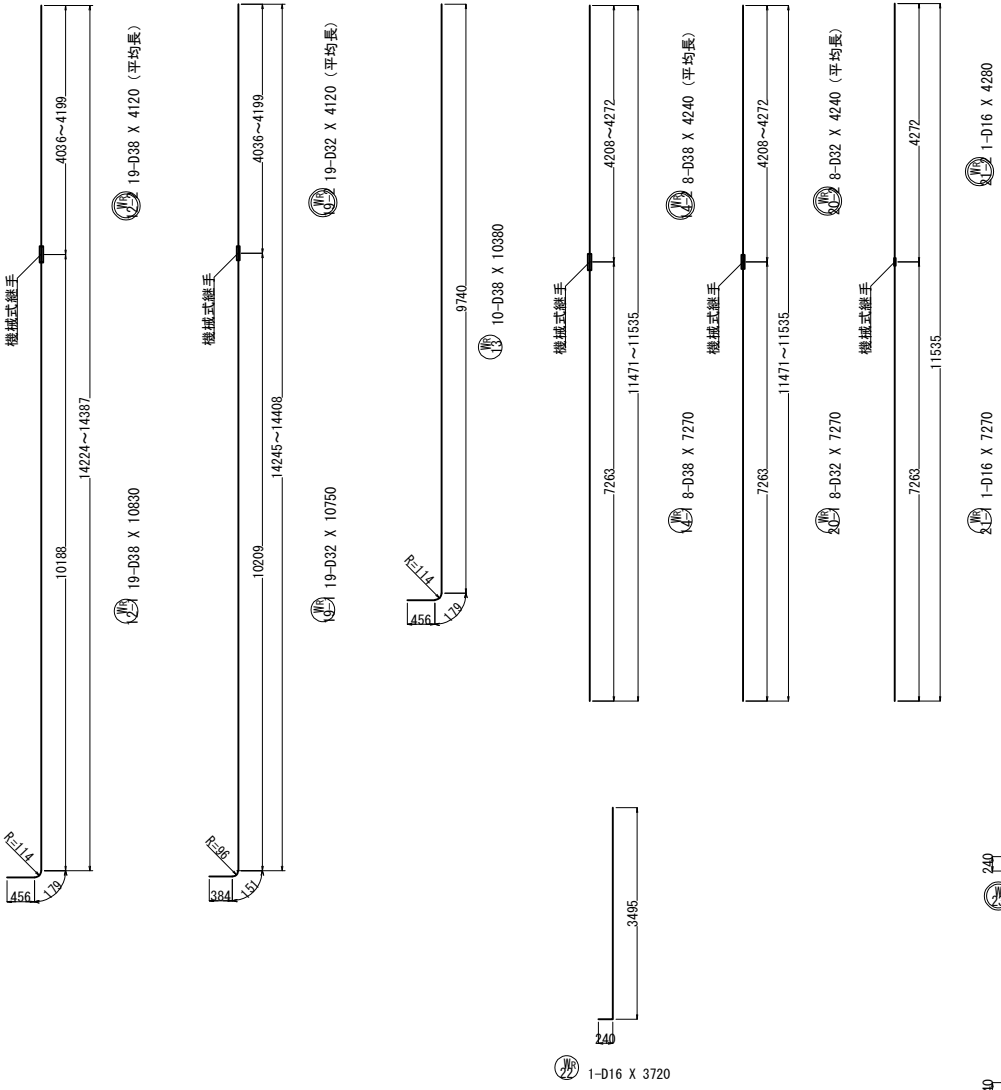
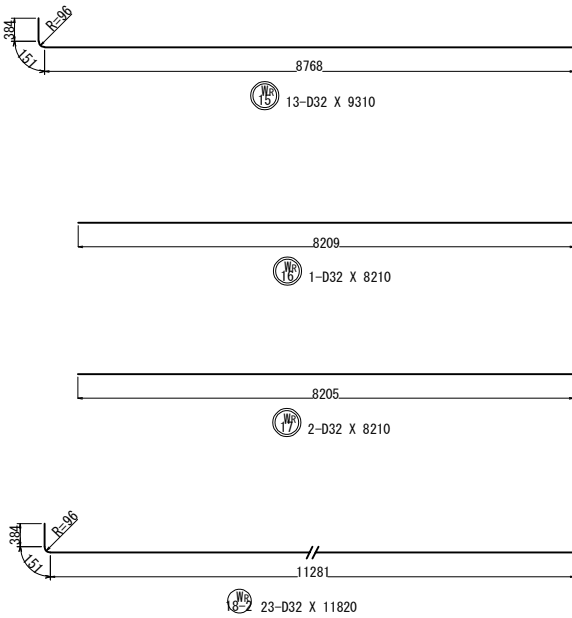
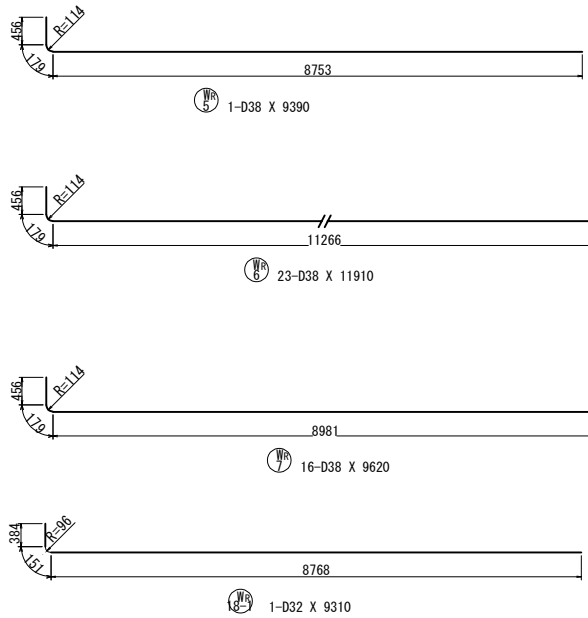
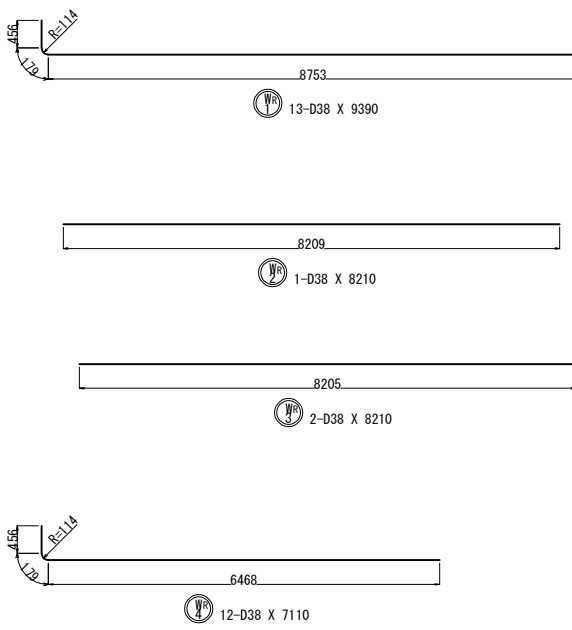
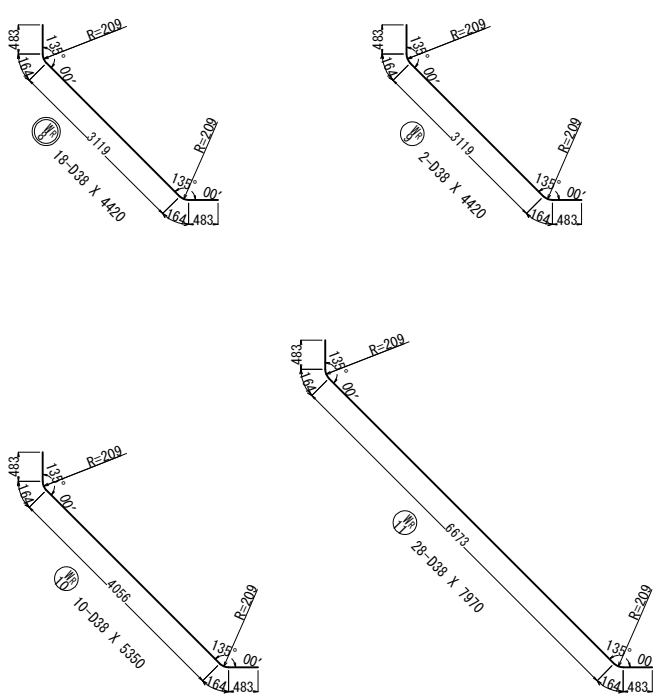
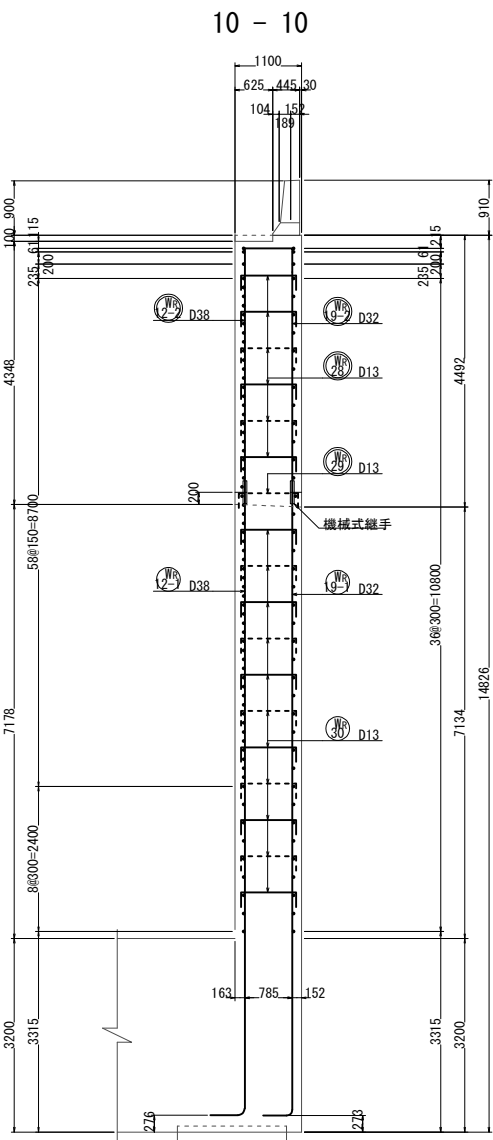
注) 機械式継手は橋座面より200mmの位置に設置



注1) ウイングの鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。
注2) 〇 は上部工施工とする。



常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(5)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

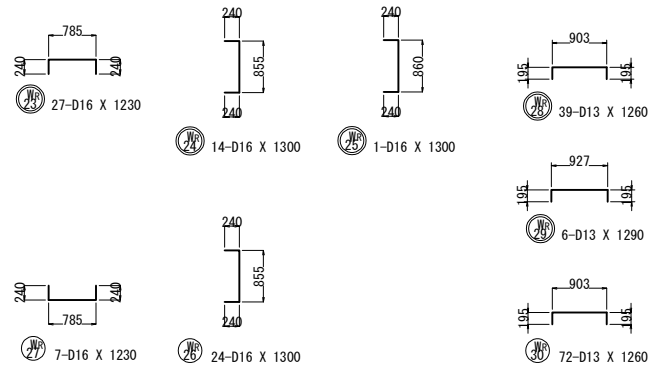


種別	径	本数	L
WR 12-2- 1	D38	1	4036
- 2	D38	1	4045
- 3	D38	1	4054
- 4	D38	1	4063
- 5	D38	1	4072
- 6	D38	1	4081
- 7	D38	1	4090
- 8	D38	1	4099
- 9	D38	1	4108
-10	D38	1	4117
-11	D38	1	4126
-12	D38	1	4135
-13	D38	1	4144
-14	D38	1	4154
-15	D38	1	4163
-16	D38	1	4172
-17	D38	1	4181
-18	D38	1	4190
-19	D38	1	4199
平均長		19	4120

種別	径	本数	L
WR 19-2- 1	D32	1	4036
- 2	D32	1	4045
- 3	D32	1	4054
- 4	D32	1	4063
- 5	D32	1	4072
- 6	D32	1	4081
- 7	D32	1	4090
- 8	D32	1	4099
- 9	D32	1	4108
-10	D32	1	4117
-11	D32	1	4126
-12	D32	1	4135
-13	D32	1	4144
-14	D32	1	4154
-15	D32	1	4163
-16	D32	1	4172
-17	D32	1	4181
-18	D32	1	4190
-19	D32	1	4199
平均長		19	4120

種別	径	本数	L
WR 14-2- 1	D38	1	4208
- 2	D38	1	4217
- 3	D38	1	4226
- 4	D38	1	4235
- 5	D38	1	4244
- 6	D38	1	4253
- 7	D38	1	4262
- 8	D38	1	4272
平均長		8	4240

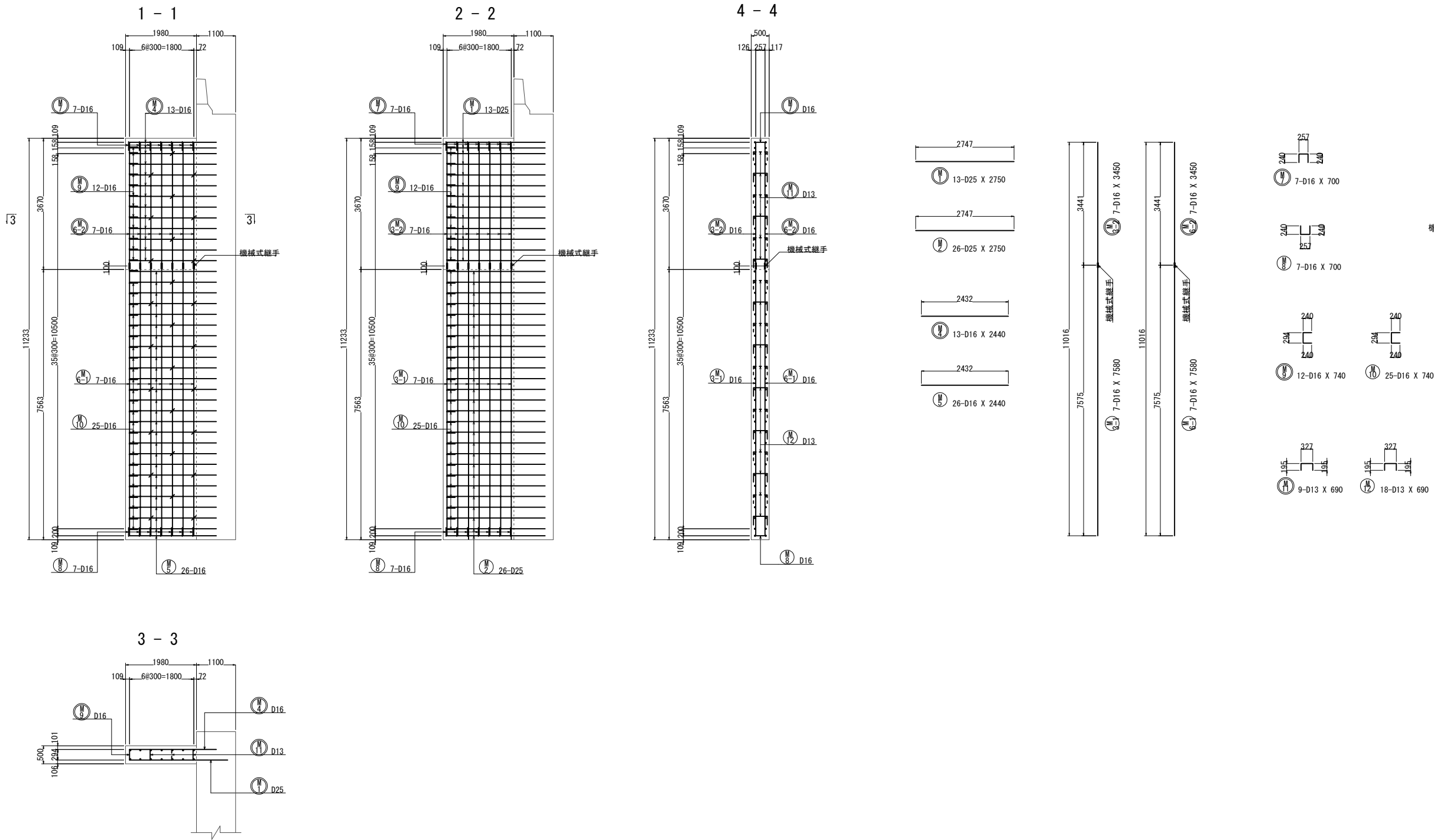
種別	径	本数	L
WR 20-2- 1	D32	1	4208
- 2	D32	1	4217
- 3	D32	1	4226
- 4	D32	1	4235
- 5	D32	1	4244
- 6	D32	1	4253
- 7	D32	1	4262
- 8	D32	1	4272
平均長		8	4240



注1) ウイングの鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。
注2) 〇 は上部工施工とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(6)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

＜妻壁配筋図＞

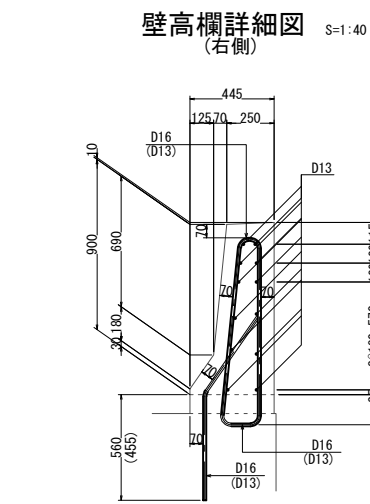
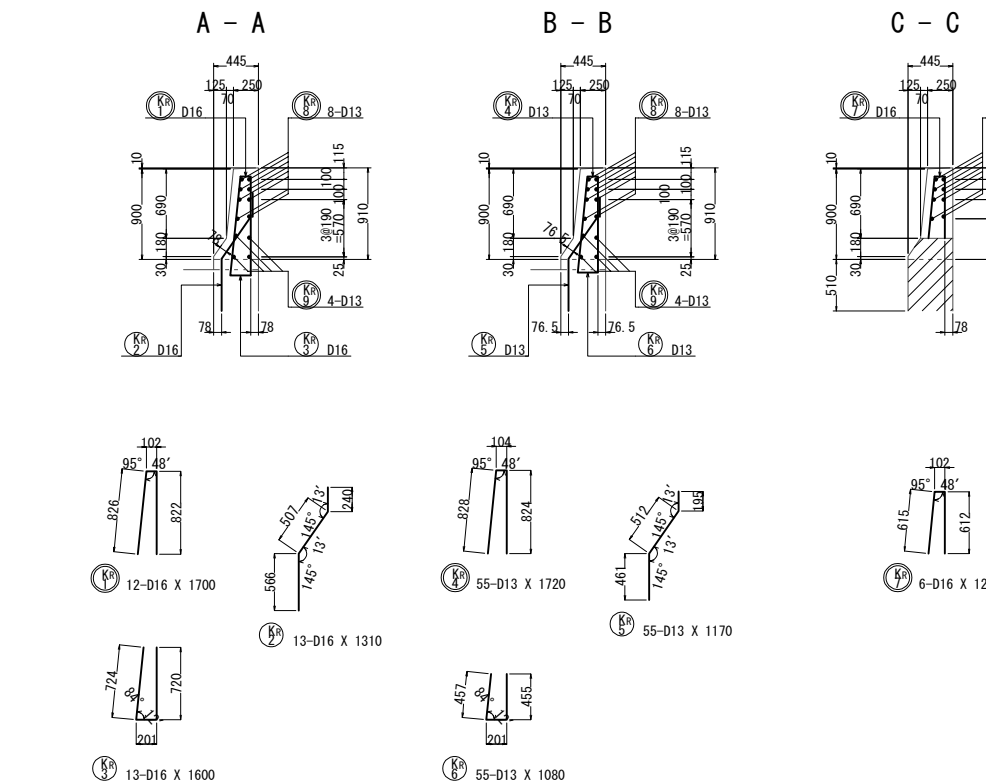
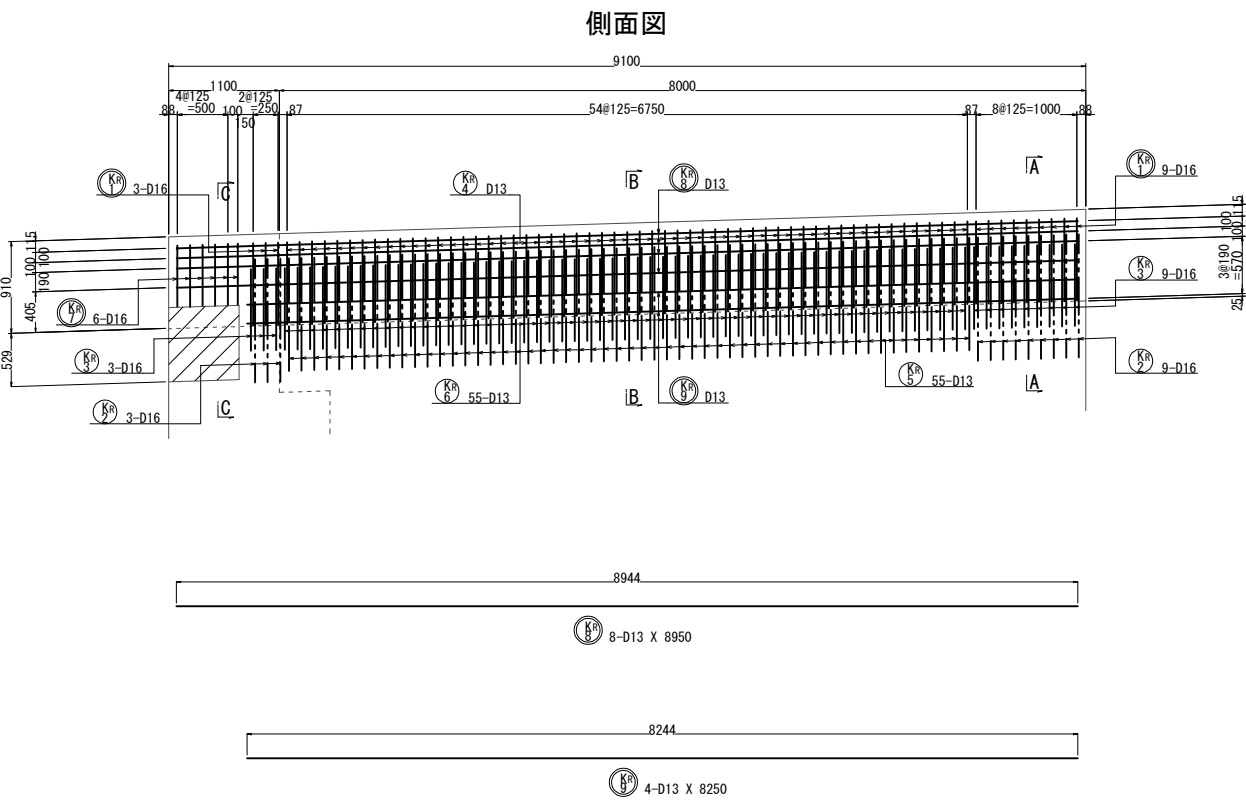
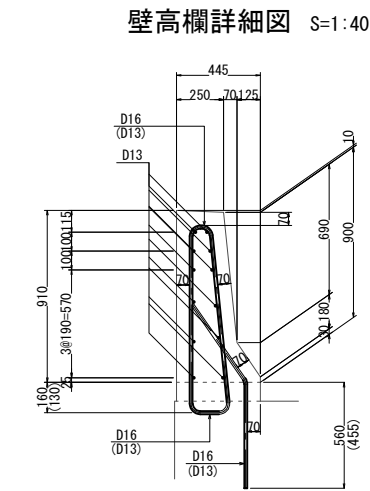
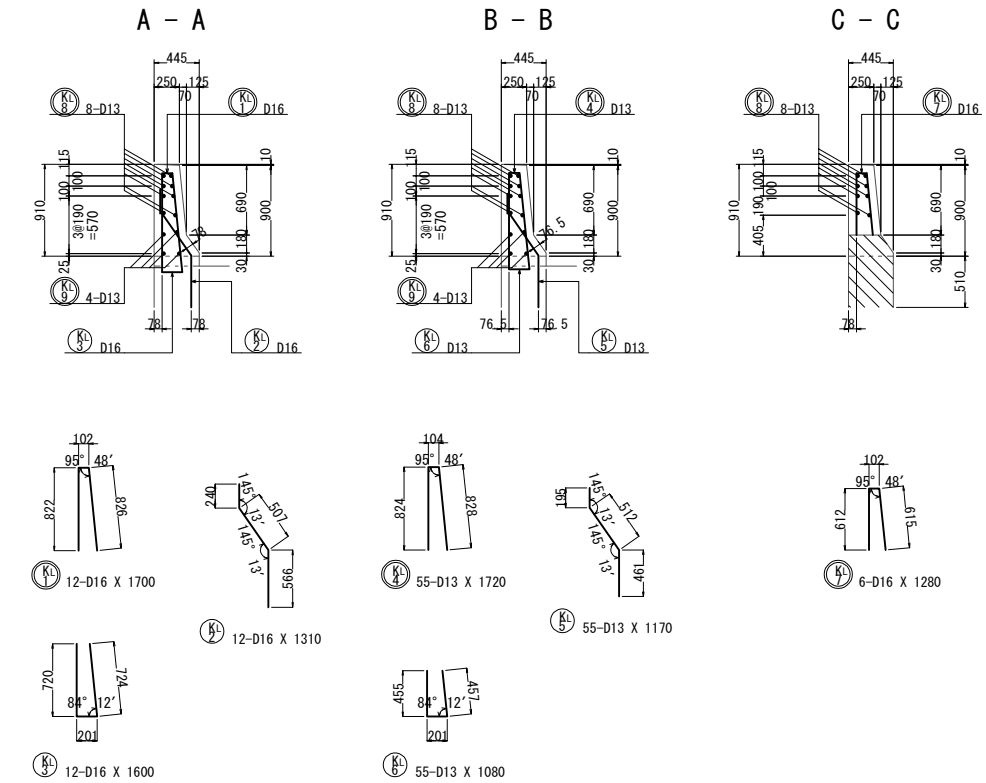
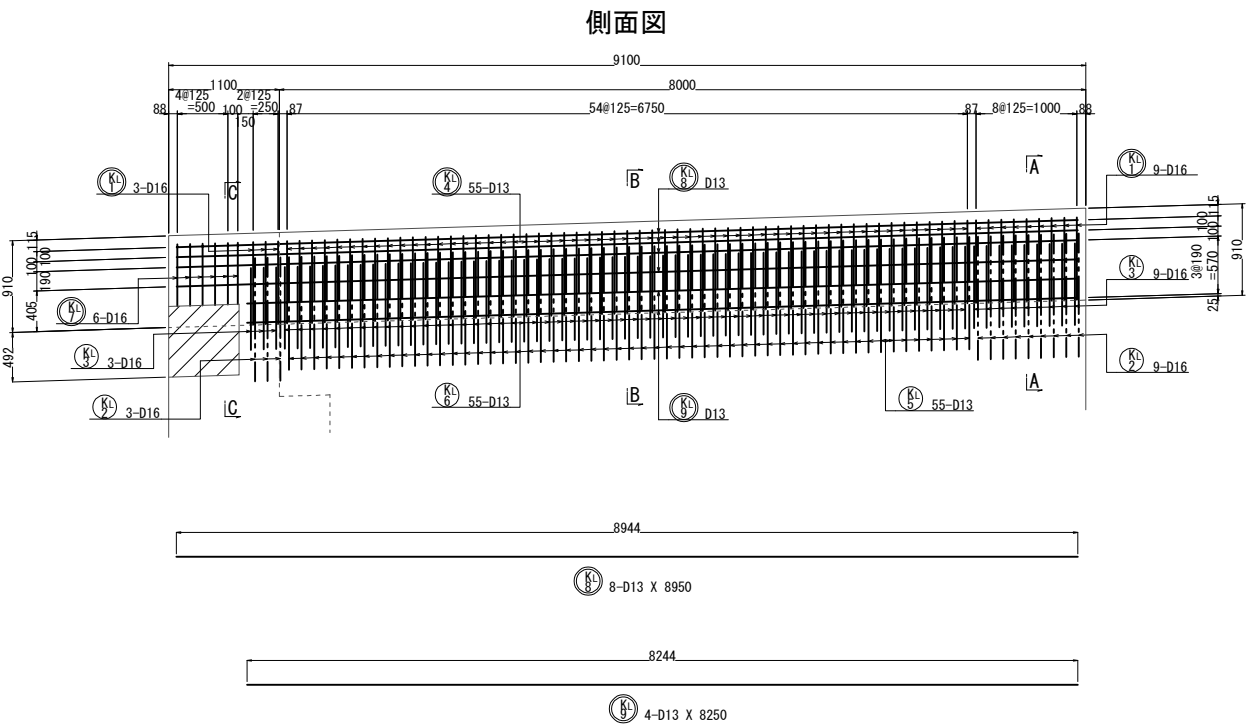


位置図

注1) 妻壁の鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。
注2) 〇 は上部工施工とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(7)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

〈妻壁配筋図〉



注1) 〇 は上部工施工とする。
注2) 壁高欄の鉄筋は、すべてエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋台配筋図(8)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

54 / 62

機械式鉄筋定着工法数量表(上部工施工)
[エポキシ被覆塗装鉄筋(SD345)]

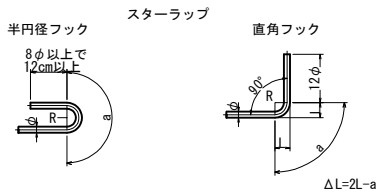
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
W ₁ ¹	D38	9390	13	8.95	84.0	1092	—
W ₂ ²	〃	8210	1	〃	73.5	74	—
W ₃ ³	〃	8210	2	〃	73.5	147	—
W ₄ ⁴	〃	7110	12	〃	63.6	763	—
W ₅ ⁵	〃	4420	18	〃	39.6	713	＼
W ₁₂₋₂ ⁶	〃	4120	19	〃	36.9	701	l(19) B(平均長)
W ₁₄₋₂ ⁷	〃	4240	8	〃	37.9	303	l(8) B (平均長)
W ₁₅ ⁸	D32	9310	13	6.23	58.0	754	—
W ₁₆ ⁹	〃	8210	1	〃	51.1	51	—
W ₁₇ ¹⁰	〃	8210	2	〃	51.1	102	—
W ₁₈₋₂ ¹¹	〃	4120	19	〃	25.7	488	l(19) B(平均長)
W ₂₀₋₂ ¹²	〃	4240	8	〃	26.4	211	l(8) B (平均長)
W ₂₁₋₂ ¹³	D16	4280	1	1.56	6.68	7	l(1) B
W ₂₃ ¹⁴	〃	1230	27	〃	1.92	52	□
W ₂₄ ¹⁵	〃	1300	14	〃	2.03	28	┘
W ₂₅ ¹⁶	〃	1300	1	〃	2.03	2	┘
W ₂₈ ¹⁷	D13	1260	39	0.995	1.25	49	□
W ₂₉ ¹⁸	〃	1290	6	〃	1.28	8	□
							5545kg
M ₁ ¹	D25	2750	13	3.98	10.9	142	—
M ₃₋₂ ²	D16	3450	7	1.56	5.38	38	l(7) B
M ₄ ³	〃	2440	13	〃	3.81	50	—
M ₆₋₂ ⁴	〃	3450	7	〃	5.38	38	l(7) B
M ₇ ⁵	〃	700	7	〃	1.09	8	□
M ₉ ⁶	〃	740	12	〃	1.15	14	□
M ₁₁ ⁷	D13	690	9	0.995	0.687	6	□
							296kg
K ₁ ¹	D16	1700	12	1.56	2.65	32	∥
K ₄ ²	D13	1720	55	0.995	1.71	94	∥
K ₇ ³	D16	1280	6	1.56	2.00	12	∥
K ₈ ⁴	D13	8950	8	0.995	8.91	71	—
K ₉ ⁵	〃	8250	4	〃	8.21	33	—
							242kg
K ₁ ¹	D16	1700	12	1.56	2.65	32	∥
K ₄ ²	D13	1720	55	0.995	1.71	94	∥
K ₇ ³	D16	1280	6	1.56	2.00	12	∥
K ₈ ⁴	D13	8950	8	0.995	8.91	71	—
K ₉ ⁵	〃	8250	4	〃	8.21	33	—
							242kg
			A	B	C	合計	
合計 D38			8961 kg	5588 kg (166)	—	14549 kg	
D32			1814 kg	1397 kg (54)	—	3211 kg	
D25			142 kg	—	—	142 kg	
D22			466 kg	—	768 kg [210]	1234 kg	
D19			22 kg	—	—	22 kg	
D16			684 kg	90 kg (16)	—	774 kg	
D13			576 kg	—	—	576 kg	
総質量			12665 kg	7075 kg (236)	768 kg [210]	20508 kg	

鉄筋径	箇 数				
	$0 < L \leq 1m$	$1m < L \leq 2m$	$2m < L \leq 3m$	$3m < L \leq 4m$	$4 < L \leq 5m$
D22	—	210	—	—	—
D19	—	—	—	—	—
D16	—	—	—	—	—
D13	—	—	—	—	—
小 計	—	210	—	—	—
合 計					210

機械式継手 箇所数

鉄筋径	箇所
D38	166
D32	54
D16	16
合 計	236

主 筋

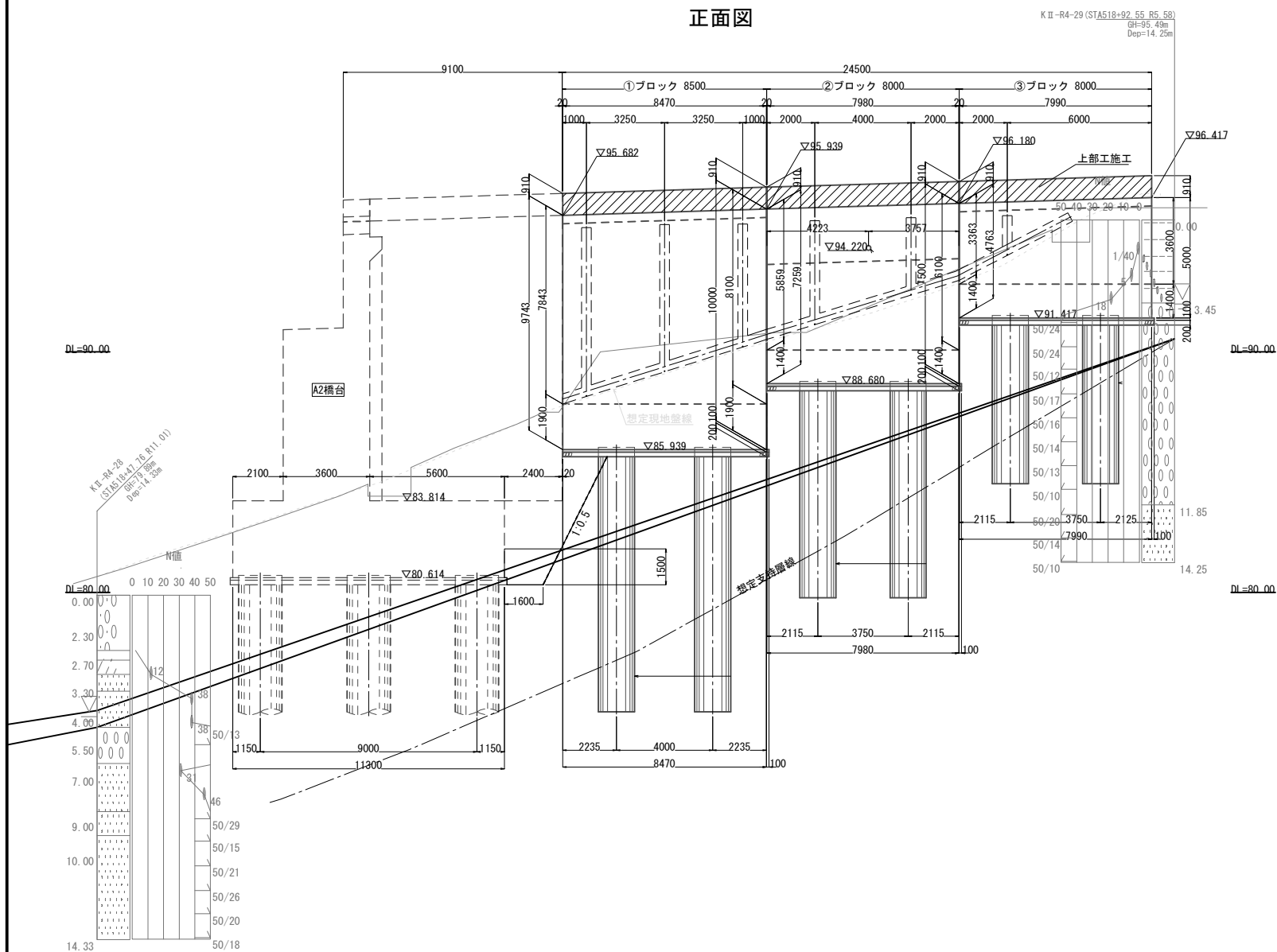


主 筋

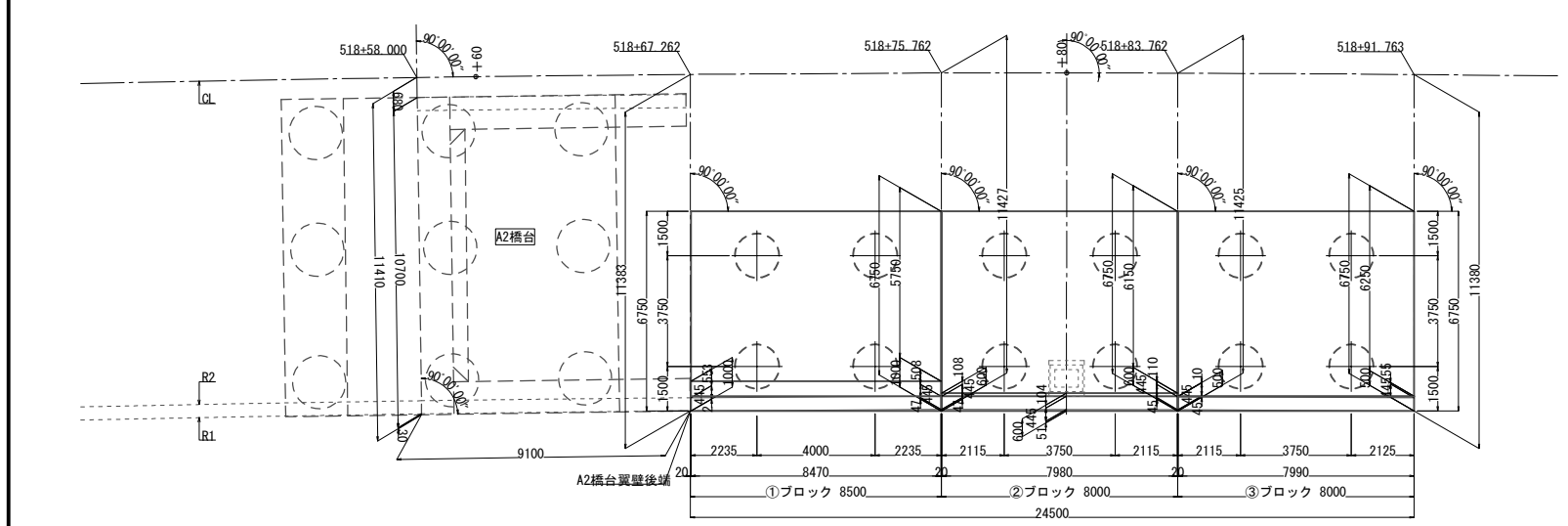
$\Delta L = 2L - a$

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 A2橋配筋図(9)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

正面図

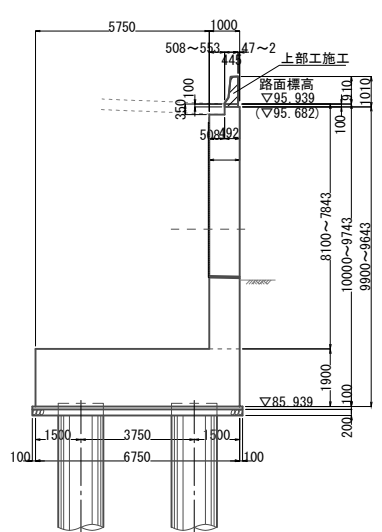


平面図

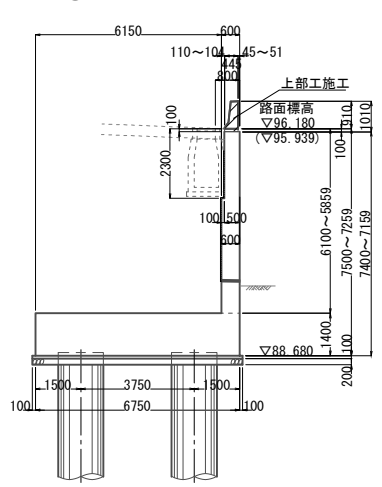


断面図

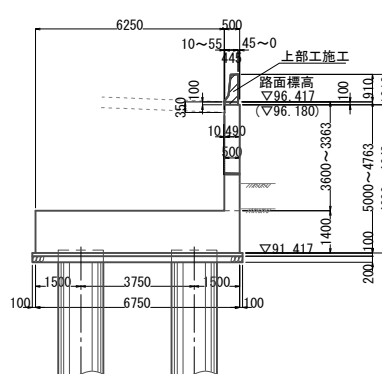
①ブロック



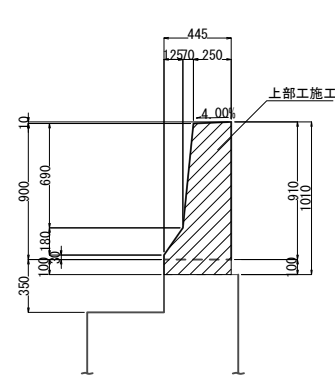
②ブロック



③ブロック



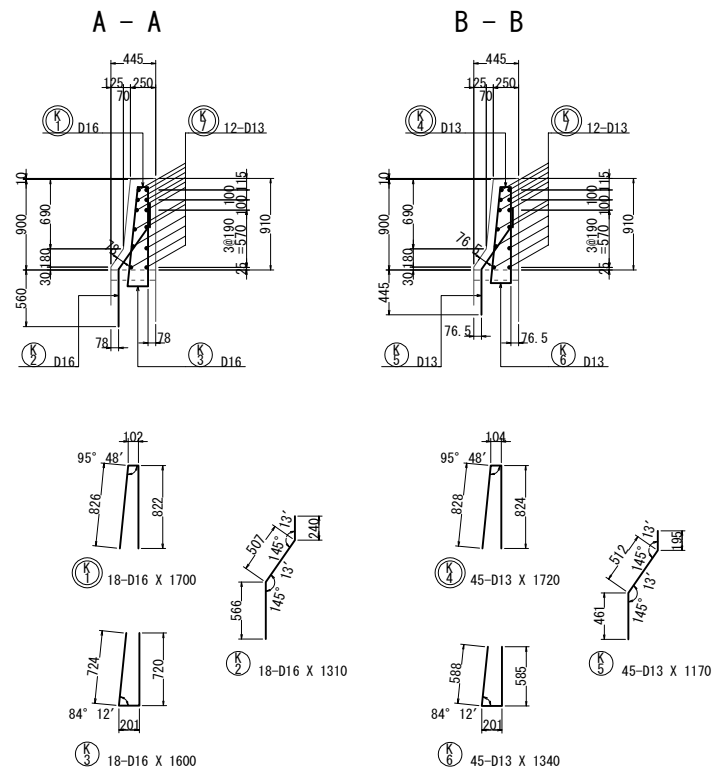
壁高欄詳細断面図 S=1:50



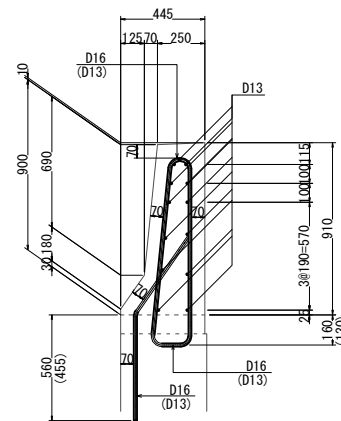
注1) 斜線は上部工施工とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 擁壁工構造一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

S=1:75



壁高欄詳細図 S=1:40



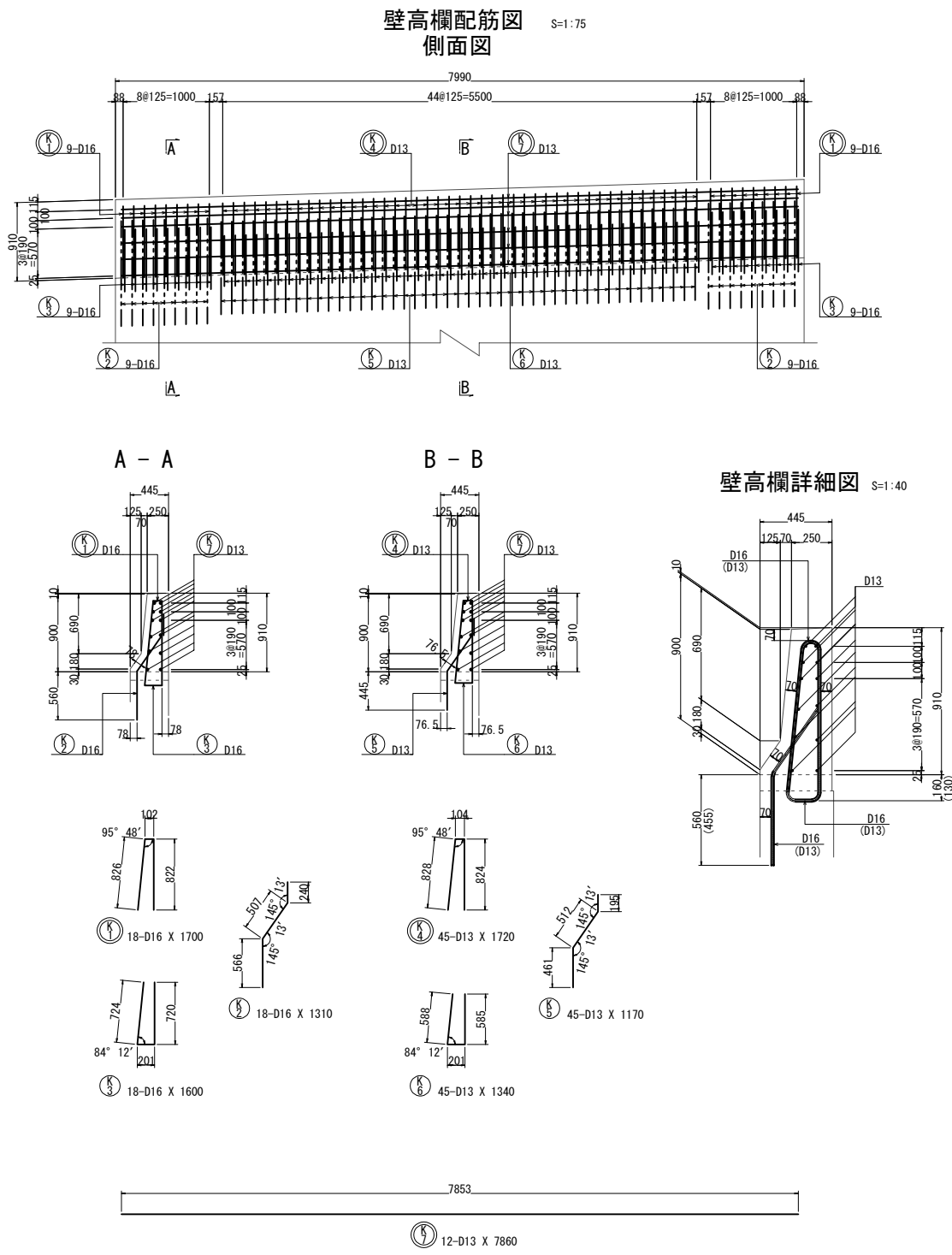
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
K 1	D16	1700	18	1.56	2.65	48	Ⅰ
K 4	D13	1720	45	0.995	1.71	77	Ⅰ
K 7	"	7850	12	"	7.81	94	——
219kg							
A				B	C		
D16				48 kg	-	-	48 kg
D13				171 kg	-	-	171 kg
総質量				219 kg			

主 筋		半半径フック 8φ以上で 12cm以上		スターラップ		直角フック					
						$\Delta L = 2L - a$					
主 筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
				a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	$\theta = 84^\circ$ 12' 0"		$\theta = 95^\circ$ 48' 0"							
		a	ΔL	a	ΔL						
	D13	65	21	105	24						
	D16	80	26	129	30						
ス タ ー ラ ッ プ	径	R=3.0φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$				
			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL			
	D13	39	92	96	82	53	61	17			
	D16	48	113	119	100	66	75	21			
	D19	57	134	141	119	78	89	25			
	D22	66	155	164	138	91	104	28			
	D25	75	177	185	157	103	118	32			

	コンクリート	鉄 筋
縦 壁	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	SD345
壁 高 欄	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD345

注3) は上部工施工とする。

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 ②ブロック擁壁工配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		



鉄筋表 (上部工)

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
K 1	D16	1700	18	1.56	2.65	48	Ⅱ
K 4	D13	1720	45	0.995	1.71	77	Ⅱ
K 7	〃	7860	12	〃	7.82	94	—
							219kg
							A B C
							D16 48 kg - - 48 kg
							D13 171 kg - - 171 kg
							総質量 219 kg 219 kg

鉄筋加工寸法表

主 筋									
半円径フック スターラップ 直角フック									
8φ以上で 12cm以上									
ΔL=2L-a									
主 筋	径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ = 45°		θ = 60°		θ = 90°	
				a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45
径									
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66
	D16	80	26	129	30				
ス ターラ ッ プ	径	R=3.0φ		θ = 45°		θ = 60°		θ = 90°	
				a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39		92	96	82	53	61	17
	D16	48		113	119	100	66	75	21
	D19	57		134	141	119	78	89	25
	D22	66		155	164	138	91	104	28
	D25	75		177	185	157	103	118	32

使用材料

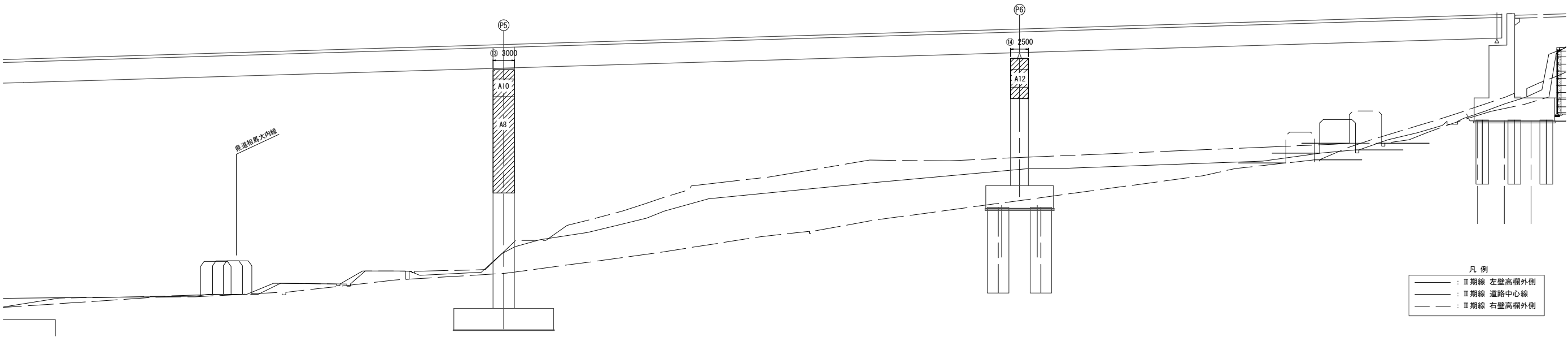
	コンクリート	鉄 筋
縦 壁	σ ck=30N/mm ²	SD345
フーチング	σ ck=24N/mm ²	SD345
壁 高 欄	σ ck=30N/mm ²	SD345

注1) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
①道路標示方書・同解説(H29.11 日本道路協会)
②機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注2) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり製品を指定するものではない。
注3) ○ は上部工施工とする。

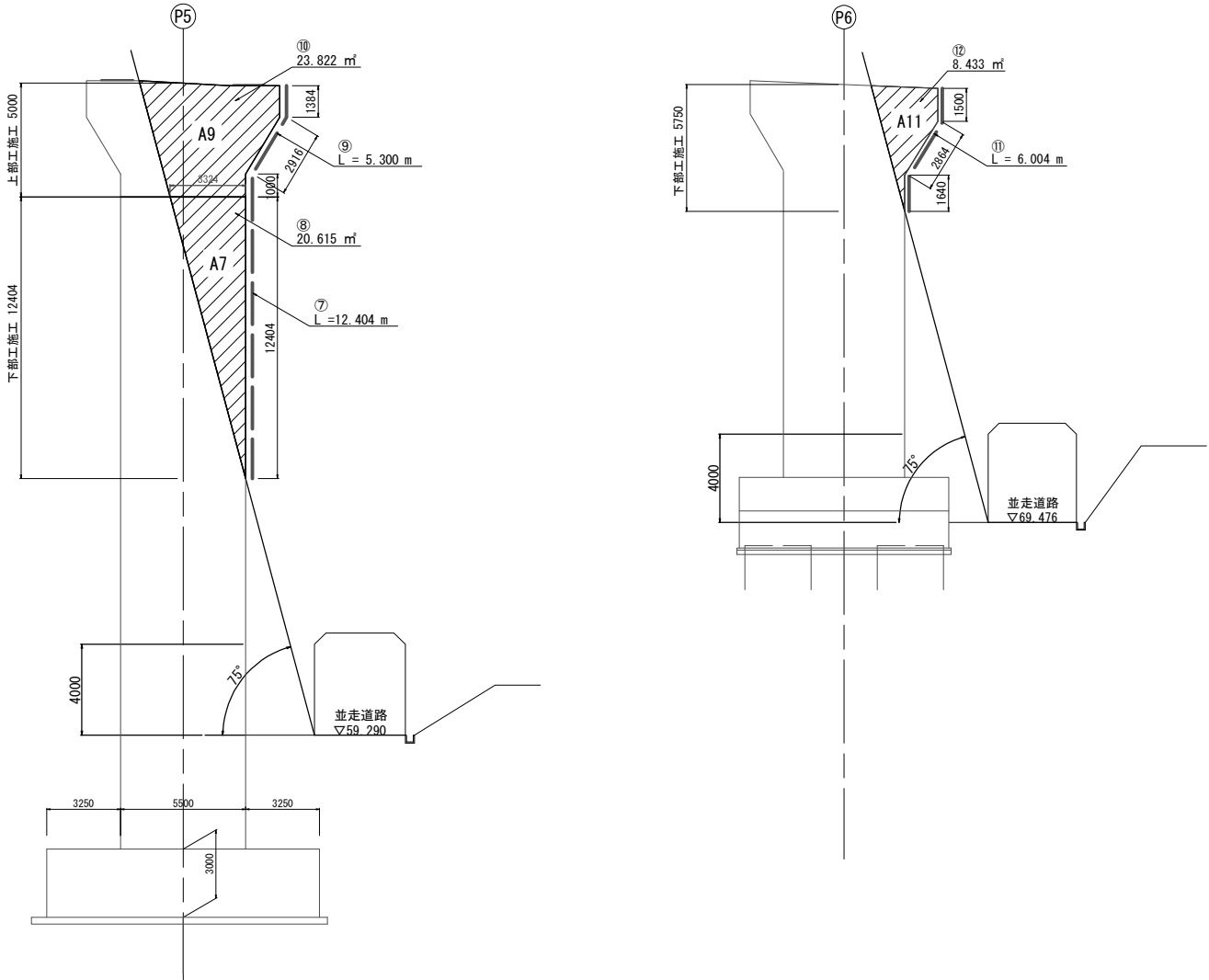
常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 ③ブロック擁壁工配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

大野台希望の橋 はく落防止対策工図

側 面 図 S=1:600



正 面 図 S=1:300




数 量 表 (他工事施工)

はく落防止対策工	単 位	計 算 式	数 量	摘 要
A7	m2	⑧ x 2	41.2	P5橋脚
A8	m2	⑦ x ⑬	37.2	
A11	m2	⑫ x 2	16.9	
A12	m2	⑪ x ⑭	15.0	P6橋脚
合計	m2		110.3	

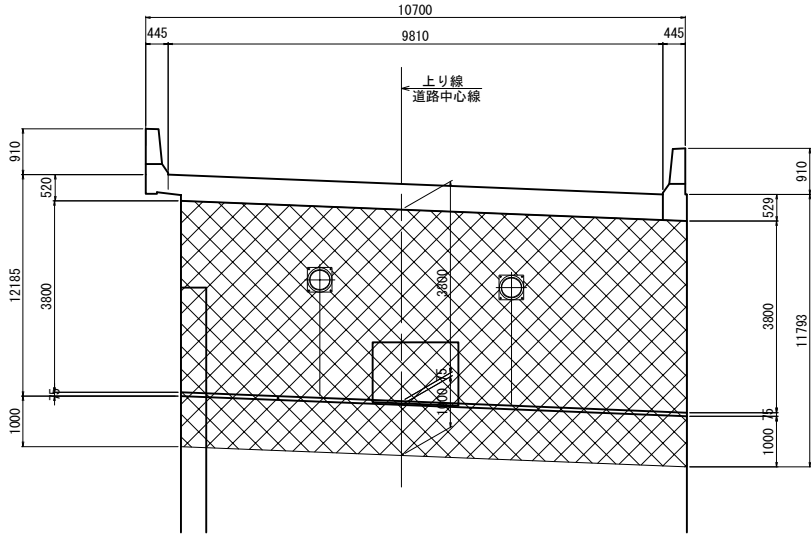
数 量 表 (上部工施工)

はく落防止対策工	単 位	計 算 式	数 量	摘 要
A9	m2	⑩ x 2	47.6	P5橋脚
A10	m2	⑨ x ⑬	15.9	
合計	m2		63.5	

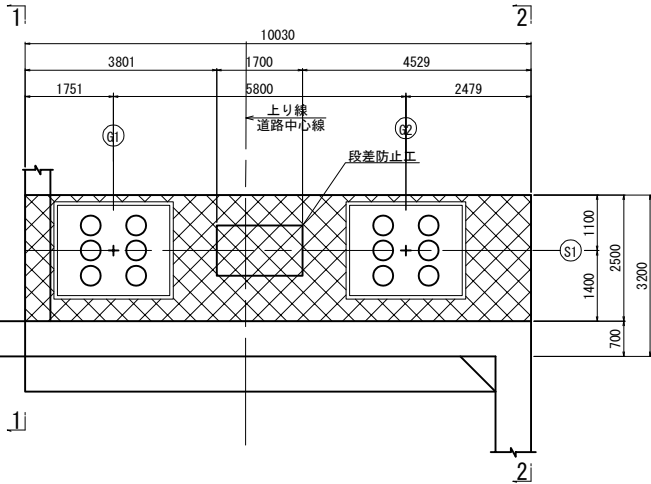
注)   は、はく落対策工を示す。

常磐自動車道 大野台希望の橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	大野台希望の橋 はく落防止対策工図		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工事事務所		

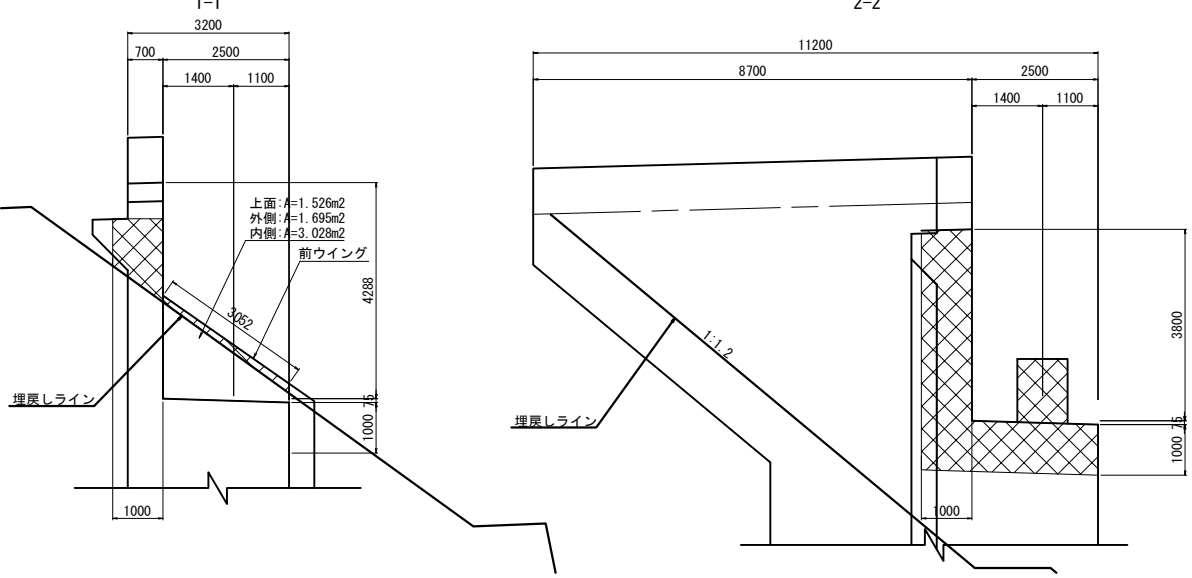
下部工側
正面図



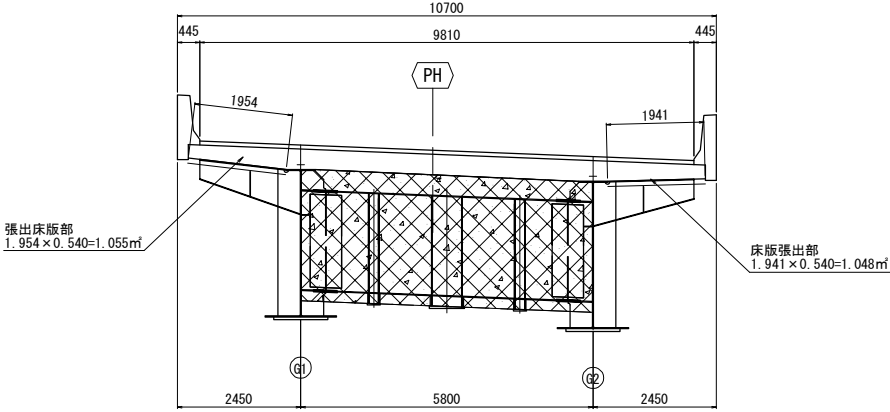
平面図



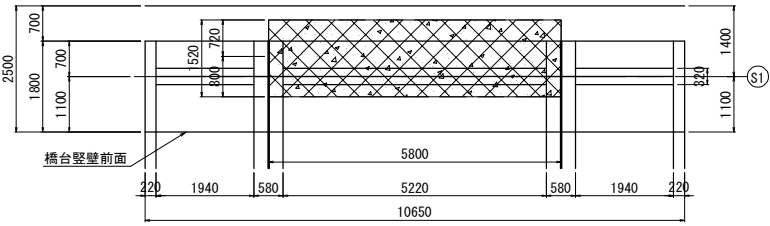
側面図



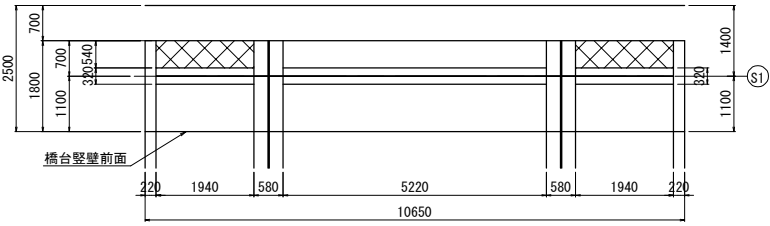
上部工側
正面図
S1



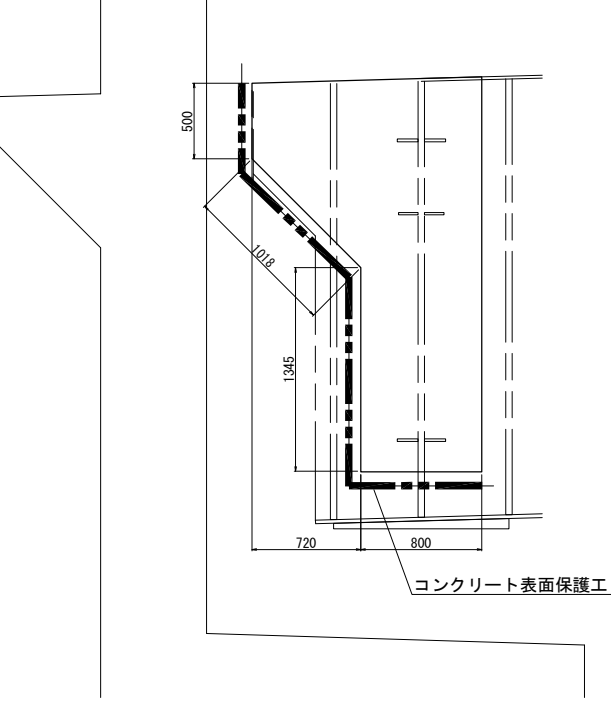
平面図
桁下面



床版下面



側面図 S=1:50

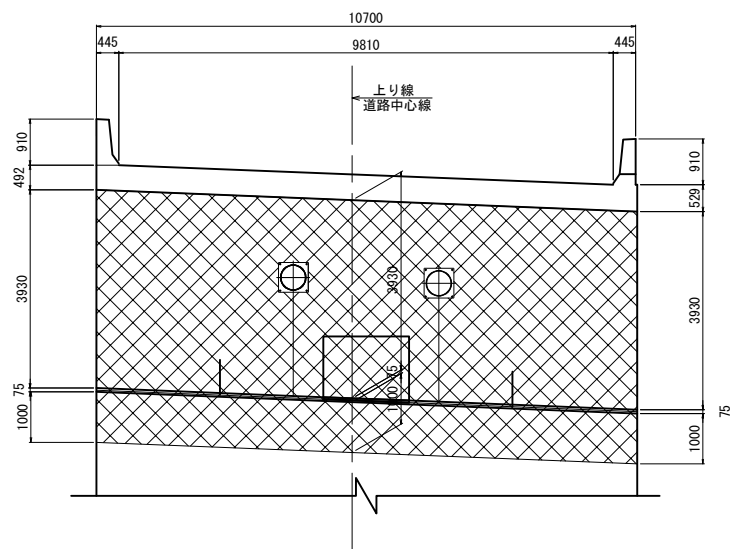


...コンクリート表面保護工
...巻立てコンクリート

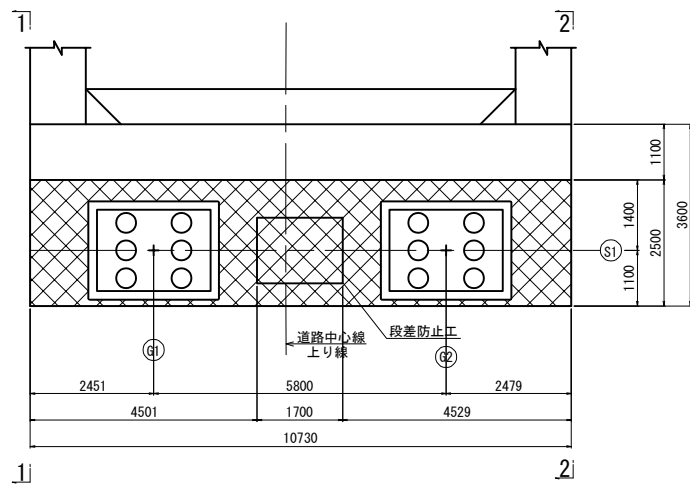
数量表				
箇所	単位	面積	摘要	
下部工数量	m ²	83.7		
上部工数量	m ²	23.3		
合計	m ²	107.0		

常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 コンクリート表面被覆工詳細図 (1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		

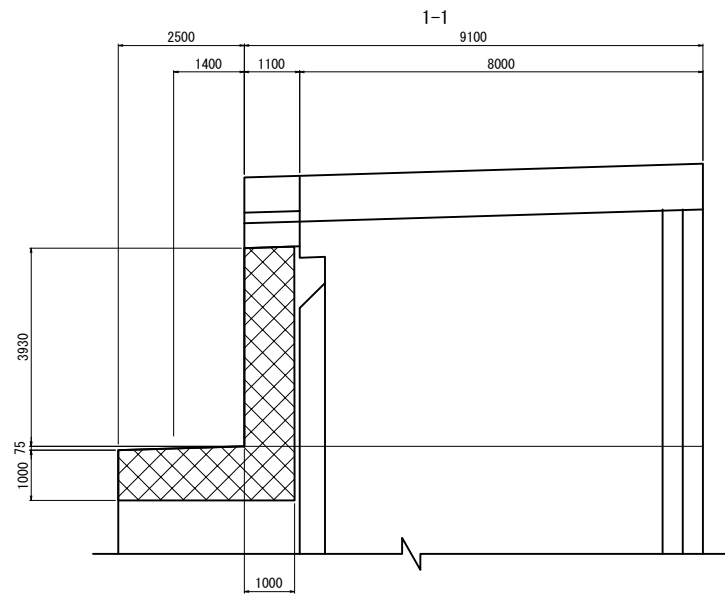
下部工側
正面図



平面図

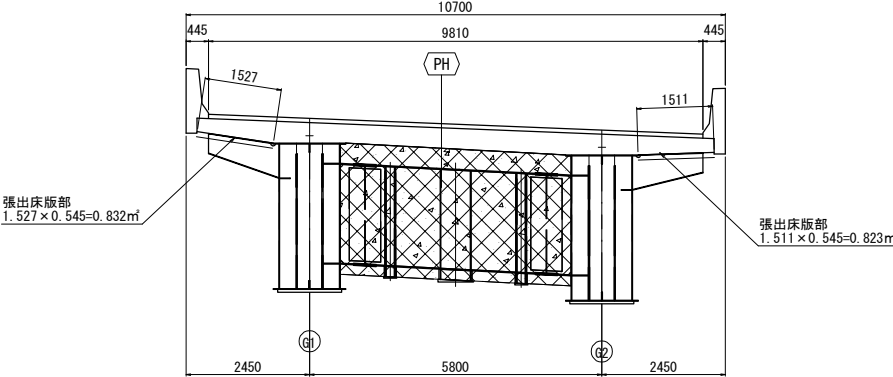


側面図

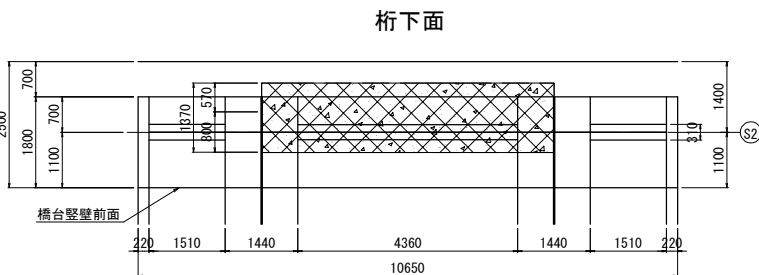


A2橋台

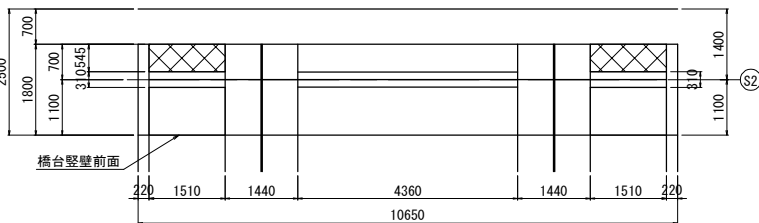
上部工側
正面図



平面図



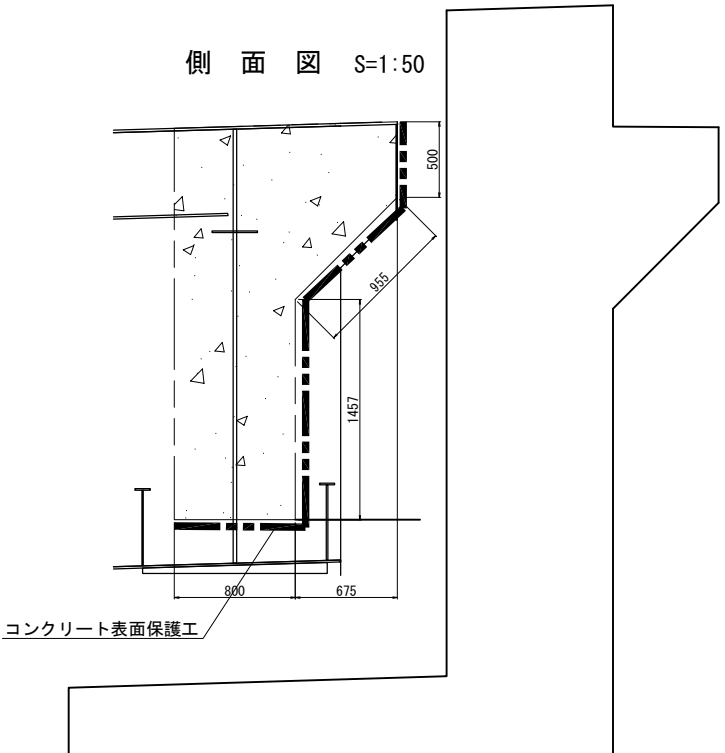
床版下面



...コンクリート表面保護工
...巻立てコンクリート

数量表			
箇所	単位	面積	摘要
下部工数量	m ²	90.6	
上部工数量	m ²	18.7	
合計	m ²	109.3	

側面図 S=1:50



常磐自動車道 大野台希望の橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	大野台希望の橋 コンクリート表面被覆工詳細図 (2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 いわき工務事務所		